

70-307



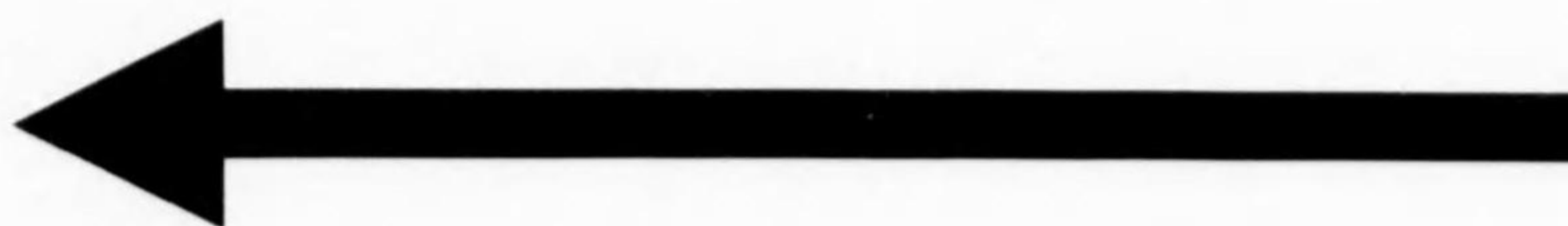
1200501284904

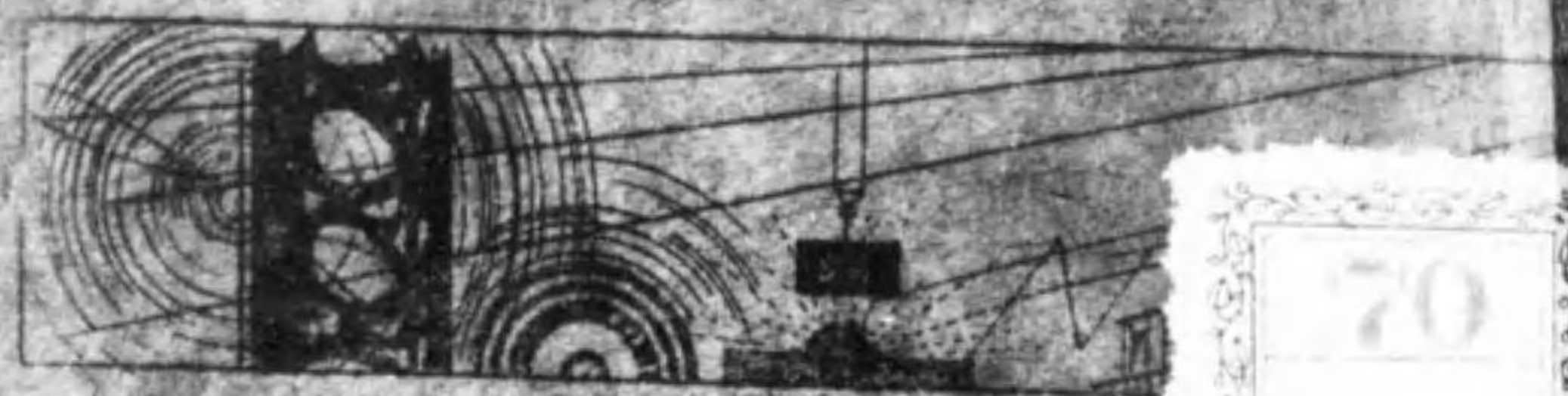
0

307



始





70  
307

り判早記

1939



會社早わかり

昭和十四年度版



例言

一、「會社早判り」は毎年一回新たに編纂し、前回は以て既に第二十四次に及びたるが、本書は其第二十五次の十四年度版なり。

一、本書は主として東京株式取引所に於て賣買取引せらるるもの、並に其の事業又は財産上の消長が各方面の利害に關聯する所多大なるべきものを選択し、之を採録したるものなり。

一、配列の順位は、東京株式取引所市場の長期建株を先にし、次に實物市場に於て其の株式賣買の顯著に行はるる諸會社を以てし、成るべく事業別により按配排列せり。

一、株式相場は十錢を單位とし、長期清算取引の賣買無きものに就ては實物取引値段、清算實物兩取引とも賣買行はれざりしものに就ては、單に市場の氣配を其儘採録することとせり。

一、書中株價は十錢を單位とし、資本金、拂込金、資産状態、決算等は千圓單位とせり。總投下資本は貸借對照表中の未拂込金を控除せる金額、株主資本は拂込金、諸積立金及後期繰越金を合計せるもの、利益率は拂込資本に對する利益金の割合を掲げたり。

一、巻尾の附録中公債相場は實物取引値段にして、經濟統計表は孰れも株式市場に關聯深きものを採録掲載、羅線表は株式並に經濟統計中變動の著しきものに就て一目瞭然たらしむる爲め特に選定作製せるものなり。

昭和十三年十二月

目次

紡績紡織	一一〇
織道電鐵	六一〇
運輸通信	四九三
海運	三〇一
瓦斯	五〇六
電燈電力	一〇六
生絲人絹	四一〇
毛紡麻紡	一〇一
紡織加工	一四一
木材製紙	四九一
パルプ	四九一
造船船渠	四一三
石炭石油	二九六
産金産銅	一五二
輕金屬	一七二
鐵鋼	三二一
機械工作	三二一
製造工業	三二一

電氣工業	三〇一
皮革	七二
製糖	二二九
製粉製菓	七四
麥酒食料品	三三
漁業	七二
油脂工業	六九
肥料	六九
曹達工業	七二
染料塗料	三二
化學工業	五七
窯業	七二
護謄煙草	六九
拓殖興業	四一
土地建物	四一
商業倉庫	四一
百貨店商事	八〇
演藝	七九
證券代行	三九
取引所	一七
銀行	一七
保險信託	一七

索引

愛知農工銀行	三六
愛宕山鐵道	三五
愛知トマト	三五
尼崎製鋼所	三五
朝日製糖工業	三五
朝日製糖	三五
吾妻製鋼所	二九
鞍山製糖	二九
安東取引所	二九
油島染色製糖	二九
天橋立製糖鐵道	二九
安立電氣	二九
天津新田養魚	二九
麻布銀行	二九
安治川土地	二九
廣別製糖	二九
池田製糖	二九
石川島造船	二九
石井造船所	二九
石井製糖	二九
市岡土地	三〇
磐城炭礦	三〇
磐城セメント	三〇
入山探炭	三〇
伊郎電氣鐵道	三〇
伊郎電氣	三〇
伊勢丹	三〇
伊丹製糖	三〇
伊豆相互製糖銀行	三〇
伊東水力電氣	三〇
伊東瓦斯	三〇
石狩炭礦	三〇
揖斐川電氣	三〇
出雲電氣鐵道	三〇
板谷生命保險	三〇
膽振製糖鐵道	三〇
山梨製糖	三〇
茨城瓦斯	三〇
井笠製糖	三〇
稻刈製糖	三〇
今津發電	三〇

一畑電氣鐵道... 一六五

【ウ】

浦賀船渠... 一四  
宇治川電氣... 一五  
宇部セメント... 一四  
宇部窒素工業... 一六  
宇野鐵工所... 一五  
内海紡績... 一四

【エ・エ】

鹽水港製糖... 一三  
瀧州鐵道... 一六  
瀧州電氣鐵道... 一五  
荏原製作所... 一四  
江ノ島電氣... 一五  
越前電氣... 一六

【オ・ヲ】

沖繩製糖... 一四

神電氣... 一六

【カ】

小倉製鋼所... 一六  
大阪堂島米穀... 一六  
大阪株式取引所... 一六  
大阪商船... 一六  
青梅電氣鐵道... 一六  
大阪鐵道... 一六  
大阪電氣鐵道... 一六  
大阪乘合自動車... 一六  
大阪瓦斯... 一六  
大阪製鐵造機... 一六  
大阪機械製作所... 一六  
大阪織物... 一六  
大阪毛織... 一六  
大阪曹達... 一六  
大阪窯業セメント... 一六  
大阪三品取引所... 一六  
大阪海上火災保險... 一六  
大阪アルカリ肥料... 一六  
大阪商事... 一六  
大阪土地建物... 一六

【キ】

大宮鐵業... 一六  
太田鐵工所... 一六  
大畑伸銅... 一六  
大野化學機械... 一六  
男鹿鋼山... 一六  
岡崎瓦斯... 一六  
近江帆布... 一六  
オリエンタル寫真... 一六  
織田信託... 一六  
沖電氣... 一六  
鳴鶴江製紙... 一六

【ク】

大宮鐵業... 一六  
太田鐵工所... 一六  
大畑伸銅... 一六  
大野化學機械... 一六  
男鹿鋼山... 一六  
岡崎瓦斯... 一六  
近江帆布... 一六  
オリエンタル寫真... 一六  
織田信託... 一六  
沖電氣... 一六  
鳴鶴江製紙... 一六

大阪港土地... 一六  
大阪製鐵... 一六  
大阪電機工業所... 一六  
大阪貯蓄銀行... 一六  
大阪製煉... 一六  
王子電氣鐵道... 一六  
王子製紙... 一六  
小田原急行鐵道... 一六  
小倉鐵道... 一六  
近江鐵道... 一六  
岡本工業... 一六  
岡山電氣鐵道... 一六  
岡山製紙... 一六  
岡山米取引所... 一六  
大隈鐵工所... 一六  
小野田セメント... 一六  
大井川電力... 一六  
大井川鐵道... 一六  
大多喜天然瓦斯... 一六  
大宮瓦斯... 一六  
大倉火災海上保險... 一六  
大倉洋紙店... 一六

關西製鋼... 一六  
關西不動產... 一六  
川崎造船所... 一六  
川崎汽船... 一六  
川崎信託... 一六  
川南工業... 一六  
茅沼炭礦... 一六  
樺太製糖... 一六  
柏原洋紙店... 一六  
狩野川電力... 一六  
神奈川農工銀行... 一六  
神戸有馬電氣... 一六  
神戸島鐵業... 一六  
金萬證券... 一六  
金澤電氣鐵道... 一六  
金澤米穀取引所... 一六  
華日興業... 一六  
關西製糖... 一六  
加越鐵道... 一六  
關西ベイント... 一六

關西製鋼... 一六  
關西不動產... 一六  
川崎造船所... 一六  
川崎汽船... 一六  
川崎信託... 一六  
川南工業... 一六  
茅沼炭礦... 一六  
樺太製糖... 一六  
柏原洋紙店... 一六  
狩野川電力... 一六  
神奈川農工銀行... 一六  
神戸有馬電氣... 一六  
神戸島鐵業... 一六  
金萬證券... 一六  
金澤電氣鐵道... 一六  
金澤米穀取引所... 一六  
華日興業... 一六  
關西製糖... 一六  
加越鐵道... 一六  
關西ベイント... 一六

錦華毛織... 一六  
北極太石油... 一六  
北極大鐵業... 一六  
北日本汽船... 一六  
北惠那鐵道... 一六  
北支那開發... 一六  
協榮生命再保險... 一六  
共同火災保險... 一六  
共和信託... 一六  
共和レザー... 一六  
共立モスリン... 一六  
鬼怒川水力電氣... 一六  
九州炭礦汽船... 一六  
九州水力電氣... 一六  
九州電氣鐵道... 一六  
九州送電... 一六  
九州曹達... 一六  
九州共同火力發電... 一六  
近海郵船... 一六  
麒麟麥酒... 一六  
京都瓦斯... 一六  
京都電燈... 一六

京都取引所... 一六

【ケ】

京都織物... 一六  
木曾川電力... 一六  
木津川土地運河... 一六  
木曾發電... 一六  
汽車製造... 一六  
岐阜セメント... 一六  
岐阜貯蓄銀行... 一六  
菊池電氣鐵道... 一六

【ク】

倉敷絹織... 一六  
倉敷紡績... 一六  
群馬水電... 一六  
郡是製絲... 一六  
黒部川電力... 一六  
熊本電氣... 一六  
熊本米穀取引所... 一六  
栗本鐵工所... 一六  
栗山電燈... 一六  
球磨川電氣... 一六  
草津電氣鐵道... 一六

金剛山電氣鐵道... 一六

【セ】

京濱電氣鐵道... 一六  
京成電氣鐵道... 一六  
京城電氣... 一六  
京濱電力... 一六  
京王電氣鐵道... 一六  
京濱地下鐵道... 一六  
京阪電氣鐵道... 一六  
京濱コークス... 一六  
峽西電力... 一六  
蕨南電軌鐵道... 一六

【エ】

神戸製鋼所... 一六  
神戸海上火災... 一六  
神戸瓦斯... 一六  
神戸取引所... 一六  
神戸電機製作所... 一六  
神戸有馬電氣... 一六  
神戸生絲... 一六

高野山電氣鐵道... 一六

【サ】

高知鐵道... 一六  
國際電氣通信... 一六  
國際運輸... 一六  
國際汽船... 一六  
國際信託... 一六  
國華鐵兵... 一六  
國光紡績... 一六  
小糸製作所... 一六  
小松製作所... 一六  
小穴製作所... 一六  
小泉ベイント... 一六  
藤織工業... 一六  
藤重工業... 一六  
高速機關工業... 一六  
甲府電力... 一六  
合成工業... 一六  
合同酒精... 一六  
江商... 一六  
江若鐵道... 一六

【シ】

幸崎船渠... 一六  
鴻池信託... 一六  
相模鐵道... 一六  
三和銀行... 一六  
三興商會... 一六  
三光紡績... 一六  
三共株式會社... 一六  
三信鐵道... 一六  
三星理化學工業... 一六  
參宮急行電鐵... 一六  
山陽中央水電... 一六  
山陽皮革... 一六  
山陽電氣鐵道... 一六  
山陽機械製作所... 一六  
櫻田酒... 一六  
佐野紡績... 一六  
佐久間工業... 一六  
幸崎船渠... 一六  
酒田米穀取引所... 一六

昭和銀行... 一六

【ス】

昭和銀行... 一六  
昭和礦業... 一六  
昭和電力... 一六  
昭和和人絹... 一六  
昭和毛絲紡績... 一六  
昭和製糖... 一六  
昭和肥料... 一六  
昭和産業... 一六  
昭和富貴工業... 一六  
昭和石炭... 一六  
昭和謙讓... 一六  
昭和セメント... 一六  
昭和曹達... 一六  
昭和飛行機工業... 一六  
品川白煉瓦... 一六  
松竹... 一六  
靜岡電氣鐵道... 一六  
靜岡瓦斯... 一六  
十五銀行... 一六  
仁壽生命保險... 一六

【テ】

湘南電氣鐵道... 一六  
神中鐵道... 一六  
神都電氣興業... 一六  
常陸鐵道... 一六  
新望鐵山... 一六  
新興人絹... 一六  
新興キネマ... 一六  
新京取引所信託... 一六  
順安砂金... 一六  
上毛電力... 一六  
常盤合同炭礦... 一六  
四國水力電氣... 一六  
庄川水力電氣... 一六  
信州電氣... 一六  
信貴生駒電鐵... 一六  
信貴山急行電鐵... 一六  
篠原鐵道... 一六  
芝浦製作所... 一六  
白木屋... 一六  
神樂生絲... 一六  
島津製作所... 一六  
島原鐵道... 一六



東亞糖草	一六	東海糖業	三三	名古屋銀行	二七	內外紡績	一八	日本通運	三三	日本光機工業	一八
東亞興業	一三	東海鉛管	二六	名古屋鐵道	二七	內外編物	二七	日本電氣工業	六	日本精工	一九
東亞金屬工業	一〇	東海電線製造	二七	名古屋米穀	二七	奈良電氣鐵道	一八	日本製鐵	三	日本特殊鋼管	一六
東亞セメント	二五	東海セメント	二五	名古屋製陶	二四	浪速瓦斯	二	日本製糖	三	日本製鋼所	二〇
東亞製糖	一八	東海毛織紡績	二八	名栗水電	二七	中山製鋼所	一七	日本窒素肥料	六	日本車輛製造	一六
東亞生命保險	一四	東海製菓	二六	南海鐵道	四〇	永田精糖	二五	日本電力	三	日本光學工業	一八
常盤生命保險	二二	東海紡績	二六	南海化學工業	二四	那須アルミ	二四	日本不動產	三	日本ビスコンリン	一八
豐川鐵道	二二	東華紡績	二六	南武鐵道	二四	中支那振興	二九	日本興業銀行	三	グ	二〇
豐田自動織機	一八〇	東北礦山	二六	南洋拓殖	二五	日魯漁業	三三	日本海電氣	三	日本ステンレス	二六
豐田式織機	一八〇	東北電燈	二六	南洋興發	二五	日清紡績	二	日本銀行	三	日本ダイヤル工業	一五
豐田紡績	一五	東北興業	二五	南洋貿易	二五	日清生命保險	二	日本皮革	七	日本コンクリート	一八
豐國火災保險	二九	東神火災保險	二六	南洋護謨	二五	日清製粉	三	日本製粉	三	ポール	一八
豐橋電軌鐵道	二五	東硫化學工業	二六	南洋護謨拓殖	二五	日清汽船	三	日本製糖銀行	三	日本エタニツトバ	一八
豐橋瓦斯	二七	特殊輕合金	二八	南洋海運	二九	日清汽船	三	日本信託銀行	三	イブ	一九
土肥金山	一三	道南電氣	二六	南國產業	二四	日清製油	二七	日本生命保險	三	日本カーボン	一六
土佐電氣	八九	鳥取電燈	二六	南滿倉庫	二六	日東製粉	九	日本火災保險	三	日本増殖	一〇
土佐セメント	二四	富山米穀取引所	三〇	長野電氣	二六	日東製粉	九	日本共立火災	三	日本棉花	一〇
富橋金山	一五	戸谷物産	二七	長崎電氣軌道	二六	日本製粉	九	日本油脂	六	日本鐵工所	一九
特殊製鋼	一五	名古屋株式取引所	六	長崎株式取引所	二七	日本石油	六	日本金礦	二	日本毛織	一三
德山鐵板	一八〇	七尾セメント	二	長岡米穀株式	二〇	日本セメント	六	日本水電	一	日本人造羊毛	一〇
德山曹達	三二			南鮮合同電氣	二五	日本郵船	三			日本レヨン	一七
雙島紡績	二六			內外綿	一					日本紙業	一八

【十】

【三】

【二】

【八】

【七】

日本編織	一五〇	日本教育生命	二九	日本電線	一八	二本松電氣	二六	博多株式取引所	二五	富士瓦斯紡績	一
日本製鍊	二〇	日本簡易火災	二〇	日本配合飼料	二七	日本郵船	三	博進社	二	古河電氣工業	一
日本理化學工業	二〇	日本エボナイト	二四	日本化學工業	二〇	日本電氣	六	瀧名紡績	二	富士身延鐵道	一〇
日本醋酸製造	二〇	日本活動寫真	二二	日本電氣工業	六	熱帶産業	共	瀧松瓦斯	二	富士山麓電鐵	一〇
日本染料製造	二〇	日本電波機械	二二	日產火災海上保險	二〇	【又】		瀧松貯蓄銀行	二	藤永田造船所	一〇
日本硫黃	二〇	日本晝夜銀行	二二	日米礦油	二九	【永】		服部商店	二	富士電機製造	一〇
日本電池	二〇	日本貯蓄銀行	二二	日華生命保險	二二	野村信託	二六	播磨造船所	二	富士電力	一〇
日本板硝子	二〇	日本共立生命	二二	日華紡績	二二	野村銀行	二六	箱根土地	二	富國工業	一〇
日本産業護謨	二二	日本倉庫	二二	日ソ石油	二二	野村生命保險	二六	原町紡績	二	富士生命保險	一〇
日本アルミニウム	二二	日本フェルト	二二	日支炭礦汽船	二二	野村證券	二六	日立製作所	二	富國火災海上	一〇
日本ニッケル	二二	日本フエルト工業	二二	新潟鐵工所	二二	野田商議銀行	二七	日立電力	二	富士寫眞フィルム	一〇
日本製紙	一九	日本建築紙工	二二	新潟電力	二二	野澤屋	二七	日出紡績	二	福壽紡績	一〇
日本機器	一九	日本高級塗料	二二	新潟硫酸	二二	野田商議銀行	二七	日之出汽船	二	福壽生命保險	一〇
日本化成工	一九	日本耐火防腐	二二	新潟瓦斯	二二	野田商議銀行	二七	日高紡績	二	福壽生命保險	一〇
日本化工	一九	日本鋼材	二二	日滿紡績	二二	野田商議銀行	二七	廣島電氣	二	福壽火災	一〇
日本鉛礦	一九	日本亞鉛鐵鋼業	二二	日滿アルミニウム	二二	野田商議銀行	二七	廣島株式取引所	二	福壽火災	一〇
日本水産	一九	日本鑄鋼	二二	日滿亞麻紡績	二二	野田商議銀行	二七	廣島土地建物	二	福壽火災	一〇
日本絹絲紡績	一九	日本砂鐵工業	二二	日滿製粉	二二	野田商議銀行	二七	廣島土地建物	二	福壽火災	一〇
日本絹織	一九	日本煉瓦製造	二二	日滿倉庫	二二	野田商議銀行	二七	廣島土地建物	二	福壽火災	一〇
日本微兵保險	一九	日本陶管	二二	日東礦業	二二	野田商議銀行	二七	廣島土地建物	二	福壽火災	一〇
日本團體生命	一九	日本補道	二二	日興證券	二二	野田商議銀行	二七	廣島土地建物	二	福壽火災	一〇

**富士木材**.....二二  
**笛吹水電**.....二六  
**釜山水電**.....二五  
**武州銀行**.....二六  
**不動貯金銀行**.....二六  
**武州瓦斯**.....二七  
**福助足袋**.....二八  
**不二越鋼材工業**.....一九  
**別府大分電鐵**.....二六  
**碧海電鐵**.....二五

**北越水力電氣**.....一七  
**北越製紙**.....一七  
**北鮮製紙化學工業**.....一七  
**北勢電鐵**.....二五  
**鳳鳴寺鐵道**.....二六  
**北滿製糖**.....二六  
**鳳泉無煙炭**.....二四  
**保土谷曹達**.....二六  
**豐國セメント**.....二七  
**ボルネオ護謨**.....二五  
**奉天製業**.....二五  
**星製業**.....二五

**滿洲煙草**.....二五  
**滿蒙毛織**.....二五  
**滿洲皮革**.....二八  
**滿蒙殖産**.....二七  
**滿洲銅鉛鑛業**.....二五  
**滿洲ベイント**.....二六  
**松屋**.....二八  
**松山五十二銀行**.....二六  
**松木米穀肥料**.....二七  
**丸ノ内ホテル**.....二六  
**馬來護謨公司**.....二五  
**萬珠鑛業**.....二五  
**丸善石油**.....二六

**三菱海上火災保險**.....二六  
**南滿洲鐵道**.....二六  
**南滿洲瓦斯**.....二五  
**三井鑛山**.....二二  
**三井物産**.....二五  
**三井越**.....二八  
**三井銀行**.....二五  
**三井生命保險**.....二六  
**三井信託**.....二五  
**宮田製糖**.....二九  
**宮田製作所**.....二五  
**三河セメント**.....二五  
**宮城電氣鐵道**.....二五  
**湊鐵道**.....二五  
**御嶽登山鐵道**.....二五  
**三島製紙**.....二九  
**三ツ澤鑛山**.....二九  
**ミヨシ化學興業**.....二九  
**三星理化工業**.....二九  
**三菱倉庫**.....二六

**武州瓦斯**.....二六  
**明治製糖**.....二二  
**明治製菓**.....二四  
**明治製革**.....二七  
**目黒滿田電鐵**.....二七  
**名港土地**.....二八  
**明治紡織**.....二九  
**明治生命保險**.....二九  
**明治火災保險**.....二七  
**明電舎**.....二七  
**明治海運**.....二八  
**明治紡織**.....二八  
**明正レヨン**.....二五

**安田銀行**.....二七  
**安田貯蓄銀行**.....二七  
**安田生命保險**.....二七  
**安田信託**.....二四  
**矢作水力**.....二六  
**矢作工業**.....二五  
**山中電機**.....二五  
**ヤマトメタル**.....二五  
**大和毛織**.....二五  
**梁瀬自動車**.....二五  
**大和鐵道**.....二六  
**大和醸造**.....二六  
**山一證券**.....二六  
**山形電氣**.....二六

【ホ】

【マ】

【ミ】

【ム】

【モ】

【メ】

**横濱取引所**.....一七  
**横濱正金銀行**.....二二  
**横濱火災海上保險**.....二六  
**横濱帆布**.....二七  
**横濱護謨製造**.....二七  
**横濱棧橋倉庫**.....二九  
**横濱倉庫**.....二九  
**吉見紡績**.....二九  
**芳澤化機工業**.....二九  
**横山工業所**.....三〇

**理研コランダム**.....三三  
**理研護謨**.....三三  
**理研綜合金**.....三三  
**理研チヤツク宮内製作所**.....三一  
**龍鳳織業**.....三〇  
**龍羽電氣**.....二九  
**理研紡織**.....二九  
**理研鋼材**.....二九  
**理研金屬**.....二九  
**理研光學工業**.....二九  
**理研酒販賣**.....二九  
**理研自動車改造**.....二九  
**理研電具**.....二九  
**理研チヤツキ**.....二九  
**理研鐵造**.....二九  
**萌留鐵道**.....二九  
**レヨン曹達**.....三〇

【フ】

附錄

**一、株主特別優待**  
**會社一覽表**  
**二、統計表**  
 主要内國及外貨公債  
 國庫武出入・外國貿易  
 一覽・日銀金利・東京市中金利・公債利廻  
 兌換券現在高・事業計

**三、年利日歩換算**  
**四、利廻り表**  
**五、圖表**  
 東株市場短期・新東・鐘紡・電燈・日石・日糖新・日産・長期先限・日鶴・北炭・日鋼・東洋レヨン・郵船・帶人編・鋼管・人造肥料・日本曹達・日電工作・大日本麥酒・日立製作・東京綿絲・横濱生絲  
**三、英米物價指數**.....日

**英米株價指數**.....全國組  
**合銀行預金及貸出及全  
 國手形交換高**.....日米爲  
**替相場**  
**六、賣買手引**  
**七、委任狀雜形**

【リ】

【ラ】

【エ】

【ロ】





●設立 明治四十年 資本金 二八、五〇〇株  
 ●營業種目 綿紡織、人絹  
 ●資本金 全額拂込済

●配當率 上 二・〇〇 下 一・〇〇  
 ●株式相場 七年 八分 八年 九分 九年 一分 十年 一分二厘 十一年 一分三厘 十二年 一分四厘 十三年 一分五厘

●株主相場 七年 八分 八年 九分 九年 一分 十年 一分二厘 十一年 一分三厘 十二年 一分四厘 十三年 一分五厘

●株 (高) 二・〇〇 (低) 一・〇〇  
 ●株 (高) 二・〇〇 (低) 一・〇〇

●外部負債 一三、三〇〇  
 ●内部預金 一三、三〇〇  
 ●固定資本 七、〇〇〇  
 ●流動資本 二一、三〇〇  
 ●利益金 一三、三〇〇  
 ●利益率 一〇〇〇

●重役 第一生命、三井、大株主、康徳興業、後宮信太郎、大株代行、明治生命、書換料、一通十錢、分割、又ハ新券一通五十錢

●第一徵兵、神取證券、和三四郎、監査野崎廣太、中上川三郎治、染谷寛治  
 ●大株主、第一生命、三井、康徳興業、後宮信太郎、大株代行、明治生命

●決議期 五月、十一月、六月、十二月

●出張所 東京市東區區戸町二ノ七八  
 ●電話(浪花) 自三三三番至三三三番

●株 數 五〇、〇〇〇株  
 ●株 額 面 平 圓 拂 込 済

### 日清紡績株式會社

●設立 明治四十年 資本金 二八、五〇〇株  
 ●營業種目 綿紡織、人絹  
 ●資本金 全額拂込済

●設立 明治廿二年 資本金 一三〇、〇〇〇株  
 ●營業種目 綿紡織、綿紡、絹布、羊毛製品  
 ●資本金 全額拂込済

●配當率 上 二・〇〇 下 一・〇〇  
 ●株式相場 七年 八分 八年 九分 九年 一分 十年 一分二厘 十一年 一分三厘 十二年 一分四厘 十三年 一分五厘

●株主相場 七年 八分 八年 九分 九年 一分 十年 一分二厘 十一年 一分三厘 十二年 一分四厘 十三年 一分五厘

●株 (高) 二・〇〇 (低) 一・〇〇  
 ●株 (高) 二・〇〇 (低) 一・〇〇

●外部負債 一三、三〇〇  
 ●内部預金 一三、三〇〇  
 ●固定資本 七、〇〇〇  
 ●流動資本 二一、三〇〇  
 ●利益金 一三、三〇〇  
 ●利益率 一〇〇〇

●重役 會長宮島清次郎、社長宮島清次郎、常務尾尾勇平、取締岡田莊四郎、田邊熊一、山本倍三、西村傳八、鈴木誠一、監査岩崎清

●決議期 五月、十一月、六月、十二月

●出張所 兵庫縣尼崎市東本町一ノ五〇  
 ●電話(大阪北) 自二〇〇番至二〇〇番  
 ●東京出張所 日本橋區西區河原

●株 數 一三〇、〇〇〇株  
 ●株 額 面 平 圓 拂 込 済

### 東洋紡績株式會社

●設立 明治廿二年 資本金 一三〇、〇〇〇株  
 ●營業種目 綿紡織、綿紡、絹布、羊毛製品  
 ●資本金 全額拂込済

●設立 大正三年 資本金 三三、三〇〇株  
 ●營業種目 綿紡、綿織、絹織布、人絹、ス、フ、化學工業者藥品製造  
 ●資本金 全額拂込済

●配當率 上 二・〇〇 下 一・〇〇  
 ●株式相場 七年 八分 八年 九分 九年 一分 十年 一分二厘 十一年 一分三厘 十二年 一分四厘 十三年 一分五厘

●株主相場 七年 八分 八年 九分 九年 一分 十年 一分二厘 十一年 一分三厘 十二年 一分四厘 十三年 一分五厘

●株 (高) 二・〇〇 (低) 一・〇〇  
 ●株 (高) 二・〇〇 (低) 一・〇〇

●外部負債 一三、三〇〇  
 ●内部預金 一三、三〇〇  
 ●固定資本 七、〇〇〇  
 ●流動資本 二一、三〇〇  
 ●利益金 一三、三〇〇  
 ●利益率 一〇〇〇

●重役 社長庄司乙吉、專務伊藤傳七、種田徳藏、關桂三、取締谷口豊三郎、中山秀一、土屋喜太郎、作川輝太郎、澤重保、川口正雄、監査阿部彦太郎、齋藤恒一、山邊清亮、神野金之助、九鬼紋七

●決議期 五月、十一月、六月、十二月

●設立 明治廿二年 資本金 一三〇、〇〇〇株  
 ●營業種目 綿紡織、綿紡、絹布、羊毛製品  
 ●資本金 全額拂込済

●配當率 上 二・〇〇 下 一・〇〇  
 ●株式相場 七年 八分 八年 九分 九年 一分 十年 一分二厘 十一年 一分三厘 十二年 一分四厘 十三年 一分五厘

●株主相場 七年 八分 八年 九分 九年 一分 十年 一分二厘 十一年 一分三厘 十二年 一分四厘 十三年 一分五厘

●株 (高) 二・〇〇 (低) 一・〇〇  
 ●株 (高) 二・〇〇 (低) 一・〇〇

●外部負債 一三、三〇〇  
 ●内部預金 一三、三〇〇  
 ●固定資本 七、〇〇〇  
 ●流動資本 二一、三〇〇  
 ●利益金 一三、三〇〇  
 ●利益率 一〇〇〇

●重役 會長菊地恭三、社長小寺源吾、常務今村奇男、倉田敬三、田

●決議期 五月、十一月、六月、十二月

### 大日本紡績株式會社

●設立 明治廿二年 資本金 一三〇、〇〇〇株  
 ●營業種目 綿紡織、綿紡、絹布、羊毛製品  
 ●資本金 全額拂込済

●配當率 上 二・〇〇 下 一・〇〇  
 ●株式相場 七年 八分 八年 九分 九年 一分 十年 一分二厘 十一年 一分三厘 十二年 一分四厘 十三年 一分五厘

●株主相場 七年 八分 八年 九分 九年 一分 十年 一分二厘 十一年 一分三厘 十二年 一分四厘 十三年 一分五厘

●株 (高) 二・〇〇 (低) 一・〇〇  
 ●株 (高) 二・〇〇 (低) 一・〇〇

●外部負債 一三、三〇〇  
 ●内部預金 一三、三〇〇  
 ●固定資本 七、〇〇〇  
 ●流動資本 二一、三〇〇  
 ●利益金 一三、三〇〇  
 ●利益率 一〇〇〇

●重役 會長菊地恭三、社長小寺源吾、常務今村奇男、倉田敬三、田

●決議期 五月、十一月、六月、十二月

●出力強大の會社である。其商品の商標は優良品として知られて居る。江商、東洋棉花等大輸出商と資本的關係を有する事も當社の強味である。他方軍需品、特選品、ス、フ絲等の利益も漸次増加を示しつつあり、一割八分配當の繰積は問題なしである。

●當社の在支工場は直接經營となつて居る。此點は内地製品の對支輸出を妨礙されて居る今日に於て、他會社の如く別會社として經營されて居るものより有利の立場にある。今後一割二分配當の繰積は問題なしであらう。尙ほ當社は十三年九月末岸和田人絹を合併して總額資本金は三百萬圓を増し一億一千三百萬圓となつた。

### 片倉製絲紡績株式會社

東京市京橋區三ノ二  
電話(京橋)自三六番至三六六番

設立 大正九年

營業種目 製絲、蠶種

資本金 五、五〇〇

株數 一〇、一〇〇株

額面五圓內五圓拂込

● 總投下資本  
株主資本 一〇、一〇〇株  
● 内諸積立  
● 外部負債  
● 内支拂手

● 固定資産  
● 投資勘定  
● 流動資本 (十三年五月末)

● 成績 十三上 同下

● 利益金 二、七〇

● 利益率 二割三

● 内保留 五割三

● 償却率 十年

● 繰越金 二、〇〇

● 重役 會長片倉兼太郎  
社長今井五介、副社長  
劉又八新券一通三十錢

● 決算期 三月 總計十  
● 書換料 一通十錢、分  
● 割又八新券一通三十錢

● 監査黒澤剛

● 大株主 片倉一族

● 片倉勝衛、常務片倉武  
雄、取締役井覺太郎、  
片倉直人、林清夫、森  
谷彦太郎、野崎熊次郎、  
片倉方平、根橋清二、  
山中通、中澤正英、今  
井五六、常任小口友龜

● 株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

● 株 低 高

● 舊 株 低 高

● 新 株 低 高

● 配當率 下

● 株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

● 株 低 高

● 舊 株 低 高

● 新 株 低 高

### 錦華紡績株式會社

金澤市大豆田新町一  
大阪市東區瓦町三三昭和ビル  
電話(北濱)七三番、七五番

設立 大正六年

營業種目 綿紡及織布

資本金 一、〇〇〇

株數 一〇、〇〇〇株

● 總投下資本  
株主資本 一、〇〇〇株  
● 内諸積立  
● 外部負債

● 内未拂金 四、七〇

● 固定資本 一、五七〇

● 投資勘定 一、〇〇〇

● 流動資本 二、八三〇 (十三年五月末)

● 成績 十三上

● 利益金 三、三〇

● 利益率 四割三

● 内保留 七割六

● 償却率 十年

● 繰越金 二、〇〇

● 重役 會長望月軍四郎

● 決算期 三月 總計十  
● 書換料 一通十錢、新券  
● 又八分割一通五十錢

● 大株主 江商、西野幸  
作、小澤義一、佐藤進、  
千代田生命、帝國生命、  
望月太郎、住友生命

● 野幸作、増田義一、西

● 株式相場 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

● 株 低 高

● 舊 株 低 高

● 新 株 低 高

● 配當率 下

● 株式相場 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

● 株 低 高

● 舊 株 低 高

● 新 株 低 高

當社は從來内地の供給に力を盡して来た關係上、今日の如く全然其供給を阻止されては業績に及ぼす影響も重大である。當事者は輸出に力を注ぐため、機業家に賃借させつゝある。從來収益率の多かつた會社だけに内容は充實し居る。従つて茲二三期間は一刻配當を繼續し得べく、其間に方針を改善し得れば引續いて配當率を維持される次第である。

### 朝鮮紡織株式會社

朝鮮釜山府凡一町七〇〇  
出張所 東京市麹町區丸ノ内海上ビル  
(電話丸ノ内)八六九番

設立 大正六年

營業種目 製絲、蠶種

資本金 一〇、〇〇〇

株數 二〇〇、〇〇〇株

● 總投下資本  
株主資本 一〇、〇〇〇株  
● 内諸積立  
● 外部負債  
● 内支拂手

● 投資勘定 四、五〇

● 流動資本 四、五〇 (十三年五月末)

● 成績 十三上

● 利益金 七、六〇

● 利益率 三割三

● 内保留 四割六

● 償却率 五年

● 繰越金 九、六〇

● 重役 社長原安三郎、  
常務時岡昇平、取締役  
藤吉十郎、小室利吉、  
松野鶴平、權生彌治郎

● 決算期 五月、十一月

● 書換料 一通十錢、分  
● 割又八新券一通三十錢

● 大株主 中外産業、再  
製織、三菱信託、昌  
榮合資、齋藤吉十郎、  
山本武太郎、横山與市、  
内谷萬平

● 株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

● 株 低 高

● 舊 株 低 高

● 新 株 低 高

● 配當率 下

● 株式相場 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

● 株 低 高

● 舊 株 低 高

● 新 株 低 高

### 帝國人造絹絲株式會社

大阪市北區中ノ島三ノ三江間ビル  
東京支店 日本橋區室町四ノ五  
電話(日本橋)一八三番

設立 大正七年

營業種目 ヲイスユ一  
ス人絹及ス・フ製造

資本金 三、〇〇〇

株數 三〇〇、〇〇〇株

● 總投下資本  
株主資本 三、〇〇〇株  
● 内諸積立  
● 外部負債

● 固定資本 二、五七三

● 投資勘定 六、三〇

● 流動資本 三、六四三 (十三年五月末)

● 成績 十三上

● 利益金 六、五八

● 利益率 二割三

● 内保留 六割三

● 償却率 八年

● 繰越金 二、一五

● 重役 社長久村清太、  
常務永田與、秦逸三、

● 決算期 三月 總計十  
● 書換料 一通十錢、新  
● 券又八分割一通卅錢

● 大株主 臺灣銀行、大  
株代行、帝國生命、藤  
本證券、野瀬清嗣、日  
本生命、田村合名、東  
株代行、安田貯蓄、鴻  
池信託

● 株式相場 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

● 株 低 高

● 舊 株 低 高

● 新 株 低 高

●株式相場

年	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月
新株	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100
舊株	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100

七割二分と云ふ超高率採短を實行中である各人絹會社の事業成績は、何れの角度よりするも業績の低下は不可避の處であるが、一流會社は尚ほ彈力有する關係上、引續き現行配當率を維持して居る。然し現状の儘で推移する限り各社共減配となる運命にありと云へる。故に昭和十四年度に於ける當社の配當率は或る程度の減配を見込む必要があらう。

### 倉敷絹織株式會社

●設立 大正十五年

●資本金 50,000

●内拂込 30,000

●株數 1,000,000株

●新株 200,000株(毛)

●舊株 800,000株(毛)

●配當率 上 10.0% 下 8.0%

●株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十三年五月末

●設立 大正十五年

●資本金 50,000

●内拂込 30,000

●株數 1,000,000株

●新株 200,000株(毛)

●舊株 800,000株(毛)

●配當率 上 10.0% 下 8.0%

●株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十三年五月末

岡山縣倉敷市元町四九七  
出張所 東京市小塚馬場馬ビル電話  
(浪花)九二五番

●株式相場

年	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月
新株	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100
舊株	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100

●配當率 上 10.0% 下 8.0%

●株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十三年五月末

### 東洋レーヨン株式會社

●設立 大正十五年

●資本金 30,000

●内拂込 20,000

●株數 600,000株

●新株 200,000株(毛)

●舊株 400,000株(毛)

●配當率 上 10.0% 下 8.0%

●株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十三年五月末

東京市日本橋區區室町二ノ一三井本  
館内電話(日本橋)二三三番  
事務所 滋賀縣大津市石山町電話  
大津一六〇七番

●株式相場

年	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月
新株	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100
舊株	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100

●配當率 上 10.0% 下 8.0%

●株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十三年五月末

### 東京人造絹絲株式會社

●設立 大正十五年

●資本金 15,000

●内拂込 10,000

●株數 300,000株

●新株 100,000株(毛)

●舊株 200,000株(毛)

●配當率 上 10.0% 下 8.0%

●株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十三年五月末

東京市日本橋區大塚馬場三ノ一  
傳馬ビル 電話(浪花)二九二番

●株式相場

年	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月
新株	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100
舊株	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100

●配當率 上 10.0% 下 8.0%

●株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十三年五月末

### 東洋紡織工業株式會社

●設立 明治四十年

●資本金 15,000

●内拂込 10,000

●株數 300,000株

●新株 100,000株(毛)

●舊株 200,000株(毛)

●配當率 上 10.0% 下 8.0%

●株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十三年五月末

東京市日本橋區區室町七丁目  
營業所 東京市日本橋區區室町三ノ三  
電話(京橋)七五二番(六)

**昭和人絹株式会社** 東京市京橋區寶町一ノ七 味の素ビル  
電話 京橋 二〇八番、六〇三番、三〇六番

設立 昭和九年  
營業種目 人絹、スフ及曹達藥品

● 總投下資本 三、〇〇〇株  
● 株主資本 一、〇〇〇株  
● 内諸積立 二、〇〇〇株  
● 外部負債 九、〇〇〇株  
● 借入金 三、〇〇〇株  
● 未拂入金 一、〇〇〇株

● 成績 十三下 十三上  
● 利益金 八三三 一、一七三  
● 利益率 一割三 一割八  
● 内保留 五割三 五割九  
● 償却率 六年 七年  
● 繰越金 三三三 三三三

● 重役 社長 門野重九郎  
● 専務 古澤文作、取締 河野重太郎、田邊七六、  
● 決算期 五、十一 總六、十三  
● 書換料 一通五錢、分  
● 料又ハ新券交付料 一通  
● 二十錢

● 大田文雄、松阪徳重、  
● 中村庸、監査佐野精一、  
● 岡部藩、脇道登  
● 大株主 大倉組、錦洲紡  
● 績、安田銀行、東電證  
● 券、門野重九郎、上西克  
● 己、高橋商事、第一徴兵  
● 隊

**大東紡織株式会社** 本社 東京市京橋區新町二ノ一六  
電話 京橋 二二三番、二二三番

設立 明治二九年  
營業種目 モスリン、毛織、羅紗、綿絲布

● 總投下資本 三、〇〇〇株  
● 株主資本 一、〇〇〇株  
● 内諸積立 一、〇〇〇株  
● 外部負債 三、〇〇〇株

● 成績 十三下 十三上  
● 利益金 四〇七 五〇一  
● 利益率 一割五 一割七  
● 内保留 六割五 七割四  
● 償却率 三年 三年  
● 繰越金 六六六 七三三

● 重役 社長 鶴見左吉雄  
● 常務 楠本吉次郎、杉本  
● 徳三、白石徳三郎、取締  
● 角田晴之助、木村雄次  
● 名取義一、監査 深井三  
● 男、小松恒太郎、原治郎  
● 大株主 諸戸清文、三  
● 井物産、楠本吉次郎、堀  
● 越寛治、杉浦合名、東洋  
● 棉花 白石兵衛、三菱  
● 商事

**日東紡績株式会社** 本社 福島縣郡山市麓山町  
營業所 東京市京橋區京橋片倉ビル  
電話 京橋 六三三番

設立 大正十二年  
營業種目 絹紡絲、紬

● 總投下資本 三、〇〇〇株  
● 株主資本 一、〇〇〇株  
● 内諸積立 一、〇〇〇株  
● 外部負債 一、〇〇〇株

● 成績 十三上 同下  
● 利益金 三三三 三三三  
● 利益率 三割〇 三割〇  
● 内保留 五割五 五割六  
● 償却率 三年 十年  
● 繰越金 六八 七九

● 重役 社長 片倉三平、  
● 常務 阿部利七郎、白井  
● 千尋、内藤園治、下出重

**昭和人絹株式会社** 東京市京橋區寶町一ノ七 味の素ビル  
電話 京橋 二〇八番、六〇三番、三〇六番

設立 昭和九年  
營業種目 人絹、スフ及曹達藥品

● 總投下資本 三、〇〇〇株  
● 株主資本 一、〇〇〇株  
● 内諸積立 二、〇〇〇株  
● 外部負債 九、〇〇〇株  
● 借入金 三、〇〇〇株  
● 未拂入金 一、〇〇〇株

● 成績 十三下 十三上  
● 利益金 八三三 一、一七三  
● 利益率 一割三 一割八  
● 内保留 五割三 五割九  
● 償却率 六年 七年  
● 繰越金 三三三 三三三

● 重役 社長 門野重九郎  
● 専務 古澤文作、取締 河野重太郎、田邊七六、  
● 決算期 五、十一 總六、十三  
● 書換料 一通五錢、分  
● 料又ハ新券交付料 一通  
● 二十錢

● 大田文雄、松阪徳重、  
● 中村庸、監査佐野精一、  
● 岡部藩、脇道登  
● 大株主 大倉組、錦洲紡  
● 績、安田銀行、東電證  
● 券、門野重九郎、上西克  
● 己、高橋商事、第一徴兵  
● 隊

**大東紡織株式会社** 本社 東京市京橋區新町二ノ一六  
電話 京橋 二二三番、二二三番

設立 明治二九年  
營業種目 モスリン、毛織、羅紗、綿絲布

● 總投下資本 三、〇〇〇株  
● 株主資本 一、〇〇〇株  
● 内諸積立 一、〇〇〇株  
● 外部負債 三、〇〇〇株

● 成績 十三下 十三上  
● 利益金 四〇七 五〇一  
● 利益率 一割五 一割七  
● 内保留 六割五 七割四  
● 償却率 三年 三年  
● 繰越金 六六六 七三三

● 重役 社長 鶴見左吉雄  
● 常務 楠本吉次郎、杉本  
● 徳三、白石徳三郎、取締  
● 角田晴之助、木村雄次  
● 名取義一、監査 深井三  
● 男、小松恒太郎、原治郎  
● 大株主 諸戸清文、三  
● 井物産、楠本吉次郎、堀  
● 越寛治、杉浦合名、東洋  
● 棉花 白石兵衛、三菱  
● 商事

當社はモスリン、綿布共にリンク制の壓迫を受けて居るが、元來織機から出  
發した会社だけに織布能力が充實して居る。従つてリンク制を實施されても  
操業を繼續する上に大した打撃はない八分程度の配當は維持出来るであらう

本毛織に次ぐ大能力を擁して居る。リンク制の實行されて居る今日全能力を  
發揮して輸出に振り向ける事は至難と見られるが、兎に角織機臺數を多く  
持つて居る結果は、原料に強味を發揮し得る次第である。

當社の織機臺數は合計三千臺に及び其内毛織機は千八百臺となつて居り、日

バルブの輸入制限は人絹會社は勿論、スフ製造會社にも相當の打撃を與へた當社はスフ日産七十萬の大設備を擁して居るだけに十二年七月以降約四割の減産を餘儀なくされ、加ふるに綿紡部に於てもリンク制の犠牲を甘受するの止むなきに陥つたが、十三年九月締切りの下期決算では三百三十二萬二千圓の利益を計上し利益率も三割一厘を維持せる結果、裕々一割二分配當を持続した當事者は現在グラス、ファイバーの生産に努力しロツク、ウールの實施權を獲得したこれが工業化す場合業績は一段良化するであらう。

### 帝國製麻株式會社

東京市日本橋區室町一ノ一  
電話日本橋 三四番一三四番

設立 明治四十年

營業種目 帆布、ダツクホース、薄地リネン、服地、シャツ地、飛行機具布、蚊帳、蚊帳絲、織物絲其他

外部負債 六、四四〇  
支拂手形 二、三〇〇  
固定資本 一三、六八〇  
投資勘定 一、七〇〇  
流動資本 七、七〇〇  
(十三年六月末)

成績 上下 十三上  
利益金 一、五三〇 一、六八三  
利益率 三割六 三割一五  
内保留 二割七 六割三  
償却率 十五年 十二年  
繰越金 三、八九  
(十三年六月末)

重役 社長安田善五郎  
常務河路寅三、下河邊行一、取締大橋新太郎  
平塚直吉、玉木誠次郎  
蒲澤安吉、監査飯田藤二郎、藤越五二郎、松本泰治

大株主 安田保善社、服部玄三、安田銀行、第一百銀行、安田生命

決算期 六、三十一 總一七  
書換料 一通五錢、新券又八分割 二十錢

### 東京電燈株式會社

東京市芝區田村町一ノ一  
電話(銀座)三五番(五三番十)

設立 明治十六年

營業種目 電燈電力供給

株主資本 五、四一五  
内諸積立 四、九八八  
外部負債 四、三九〇  
内社債 五、九八六  
借入金 四、一七四

全額拂込済

固定資本 七、〇七九  
投資勘定 九、〇三二  
流動資本 七、三三二

重役 社長小林一三、

成績 上下 十三下  
利益金 三、〇九三 三、〇九三  
利益率 一割四 一割六  
内保留 四割三 四割六  
償却率 四六年 三五年  
繰越金 一、六八三 一、六八三

### 大日本製糖株式會社

東京市城東區北砂町三ノ四七九  
事務所 麹町區丸ノ内昭和ビル  
電話(丸ノ内)自三三番至三三番

設立 明治廿八年

資本 額 一、三〇〇,〇〇〇株  
舊 七、八〇〇株(五圓)

新 四、〇〇〇株(七・五)

總投下資本 一、四、八九  
株主資本 五、三六〇

副社長新井章治、常務 福田豐、岡部榮一、岩瀬 英一郎、安藤彌輔、取締 廣瀬爲久、河西豐太郎、 大橋新太郎、松永安左 衛門、鈴木忠治、常監伊

東三郎、監査藤原榮吉、 戶澤芳樹

大株主 東電證券、東 邦證券、東信電氣、千 代田生命、帝國生命、明 治生命、第一生命、東邦 電力

決算期 五、三十一 總六・三  
書換料 一通五錢、新 券又八分割 一通十五錢

配當率 上下 〇・〇〇

株式相場

年	上	下
七年	一三三	一三三
八年	一三三	一三三
九年	一三三	一三三
十年	一三三	一三三
十一年	一三三	一三三
十二年	一三三	一三三
十三年	一三三	一三三

電力國家管理法關係勅令の公布實施に依り、電力管理も愈々具體化して來た前途に横はる諸問題が果して如何に解決されるかに依り、各電力會社の運命も相當に變化を來たすであらうが、政府の方針としては事業者に對し出來得る限り損害を與へず、且つ現行配當の切下げを目標と云ふから、東電の八分配當は保證されて居ると云へる。當事者はアルミ工業其他の方面へ進出せんとして居る。

内諸積立 三、三三五  
外部負債 三、六三九

固定資本 六、〇四三  
投資勘定 九、五五五  
流動資本 五、九三〇

成績 上下 十三上  
利益金 九、六六六 八、〇七七  
利益率 三割三 三割六

内保留 六割一五 五割五  
償却率 十五年 十五年  
繰越金 五、五五五 六、〇八一

重役 社長藤山愛一郎  
常務金澤冬三郎、藤山 九一、秋山孝之輔、取 締月岡一郎、永井清次 内山虎雄、監査役名取和 澤秀雄、鷹見五郎、 作、二宮貞、鷹見五郎、

書換料 一通十錢、新 券交付料 一通卅錢

土井昌過、相談役藤山 雷太

大株主 藤山同族、明治 生命、東京海上、安田貯 蓄、帝國生命、日本生命

決算期 四、三十 總六・三  
二交付す

配當率 上下 〇・〇〇

株式相場

年	上	下
七年	一〇〇	一〇〇
八年	一〇〇	一〇〇
九年	一〇〇	一〇〇
十年	一〇〇	一〇〇
十一年	一〇〇	一〇〇
十二年	一〇〇	一〇〇
十三年	一〇〇	一〇〇

昭和十三年十四年度に於ける當社の産糖豫想高は五百十七萬擔で第一位を占める臺灣製糖を凌駕するに至つた。子會社たる日東化學の大東島に於ける磷 礦採掘、臺灣バルブの操業開始等々前途資金を要するものあり、早晩最後の 拂込を徴収する事とならう。業績は前途一段と好轉を豫想され、一割二分配 當の基礎は愈々強加されて行く計りである。



大株主 内國貯金、第一生命、帝國生命、日本生命、明治商店、大正海、書換料、一通十銭、新

Table with columns for years (1915-1924) and rows for financial metrics like 配當率 (Dividend Rate), 株式相場 (Stock Market), and 新株 (New Shares).

沖繩製糖株式會社

設立 大正二年 優先株500株(吾園) 那覇市西新町二ノ一六電話二七〇 東京市麹町區丸ノ内ノ八興銀ビル

重役 社長加藤清雄、右衛門、林莊治、岩崎常務安江喜三郎、同早野三造、取締赤司初太郎、高津久右衛門、牧山熊二郎、監査殿木松造、重田益次、大株主 興銀、高津久

Table with columns for years (1915-1924) and rows for financial metrics like 配當率 (Dividend Rate), 株式相場 (Stock Market), and 新株 (New Shares).

昭和製糖株式會社

設立 昭和二年 内拂込 200,000株 東京市麹町區丸ノ内ノ八興銀ビル 電話(丸ノ内) 三〇番興三番

外部負債 一、二、一、〇、〇 利益率 三割五 伊勢教、監査望月軍四郎、與田四郎 大株主 臺灣銀行、朝鮮銀行、望月軍四郎、赤司謙業、竹村清次郎

日本鑛業株式會社 東京芝區田村町一ノ二日産館 電話(銀座)代表六一二二番ノ九

手形 三、五、〇、〇 内保留 三割九 保田宗次郎、監査片山義勝、山田敬亮、下河邊健二 大株主 滿洲重工業開發、八、八、三、株、後宮信太郎

當社は倍額増資を申請して半額の八千萬圓を認められ、増資新株は舊二に對して一の割合で分配は興銀より融資されるから其目的は容易に貫徹される事



大増益を齎すべく、一割二分配當の基礎は愈々強加されるであらう。尙は半額増資で擴張資金の不足する分は興銀より融資されるから其目的は容易に貫徹される事情にある。

滿洲重工業開發株式會社

滿洲國新京特別市大同街二三三號  
東京支社 芝罘區田村町一ノ二  
電話(銀座)代表六一二〇番九

設立 大正元年  
營業種目 特殊會社  
資本 額九〇〇〇〇株  
株數 九〇〇〇〇株  
株主資本 額九〇〇〇〇株  
流動資本 額九〇〇〇〇株  
乙新 二二〇〇〇株  
甲新 二二〇〇〇株  
乙新 二二〇〇〇株  
甲新 二二〇〇〇株

Table with financial data for Manchuria Heavy Industry Development Co., Ltd. including columns for years (1912-1933) and various financial metrics like assets, liabilities, and dividends.

Table with financial data for Dalian Trust Co., Ltd. including columns for years (1914-1933) and various financial metrics like assets, liabilities, and dividends.

大連取引所信託株式會社

設立 大正二年  
營業種目 官營大連取引所の重要物產清算擔保業務及金融  
資本 額一〇〇〇〇株  
株數 一〇〇〇〇株  
株主資本 額一〇〇〇〇株  
流動資本 額一〇〇〇〇株  
乙新 二二〇〇〇株  
甲新 二二〇〇〇株  
乙新 二二〇〇〇株  
甲新 二二〇〇〇株

Table with financial data for a company (likely related to soybean) including columns for years (1912-1933) and various financial metrics like assets, liabilities, and dividends.

株式 橫濱取引所

設立 明治二七年  
資本 額六〇〇〇株  
株數 六〇〇〇株  
株主資本 額六〇〇〇株  
流動資本 額六〇〇〇株  
乙新 二二〇〇〇株  
甲新 二二〇〇〇株  
乙新 二二〇〇〇株  
甲新 二二〇〇〇株

Table with financial data for a company (likely related to rice) including columns for years (1913-1933) and various financial metrics like assets, liabilities, and dividends.

株式 東京米穀商品取引所

設立 明治九年  
資本 額七〇〇〇株  
株數 七〇〇〇株  
株主資本 額七〇〇〇株  
流動資本 額七〇〇〇株  
乙新 二二〇〇〇株  
甲新 二二〇〇〇株  
乙新 二二〇〇〇株  
甲新 二二〇〇〇株

Table with columns for years (1905-1925) and rows for financial metrics like 配當率 (Dividend Rate) and 株式相場 (Stock Market Prices) for Osaka Rice and Flour Exchange.

株式 大阪堂島米穀取引所

大阪市北區堂島濱通一ノ三九 電話大阪北三九一五番

Table with columns for years (1905-1925) and rows for financial metrics like 配當率 (Dividend Rate) and 株式相場 (Stock Market Prices) for Osaka Rice and Flour Exchange.

株式 名古屋株式取引所

名古屋市中區南伊勢町一ノ三 事務取次所(東京株式取引所) 電話(名古屋)二五二八番

Table with columns for years (1905-1925) and rows for financial metrics like 配當率 (Dividend Rate) and 株式相場 (Stock Market Prices) for Nagoya Stock Exchange.

重役 理事長實吉雅郎 山忠次、島武和三郎 常務安川彦夫、理事須々木庄平、田中喜三治 同信託、藤本B、文支配人戸川巖、監査増 箭郡次郎、須々木庄平

Table with columns for years (1905-1925) and rows for financial metrics like 配當率 (Dividend Rate) and 株式相場 (Stock Market Prices) for Dalian Goods Exchange.

株式 大連株式商品取引所

大連市敷島町四九 出張所(坂)東京市京橋區京橋三(三福ビル)電話東京三三三番

Table with columns for years (1905-1925) and rows for financial metrics like 配當率 (Dividend Rate) and 株式相場 (Stock Market Prices) for Dalian Goods Exchange.

Table with columns for years (1905-1925) and rows for financial metrics like 配當率 (Dividend Rate) and 株式相場 (Stock Market Prices) for Dalian Goods Exchange.

株式 大阪株式取引所

大阪市東區北濱一 電話大阪北二〇〇一〇九番

Table with columns for years (1905-1925) and rows for financial metrics like 配當率 (Dividend Rate) and 株式相場 (Stock Market Prices) for Osaka Stock Exchange.

Table with columns for years (1905-1925) and rows for financial metrics like 配當率 (Dividend Rate) and 株式相場 (Stock Market Prices) for Osaka Rice and Flour Exchange.

**株式相場** (大阪長期)

年	株	高	低
七年	株	一三三	一三三
八年	株	一三三	一三三
九年	株	一三三	一三三
十年	株	一三三	一三三
十一年	株	一三三	一三三
十二年	株	一三三	一三三
十三年	株	一三三	一三三

**東京株式取引所** 東京市日本橋區兜町一ノ六  
電話(本場町) 自三番至二六番

設立 明治十一年  
資本金 五〇〇,〇〇〇  
内拂込 四三,〇〇〇  
株 數一,〇〇〇,〇〇〇株

流動資本 八,七〇〇  
固定資本 一三,七〇〇  
株主資本 一三,七〇〇

配當率 (上) 〇・〇〇  
配當率 (下) 〇・〇〇

株式相場 (大阪長期)

年	株	高	低
七年	株	一三三	一三三
八年	株	一三三	一三三
九年	株	一三三	一三三
十年	株	一三三	一三三
十一年	株	一三三	一三三
十二年	株	一三三	一三三
十三年	株	一三三	一三三

**東京株式取引所**

設立 明治十一年  
資本金 五〇〇,〇〇〇  
内拂込 四三,〇〇〇  
株 數一,〇〇〇,〇〇〇株

流動資本 八,七〇〇  
固定資本 一三,七〇〇  
株主資本 一三,七〇〇

配當率 (上) 〇・〇〇  
配當率 (下) 〇・〇〇

**日本郵船株式會社**

東京市麹町區丸ノ内二ノ二〇郵船ビル  
電話丸ノ内 自三番至三五番

設立 明治十七年  
資本金 一〇〇,〇〇〇  
内拂込 六三,〇〇〇  
株 數二,〇〇〇,〇〇〇株

流動資本 一四,七五〇  
固定資本 一四,七五〇  
株主資本 一四,七五〇

配當率 (上) 〇・〇〇  
配當率 (下) 〇・〇〇

上表の通り十三年度の成績は振はず、上半期は七分六厘配當となつたが、下期は一段と悪く開業以來の最低配當實行を餘儀なくされて居る、然し我國最大の有價證券市場であるから、一度思惑熱の勃興となれば忽ち好成績を擧げ得る筈である。

支那事變擴大に關聯して船舶増加せる結果、近海航船船不足の傾向愈々深刻化し、協定外の運賃高を示しつゝある一方、遠洋航船は輸出入りンク制の効果現はれ、昨年来の不振状態も一應解消の形となつた。六分配當の繼續は實行出来る。

**大阪商船株式會社**

大阪市北區宗是町一大阪ビル  
東京支店 麹町區內幸町二ノ一大阪ビル  
新館 電話(銀座) 三三三番(ハ)

設立 明治十七年  
資本金 一〇〇,〇〇〇  
内拂込 六三,〇〇〇  
株 數二,〇〇〇,〇〇〇株

流動資本 一四,七五〇  
固定資本 一四,七五〇  
株主資本 一四,七五〇

配當率 (上) 〇・〇〇  
配當率 (下) 〇・〇〇

**設立** 明治十八年

資本金 一〇六,三三〇  
内拂込 九三,三三〇  
株 數二,一三三,〇〇〇株

流動資本 一三,三三〇  
固定資本 一三,三三〇  
株主資本 一三,三三〇

配當率 (上) 〇・〇〇  
配當率 (下) 〇・〇〇

株式相場

年	株	高	低
七年	株	一三三	一三三
八年	株	一三三	一三三
九年	株	一三三	一三三
十年	株	一三三	一三三
十一年	株	一三三	一三三
十二年	株	一三三	一三三
十三年	株	一三三	一三三

重役 會長長務謙吉、副社長長渡邊水太郎、専務清水安治、機務幹雄、取締菊地恭三、大橋新太郎、井坂孝、淺井虎之助、浦田

決議期 三九 總士上  
配當金 八四月末、十月末現在株主ニ交付ス  
書換料 一通五錢、分割又ハ新券二十錢

大株主 内藤頭、三菱合資、大洋興業、東株代行、東京海上、天野合名、三菱重工

決議期 三九 總士上  
配當金 八四月末、十月末現在株主ニ交付ス  
書換料 一通五錢、分割又ハ新券二十錢

●株式相場

年	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月
新株	四〇〇	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇
舊株	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇

近海航路の繁忙化に依り、當社の業績は果然好轉して増益を續け、一分程度の増配は容易に實行し得る立場となつたが、自重して六分増配を維持して居る、業績が郵船を凌駕するに至つたのは營業線が近海航路が多いためである、斯くて此傾向は當分持續されるであらう。

### 東洋汽船株式會社

●設立 明治廿九年  
●東京市麹町區丸の内一ノ六海上ビル内  
●電話丸ノ内一三五番・二八五番

●資本金	一五、〇〇〇
●内拂込	九、〇〇〇
●株數	三〇〇、〇〇〇株
●新株	一〇〇、〇〇〇株(五〇圓)
●舊株	二〇〇、〇〇〇株(二五圓)
●總投下資本	一八、〇〇〇
●株主資本	二、二〇〇
●内積立	一、六〇〇

●外部負債 七、五〇〇  
●借入金 三、〇〇〇  
●手形 四、七〇〇  
●固定資本 一六、四〇〇  
●流動資本 一、九〇〇  
●總計 十二下 十三上

●重役 社長高橋勇、專務吉原政智、常務井尻芳郎、取締役水田米三郎、坂田彌一郎、中野秀雄、監査安念精一、川角悌相、淺野良三、白石元治郎

### 東京灣汽船株式會社

●設立 明治廿二年  
●東京市芝區芝浦埋立地八號  
●電話三田三三二番(一七)

●資本金	一〇、〇〇〇
●内拂込	三、〇〇〇
●株數	八〇、〇〇〇株
●新株	一〇、〇〇〇株(五圓)
●舊株	七〇、〇〇〇株(五圓)
●總投下資本	八、〇〇〇
●株主資本	三、〇〇〇
●内積立	二、〇〇〇

●外部負債 一、〇〇〇  
●手形 一、〇〇〇  
●固定資本 三、〇〇〇  
●流動資本 一、〇〇〇  
●總計 三下 三上

●重役 社長國澤新兵衛、副社長村上義一、理事吉田政三、安藤上眞山、下雅實、神山政良、村田省藏、大谷登、酒井清兵衛、富永福司、原熊吉

●大株主 丸ノ内商事、同族、安田銀行、大洋興業、望月乙彦、山二株式、淺野

●決算期 六・三 總計 一〇・三  
●書換料 一株券五年、一通三十錢

●配當率 下上 〇・〇〇 (以下) 〇・〇〇

●株式相場 四年 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年

●株主資本 八、〇〇〇  
●株數 八〇、〇〇〇株

●備考 十三年九月日より東株長期上場

●當社は所有船の質貨一本槍で經營して來たが、十二年度以來近海船の不足から業績好轉し、十三年上期は利益金百九十五萬五千圓と前期より一舉九十三萬圓の大増益を齎らし、利益率も三割二分七厘から五割一分と昂上した故に配當も一舉三分増の一割配當を行つたが、當業者は從來の質貨から自己經營に移る事となり、既に其一部を實行した。

●流動資本 四、五五〇  
●(十三年五月末)

●外部負債	一〇、八〇〇
●手形	一、〇〇〇
●固定資本	五、五五〇
●投資勘定	一三、七四〇
●流動資本	一三、七九〇
●總計	十二下 十三上

●重役 社長吉野傳治、專務鈴木富太郎、取締役林其之丞、林季彦、吉田義輝、永野護、山下十錢

●決算期 五・二 總計 六・三  
●書換料 十錢、新券五錢

### 日本通運株式會社

●設立 昭和十二年  
●東京市麹町區丸の内郵船ビル  
●電話(丸ノ内) 三六二一(八)

●資本金	三、〇〇〇
●内拂込	三、五五〇
●株數	七五、〇〇〇株
●總投下資本	三、〇〇〇
●株主資本	三、〇〇〇

●外部負債 一〇、八〇〇  
●手形 一、〇〇〇  
●固定資本 五、五五〇  
●投資勘定 一三、七四〇  
●流動資本 一三、七九〇  
●總計 十二下 十三上

●重役 社長國澤新兵衛、副社長村上義一、理事吉田政三、安藤上眞山、下雅實、神山政良、村田省藏、大谷登、酒井清兵衛、富永福司、原熊吉

●決算期 三・九 總計 三・九  
●書換料 一通拾錢、新券又八分の一、一通三十錢

●當社は陸上運送事業統一のため國際通運が主體となつて帝國運送計算、保證運送計算其他四社と政府出資千七百五十萬圓、他に百三十萬圓新規に募集して成立、十二年三月第一期決算を行つたが、利益金は百二十七萬四千圓、利益率一割二分二厘で國際通運時代より良成績を収めた、今後中支南支に發展する管で七分配當は容易に行はれるが、國策會社であるだけに増配は期待されぬ。然し反面に増資されるであらう。

### 株式東京石川島造船所

東京市京橋區島五丁四  
電話(京橋)自三三〇番・至三六八番

設立 明治廿二年  
 營業種目 造船、造機  
 資本金 一六、〇〇〇株  
 全額拂込済  
 一株額面五十圓拂込済

固定資本 八、〇〇〇  
 投資勘定 四、三三三  
 流動資本 三、〇〇〇  
 (十三年五月末)

成績 十三年下 上上  
 利益金 一、三三三  
 利益率 二割三  
 内保留 六割六  
 償却率 七年 八年  
 償却率 三、三三三  
 繰越金 三、三三三

重役 社長松村菊男、  
 副社長新野二十郎  
 監査人 日華生命、丸商店、日本製鋼所、馬場正治、鍋島直泰、常陸銀行  
 決議期 十一月、十二月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月  
 書換料 一通五錢、分  
 割又ハ新券二十錢

大株主 日華生命、丸商店、日本製鋼所、馬場正治、鍋島直泰、常陸銀行  
 助、山田恭作

### 浦賀船渠株式會社

東京市鶴町區丸ノ内一ノ六海上ビル  
電話(丸ノ内)自一八五番・至一八九番

常社は昭和十二年八月資本金を倍額の千八百萬圓に増資したが、第一回拂込から最終拂込(十三年十一月十一日)まで僅々二ヶ月に過ぎず如何に素早くしい發展を續けて居るかを覗かされる。造船、造機、飛行機發動機工場の擴張や進出で資金は愈々積極的の必要であり、十四年初頭に於て更に増資される模様がある。資金調整法で甲イに關する事業であるから前途一段の擴張を行ふであらう増配説もある。

設立 明治三十年  
 營業種目 船舶、艦船  
 兵機建造修理  
 資本金 一五、〇〇〇株  
 内拂込 一〇、〇〇〇株  
 新 五、〇〇〇株(五圓)

固定資本 八、〇〇〇  
 投資勘定 三、三三三  
 流動資本 三、〇〇〇  
 (十三年六月末)

成績 上上  
 利益金 一、三三三  
 利益率 一割七  
 内保留 六割六  
 償却率 七年 八年  
 償却率 一、二二七

重役 社長寺島健、常務山本幹之助、重光旅  
 監査人 甘泉豐彦、取締是立益夫、中川駿、町田幸吉、監査山下太郎、南波禮吉、相談役山下鶴三郎、顧問木輪行、木梨律馬

大株主 山下汽船、第一相互、山下株式、昭和興業、日華生命、康徳興業  
 決議期 六月、十二月  
 配當金八月、二月交付  
 書換料 一通十五錢、  
 新券交付料一通廿錢

株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

新株	低	高	低	高	低	高	低	高	低	高	低	高
一月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
二月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
三月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
四月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
五月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
六月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
七月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
八月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
九月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
十月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
十一月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
十二月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五

株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

新株	低	高	低	高	低	高	低	高	低	高	低	高
一月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
二月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
三月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
四月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
五月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
六月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
七月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
八月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
九月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
十月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
十一月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
十二月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五

### 函館船渠株式會社

函館市辨天町八八  
出張所 函館市丸ノ内九ビル電九ノ内三三番  
電話(函館)自三三三番・至三三三番

設立 明治廿九年  
 營業種目 造船、造機  
 資本金 一三〇、〇〇〇株  
 全額拂込済

固定資本 七、九六六  
 投資勘定 四、三三三  
 流動資本 三、〇〇〇  
 (十三年六月末)

成績 上上  
 利益金 一、三三三  
 利益率 二割三  
 内保留 六割六  
 償却率 七年 八年  
 償却率 一、二二七

重役 社長大塚隆、常務山田敬、日下部同族、安田一、岡本良藏、中山俊彦、山下同族、券交付料一通三十錢

大株主 石井鐵工所、書換料 一通十錢、新券交付料 一通三十錢

株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

新株	低	高	低	高	低	高	低	高	低	高	低	高
一月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
二月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
三月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
四月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
五月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
六月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
七月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
八月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
九月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
十月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
十一月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五
十二月	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五	九	五

### 新潟鐵工所

東京市鶴町區丸ノ内三ノ四有樂園内  
電話(丸ノ内)自三三三番・至三三三番

設立 明治四三年  
 營業種目 機械  
 資本金 一三〇、〇〇〇株  
 全額拂込済

固定資本 七、九六六  
 投資勘定 四、三三三  
 流動資本 三、〇〇〇  
 (十三年六月末)

成績 上上  
 利益金 一、三三三  
 利益率 二割三  
 内保留 六割六  
 償却率 七年 八年  
 償却率 一、二二七

重役 社長大塚隆、常務山田敬、日下部同族、安田一、岡本良藏、中山俊彦、山下同族、券交付料一通三十錢

大株主 石井鐵工所、書換料 一通十錢、新券交付料 一通三十錢

當社は十三年上期成績に於て普通配當八分の外に二分の特配を行った。理由は別働隊大日本兵器の設立を記念するものである、今後の配當は名目の如何に不拘一割を繰上されるものと見られる、時局の第一線に活動する會社であるだけに、業績は昂上する一方である。尙軍部よりの委託で青島の舊支那海軍工場の經營を行ふ事となつたが、艦船の修理から一般造機に進出する必要あり、これに關聯して拂込を徵する模様がある。

當社は十三年中倍額増資を申請したが調製法に依り半額を認可され、四百萬圓を六百萬圓に増資した。斯くて十二月一日を期し新株一株に對し二十五圓宛合計百萬圓を徵收して室蘭船渠の擴張設備を行ふ事となつた。石井鐵工が經營に参加した事は當社の強味である。十三年上期二分増の九分配當を行つたが、今後も此程度の配當を持續するであらう。

●總投下資本 一八、四三三  
●株主資本 一四、一三九  
●内諸積立 六、三三六  
●外部負債 四、〇〇〇  
●手形 一、〇〇〇  
●固定資本 六、四六五  
●流動資本 二、六八八  
(十三年五月末)

●設立 大正六年  
●營業種目 船舶、艦艇  
●航空機、艦船用主機補  
●機、自動車車輛  
●資本金 一〇〇,〇〇〇  
●内拂込 九〇,〇〇〇  
●株 數 二、五〇〇株  
●新 一、〇〇〇株(五〇圓)  
●新 一、〇〇〇株(五〇圓)

●手形 三、二五〇  
●固定資本 八七、九〇〇  
●投資勘定 一八、一八三  
●流動資本 三九、五二八  
(十三年六月末)

●重役 社長 岩崎嘉三郎、三  
●好重道、伊集院清彦、原  
●辨三、笠本菊太郎、玉井  
●喬介、松井小三郎、牛丸  
●福作、後藤直太、善查川  
●井源八、山室宗文、武藤  
●松次

●配當率(上) 七、七三  
●配當率(下) 七、七三  
●株式相場 七年 八、八〇  
●株 高 九、九〇  
●株 低 三、九〇  
●舊 株 高 一、〇〇〇  
●株 低 九、九〇

●重役 社長 笹村吉郎、  
●重役 長島吉次郎、取締  
●橋本圭三郎、山口誠太  
●書換料 一通十錢、分  
●割又ハ新券一通卅錢

●決算期 五、十一 總六、三  
●書換料 一通十錢、分  
●割又ハ新券一通卅錢

三菱重工業株式會社

東京市麴町區丸ノ内二丁目四  
電話(丸ノ内)三三一(一〇〇)

●設立 大正六年  
●營業種目 船舶、艦艇  
●航空機、艦船用主機補  
●機、自動車車輛  
●資本金 一〇〇,〇〇〇  
●内拂込 九〇,〇〇〇  
●株 數 二、五〇〇株  
●新 一、〇〇〇株(五〇圓)  
●新 一、〇〇〇株(五〇圓)

●手形 三、二五〇  
●固定資本 八七、九〇〇  
●投資勘定 一八、一八三  
●流動資本 三九、五二八  
(十三年六月末)

●重役 會長 斯波孝四郎  
●重役 郷古謙、伊藤達三  
●元良信太郎、取締 岩崎  
●券交付料 一通五十錢

三菱重工業株式會社

東京市麴町區丸ノ内二丁目四  
電話(丸ノ内)三三一(一〇〇)

業績が如何に順調に推移しても、配當は依然として七分に据置かれて居る。其結果内容は愈々充實する一方にして、各方面の擴張計畫も豫定通り進捗して居る。鐵鋼制限は相當の影響を受ける事は云ふ迄もないが、七分配當の基礎は磐石の上に存し減配となる様な恐れは絶対に無い。

日立製作所

東京市麴町區丸ノ内二丁目  
電話(丸ノ内)三三三(八)

●設立 大正九年  
●營業種目 發動機、發電機各種車輛、電氣並に蒸氣機關、金屬材料

●資本金 一七、〇〇〇  
●株 數 三、三六〇株  
●舊 一、七九〇株(五〇圓)  
●新 一、五七〇株(五〇圓)

●手形 一六、二五〇  
●固定資本 六三、〇〇〇  
●投資勘定 六、五〇〇  
●流動資本 一〇、八三三  
(十三年九月末)

●重役 會長 鮎川義介、  
●社長 小平浪平、事務高  
●尾直三郎、常務 馬場象  
●夫、秋田政一、取締 六  
●角三郎、山下興家、下  
●河邊建二、森島貞一、  
●横田千秋、大庭滿平、  
●池田亮次、堀岡利一、  
●伊藤文壽、監査 橋哲三  
●郎、山田敬亮

●設立 大正二年  
●營業種目 各種工作機  
●械、工具、ディセル自動  
●車其他

●資本金 一〇,〇〇〇  
●全額拂込設  
●株 數 三〇〇,〇〇〇株  
●(一株額面五圓)

●手形 三、二五〇  
●固定資本 八七、九〇〇  
●投資勘定 一八、一八三  
●流動資本 三九、五二八  
(十三年五月末)

●重役 社長 池貝庄太郎  
●副社長 千葉恒次郎、取  
●券交付料 一通五十錢

池貝鐵工所

芝區三田四國町二丁目五  
電話(三田)代表二、〇四番

池貝鐵工所

芝區三田四國町二丁目五  
電話(三田)代表二、〇四番

Table with columns for stock market performance (株式相場) and stock prices (株) from year 10 to year 33, including high and low prices.

古河電氣工業株式會社 (Kawaguchi Electric Industry Co.) description: 當社の積極的經營方針は全く目覚しきものあり、各工場の部分的活動活躍は絶間なく行はれ、更に子會社の満洲機械工業(百萬圓)を通じて滿洲に二千萬圓程度の工作機械會社を設立する事となり、池貝コンツエルの規模は愈々擴大される一方にある倍額程度の増資は早晩實行されるであらう。元來が軍需方面に主力を注いで來た關係上、鐵鋼制限の影響が比較的少ない點は強味

古河電氣工業株式會社

東京市麹町區丸の内二ノ八 (電話)九ノ内(四三二)一(二〇)

Table with financial data for Kogyo Electric Industry Co.: 設立 (明治廿九年), 經營項目 (伸銅、電線、電池、輕合金條管其他), 資本金 (50,000), 内拂込 (5,000), 株數 (100,000株(50圓)), 新設 (100,000株(50圓)), 總投下資本 (61,000), 株主資本 (61,000), 内諸積立 (13,350).

日本電氣工業株式會社

東京市京橋區一丁目七番 (電話)京橋(二五番)一五番

Table with financial data for Nippon Denki Kogyo Co.: 設立 (大正五年十月), 經營項目 (アルミニウム、沃土、其他藥品), 資本金 (50,000), 内拂込 (5,000), 株數 (100,000株(50圓)), 新設 (100,000株(50圓)), 總投下資本 (61,000).

Table with financial data for Toei Denki Co.: 株式相場 (1922-1933), 株 (High/Low), 配當率 (100%), 配當 (100円), 株式相場 (1922-1933), 株 (High/Low), 配當率 (100%), 配當 (100円), 株式相場 (1922-1933), 株 (High/Low).

東京電氣株式會社

神奈川縣川崎市堀川町七二 (電話)代表川崎(三六番)出張所京橋區銀座西五丁目

Table with financial data for Toei Denki Co.: 設立 (明治廿三年), 經營項目 (電球及電氣事業に要する機械器具), 資本金 (50,000), 内拂込 (5,000), 株數 (100,000株(50圓)), 新設 (100,000株(50圓)), 總投下資本 (108,100), 株主資本 (108,100), 内諸積立 (63,520).

北海道炭礦汽船株式會社

東京市麹町區丸の内一ノ二 (電話)丸の内(三二番)一八番

Table with financial data for Hokkaido Coal and Steamship Co.: 設立 (明治廿二年), 經營項目 (石炭採掘運送), 資本金 (150,000), 内拂込 (57,500), 株數 (1,000,000株(50圓)), 新設 (1,000,000株(50圓)), 總投下資本 (109,930), 株主資本 (109,930), 内諸積立 (16,320), 外部負 (9,330).

**九州炭礦汽船株式會社**  
 東京市麹町區丸の内二ノ四  
 電話(丸の内)三〇番

設立 明治廿七年  
 營業種目 石炭採掘販賣

資本 千兩  
 株數 五〇,〇〇〇株  
 新 三五,〇〇〇株(五〇圓)  
 舊 一五,〇〇〇株(二五圓)

總投下資本 一九,六八八  
 株主資本 六,九七五  
 内諸積立 三,三二一  
 外部負債 七,七九三

配當率 上 下  
 七年 〇・〇〇  
 八年 〇・〇〇  
 九年 〇・〇〇  
 十年 〇・〇〇  
 十一年 〇・〇〇  
 十二年 〇・〇〇  
 十三年 〇・〇〇

株式相場  
 七年 八〇  
 八年 八〇  
 九年 八〇  
 十年 八〇  
 十一年 八〇  
 十二年 八〇  
 十三年 八〇

株 株(高) 株(低)  
 四月 八〇 七五  
 五月 八〇 七五  
 六月 八〇 七五  
 七月 八〇 七五  
 八月 八〇 七五  
 九月 八〇 七五  
 十月 八〇 七五  
 十一月 八〇 七五  
 十二月 八〇 七五

成續 上 下  
 利益金 四,五三三  
 利益率 一割七  
 内保留 五割七  
 繰越金 五割七

外部負債 三,五〇〇  
 固定資本 三,五〇〇  
 流動資本 一〇,〇〇〇  
 (十三年四月末)

重役 社長 藤村豐太郎  
 常務 三國庄二郎、藤井暢七郎、加藤德行、取崎倉知藏、高洲鐵一郎、赤羽克巳、櫻野禮助、島田勝之助、日比谷平左衛門、古谷金一郎、長屋忠、監査 吉田勝氏

辻備一郎、松岡潤吉、横濱友龍  
 大株主 内藤頭、三井、三井物産、明治生命、三井物産、明治生命、三井物産、明治生命

決算期 五月 總六十三  
 書換料 一通五錢、新  
 券交付料 一通廿錢

**入山採炭株式會社**  
 東京市京橋區西銀座三ノ四大倉別館内  
 電話(京橋)一三番

設立 明治廿九年  
 營業種目 石炭採掘販賣

資本 千兩  
 株數 一〇〇,〇〇〇株  
 新 一〇〇,〇〇〇株(五〇圓)

總投下資本 六,九七五  
 株主資本 六,九七五  
 内諸積立 一,四三三  
 外部負債 一,〇〇〇

配當率 上 下  
 五年 〇・〇〇  
 六年 〇・〇〇  
 七年 〇・〇〇  
 八年 〇・〇〇  
 九年 〇・〇〇  
 十年 〇・〇〇  
 十一年 〇・〇〇  
 十二年 〇・〇〇  
 十三年 〇・〇〇

株式相場  
 七年 八〇  
 八年 八〇  
 九年 八〇  
 十年 八〇  
 十一年 八〇  
 十二年 八〇  
 十三年 八〇

株 株(高) 株(低)  
 四月 八〇 七五  
 五月 八〇 七五  
 六月 八〇 七五  
 七月 八〇 七五  
 八月 八〇 七五  
 九月 八〇 七五  
 十月 八〇 七五  
 十一月 八〇 七五  
 十二月 八〇 七五

成續 上 下  
 利益金 九三三  
 利益率 一割三  
 内保留 一割六  
 繰越金 一割六

外部負債 三,五〇〇  
 固定資本 三,五〇〇  
 流動資本 一〇,〇〇〇  
 (十三年四月末)

重役 社長 島岡亮太郎  
 常務 小林千太郎、取崎池田三郎、村上伸雄、杉浦久三郎、木下英夫、監査 勝俣英、鈴木春之助

大株主 三菱礦業一二、五、八二〇株  
 決算期 四月 總六十三  
 書換料 一通十錢、分  
 割又ハ新券五十錢

**磐城炭礦株式會社**  
 東京市麹町區丸の内ノ六海上ビル  
 電話(丸の内)自八番番・五三番

設立 明治廿七年  
 營業種目 石炭採掘販賣

資本 千兩  
 株數 五〇,〇〇〇株  
 新 三五,〇〇〇株(五〇圓)  
 舊 一五,〇〇〇株(二五圓)

總投下資本 一九,六八八  
 株主資本 六,九七五  
 内諸積立 三,三二一  
 外部負債 七,七九三

配當率 上 下  
 七年 〇・〇〇  
 八年 〇・〇〇  
 九年 〇・〇〇  
 十年 〇・〇〇  
 十一年 〇・〇〇  
 十二年 〇・〇〇  
 十三年 〇・〇〇

株式相場  
 七年 八〇  
 八年 八〇  
 九年 八〇  
 十年 八〇  
 十一年 八〇  
 十二年 八〇  
 十三年 八〇

株 株(高) 株(低)  
 四月 八〇 七五  
 五月 八〇 七五  
 六月 八〇 七五  
 七月 八〇 七五  
 八月 八〇 七五  
 九月 八〇 七五  
 十月 八〇 七五  
 十一月 八〇 七五  
 十二月 八〇 七五

成續 上 下  
 利益金 四,五三三  
 利益率 一割七  
 内保留 五割七  
 繰越金 五割七

外部負債 三,五〇〇  
 固定資本 三,五〇〇  
 流動資本 一〇,〇〇〇  
 (十三年五月末)

重役 社長 淺野總一郎  
 常務 三國庄二郎、藤井暢七郎、加藤德行、取崎倉知藏、高洲鐵一郎、赤羽克巳、櫻野禮助、島田勝之助、日比谷平左衛門、古谷金一郎、長屋忠、監査 吉田勝氏

辻備一郎、松岡潤吉、横濱友龍  
 大株主 内藤頭、三井、三井物産、明治生命、三井物産、明治生命、三井物産、明治生命

決算期 五月 總六十三  
 書換料 一通五錢、新  
 券交付料 一通廿錢

**入山採炭株式會社**  
 東京市京橋區西銀座三ノ四大倉別館内  
 電話(京橋)一三番

設立 明治廿九年  
 營業種目 石炭採掘販賣

資本 千兩  
 株數 一〇〇,〇〇〇株  
 新 一〇〇,〇〇〇株(五〇圓)

總投下資本 六,九七五  
 株主資本 六,九七五  
 内諸積立 一,四三三  
 外部負債 一,〇〇〇

配當率 上 下  
 五年 〇・〇〇  
 六年 〇・〇〇  
 七年 〇・〇〇  
 八年 〇・〇〇  
 九年 〇・〇〇  
 十年 〇・〇〇  
 十一年 〇・〇〇  
 十二年 〇・〇〇  
 十三年 〇・〇〇

株式相場  
 七年 八〇  
 八年 八〇  
 九年 八〇  
 十年 八〇  
 十一年 八〇  
 十二年 八〇  
 十三年 八〇

株 株(高) 株(低)  
 四月 八〇 七五  
 五月 八〇 七五  
 六月 八〇 七五  
 七月 八〇 七五  
 八月 八〇 七五  
 九月 八〇 七五  
 十月 八〇 七五  
 十一月 八〇 七五  
 十二月 八〇 七五

成續 上 下  
 利益金 九三三  
 利益率 一割三  
 内保留 一割六  
 繰越金 一割六

外部負債 三,五〇〇  
 固定資本 三,五〇〇  
 流動資本 一〇,〇〇〇  
 (十三年四月末)

重役 社長 島岡亮太郎  
 常務 小林千太郎、取崎池田三郎、村上伸雄、杉浦久三郎、木下英夫、監査 勝俣英、鈴木春之助

大株主 三菱礦業一二、五、八二〇株  
 決算期 四月 總六十三  
 書換料 一通十錢、分  
 割又ハ新券五十錢

當社は十三年六月資本金七千萬圓全額拂込済となると同時に倍額増資を申請直に認可された結果、九月一日現在の株主に一割一の割合で分配、十二月一日第一回拂込(四分の一)を徴収す、増資は無償増資計畫逐行であるが、十六年度には六百五十萬圓を採炭する予定となつて居る。十四年度に對して約増する次第である増資後の成績も悲觀の要なく一部には増配説が傳はつて居る

資後一割配當を行ふ事は不可能ではないが、常磐炭田は老齡期に達し常に新礦の發掘を行ふ必要があると云ふ缺點を持つて居る。

當社は十三年中倍額増資を申請認可を受け十一月末現在の株主に一割一の割合で分配、新株第一回拂込は十四年一月二十日を期し徴収する筈である。増

當社は十三年十一月最後の拂込を徴収し、次いで倍額乃至三倍の増資を行ふ



模様であるが此稿執筆までには決定を見なかつた。成績は上表に現はれて居る通り極めて良好にして、十三年上期は特配を加へて一割二分配當を行つた。此特配は常分持續されるもの、如くである。

### 東邦炭礦株式會社

東京市麹町區丸の内二ノ一八  
昭和ビル五階  
電話(丸の内) 四七五番、九七番

設立	大正八年
資本	100,000
株数	100,000株
株主資本	100,000
内諸積立	10,000
外部負債	10,000
借入金	10,000
手形	10,000
配當率	上 10% 下 5%
株式相場	10年 100 11年 110 12年 120 13年 130

取締岡村左右松、加島安治郎、中東光五郎、徳永重康、望月軍四郎、太田清蔵、足立益夫、監査後宮信太郎、金澤冬三郎

大株主 大日本製糖、日本生命、大島喜代治、福徳生命、内外商會、赤司初太郎、錦洲紡績

決算期 五月、總額六十三萬、換算料 一通十銭、新書換料 一通三十銭、券交付料 一通三十銭

七月 八月 九月 十月 十一月 十二月  
備考 十三年三月より東株長期相場

### 三菱鑛業株式會社

東京市麹町區丸の内二ノ四  
電話(丸の内) 二二三一、二二四〇

設立	大正七年
資本	100,000
株数	100,000株
株主資本	100,000
内諸積立	10,000
外部負債	10,000
借入金	10,000
手形	10,000
配當率	上 10% 下 5%
株式相場	10年 100 11年 110 12年 120 13年 130

次郎、鈴木一郎、横尾帶力、勝保英、佐々木高之助、富田治禮、鈴木春之助、永原伸雄、岩崎彦彌太、監査串田萬藏、諸戸清六、佐藤慶太郎、加藤武男、大越敦虎

大株主 三菱合資、明治生命、第一生命、諸戸清六、第一徴兵、千代田生命、帝國生命

決算期 三月、九月、配當 八、五月、十一月、書換料 一通十銭、新書換料 一通五十銭、券交付料 一通五十銭

株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
株(高) 八四九 一三〇〇 一四〇〇 一五〇〇 一六〇〇 一七〇〇 一八〇〇  
株(低) 二九五 三〇〇 三〇五 三一〇 三一五 三二〇 三二五

常社は十三年八月最後の拂込徴收後倍額増資を申請して直に許可され、十月末現在の株主に對して一對一の割合で新株を交付し十二月一日一株四分の一即ち十二圓半、合計二千五百萬圓を徴收して總額資本金二億圓、内拂込一億二千五百萬圓となつた。石炭を始め各金屬類の積局的發掘も順調に進展しつゝあり、増資後と雖も一割二分配當を繼續するであらう。

### 東京製鋼株式會社

東京市日本橋區東區橋三、五  
電話(日本橋) 自二五番至二五五番

設立	明治二十年
資本	100,000
株数	100,000株
株主資本	100,000
内諸積立	10,000
外部負債	10,000
借入金	10,000
手形	10,000
配當率	上 10% 下 5%
株式相場	10年 100 11年 110 12年 120 13年 130

倉桑馬、藤田好三郎、高柳純太郎、原悦生、監査瀧澤信雄、矢吹省三、野口弘毅

決算期 五月、總額六十三萬、換算料 一通十銭、新書換料 一通三十銭、券交付料 一通三十銭

株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
株(高) 八四九 一三〇〇 一四〇〇 一五〇〇 一六〇〇 一七〇〇 一八〇〇  
株(低) 二九五 三〇〇 三〇五 三一〇 三一五 三二〇 三二五

常社は十三年一月九日最後の拂込徴收して資本金一千五十萬圓全額拂込済となつた。將來に於て當然増資を執行する時期も到来すると思はれるが、目下の資金の必要は認められない。好成绩を維持しながらも一割配當に止め、來た結果内容は益々充實する一方である。然し其反面事業が麻痺類とワイヤロープ等の製鋼専門であるから時局會社であるが花々しい發展も望めない

### 日本鋼管株式會社

本社神奈川縣川崎市渡田字若尾新田  
東京市麹町區丸の内二ノ二六三田中ビル  
電話丸の内 七五七番

設立	明治四五年
資本	100,000
株数	100,000株
株主資本	100,000
内諸積立	10,000
外部負債	10,000
借入金	10,000
手形	10,000
配當率	上 10% 下 5%
株式相場	10年 100 11年 110 12年 120 13年 130

常務池田龍三郎、山下元美、小林千太郎、取締岩崎小彌太、松田貞

決算期 三月、九月、配當 八、五月、十一月、書換料 一通十銭、新書換料 一通五十銭、券交付料 一通五十銭



大株主 臺灣銀行、木一生命、千歲商會  
監曹達、日高株式、第一 決算期 六・三 總一七 券又八分割五十銭

Table with columns for years (六年 to 十三年) and stock prices (株式相場) for various categories like 配當率, 株式相場, 株 (高/低), 舊株, 新株.

當社は十二年下期に二千萬圓から四千五百萬圓に、更に十三年下期に倍額の九千萬圓に増資の認可を得、十四年一月十四日第一回拂込(十二圓半)を徴收す。時局以來各部門に亘つて大擴張を行ひ來たる結果業績は昂上の一途を辿つて居るが配當は九分に止めて内容の充實に努めて居る。特に輕合金新鋭化學工業機械に進出して軍需會社としての地位を昂上せしめた事は注目の要ありと云ふべく。資本金の膨脹は今後愈々激化されんとして居る。

淺野セメント株式會社

東京市麹町區丸ノ内海上ビル新館 電話丸ノ内(一五二一)(一〇)

Table with columns for years (大正元年 to 十三年) and financial data (設立, 資本金, 内拂込, 株數, 流動資本, 借入金, 内社債, 借入金, 流動資本, 投資助定, 流動資本).

成積 三下 三上  
利益金 三、七一 三、八四  
利益率 一割三 一割三  
内保留 六割四 六割四  
償却率 十三年 七年  
繰越金 七七一 四九三

Table with columns for years (五年 to 十三年) and stock prices (株式相場) for various categories like 配當率, 株式相場, 株 (高/低), 舊株, 新株.

重役 社長淺野總一郎  
監査田中榮八郎  
大株主 淺野禮券、愛誠社、繁雲社、丸ノ内商事、山口利一郎  
決算 三九 總一四  
書換料 一通十銭、新券交付料 一通三十銭

日本セメント株式會社

東京市麹町區丸ノ内一ノ六海上ビル新館 電話丸ノ内(三六四番)六六番

Table with columns for years (大正七年 to 十三年) and financial data (設立, 資本金, 内拂込, 株數, 流動資本, 借入金, 内社債, 借入金, 流動資本, 投資助定, 流動資本).

Table with columns for years (五年 to 十三年) and financial data (成積, 利益金, 利益率, 内保留, 償却率, 繰越金, 流動資本, 借入金, 内社債, 借入金, 流動資本, 投資助定, 流動資本).

磐城セメント株式會社

東京市麹町區丸ノ内二ノ二丸ビル 電話(丸ノ内)一五七番(四)

Table with columns for years (大正四年 to 十三年) and financial data (設立, 資本金, 内拂込, 株數, 流動資本, 借入金, 内社債, 借入金, 流動資本, 投資助定, 流動資本).

Table with columns for years (五年 to 十三年) and financial data (成積, 利益金, 利益率, 内保留, 償却率, 繰越金, 流動資本, 借入金, 内社債, 借入金, 流動資本, 投資助定, 流動資本).

豊國セメント株式會社

東京市麹町區丸ノ内一丁目六海上ビル 電話(丸ノ内)一五六番(三)

Table with columns for years (大正七年 to 十三年) and financial data (設立, 資本金, 内拂込, 株數, 流動資本, 借入金, 内社債, 借入金, 流動資本, 投資助定, 流動資本).

株主資本	八、二〇〇	利益金	六、七〇	監査大島小太郎、山田
内請積立	四、三〇	利益率	一割六	監査、福澤大四郎、相談
外部負債	三、七〇	内保留	五割六	岩崎清七
借入其他	一、四〇	償却率	十年	大株主 磐城洋灰、九
固定資本	七、八〇	繰越金	三、二〇	州曹達、千代田生命。
投資助定	一、七〇	重役	社長村瀬末一、	富國徴兵、村瀬末一、
流動資本	三、一〇	常務岩崎清一郎、取締	室清證券	決算期 四月 總 五、十
(十三年四月末)		木下剛、坂本信義、清	書換料 一通五錢、新	券交付料 一通五十錢
		瀨規矩雄、堀三太郎、		
		下出義雄、中野友禮、		

配當率	下上	五年	六、〇〇	七年	六、〇〇	八年	六、〇〇	九年	六、〇〇	十年	六、〇〇	十一年	六、〇〇	十二年	六、〇〇	十三年	六、〇〇
株式相場	高	七、〇〇	八、〇〇	九、〇〇	十、〇〇	十一、〇〇	十二、〇〇	十三、〇〇	十四、〇〇	十五、〇〇	十六、〇〇	十七、〇〇	十八、〇〇	十九、〇〇	二十、〇〇	二十一、〇〇	二十二、〇〇
株式相場	低	六、〇〇	七、〇〇	八、〇〇	九、〇〇	十、〇〇	十一、〇〇	十二、〇〇	十三、〇〇	十四、〇〇	十五、〇〇	十六、〇〇	十七、〇〇	十八、〇〇	十九、〇〇	二十、〇〇	二十一、〇〇
株	高	四、〇〇	五、〇〇	六、〇〇	七、〇〇	八、〇〇	九、〇〇	十、〇〇	十一、〇〇	十二、〇〇	十三、〇〇	十四、〇〇	十五、〇〇	十六、〇〇	十七、〇〇	十八、〇〇	十九、〇〇
株	低	三、〇〇	四、〇〇	五、〇〇	六、〇〇	七、〇〇	八、〇〇	九、〇〇	十、〇〇	十一、〇〇	十二、〇〇	十三、〇〇	十四、〇〇	十五、〇〇	十六、〇〇	十七、〇〇	十八、〇〇

### 七尾セメント株式会社

設立 大正十五年 造及販賣  
 營業種目 セメント製 資本金 五、〇〇〇円 株 數 一〇〇、〇〇〇株  
 東京市麹町區丸の内九ビル  
 (電話九ノ内) 三三三三、三三三三番  
 内拂込 四、三〇〇  
 株 數 一〇〇、〇〇〇株

株主資本	一〇、一〇〇	投資助定	一、七〇	重役 社長岩崎清七、
内請積立	四、三〇	流動資本	三、〇〇	取締役山元一、山田監
外部負債	三、七〇			監査岡野利兵衛、石黒
借入金	一、四〇			傳六、生明市太郎
固定資本	七、八〇			大株主 磐城セメント
投資助定	一、七〇			遠山併成、千歳商會、
流動資本	三、一〇			小室要、川島屋商店
(十三年五月末)				決算期 五月 總 六、十
				書換料 一通十錢、新
				券交付料 一通五十錢

### 南滿洲鐵道株式會社

設立 明治廿九年 炭礦、旅館滿洲への投  
 營業種目 鐵道、港灣 資 資本金 八〇〇、〇〇〇円  
 本社 大連市東公園町三〇  
 支社 東京市赤坂區芝園二  
 (電話(赤坂) 三二二番(三〇))  
 内拂込 八、六〇〇  
 株 數 八、〇〇〇株

株數	一六、〇〇〇株	成 績	三年	五年
政府持株	八、〇〇〇株	利益金	五、七六	九、六九
民間持株	八、〇〇〇株	利益率	一割六	一割四
一株五圓拂込済		内保留	四割三	五割三
總投下資本	二、六一、三五〇	償却率	一〇〇年	一〇〇年
株主資本	一、七〇、六〇〇	繰越金	一七、四八七、三三三	
内請積立	三、八一、九〇〇	重役	總裁松岡洋右、	
外部負債	一、〇三、七〇〇	副總裁大村卓一、佐々		
内社債	七九、九〇〇	木謙一郎、理事佐藤應		
手形	三、八〇〇	次郎、中西敏憲、武部		
固定資本	一、〇三、七〇〇	治左衛門、久保孝、伊		
投資助定	七、七、四七			
流動資本	四、九、七三			

株 高 四月 五、〇〇 五月 五、九〇 六月 五、八〇 七月 五、三〇 八月 五、〇〇 九月 五、四〇 十月 五、七〇 十一月 五、九〇 十二月 五、三〇  
 株 低 四月 三、〇〇 五月 三、五〇 六月 三、八〇 七月 三、六〇 八月 三、四〇 九月 三、七〇 十月 三、九〇 十一月 三、五〇 十二月 三、三〇

滿鐵の北支開發は華北交通(假稱)の手を通じて實行される事となつた。資本金三億圓で北支開發が一億五千萬圓、滿鐵が一億二千萬圓新設権が三千萬圓の割合で出資する、滿鐵は華北汽車会社と北支事務局を現物出資として外に多少の現金を出資する模様である。本社直接事業としては北滿に於ける委任鐵道の積極的經營化等がある。八分配當は永久的に持續される筈だ。

株主資本	一〇、一〇〇	投資助定	一、七〇	重役 社長根津嘉一郎
内請積立	四、三〇	流動資本	三、〇〇	専務吉野傳治、取締原
外部負債	三、七〇			邦造、前田利定、根津
借入金	一、四〇			啓吉、中川正左、八田
固定資本	七、八〇			嘉明、畑中四郎、常監
投資助定	一、七〇			須田宜、監査正田貞一
流動資本	三、一〇			郎、宇都宮政市
(十三年九月末)				決算期 三月 總 六、十
				書換料 一通十錢、分
				割又ハ新券一通五十錢

株 高 四月 五、〇〇 五月 五、九〇 六月 五、八〇 七月 五、三〇 八月 五、〇〇 九月 五、四〇 十月 五、七〇 十一月 五、九〇 十二月 五、三〇  
 株 低 四月 三、〇〇 五月 三、五〇 六月 三、八〇 七月 三、六〇 八月 三、四〇 九月 三、七〇 十月 三、九〇 十一月 三、五〇 十二月 三、三〇

最近ガソリンの統制により自動利用の轉化貨客が増加して業績は向上して來た、七分配當を續けてゐるが十二年度の拂込徴收で右の増収も利益率は低下したので七分配當に餘裕は少い、前期決算で後期繰越金を償却に廻したので可成り不良資金は改善されたが當事者は更に内容充實に努力してゐる。

# 南海鐵道株式會社

大阪市南區難波新地六番町  
電話大阪戎 自一四番、至一四八番

設立	明治廿八年
資本金	七〇,〇〇〇
株式相場	四八、三七
株主資本	四八、〇〇〇株(五〇圓)
一新	四〇,〇〇〇株(五〇圓)
二新	四〇,〇〇〇株(五〇圓)
三新	四〇,〇〇〇株(五〇圓)
總投下資本	四八,〇〇〇
株主資本	四八,〇〇〇
內積積立	七,一五〇
配當率	上 一〇〇 下 八〇
株式相場	高 一〇〇 低 八〇

外部負債	一〇,〇〇〇
内社債	三五,〇〇〇
借入金	一〇,〇〇〇
固定資本	八八,〇〇〇
投資勘定	一,二〇〇
流動資本	一,二〇〇
成績	十三上
利益金	九,〇〇〇
利益率	一〇割
内保留	一〇割
株主資本	三,四〇〇
株主資本	三,四〇〇
内積積立	一〇割

重役 社長根津嘉一郎  
重役 寺田其吉、事務中  
山隆吉、取締役佐々木勇  
太郎、前田辰之助、監査  
寺田元之助、片岡安  
大株主 根津合名、富  
岡兵、日本生命、泉  
吉次郎  
決算期 三、九、總六、十  
書換料 一通十錢、分  
割又ハ新券一通廿錢

# 富士身延鐵道株式會社

東京市日本橋區本町二ノ五ノ一  
多津美ビル 電話日本橋三三番

近來運輸成績は餘り良い方でない遊覽線の色彩が濃いので事變の影響が大  
きい、たゞ最近住宅地も相當に出來て來たので將來を希望されやう、兼營  
の電燈電力供給増加も餘り多い方ではない、このため三ヶ月決算までは利益  
率も落ちてゐたが九月決算では二割二分四厘を擧げて一割配當を据置いた今  
後は未動資産も働いてくれるから順次よくなる。

設立	大正五年
資本金	七〇,〇〇〇
株式相場	一七、八五
株主資本	七〇,〇〇〇株(一〇圓)
一新	一〇〇,〇〇〇株(一〇圓)
二新	一〇〇,〇〇〇株(一〇圓)
三新	一〇〇,〇〇〇株(一〇圓)
四新	一〇〇,〇〇〇株(一〇圓)
總投下資本	四九,七三三
株主資本	四九,七三三
内積積立	二,一五六
外部負債	三九,九一四
配當率	上 一〇〇 下 八〇
株式相場	高 一〇〇 低 八〇

外部負債	一〇,〇〇〇
内社債	八八,〇〇〇
借入金	一〇,〇〇〇
固定資本	八八,〇〇〇
投資勘定	一,二〇〇
流動資本	一,二〇〇
成績	十三上
利益金	九,〇〇〇
利益率	一〇割
内保留	一〇割
株主資本	三,四〇〇
株主資本	三,四〇〇
内積積立	一〇割

重役 社長長谷川太郎  
重役 吉、副社長新田留次郎  
重役 事務東條正平、常務野  
錢

# 朝鮮鐵道株式會社

朝鮮京城府古市町十四  
支社 東京市麹町區丸ノ内二ノ二  
電話(丸ノ内)一、〇〇番

設立	大正七年
資本金	五〇,〇〇〇
株式相場	二七、八五
株主資本	五〇,〇〇〇株(五〇圓)
一新	一〇〇,〇〇〇株(五〇圓)
二新	一〇〇,〇〇〇株(五〇圓)
三新	一〇〇,〇〇〇株(五〇圓)
四新	一〇〇,〇〇〇株(五〇圓)
總投下資本	四九,七三三
株主資本	四九,七三三
内積積立	二,一五六
外部負債	三九,九一四
配當率	上 一〇〇 下 八〇
株式相場	高 一〇〇 低 八〇

外部負債	一〇,〇〇〇
内社債	八八,〇〇〇
借入金	一〇,〇〇〇
固定資本	八八,〇〇〇
投資勘定	一,二〇〇
流動資本	一,二〇〇
成績	十三上
利益金	九,〇〇〇
利益率	一〇割
内保留	一〇割
株主資本	三,四〇〇
株主資本	三,四〇〇
内積積立	一〇割

重役 社長長谷川太郎  
重役 吉、副社長新田留次郎  
重役 事務東條正平、常務野  
錢

# 相模鐵道株式會社

神奈川県高座郡茅ヶ崎町  
出張所 東京市麹町區飯田町五ノ二五  
電話茅ヶ崎 二番、九段、二五番

設立	大正五年
資本金	五〇,〇〇〇
株式相場	一七、八五
株主資本	四八,〇〇〇株(五〇圓)
一新	四〇,〇〇〇株(五〇圓)
二新	四〇,〇〇〇株(五〇圓)
三新	四〇,〇〇〇株(五〇圓)
總投下資本	四九,七三三
株主資本	四九,七三三
内積積立	二,一五六
外部負債	三九,九一四
配當率	上 一〇〇 下 八〇
株式相場	高 一〇〇 低 八〇

外部負債	一〇,〇〇〇
内社債	八八,〇〇〇
借入金	一〇,〇〇〇
固定資本	八八,〇〇〇
投資勘定	一,二〇〇
流動資本	一,二〇〇
成績	十三上
利益金	九,〇〇〇
利益率	一〇割
内保留	一〇割
株主資本	三,四〇〇
株主資本	三,四〇〇
内積積立	一〇割

重役 社長波南禮吉、  
事務曾我正雄、取締役  
堂大藏、南俊二、望月  
珠治、監査重田益次、  
土志田與助、徳田昂平

分餘の利益率を擧げて八分配當を据置いた、十四年一杯で補助金は幾らか減  
ずるが業績には變化なからう、感比線の廣軌改築も近い、時局と共に慶北線  
の投資買上げは延びたとす。

# 南海鐵道株式會社

大阪市南區難波新地六番町  
電話大阪戎 自一四番、至一四八番

設立	明治四五年
資本金	一〇,〇〇〇
株式相場	一〇,〇〇〇
株主資本	一〇,〇〇〇株(一〇圓)
一新	一〇,〇〇〇株(一〇圓)
二新	一〇,〇〇〇株(一〇圓)
總投下資本	一〇,〇〇〇
株主資本	一〇,〇〇〇
内積積立	一〇割
配當率	上 一〇〇 下 八〇
株式相場	高 一〇〇 低 八〇

外部負債	一〇,〇〇〇
内社債	八八,〇〇〇
借入金	一〇,〇〇〇
固定資本	八八,〇〇〇
投資勘定	一,二〇〇
流動資本	一,二〇〇
成績	十三上
利益金	九,〇〇〇
利益率	一〇割
内保留	一〇割
株主資本	三,四〇〇
株主資本	三,四〇〇
内積積立	一〇割

重役 社長河野西野太郎  
重役 小野連三、取締役  
川武三郎、氣瀬高次、  
高橋平吉、監査員自泰  
甫、相談役根津嘉一郎  
小野耕一、堀内良平、  
大株主 西川武三郎、  
小野耕一、堀内良平、  
穴水合名  
決算期 五、十、總六、三  
書換料 一株五錢、  
十株券十錢、以上二十  
五錢、分割料廿五錢

沿線の工場地帯設廠と陸士學校の移轉で電車収入は二割近く増収を見せてをり、更に砂利は需要増加で價格向上した上、ストックは有利に処分された等の好條件で昨年同期は増益となり四分配當を踏襲した諸工業の活況持續で増配が期待されてゐる。

### 青梅電氣鐵道株式會社

東京府西多郡青梅町一九二  
電話西番二二番、二九番

●設立 明治廿六年  
●資本 五、八〇〇  
●株主 數 一、六〇〇株  
●新 舊 〇〇〇株(五圓)  
●新 〇〇〇株(五圓)  
●二新 〇〇〇株(五圓)

●總投下資本 五、四〇〇  
●株主資本 三、七〇〇  
●内諸積立 一、七〇〇  
●外部負債 一、六〇〇

●配當率 上 〇・〇〇 下 〇・〇〇  
●株式相場 高 一、〇〇〇 低 〇・八〇〇

●借入金 一、一五〇  
●手形 一、〇〇〇  
●固定資本 四、九〇〇  
●投資助定 一、二〇〇  
●流動資本 三、七〇〇  
●成績 上 下 上 下  
●利益金 三、〇〇〇 三、〇〇〇  
●利益率 〇・〇〇 〇・〇〇  
●償却率 〇・〇〇 〇・〇〇  
●繰越金 一、一〇〇

●重役 社長小澤太平、  
專務山崎文五郎、取締役  
大島三郎、金子喜代太  
監査淺野總一郎、指田  
茂十郎、中村牛左衛門  
大株主 淺野セメント  
福田、田村牛十郎、  
山崎文五郎、小澤重徳  
石川彌八郎

●決算期 三、九 總 〇・十  
●書換料 一通十錢、分  
割又八新券一通五十錢

近來奥多摩方面への遊覽客増加九月益は利益増加した、將來立川から拜島へかけての工場地帯と、小河内大貯水池の工事が進み、奥多摩電鐵の建設とな

ると奥多摩は東京府の轉地公園として電車収入はぐつと増加する増配期待の會社である。

### 京濱電氣鐵道株式會社

東京市芝區高輪南町一七  
電話高輪一三〇九番

●設立 明治卅一年  
●營業項目 電鐵、自動  
●車、土地、遊園

●資本 五、〇〇〇  
●株主 數 一、〇〇〇株  
●新 舊 一〇〇〇株(五圓)  
●新 〇〇〇株(五圓)  
●二新 〇〇〇株(五圓)

●總投下資本 三、三三三  
●株主資本 一、五〇〇  
●内諸積立 一、八三三  
●外部負債 一、八三三  
●内社債 一、八三三

●配當率 上 〇・〇〇 下 〇・〇〇  
●株式相場 高 一、〇〇〇 低 〇・八〇〇

●借入金 二、五〇〇  
●手形 八五〇  
●固定資本 三、七〇〇  
●投資助定 五、七三三  
●流動資本 四、〇一五  
●成績 上 下 上 下  
●利益金 六、〇〇〇 七、〇〇〇  
●利益率 〇・〇〇 〇・〇〇  
●償却率 〇・〇〇 〇・〇〇  
●繰越金 六、〇〇〇

●重役 會長望月軍四郎  
社長生野福六、專務  
田成境、取締役小川市太  
郎、田中百敬、監査山  
崎信一、井坂孝  
●大株主 日本鐵兵、内  
國貯金、太平生命、小  
川市太郎、望月軍四郎  
馬場正治

●決算 三、十 總 〇・十  
●書換料 一通十錢、分  
割又八新券一通三十錢

沿線の工場地帯が事變以來著しく活況を續けてゐるので當社運輸は著しく増加した、このため十三年上期一分増配七分配當を敢行した近く東京地下鐵と

共同の京濱地下鐵の工事も進められるから之が完成後は帝都中心から本社線と連絡成つて一段と成績は飛躍しやう。

### 阪神電氣鐵道株式會社

兵庫縣尼ヶ崎市北城内一六  
出張所 大阪市北區梅田町一四  
電話尼ヶ崎三三番、大阪北區三番

●設立 明治卅二年  
●資本 五、〇〇〇  
●株主 數 一、〇〇〇株  
●新 舊 〇〇〇株(五圓)  
●新 〇〇〇株(五圓)

●總投下資本 一、四〇〇  
●株主資本 六、〇〇〇  
●内諸積立 五、七〇〇  
●外部負債 七、一五〇  
●内社債 四、八五〇

●配當率 上 〇・〇〇 下 〇・〇〇  
●株式相場 高 一、〇〇〇 低 〇・八〇〇

●借入金 一、七、四〇〇  
●固定資本 八、九、一四  
●投資助定 六、九、三  
●流動資本 四、〇、六五〇  
●成績 上 上 同下  
●利益金 三、〇〇〇 三、四、三三  
●利益率 一割〇 一割〇  
●内保留 一割〇 一割〇  
●償却率 一割〇 一割〇  
●繰越金 三、二

●重役 社長今西與三郎  
專務石井五郎、常務岡  
喜太郎、細野謙、取締  
小西新右衛門、片岡直  
方、辰馬勇次郎、監査  
大株主 住友本社、本  
小會根合資、大阪貯蓄  
三和銀行、淺井さく

●決算期 三、九 總 〇・十  
●書換料 一通十錢、新  
券交付料 一通五十錢

昨年の阪神地方風水害で復舊費は多額に上つたが復舊も早く行はれ、而も沿線の工場地帯は引續き活況を續けており、阪神間の乗客増加で収入は殖えており電力電燈供給も順調な進展を續けてゐるので現行九分配當には不安なき

ものと見るべきであらう。

### 阪神急行電鐵株式會社

大阪府豐能郡池田町八九六  
出張所 大阪市北區角田町四  
電話大阪北區三番

●設立 明治四十年  
●資本 五、〇〇〇  
●株主 數 一、〇〇〇株  
●新 舊 〇〇〇株  
●新 〇〇〇株(五圓)

●總投下資本 一、五、〇〇〇  
●株主資本 六、〇〇〇  
●内諸積立 五、六〇〇  
●外部負債 六、〇〇〇  
●内社債 二、五〇〇

●配當率 上 〇・〇〇 下 〇・〇〇  
●株式相場 高 一、〇〇〇 低 〇・八〇〇

●固定資本 一、七、〇〇〇  
●投資助定 一、八、〇〇〇  
●流動資本 一、八、〇〇〇  
●成績 上 上 同下  
●利益金 三、〇〇〇 三、〇〇〇  
●利益率 一割〇 一割〇  
●内保留 一割〇 一割〇  
●繰越金 三、〇

●重役 社長佐藤博夫、  
專務岩倉具光、取締井  
上周、岸本兼太郎、山

●決算期 三、九 總 〇・十  
●書換料 一通十錢、分  
割又八新券一通五十錢

昨年の水害には相當の復舊費を支出したが、近來定期乗客の増加著しく更に電燈電力事業百貨店經營が相當の収入増加を見せるもので利益は向上してゐる、一割配當には今後も不安はなからう、又實業、伊丹方面は近來住宅地と

### 東京横濱電鐵株式會社

東京市港谷區大和田町一  
電話港谷三二一九番

して發展しこの方面の乗客増加で將來一段と増收を期待されるものがある。

●設立	明治四三年
●資本金	三、〇〇〇、〇〇〇
●内拂込	三、〇〇〇、〇〇〇
●株數	八〇〇、〇〇〇株
●新	三〇〇、〇〇〇株(五圓)
●舊	五〇〇、〇〇〇株(三圓)
●總投下資本	七、二六六、〇〇〇
●株主資本	三、〇〇〇、〇〇〇
●内諸積立	三、〇〇〇、〇〇〇
●外部負債	一、二六六、〇〇〇
●内社債	一、二六六、〇〇〇
●配當率	上 三・〇〇、下 二・〇〇
●株式相場	高 四八、低 四〇
●株	高 六八〇、低 六四〇
●株	高 六六〇、低 六二〇
●株	高 六四〇、低 六〇〇

●借入金	六、二〇〇、〇〇〇
●手形	一、二〇〇、〇〇〇
●固定資本	六、二〇〇、〇〇〇
●投資勸定	一、〇〇〇、〇〇〇
●流動資本	五、二〇〇、〇〇〇
●重役	社長五島慶太、專務藤原三千郎、常務丹羽武朝、取締中川正左、小宮次郎、山本知太郎、精明太郎、武鶴太郎、常監澤澤秀雄、監査渡邊利三郎、守隨眞一郎
●成績	上 三・三下 一・九
●利益金	一、二〇〇、〇〇〇
●利益率	三・〇〇
●内保留	三、〇〇〇、〇〇〇
●繰越金	三、〇〇〇、〇〇〇
●決算期	五月 總六・三
●書換料	一通十錢、新
●債券交付料	一通五十錢
●重役	社長櫻木亮三、通計
●株式相場	高 一〇八、低 一〇〇
●株	高 一〇六、低 一〇〇
●株	高 一〇四、低 九八
●株	高 一〇二、低 九六
●株	高 一〇〇、低 九四

昨年玉電を合併して急膨脹した、各沿線とも近來著しく開發されて乗客は増

加し業績は向上した合併後拂込増加で利益率は落ちたが今後は順次回復されやう、現行八分配當には十二分の餘裕を加へてゐる、土地住宅經營も順調に進展してゐる。

### 伊那電氣鐵道株式會社

東京市麹町區丸の内海上ビル  
電話丸の内八四四番、八五五番

●設立	明治四十年
●資本金	三、〇〇〇、〇〇〇
●内拂込	三、〇〇〇、〇〇〇
●株數	九〇〇、〇〇〇株
●新	三〇〇、〇〇〇株(五圓)
●舊	六〇〇、〇〇〇株(三圓)
●總投下資本	三、〇〇〇、〇〇〇
●株主資本	三、〇〇〇、〇〇〇
●内諸積立	三、〇〇〇、〇〇〇
●外部負債	一、二六六、〇〇〇
●内社債	一、二六六、〇〇〇
●配當率	上 三・〇〇、下 二・〇〇
●株式相場	高 一〇八、低 一〇〇
●株	高 一〇六、低 一〇〇
●株	高 一〇四、低 九八
●株	高 一〇二、低 九六
●株	高 一〇〇、低 九四

●借入金	一、〇〇〇、〇〇〇
●固定資本	一、〇〇〇、〇〇〇
●投資勸定	一、〇〇〇、〇〇〇
●流動資本	二、〇〇〇、〇〇〇
●重役	社長後藤國彦、常務吉田秀彌、取締後藤國彦、監査大原尚、八木逸郎、後宮信太郎、河野通
●成績	上 三・三下 一・九
●利益金	一、二〇〇、〇〇〇
●利益率	三・〇〇
●内保留	三、〇〇〇、〇〇〇
●繰越金	三、〇〇〇、〇〇〇
●決算期	五月 總六・三
●書換料	一通十錢、分
●債券交付料	一通五十錢
●重役	社長櫻木亮三、通計
●株式相場	高 一〇八、低 一〇〇
●株	高 一〇六、低 一〇〇
●株	高 一〇四、低 九八
●株	高 一〇二、低 九六
●株	高 一〇〇、低 九四

電燈電力收入は當社の重要收入で、先般値下げをやつたけれども供給區域が工場地帯であるだけに近來その需要は一段と増加した事として最近は期毎に増益を擧げ一割配當を續けてゐる、電車、自動車も又順調に發展してゐるので現行配當には不安なきものである。

### 京成電氣鐵道株式會社

東京市本所區向島押上町三三番  
電話墨田自六〇番、至六三〇番

●設立	明治四三年
●資本金	三、〇〇〇、〇〇〇
●内拂込	三、〇〇〇、〇〇〇
●株數	八〇〇、〇〇〇株
●新	三〇〇、〇〇〇株(五圓)
●舊	五〇〇、〇〇〇株(三圓)
●總投下資本	三、〇〇〇、〇〇〇
●株主資本	三、〇〇〇、〇〇〇
●内諸積立	三、〇〇〇、〇〇〇
●外部負債	一、二六六、〇〇〇
●内社債	一、二六六、〇〇〇
●配當率	上 三・〇〇、下 二・〇〇
●株式相場	高 六三、低 五〇
●株	高 六三〇、低 六〇〇
●株	高 六一〇、低 五八〇
●株	高 五九〇、低 五六〇
●株	高 五七〇、低 五四〇

●固定資本	三、〇〇〇、〇〇〇
●投資勸定	一、〇〇〇、〇〇〇
●流動資本	二、〇〇〇、〇〇〇
●重役	社長木間利雄、常務村井二郎吉、取締佐々田、河野豐太郎、新井章治、金光義邦、監査荻原孝吉、宇都宮政市、今泉健三
●成績	上 三・三下 一・九
●利益金	一、二〇〇、〇〇〇
●利益率	三・〇〇
●内保留	三、〇〇〇、〇〇〇
●繰越金	三、〇〇〇、〇〇〇
●決算期	五月 總六・三
●書換料	一通十錢、分
●債券交付料	一通五十錢
●重役	社長櫻木亮三、通計
●株式相場	高 六三、低 五〇
●株	高 六三〇、低 六〇〇
●株	高 六一〇、低 五八〇
●株	高 五九〇、低 五六〇
●株	高 五七〇、低 五四〇

十三年上期は十餘萬圓の増益となつたので十三年下期より一分増配の五分配當を行つた沿線の開發で近來著しく乗客は増加してゐる、諸物資の使用制限で電力方面の擴張が思ふやうに行かないやうだが電力電燈共に増收を續けてゐるので今後とも五分配當に不安はない。

### 王子電氣鐵道株式會社

東京市豊島區西巢鴨三ノ丸五番  
電話大塚四四番、四六番

●設立	明治四二年
●資本金	三、〇〇〇、〇〇〇
●内拂込	三、〇〇〇、〇〇〇
●株數	八〇〇、〇〇〇株
●新	三〇〇、〇〇〇株(五圓)
●舊	五〇〇、〇〇〇株(三圓)
●總投下資本	三、〇〇〇、〇〇〇
●株主資本	三、〇〇〇、〇〇〇
●内諸積立	三、〇〇〇、〇〇〇
●外部負債	一、二六六、〇〇〇
●内社債	一、二六六、〇〇〇
●配當率	上 三・〇〇、下 二・〇〇
●株式相場	高 六三、低 五〇
●株	高 六三〇、低 六〇〇
●株	高 六一〇、低 五八〇
●株	高 五九〇、低 五六〇
●株	高 五七〇、低 五四〇

●固定資本	三、〇〇〇、〇〇〇
●投資勸定	一、〇〇〇、〇〇〇
●流動資本	二、〇〇〇、〇〇〇
●重役	社長後藤國彦、常務吉田秀彌、取締後藤國彦、監査大原尚、八木逸郎、後宮信太郎、河野通
●成績	上 三・三下 一・九
●利益金	一、二〇〇、〇〇〇
●利益率	三・〇〇
●内保留	三、〇〇〇、〇〇〇
●繰越金	三、〇〇〇、〇〇〇
●決算期	五月 總六・三
●書換料	一通十錢、分
●債券交付料	一通五十錢
●重役	社長櫻木亮三、通計
●株式相場	高 六三、低 五〇
●株	高 六三〇、低 六〇〇
●株	高 六一〇、低 五八〇
●株	高 五九〇、低 五六〇
●株	高 五七〇、低 五四〇

四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

一十三年上期は二十萬餘圓の大増益を計上した、期的にも上期はよしが成田山一千年祭の乗客増加が大きい、電燈電力も工場地帯の活況に著しく増勢を續けてゐるので季節的關係よりして十四年上期には一二分の増配が期待されて

京王電氣軌道株式會社

東京市四谷區新宿三ノ四八 電話四谷 三三番・三四番

Table with financial data for Keio Electric Railway Co., Ltd. including sections for '設立' (Incorporation), '資本' (Capital), '株式相場' (Share Market), and '配當率' (Dividend Rate) across various years.

四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

一昨年末電燈電力共に値下げを行つたが需要の激増で十三年上期は増収を見せた電車も又遊覧客増加で増収を擧げた、昨年三月末拂込の徴収で全額拂込となつた。拂込増加したが利益率は向上してゐる現行七分配當も増配餘地が多い新宿驛の地下線による連絡計畫は物資の制限で一時中止となつた。

金剛山電氣鐵道株式會社

朝鮮江原道原州外村里表 出張所 東京市神田區丸の内 電話丸の内 一三三番

Table with financial data for Kongosan Electric Railway Co., Ltd. including sections for '設立' (Incorporation), '資本' (Capital), '株式相場' (Share Market), and '配當率' (Dividend Rate) across various years.

事變以來當社沿線の硫化鐵精出は一段と増加し、輸送又順調に行はれたので鐵道収入は一段と増加した沿線の開發につれて電燈供給も殖え自動車運給は鐵山開發によつて利用は著しく増加したので十三年下期も利益は一段と増加して現行九分配當は續行される、補助金は今年一杯行はれ來年は減額の上更新されると云ふ。

東京地下鐵道株式會社

東京市下谷區車坂町一二 電話下谷 一六七番・一七九番

Table with financial data for Tokyo Underground Railway Co., Ltd. including sections for '設立' (Incorporation), '資本' (Capital), '株式相場' (Share Market), and '配當率' (Dividend Rate) across various years.

青バス合併後十三年上期四分配當を行つた下期は地下鐵が大體一割見當の増収となり、バスはガソリン統制で木炭車を使用し之も増収を見せ更に城東線西武新宿線も活況を見せてゐるので収入は一段と増加し高速度線の開通もあり、京濱地下鐵の將來も考へると當社は今後毎に業績は飛躍しやう、増配も必然と見られる。

日本不動産株式會社

東京市麹町區内幸町一ノ一 電話銀座 四九二番(五)

Table with financial data for Nippon Real Estate Co., Ltd. including sections for '設立' (Incorporation), '資本' (Capital), '株式相場' (Share Market), and '配當率' (Dividend Rate) across various years.

四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

一昨年末電燈電力共に値下げを行つたが需要の激増で十三年上期は増収を見せた電車も又遊覧客増加で増収を擧げた、昨年三月末拂込の徴収で全額拂込となつた。拂込増加したが利益率は向上してゐる現行七分配當も増配餘地が多い新宿驛の地下線による連絡計畫は物資の制限で一時中止となつた。



山宏平、監査鈴木威、本徴兵、濱松銀行、前山  
 足立莊 宏平、武智直道  
 大株主 共同保全、日 決算期 五十二 總六・七  
 ●配當率 上 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 下 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇  
 ●株式相場 高 四年 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 株 低 四〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇  
 昨年未拂込額徴収によつて全額拂込済となつた不動産金融その他の方面に積極的經營に出た事として十三年上期の利益金は前期と等しく下期には幾分の増益とならう配當は堅實經營を續けて九分路で進むものと見られる。

**東京建物株式會社**

東京市日本橋區吳服橋三ノ七  
 電話日本橋 自三六一一  
 ●設立 明治廿九年  
 ●資本金 一、〇〇〇、〇〇〇  
 ●内拂込 八、〇〇〇  
 ●株數 二五、〇〇〇株  
 ●新 一〇〇、〇〇〇株(五圓)  
 ●第二新 七、五〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 一九、二〇〇  
 ●株主資本 一三、三〇〇  
 ●内諸積立 三、九七五  
 ●外部負債 五、八二五  
 ●内社債 二、八〇〇  
 ●借入金 二、一八八  
 ●固定資本 一、二三三  
 ●投資勘定 一、三三一  
 ●流動資本 一六、六六六  
 ●成續 十二下 十三上  
 ●利益金 六三三 一〇三三  
 ●利益率 一割三 一割三  
 ●内保留 四割五 三割七  
 ●償却率 十二年 廿九年  
 ●繰越金 三三三 三三三  
 ●重役 社長川崎清男、  
 ●常務 石橋光治、取締安田善五郎、大倉榮馬、大橋新太郎、大泉哲、安田和重、監査池田眞特、中島幸三郎  
 ●大株主 安田保全、日本晝夜、東京火災、山二株式、安田生命、室清證券、大平火災、大橋本店  
 ●決算期 六・三 總七・一  
 ●書換料 一通十錢、分割又ハ新券交付料 一通十錢

**東洋拓殖株式會社**

東京市麹町區内幸町一ノ二  
 電話銀座 自五六一六番  
 ●設立 明治四十年  
 ●資本金 五、〇〇〇  
 ●内拂込 三、〇〇〇  
 ●株數 一〇〇、〇〇〇株  
 ●新 六〇、〇〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 四〇、五〇〇  
 ●株主資本 四〇、九〇〇  
 ●内諸積立 五、三三三  
 ●外部負債 三、〇七三  
 ●債券發行 三、〇七三  
 ●借入金 五、五五五  
 ●固定資本 五、七三三  
 ●特種事業 一〇、六〇五  
 ●流動資本 三、四〇七  
 ●成續 十二下 十三上  
 ●利益金 三、六〇〇 三、八三三  
 ●利益率 一割三 一割六  
 ●内保留 六割六 五割六  
 ●償却金 一七五 一七五  
 ●繰越金 一七五 一七五  
 ●重役 總裁安川雄之助  
 ●副總裁 池邊龍一、理事 榎寺勲、佐方文次郎、大志摩孫四郎、齋藤力、松本健次郎、八代則彦、明石照男、監事堀啓次郎、小椋長吾、李錦殿  
 ●大株主 大藏大臣、内閣、秋本英吾、山二株式會社、入丸商店  
 ●決算期 六・三 總八・三  
 ●書換料 一通十錢、新券交付料 一通十錢

五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●配當率 上 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇  
 下 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇  
 ●株式相場 高 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 株 低 四〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇  
 十二年下期決算で一分減配の八分配當としたがその後滿洲北支方面の發展で順次業績は回復し治安維持につれて北支方面へ相當内地人の進出がある建でこの方面は將來相當期待されてゐる數山の社宅經營も順調だが漢口の所有建物には相當の被害があつた。内地の貸附は餘り良好でないが大體方面の活況で現行配當は維持出來やう。

●配當率 上 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 下 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇  
 ●株式相場 高 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 株 低 四〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇  
 十三年上期朝鮮滿洲方面の各事業活況により利益率は向上し、一分増配して六分を行つた利益率一割六分餘であるから著しく餘裕を残してゐる、今後北支の鹽、石炭、棉花、牧畜、等夫々將來性多く順次規定方針の具現化で資金の必要も殖えるので債券發行と共に近く拂込の徴収もあるものと見られその上今後の利益増加で増配の期待もある。

**秋田木材株式會社**

秋田縣能代町御指南町二三  
 東京市京橋區銀座三丁目四ノ一  
 大倉別館内 電話京橋 二一九番  
 ●設立 明治四十年  
 ●營業種目 製材、伐木  
 ●植林、機械製作、製鋼  
 ●資本金 八、二五〇  
 ●内拂込 五、五五〇  
 ●株數 一五、〇〇〇株  
 ●新 七、五〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 一八、八〇〇  
 ●株主資本 九、一三三  
 ●内諸積立 三、三〇〇  
 ●外部負債 九、三〇〇  
 ●借入金 一、五〇〇  
 ●手形 一、三七八  
 ●固定資本 四、二六五  
 ●投資勘定 一、六一一  
 ●成續 十一年 十二年  
 ●利益金 五五五 一、一七五  
 ●利益率 一割〇 二割三  
 ●内保留 三割六 五割〇  
 ●償却率 三年 七年強  
 ●繰越金 六 三

**國際電氣通信株式會社**

東京市麹町區大手町二ノ二日  
 清生命館 電話丸ノ内 一三三番・三三四番  
 ●設立 大正十四年  
 ●營業種目 無線電信  
 ●資本金 二五、〇〇〇  
 ●内拂込 一五、〇〇〇  
 ●株數 政府株一〇、〇〇〇株  
 ●總投下資本 一八、六〇〇

●重役 社長相澤治一郎 安岡長四郎、相談門野 重九郎  
 常務大岩岬、木場貞二 大株主 大倉組、帝國  
 取得大倉喜七郎、井坂 生命、相澤治一郎、井  
 健男、式村儀市、白井 坂健男、辻平吉  
 兵庫、監査根本瑞男、  
 ●配當率 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場 高 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 株 低 四〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇  
 當社の取扱材は樺太材を筆頭に内地材材材に及ぶが最近米材は輸入制限で振はない内地材は秋田杉其他近來需要は増加して取扱量は殖えてゐる一方當社の副業たる秋田機械製作秋田製鋼等分離獨立させた前者は一割後者は六七分の配當を期待される、其他投資會社の配當、利息收入、電氣事業收入を加へると三十萬圓を期待され、木材益を加へると百萬圓には達するから引續き八分配當を執行しやう。

**株主資本** 七、八六  
**内諸積立** 七、三三  
**外部負債** 一、七八四  
**固定資本** 八、四九〇  
**投資勘定** 一、〇九六  
**流動資本** 九、八八四  
(十三年三月末)

**成績** 十二下 十三上  
**利益金** 三、三九一  
**利益率** 三、三九一  
**償却率** 〇、〇〇〇  
**繰越金** 二、二四四

**重役** 社長大橋八郎、  
 常務吉野圭三、横山英  
 太郎、安部十二造、取  
 締役井阪孝、門野重九  
 郎、串田萬藏、小倉正  
 恒、香西俊雄外三名、  
 月末

**監査** 稻畑勝太郎外三名  
**大株主** 大蔵大臣、日  
 本生命、千代田生命、  
 大阪貯蓄、住友本社、  
 安田保全、横津貯蓄  
**決算期** 三月九日 總五、十  
**書換締切** 四月末、十  
 月末

**書換料** 一通十錢、新  
**券交付料** 一通五十錢

**株式相場** 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 高 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三  
 低 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三

**配當率** 上 下  
 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 高 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三  
 低 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三

當社は日本無線電信會社法の改正により舊日本無線電信會社を五百萬圓に半額減資して合併、現稱となつたもので現在資本金二千五百萬圓拂込干六百四十二萬圓となつた事業第一期は去年三月で七分二厘配當を行つた近來輸入統制により貿易不振で多くを期待出来ないが、現行配當率繼續には不安はない、尙當社は國際會社の一として大陸に進出し滿支の電信電話會社に投資して將來の飛躍を期してゐる。

**滿洲電信電話株式會社**

本社 滿洲國新京特別市大同大街一〇一號  
 出張所 東京市麹町區丸の内一丁目九番九ノ内一三三番  
 電話丸の内九三三番

**株主資本** 一、四一七  
**内諸積立** 一、一六三  
**外部負債** 三、三三三  
**手形** 九、三〇〇  
**固定資本** 一、三〇三  
**投資勘定** 九、一八八  
**流動資本** 三、四四三  
(十三年五月末)

**成績** 十二下 十三上  
**利益金** 六、六六六  
**利益率** 一、〇六一  
**償却率** 三、三三三  
**繰越金** 三、三三三

**重役** 社長井坂孝、常  
 務都留信郎、取締役原邦  
 造、太田半六、岩村榮  
 次郎、橋本圭三郎、磯  
 村豊太郎、朝吹常吉、神

**監査** 谷啓三、江口鶴雄、監査  
 關谷兵助、松本蒸治、常  
 任小山完吾  
**大株主** 東邦瓦斯證券  
 第百銀行、内國貯蓄、  
 明治生命、長岡銀行、  
 岩崎清七商店、東京海  
 上、日本徴兵保險  
**決算期** 六月三十日 總七、一  
**書換料** 一通五錢、新  
**券交付料** 一通廿錢

**株式相場** 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 高 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三  
 低 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三

**配當率** 上 下  
 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 高 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三  
 低 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三

最近軍需關係事業方面の活況と重油の使用制限により瓦斯の需要は一段と増加したので製造能力の不足で、不足分は購入して供給してゐる昨年資金調整法の許可を得て擴張を行ひ一方大島工場を瓦斯電工に譲渡した石炭の昂騰は打撃であるが一方副生物の販賣價格向上でよく之を補ひ現行配當には不安なきものと見られてゐる。

**北海道瓦斯株式會社**

東京市麹町區丸の内一丁目海上ビル  
 電話丸の内一〇八九番  
 株 數 八〇、〇〇〇株  
 資本金 一、〇〇〇、〇〇〇圓

**設立** 昭和八年  
**資本金** 五、〇〇〇  
**内拂込** 五、〇〇〇  
**政府特株** 四、〇〇〇株  
**一株額面五圓拂込済**  
**民間株** 五、〇〇〇株(五圓)

**總投下資本** 八、三三七  
**株主資本** 五、〇〇六  
**内諸積立** 三、一八七  
**外部負債** 三、一八七  
**内社債** 三、〇〇〇

**重役** 總裁山内謙夫、  
 三月九日  
**時價** 三九七

**書換料** 一通廿錢、新  
**券交付料** 一通五十錢

**株式相場** 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 高 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三  
 低 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三

**配當率** 上 下  
 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 高 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三  
 低 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三

副總裁三多、理事井上乙彦、前田直造、西田猛之輔、監事白錫淵、片山義勝、中川煥藏、大株主 日本政府、滿洲國、南滿洲鐵道、放送協會、朝鮮銀行、華生命、千代田生命、第一生命

滿洲事變後と同様當社の事業は近來電信電話、放送各事業共繁忙を極めており建設事業も着々と行つて好成绩を収めてゐる、昨年度一分増配の七分配當が期待され更に本年度は事業進展と共に拂込の徴收による新資金の必要もあるので今後の成績如何では更に増配が期待される。

**東京瓦斯株式會社**

東京市麹町區丸の内一丁目海上ビル新館  
 電話丸の内一〇〇一―一〇〇番  
 株 數 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 資本金 一、五〇〇、〇〇〇圓  
 内拂込 一、一〇〇、〇〇〇圓  
 新 一、〇〇〇、〇〇〇株(五圓)  
 總投下資本 一、一〇〇、〇〇〇圓

**設立** 明治四二年  
**資本金** 三、三〇〇  
**内拂込** 一〇、一〇〇

**總投下資本** 三、三〇〇  
**株主資本** 三、三〇〇  
**内諸積立** 三、三〇〇  
**外部負債** 三、三〇〇

**重役** 社長太田半六、  
 取締役鈴木寅彦、磯部英  
 一郎、藤井島七郎、佐

**監査** 木健介、監査中島伊平、關谷兵助  
**大株主** 太田合名、帝國生命、中島伊平、武州銀行、明治生命、東株、片倉生命  
**決算期** 六月三十日 總七、一  
**書換料** 一通十錢、新  
**券交付料** 一通五十錢

**株式相場** 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 高 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三  
 低 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三

**配當率** 上 下  
 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 高 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三  
 低 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三 三、三三

當社の供給地は札幌、小樽、函館の三個所だが元來家庭用の需要が中心をなしてゐた、近來工業方面の活況からこの方面の需要激増を見てゐる、原料炭は地元炭を使用するが炭價高の影響は少くない、十三年上期は瓦斯より副生物の値上り益を満喫したので炭價高はよくカバーして餘裕裡に八分配當を續けた今後も相當業績は期待されてゐる。

**廣島瓦斯電軌株式會社**

廣島市大手町三丁目二十四番地  
 電話廣島 自八〇番 至八〇番  
 株 數 三、〇〇〇株(五圓)  
 資本金 一、五〇〇、〇〇〇圓  
 内拂込 一、〇〇〇、〇〇〇圓  
 新 一、〇〇〇、〇〇〇株(五圓)

内社債	八〇〇〇	利益率	一割五	一割四
借入金	三〇〇〇	内保留	三割二	三割三
手形	八〇〇	償却率	一六年	一五年
固定資本	一七八〇	繰越金	一三三	一三三
投資勘定	一四二六	重役	社長倉田信太郎	
流動資本	四、四五五	専務	多山恒次郎、常務	
(十三年三月末)		山口吾一、取締役藤野七		
配当率	下 一〇・〇	重役	池田米太郎、林利	
上 一〇・〇		平、田村秀太郎、監査		
配当率	下 一〇・〇	債券交付料	一通十銭、新	
上 一〇・〇		書換料	一通十銭、新	
配当率	下 一〇・〇	債券交付料	一通十銭	
上 一〇・〇		書換料	一通十銭	
配当率	下 一〇・〇	債券交付料	一通十銭	
上 一〇・〇		書換料	一通十銭	

### 満洲電業株式会社

新張所 東京市大塚三〇一號  
出張所 東京市麹町區丸の内一丁目九  
電話丸の内五七三番

設立	昭和九年	總投下資本	一、四〇〇、〇〇〇
營業種目	滿洲國に於ける電燈電力供給事業	株主資本	一、三〇〇、〇〇〇
資本金	一、四〇〇、〇〇〇	内保留	一、一〇〇、〇〇〇
内保留	一、一〇〇、〇〇〇	借入金	一〇〇、〇〇〇
株	數 三、〇〇〇、〇〇〇株	固定資本	一、三〇〇、〇〇〇
新	一、〇〇〇、〇〇〇株(五割)	投資勘定	一〇〇、〇〇〇
舊	一、〇〇〇、〇〇〇株(五割)		

### 日本電力株式会社

大阪府北區宗室町 出張所 東京市麹町區内幸町一ノ三 大阪ビル 銀座四番

設立	大正八年	合一新	四、〇〇〇、〇〇〇(五割)
營業種目	電燈電力供給	合二新	四、〇〇〇、〇〇〇(五割)
資本金	三、〇〇〇、〇〇〇	總投下資本	三、〇〇〇、〇〇〇
内保留	一、〇〇〇、〇〇〇	株主資本	一、七〇〇、〇〇〇
株	數 三、〇〇〇、〇〇〇株	内保留	一、〇〇〇、〇〇〇
新	一、〇〇〇、〇〇〇株(三三・三三)	借入金	一、〇〇〇、〇〇〇
舊	一、〇〇〇、〇〇〇株(三三・三三)		

社長山崎元幹、専務大津留龍、啓彬、石橋末一、取締役岡田雄一郎、大磯義勇、監査高橋真一、鐘

大株主 南滿洲鐵道、鮮銀行、津留龍、啓彬、石橋末一、取締岡田雄一郎、大磯義勇、監査高橋真一、鐘

満洲國經濟部大臣、營口水道交通、滿洲中央銀行、新京特別市、朝

鮮銀行、六・五 總九・三 決算期 一通十銭、分 書換料 一通十銭、分 割又ハ新券五十銭

配当率 下 一〇・〇 上 一〇・〇

株式相場 二年 三三・三三 三年 三三・三三 四年 三三・三三 五年 三三・三三 六年 三三・三三 七年 三三・三三 八年 三三・三三 九年 三三・三三 十年 三三・三三 十一年 三三・三三 十二年 三三・三三 十三年 三三・三三

當社は新興滿洲國の諸産業に原動力を與へる電力供給を一手に引き受けてゐるもので、從來全滿の供給電力の供給電力は悉く火力發電によつたものであるが計畫中のものに大規模水力開發がある、即ち鏡湖第二松花江鴨綠江の三大水力で滿洲國朝鮮總督府と共同で行ふ送電線以上の設備は當社が擔當する各水力共二三三萬キロの大發電工事だけに完成後は一段活氣を呈する。

内保留 三割三 三割六 三割六

償却率 七年 七四年

繰越金 三、三三三 三、三三三

重役 社長池尾芳藏、取締役社長内藤熊喜、専務岸田幸雄、高津啓

配当率	下 一〇・〇	上 一〇・〇
株式相場	七年 八〇・〇	八年 八〇・〇
株	數 三、〇〇〇、〇〇〇株	
新	一、〇〇〇、〇〇〇株(五割)	
舊	一、〇〇〇、〇〇〇株(五割)	

一、取締石原正太郎、秋山武三郎、武藤嘉門、後藤勘治、石井順一郎、大石直次良、監査田中榮八郎、溝口直亮他三名

大株主 日電證券、千代田生命、帝國生命、明治生命、第一生命

決算期 三九 總 四一 書換料 一通十銭、新券交付料 一通五十銭

### 帝國電力株式会社

東京市京橋區銀座四丁目三ノ二 電話京橋 三〇〇一

設立	明治廿九年	株	數 三、〇〇〇、〇〇〇株
資本金	三、〇〇〇、〇〇〇	總投下資本	三、〇〇〇、〇〇〇
内保留	一、七二五	株主資本	一、九〇〇、〇〇〇
新	一、〇〇〇、〇〇〇株(三三・三三)	内保留	一、〇〇〇、〇〇〇
舊	一、〇〇〇、〇〇〇株(三三・三三)		

### 宇治川電氣株式会社

大阪府北區梅枝町 東京市大塚區内幸町大阪ビル内電銀座 三九三番

設立	明治三〇	新	三、〇〇〇、〇〇〇株(三三・三三)
資本金	三、〇〇〇、〇〇〇	總投下資本	三、〇〇〇、〇〇〇
内保留	一、九七五	株主資本	一、〇〇〇、〇〇〇
株	數 三、〇〇〇、〇〇〇株	内保留	一、〇〇〇、〇〇〇
新	一、〇〇〇、〇〇〇株(三三・三三)	外部負債	一、〇〇〇、〇〇〇
舊	一、〇〇〇、〇〇〇株(三三・三三)		

外部負債 三、〇〇〇

内保留 三割二 三割二

償却率 三年 三年

繰越金 一、〇〇〇 一、〇〇〇

重役 會長穴水熊雄、専務石津龍輔、取締岡田伊太郎、田波芳三、有國生命

監査杉浦通藏、岡野泰夫、穴水嘉三郎、大株主 早川電力、北電興業、北海電力、旭興業合資、道南電氣、

配当率 下 一〇・〇 上 一〇・〇

株式相場 六年 七〇・〇 七年 七〇・〇 八年 七〇・〇 九年 七〇・〇 十年 七〇・〇 十一年 七〇・〇 十二年 七〇・〇 十三年 七〇・〇

當社は地盤が北海道であるため電力管理とは無関係である最近道内鐵山景氣の旺盛で電力収入は増加してゐる、即ち日鐵の大釜金山保土ヶ谷曹達の硫酸鐵等開發計畫も進められてゐるので今後とも電力収入増加に期待出来る、電燈収入は電力ほどに延びないが今後の發展を期待される。現行八分配當は擴ぎたいものと思ふ。

●成績 上上 七六九 七六八  
●利益金 一割三 一割三  
●利益率 一割三 一割三  
●内保留 一割三 一割三  
●償却率 三年 三年  
●繰越金 一、二五 一、二六

●重役 社長林安繁、副社長影山鏡三郎、取締役石澤四郎、野口謙、永井三、岸國次郎、小池卯一郎、五嶋祐、中村鼎、監査大倉喜七郎、岡崎忠雄、的場順一郎

●大株主 宇治電設券、山陽電氣鐵道、第一生命、岡崎總本店、帝國生命、岡崎合資

●決算期 三九 總、四一  
●書換料 一通十錢、新券又八分割三十錢

●配當率 上 一〇〇 下 一〇〇  
●株式相場 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十三年

電力管理實施については當社は小賣事業會社であるから出資の範圍は極めて少ない、このため評價如何による打撃は少く、十三年下期は電燈料の値下げが全面的に響くが一方電力の需要増加で八百九十三萬餘圓の利益を出し十三年上期より百二十餘萬圓の増益であつたが配當は六分を据置き内容充實に専念した、十四年上期以降も現行配當に不安はない。

●設立 明治四一年  
●資本金 三三〇〇〇  
●内拂込 一七、〇〇〇株  
●株數 三、〇〇〇株

●新 三〇〇、〇〇〇株(三〇〇圓)  
●株主資本 三三〇、〇〇〇  
●内諸積立 三二、〇〇〇

●外部負債 五、六〇〇  
●内借入金 三、一〇〇  
●固定資本 三三〇、〇〇〇  
●流動資本 一、〇〇〇  
(十三年六月末)

●成績 上上 七六九 七六八  
●利益金 一割三 一割三  
●利益率 一割三 一割三  
●内保留 一割三 一割三  
●償却率 三年 三年  
●繰越金 一、二五 一、二六

●重役 社長大橋新太郎、專務武者三、常務見目德太、取締役藤田敬三、石坂泰三、福島甲子三、吉谷喜吉、監査福島行信、岡文植、木本倉二、大株主 第一生命、大橋本店、朝鮮商業銀行、西川武三郎、朝鮮貯蓄高津株式、大森國平

●決算期 六、三 總、七、二  
●書換料 一通五錢、新券交付料 一通廿錢

●配當率 上 一〇〇 下 一〇〇  
●株式相場 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

長津江水電より三萬キロの受電が十三年二月より開始されたので當社の電力二萬二千餘キロは豫備設備となり石炭費の負擔がなくなつた事は大きな利益で十三年上期の増益による利益率向上の原因をなしてゐる尙京城仁川一帯が工場地帯化したので電力需要は増大し副業の電機自動車收益の増加もあつて現行一割配當は一段と餘裕を加へ今後とも繼續しやう。

●設立 明治四三年  
●營業種目 電力供給  
●資本金 三三〇、〇〇〇  
●内拂込 一七、〇〇〇株  
●株數 三、〇〇〇株

●新 三〇〇、〇〇〇株(三〇〇圓)  
●株主資本 三三〇、〇〇〇  
●内諸積立 三二、〇〇〇

●外部負債 五、六〇〇  
●内借入金 三、一〇〇  
●固定資本 三三〇、〇〇〇  
●流動資本 一、〇〇〇  
(十三年五月末)

●利益金 一、五五 一、四八  
●利益率 一割三 一割三  
●内保留 一割三 一割三  
●償却率 三年 三年  
●繰越金 一、二五 一、二六

●重役 社長利光鶴松、副社長利光學一、常務上杉松太郎、利光永松、取締役石川貢、吉田恵吉、藤江周輔、小菅小之助、監査須田寅、池邊稻生、大株主 鬼怒川興業、小菅劍之助、小川政子、小川市太郎、平沼久三郎、吉家敬造

●決算期 五、一 總、六、三  
●書換料 一通十錢、分割又八新券一通廿錢、分

●配當率 上 一〇〇 下 一〇〇  
●株式相場 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

最近七分配當を續けてゐるが利益率からすると窮屈である、電力管理の影響が可成り大きい諸設備は大體壹千萬圓見當固定資産の三割を占めてゐる、資産償却を充分やつてなかつたので評價は相當切り下げられやうこの點強制出資後は減配を免れまい、北支三東招遠金山へ小田急と共に相當資本を注いでゐる豫定通り行けばこの方の利益が加はるが果してどんなものか。

●設立 明治四四年  
●營業種目 電燈電力供給  
●資本金 一、〇〇〇、〇〇〇  
●内拂込 九、〇〇〇株  
●株數 二、〇〇〇、〇〇〇株

●新 一、〇〇〇、〇〇〇株(一〇〇圓)  
●株主資本 一、〇〇〇、〇〇〇  
●内諸積立 一〇〇、〇〇〇

●外部負債 五、六〇〇  
●内借入金 三、一〇〇  
●固定資本 一、〇〇〇、〇〇〇  
●流動資本 一、〇〇〇  
(十三年六月末)

●成績 上上 七六九 七六八  
●利益金 一割三 一割三  
●利益率 一割三 一割三  
●内保留 一割三 一割三  
●償却率 三年 三年  
●繰越金 一、二五 一、二六

●重役 會長松本健次郎、社長木村平右衛門、專務八塚秀二郎、常務員 眞一、取締役村上巧兒、大蔵守治、永井菅治、内木浩亮、大屋敦安川

●決算期 五、一 總、六、三  
●書換料 一通五錢、新券交付料 一通廿五錢

●配當率 上 一〇〇 下 一〇〇  
●株式相場 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

當社の發送電會社への投資は火力及變電所が除かれるので現在の固定資産の二三分見當である。併し子會社の九送九軌の出資が大きいが併しこの影響で減配を見るなどの事はあるまい、一昨年秋の増資で資本負擔が増大し料金の低下があつたけれども北九州の電力需要増加が著しいので現行七分配當續行には何等不安なからう。

●設立 大正元年  
●營業種目 電燈、電力  
●資本金 一、〇〇〇、〇〇〇  
●内拂込 九、〇〇〇株  
●株數 二、〇〇〇、〇〇〇株

●新 一、〇〇〇、〇〇〇株(一〇〇圓)  
●株主資本 一、〇〇〇、〇〇〇  
●内諸積立 一〇〇、〇〇〇

●外部負債 五、六〇〇  
●内借入金 三、一〇〇  
●固定資本 一、〇〇〇、〇〇〇  
●流動資本 一、〇〇〇  
(十三年五月末)

●設立 明治四四年  
●營業種目 電燈電力供給  
●資本金 一、〇〇〇、〇〇〇  
●内拂込 九、〇〇〇株  
●株數 二、〇〇〇、〇〇〇株

●新 一、〇〇〇、〇〇〇株(一〇〇圓)  
●株主資本 一、〇〇〇、〇〇〇  
●内諸積立 一〇〇、〇〇〇

●外部負債 五、六〇〇  
●内借入金 三、一〇〇  
●固定資本 一、〇〇〇、〇〇〇  
●流動資本 一、〇〇〇  
(十三年六月末)

**東信電氣株式會社** 東京市京橋區寶町一丁目七味の素ビル  
電話京橋二二三一九番

設立 大正六年 株 數一、七五〇、〇〇〇株  
資本金 六、三〇〇、〇〇〇 (一株額面五〇圓)  
全額拂込済 總投下資本 六、三〇〇、〇〇〇

●配當率 上 下  
●株式相場 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
●株 高 低  
●新 舊

●流動資本 三、三〇〇、〇〇〇 (十三年五月末)  
●成 績 上 下  
●利益金 八八、〇〇〇  
●利益率 一割六分  
●内保留 一割二分  
●償却金 七、〇〇〇  
●借入金 六、九〇〇、〇〇〇

●重役 事務久留島政治  
●取締役 川廣、棚橋寅五  
●書換料 一通十錢、新  
●券交付料 一通廿錢

●内社債 八、〇〇〇  
●借入金 七、〇〇〇  
●償却金 七、〇〇〇

●重役 佐々田懋、武藤嘉門、青木知四郎、眞中義定、小林林之助、吉野隆之介、監査岡崎久次郎外三名、相談役松永安左衛門  
●大株主 東邦證券、立川廣、片倉生命  
●決算期 五月 總六、三〇〇、〇〇〇  
●書換料 一通十錢、新  
●券交付料 一通廿錢

**臺灣電力株式會社** 臺北市書院町一ノ一〇三信ビル  
電話銀座七三番七三番

設立 大正八年 株 數一、〇〇〇、〇〇〇株  
資本金 一、〇〇〇、〇〇〇 (一株額面一〇圓)  
全額拂込済 總投下資本 一、〇〇〇、〇〇〇

●配當率 上 下  
●株式相場 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
●株 高 低  
●新 舊

●流動資本 一、〇〇〇、〇〇〇 (十三年九月末)  
●成 績 上 下  
●利益金 四七、五〇〇  
●利益率 一割六分  
●内保留 一割二分  
●償却金 七、〇〇〇  
●借入金 八、〇〇〇、〇〇〇

●重役 社長鈴木忠治、事務森森、取締川崎友之助、高橋保、廣瀬爲久、浦山助太郎、三野熊雄、白勢量作、小坂順造、入澤一郎、監査高梨新三郎、宮口竹  
●大株主 東電證券、味の素鈴木商店、森興業帝國生命、第百銀行、高橋商事、第一生命、日華生命、新瀉電力  
●決算期 三月 總一、〇〇〇、〇〇〇  
●書換料 一通十錢、新  
●券交付料 一通三十錢

**大日本電力株式會社** 東京市京橋區銀座四丁目三  
電話京橋三〇三番一四番

設立 大正八年 株 數一、〇〇〇、〇〇〇株  
資本金 一、〇〇〇、〇〇〇 (一株額面一〇圓)  
全額拂込済 總投下資本 一、〇〇〇、〇〇〇

●配當率 上 下  
●株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
●株 高 低  
●新 舊

●流動資本 一、〇〇〇、〇〇〇 (十三年五月末)  
●成 績 上 下  
●利益金 五八、三〇〇  
●利益率 一割五分  
●内保留 一割四分  
●償却金 一、〇〇〇  
●借入金 七、〇〇〇、〇〇〇

●重役 社長穴水熊雄、事務眞正太郎、橋本萬之助、穴水喜三郎、取締田中榮八郎、堀内弟助、小野耕一、矢島富造、大川義雄、監査小野連三、岡野喜太郎  
●大株主 北電興業、早川電力、穴水合名、昭和保全、駿河銀行、東部證券、大川合名  
●決算期 五月 總一、〇〇〇、〇〇〇  
●書換料 一通五錢、新  
●券交付料 一通卅錢

**東信電氣株式會社** 東京市京橋區寶町一丁目七味の素ビル  
電話京橋二二三一九番

設立 大正六年 株 數一、七五〇、〇〇〇株  
資本金 六、三〇〇、〇〇〇 (一株額面五〇圓)  
全額拂込済 總投下資本 六、三〇〇、〇〇〇

●配當率 上 下  
●株式相場 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
●株 高 低  
●新 舊

●流動資本 三、三〇〇、〇〇〇 (十三年五月末)  
●成 績 上 下  
●利益金 八八、〇〇〇  
●利益率 一割六分  
●内保留 一割二分  
●償却金 七、〇〇〇  
●借入金 六、九〇〇、〇〇〇

●重役 事務久留島政治  
●取締役 川廣、棚橋寅五  
●書換料 一通十錢、新  
●券交付料 一通廿錢

供給區域が北海道と東北五縣に亘つてゐる北海道が主力であるから電力管理から除かれてゐる、道内の鐵山化學工業方面の需要増加で電力消費量は最近

著しく増加して来た今後の需要増加に應じて目下九火力發電所建設擴充中で近く拂込徴収で資金を賄ふ、現行八分配當は持續出來やう。

十三年六月電力供給増加で一分増配七分配當を行つた、最近台灣工業化も各種事業が進出し、著しく電力需要は増加してゐるこのため台中州萬大に霧社大貯水池の構築を始めた、第一、二萬キロ、圖山一萬六千三百キロ、新龜も一萬三千キロの開発であるこのため本年一千萬圓その後年々一千萬圓の資金が要するので來春増資が行はれよう併し増資後とて近來の需要激増よりして現行七分配當は續行されよう。

### 矢作水力株式會社

名古屋東區東片端町二ノ一二  
東京支店麹町區丸ノ内一ノ六海上ビル  
電話丸ノ内三〇七番

●設立	大正八年
●營業種目	電力卸賣、 及一般供給
●資本金	八〇、〇〇〇
●内拂込	八〇、〇〇〇
●株數	一八、〇〇〇株
●新	一〇〇、〇〇〇株(五〇圓)
●優先	一〇〇、〇〇〇株(五〇圓)
●總投下資本	一六、〇〇〇
●株主資本	一六、〇〇〇
●内諸積立	一、〇〇〇
●外部負債	一、〇〇〇
●内社債	一、〇〇〇
●配當	五年 一〇〇 六年 一〇〇 七年 一〇〇 八年 一〇〇 九年 一〇〇 十年 一〇〇 十一年 一〇〇 十二年 一〇〇 十三年 一〇〇
●借入金	七、〇〇〇
●手形	八、〇〇〇
●固定資本	八、〇〇〇
●投資勘定	一七、〇〇〇
●流動資本	一〇、〇〇〇
●成	同上
●利益金	一〇、〇〇〇
●利益率	一割
●内保留	一〇、〇〇〇
●償却率	六年
●繰越金	五、〇〇〇
●重役	社長 福澤駒吉、 副社長 杉山榮、成瀬正忠、 常務 久留島通彦、後藤一藏、小川柳一、 取締役 高木得三、川崎友之介、 外七名、監査 岸義勇、乙部 藤外二名
●株主	金城證券、大田生命、東邦證券、 百銀行、東京海上火災
●決算期	三月
●書換料	一通二錢、新
●券交付料	一通二錢

株式相場 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
高 七五 五〇 六九 六六 七〇 七六 七〇 七六 七五  
低 四三 三六 三〇 四四 五五 五〇 五〇 五〇 五〇  
●設立 明治廿八年  
●營業種目 電燈電力供給、瓦斯、運輸事業  
●資本金 三六、〇〇〇  
●全額拂込済  
●株數 五、〇〇〇株  
●總投下資本 一〇、〇〇〇  
●株主資本 一〇、〇〇〇  
●内諸積立 一、〇〇〇  
●外部負債 一、〇〇〇  
●内社債 一、〇〇〇  
●借入金 三、〇〇〇

### 東邦電力株式會社

東京市麹町區丸ノ内一ノ六海上ビル  
電話丸ノ内代表二〇一七〇番

●設立	明治廿八年
●營業種目	電燈電力供給、瓦斯、運輸事業
●資本金	三六、〇〇〇
●全額拂込済	
●株數	五、〇〇〇株
●總投下資本	一〇、〇〇〇
●株主資本	一〇、〇〇〇
●内諸積立	一、〇〇〇
●外部負債	一、〇〇〇
●内社債	一、〇〇〇
●借入金	三、〇〇〇
●成	同上
●利益金	一〇、〇〇〇
●利益率	一割
●内保留	一〇、〇〇〇
●償却率	六年
●繰越金	五、〇〇〇
●重役	社長 松永安左衛門、 副社長 太田光熙、 專務 海東要造、竹岡一、 常務 宮川竹馬、清水收吉、 取締役 名取和作、堀三太郎、 西山信一、外四名、監査 門野幾之輔、外三名
●株主	東邦證券、千代田生命、明治生命、 帝國生命、岡崎證券、 東京海上、昌榮興業
●決算期	三月
●書換料	一通五錢、新
●券交付料	一通五錢

●配當率	五年 一〇〇 六年 一〇〇 七年 一〇〇 八年 一〇〇 九年 一〇〇 十年 一〇〇 十一年 一〇〇 十二年 一〇〇 十三年 一〇〇
●株式相場	高 七五 低 四三
●株主	岩次郎、白井千尋、中村秀夫、 森佐太郎、濱田忠喜、大株主 東北電氣、 同 櫻木亮三、近藤甲、太田秋之助、 監査 鈴木文七、親三郎、神谷啓三、岩崎愛蔵、 加藤藤太郎
●決算期	三月
●書換料	一通十錢、新
●券交付料	一通十錢

### 福島電燈株式會社

福島市霞町七〇電話福島長二〇番  
出張所 東京市麹町區丸ノ内一ノ八  
電話丸ノ内三五二番

●設立	明治廿八年
●營業種目	電燈、電力
●資本金	一〇〇、〇〇〇
●内拂込	一〇〇、〇〇〇
●株數	二〇、〇〇〇株
●新	一〇〇、〇〇〇株(五〇圓)
●總投下資本	一〇、〇〇〇
●株主資本	一〇、〇〇〇
●内諸積立	一、〇〇〇
●外部負債	一、〇〇〇
●内社債	一、〇〇〇
●借入金	一、〇〇〇
●手形	一、〇〇〇
●固定資本	一、〇〇〇
●投資勘定	一、〇〇〇
●流動資本	一、〇〇〇
●成	同上
●利益金	一〇、〇〇〇
●利益率	一割
●内保留	一〇、〇〇〇
●償却率	六年
●繰越金	五、〇〇〇
●重役	社長 西形吉次郎

電力國家管理の影響は五大電力中宇治電と共に極めて少ない大體三千三四百圓である、固定資産の一割一分見當である將來の飛躍を期して新興産業研究所を設け他事業への進出を計畫してゐるので興味が多い、尙最近は電力電燈共に事業界の好調で需要は一段と増加しており現に膨大な發電工事に乗り出して居る近く増資が決行されよう現行八分配當に不安はない。

### 大同電力株式會社

東京市麹町區丸ノ内一ノ丁目六  
海上ビル 電話丸ノ内二五七番

●設立	大正八年
●資本金	一〇〇、〇〇〇
●内拂込	一〇〇、〇〇〇
●株數	二〇、〇〇〇株
●新	一〇〇、〇〇〇株(五〇圓)
●總投下資本	一〇、〇〇〇
●株主資本	一〇、〇〇〇
●内諸積立	一、〇〇〇
●外部負債	一、〇〇〇
●内社債	一、〇〇〇
●借入金	一、〇〇〇
●手形	一、〇〇〇
●固定資本	一、〇〇〇
●投資勘定	一、〇〇〇
●流動資本	一、〇〇〇
●成	同上
●利益金	一〇、〇〇〇
●利益率	一割
●内保留	一〇、〇〇〇
●償却率	六年
●繰越金	五、〇〇〇

●設立 明治廿九年  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 一九、四〇〇  
●株数 四〇、〇〇〇株(五〇圓)  
●新 三〇、〇〇〇株(五〇圓)

●配當率 (上) 〇・〇〇  
●株式相場 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇

●重役 社長 堀田次郎、常務 藤波收、永松利熊、取締 太田光熙、村瀬末一、寺田其吉、村瀬末左衛門、田中傳、有村慎之助、杉山榮、宮崎彌作、宇木幸吉、師尾誠治、宮寺敏雄、秋谷謙太郎、監査 伊丹二郎、窪田四郎、福澤駒吉、常任下出民義、大株主 大同土地興業

●決算期 五月 總六・三  
●書換料 一通五錢、新  
●券交付料 一通五十錢

●重役 社長 今井五介、専務 國友末藏、潮黒幸市、取締 大田黒重五郎、大株主 梓川電力、昭興業、帝國生命、高島合資、片倉生命、片倉合名

●武居由太郎、監査 高橋享二、武田徳三郎、田中大五郎、池田六衛

●券交付料 一通十錢、新

●重役 社長 淺野野一郎、常務 野村孝、山崎林太郎、支杉木野太郎、取締 淺野同族、千代田生命、野良三、中野寅次郎、廣瀬爲久、太刀川平治、監査 金子喜代太、利光學一、鈴木紋次郎、藤堂大藏、淺野義夫

●大株主 關東證券、東電證券、鬼怒川興業、淺野同族、千代田生命

●決算期 八月 總一・七  
●書換料 一通十錢、新

●券交付料 一通十錢

### 中央電氣株式會社

●設立 明治廿九年  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 一九、四〇〇  
●株数 四〇、〇〇〇株(五〇圓)  
●新 三〇、〇〇〇株(五〇圓)

●配當率 (上) 〇・〇〇  
●株式相場 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇

●重役 社長 堀田次郎、常務 藤波收、永松利熊、取締 太田光熙、村瀬末一、寺田其吉、村瀬末左衛門、田中傳、有村慎之助、杉山榮、宮崎彌作、宇木幸吉、師尾誠治、宮寺敏雄、秋谷謙太郎、監査 伊丹二郎、窪田四郎、福澤駒吉、常任下出民義、大株主 大同土地興業

●決算期 五月 總六・三  
●書換料 一通五錢、新

●券交付料 一通五十錢

●重役 社長 今井五介、専務 國友末藏、潮黒幸市、取締 大田黒重五郎、大株主 梓川電力、昭興業、帝國生命、高島合資、片倉生命、片倉合名

●武居由太郎、監査 高橋享二、武田徳三郎、田中大五郎、池田六衛

●券交付料 一通十錢、新

●重役 社長 淺野野一郎、常務 野村孝、山崎林太郎、支杉木野太郎、取締 淺野同族、千代田生命、野良三、中野寅次郎、廣瀬爲久、太刀川平治、監査 金子喜代太、利光學一、鈴木紋次郎、藤堂大藏、淺野義夫

●大株主 關東證券、東電證券、鬼怒川興業、淺野同族、千代田生命

●決算期 八月 總一・七  
●書換料 一通十錢、新

●券交付料 一通十錢

### 北海水力電氣株式會社

●設立 大正十五年  
●營業種目 電燈電力供給  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 一九、四〇〇  
●株数 四〇、〇〇〇株

●配當率 (上) 〇・〇〇  
●株式相場 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇

●重役 社長 今井五介、専務 國友末藏、潮黒幸市、取締 大田黒重五郎、大株主 梓川電力、昭興業、帝國生命、高島合資、片倉生命、片倉合名

●武居由太郎、監査 高橋享二、武田徳三郎、田中大五郎、池田六衛

●券交付料 一通十錢、新

●重役 社長 淺野野一郎、常務 野村孝、山崎林太郎、支杉木野太郎、取締 淺野同族、千代田生命、野良三、中野寅次郎、廣瀬爲久、太刀川平治、監査 金子喜代太、利光學一、鈴木紋次郎、藤堂大藏、淺野義夫

●大株主 關東證券、東電證券、鬼怒川興業、淺野同族、千代田生命

●決算期 八月 總一・七  
●書換料 一通十錢、新

●券交付料 一通十錢

●設立 大正十五年  
●營業種目 電燈電力供給  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 一九、四〇〇  
●株数 四〇、〇〇〇株

●配當率 (上) 〇・〇〇  
●株式相場 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇

●重役 社長 今井五介、専務 國友末藏、潮黒幸市、取締 大田黒重五郎、大株主 梓川電力、昭興業、帝國生命、高島合資、片倉生命、片倉合名

●武居由太郎、監査 高橋享二、武田徳三郎、田中大五郎、池田六衛

●券交付料 一通十錢、新

●重役 社長 淺野野一郎、常務 野村孝、山崎林太郎、支杉木野太郎、取締 淺野同族、千代田生命、野良三、中野寅次郎、廣瀬爲久、太刀川平治、監査 金子喜代太、利光學一、鈴木紋次郎、藤堂大藏、淺野義夫

●大株主 關東證券、東電證券、鬼怒川興業、淺野同族、千代田生命

●決算期 八月 總一・七  
●書換料 一通十錢、新

●券交付料 一通十錢

●設立 大正十五年  
●營業種目 電燈電力供給  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 一九、四〇〇  
●株数 四〇、〇〇〇株

●配當率 (上) 〇・〇〇  
●株式相場 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇

●重役 社長 今井五介、専務 國友末藏、潮黒幸市、取締 大田黒重五郎、大株主 梓川電力、昭興業、帝國生命、高島合資、片倉生命、片倉合名

●武居由太郎、監査 高橋享二、武田徳三郎、田中大五郎、池田六衛

●券交付料 一通十錢、新

●重役 社長 淺野野一郎、常務 野村孝、山崎林太郎、支杉木野太郎、取締 淺野同族、千代田生命、野良三、中野寅次郎、廣瀬爲久、太刀川平治、監査 金子喜代太、利光學一、鈴木紋次郎、藤堂大藏、淺野義夫

●大株主 關東證券、東電證券、鬼怒川興業、淺野同族、千代田生命

●決算期 八月 總一・七  
●書換料 一通十錢、新

●券交付料 一通十錢

●設立 大正八年  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 一九、四〇〇  
●株数 四〇、〇〇〇株  
●新 三〇、〇〇〇株(五〇圓)

●配當率 (上) 〇・〇〇  
●株式相場 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇

●重役 社長 藤原鏡次郎、副社長 田中治朗、専務 櫻井久我治、常務後藤正明、取締 大橋新太郎

●寺田省歸、板谷宮吉、岡崎久次郎、高島菊次郎、高田直屹、足立正濱、田東稻、大瀧甚太郎、村田不二三、後藤國明、監査 一柳貞吉、田中傳太、渡部道太郎、遠藤石太郎

●大株主 王子證券、遠藤石太郎、第一生命、三井生命、藤原合名、平井國英、板谷宮吉

●決算期 五月 總五・七  
●書換料 一通十錢、新

●券交付料 一通十錢

### 關東水力電氣株式會社

●設立 大正八年  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 一九、四〇〇  
●株数 四〇、〇〇〇株  
●新 三〇、〇〇〇株(五〇圓)

●配當率 (上) 〇・〇〇  
●株式相場 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇

●重役 社長 藤原鏡次郎、副社長 田中治朗、専務 櫻井久我治、常務後藤正明、取締 大橋新太郎

●寺田省歸、板谷宮吉、岡崎久次郎、高島菊次郎、高田直屹、足立正濱、田東稻、大瀧甚太郎、村田不二三、後藤國明、監査 一柳貞吉、田中傳太、渡部道太郎、遠藤石太郎

●大株主 王子證券、遠藤石太郎、第一生命、三井生命、藤原合名、平井國英、板谷宮吉

●決算期 五月 總五・七  
●書換料 一通十錢、新

●券交付料 一通十錢

●設立 大正八年  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 一九、四〇〇  
●株数 四〇、〇〇〇株  
●新 三〇、〇〇〇株(五〇圓)

●配當率 (上) 〇・〇〇  
●株式相場 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇

●重役 社長 藤原鏡次郎、副社長 田中治朗、専務 櫻井久我治、常務後藤正明、取締 大橋新太郎

●寺田省歸、板谷宮吉、岡崎久次郎、高島菊次郎、高田直屹、足立正濱、田東稻、大瀧甚太郎、村田不二三、後藤國明、監査 一柳貞吉、田中傳太、渡部道太郎、遠藤石太郎

●大株主 王子證券、遠藤石太郎、第一生命、三井生命、藤原合名、平井國英、板谷宮吉

●決算期 五月 總五・七  
●書換料 一通十錢、新

●券交付料 一通十錢

●設立 昭和元年  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 一九、四〇〇  
●株数 四〇、〇〇〇株  
●新 三〇、〇〇〇株(五〇圓)

●配當率 (上) 〇・〇〇  
●株式相場 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇

●重役 社長 淺野野一郎、副社長 淺野野八郎、常務 野村孝、山崎林太郎、支杉木野太郎、取締 淺野同族、千代田生命、野良三、中野寅次郎、廣瀬爲久、太刀川平治、監査 金子喜代太、利光學一、鈴木紋次郎、藤堂大藏、淺野義夫

●大株主 關東證券、東電證券、鬼怒川興業、淺野同族、千代田生命

●決算期 八月 總一・七  
●書換料 一通十錢、新

●券交付料 一通十錢

### 群馬水電株式會社

●設立 昭和元年  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 一九、四〇〇  
●株数 四〇、〇〇〇株  
●新 三〇、〇〇〇株(五〇圓)

●配當率 (上) 〇・〇〇  
●株式相場 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇

●重役 社長 淺野野一郎、副社長 淺野野八郎、常務 野村孝、山崎林太郎、支杉木野太郎、取締 淺野同族、千代田生命、野良三、中野寅次郎、廣瀬爲久、太刀川平治、監査 金子喜代太、利光學一、鈴木紋次郎、藤堂大藏、淺野義夫

●大株主 關東證券、東電證券、鬼怒川興業、淺野同族、千代田生命

●決算期 八月 總一・七  
●書換料 一通十錢、新

●券交付料 一通十錢

●設立 昭和元年  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 一九、四〇〇  
●株数 四〇、〇〇〇株  
●新 三〇、〇〇〇株(五〇圓)

●配當率 (上) 〇・〇〇  
●株式相場 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇  
●株 (高) 三・三〇  
●株 (低) 一・五〇

●重役 社長 淺野野一郎、副社長 淺野野八郎、常務 野村孝、山崎林太郎、支杉木野太郎、取締 淺野同族、千代田生命、野良三、中野寅次郎、廣瀬爲久、太刀川平治、監査 金子喜代太、利光學一、鈴木紋次郎、藤堂大藏、淺野義夫

●大株主 關東證券、東電證券、鬼怒川興業、淺野同族、千代田生命

●決算期 八月 總一・七  
●書換料 一通十錢、新

●券交付料 一通十錢

●投資勘定 一八  
●流動資本 一三  
(十三年五月末)

●債却率 三九  
●繰越金 一〇

●田島設置  
●大株主 安田保善社、東電證券、田島合名、東信電氣、安田生命、務佐々田三郎、淺見章、吾専務、竹義文、取締、本間利雄、石井林次郎、監査丹治經三、三原梓、券交付料一通五十銭、新

●成積 三二下  
●利益金 五五  
●利益率 一割五  
●内保留 三割四

●配當率 〇・七  
●株式相場 〇・七

●新 一三、〇〇〇株(五〇圓)  
●舊 一三、〇〇〇株(五〇圓)  
●新 三六、〇〇〇株(二・五)

●設立 明治十四年  
●資本金 一〇、〇〇〇  
●内拂込 一〇、〇〇〇  
●株 數 一〇、〇〇〇株  
●新 一三、〇〇〇株(五〇圓)  
●舊 一三、〇〇〇株(五〇圓)

**京濱電力株式會社**

●設立 大正十四年  
●營業種目 電力卸賣

●株主資本 一七、七三  
●内諸積立 二、八四四  
●内社債 一、〇三三  
●外部負債 五、九三九  
●内社債 三、九〇〇  
●借入金 四、三三三

●固定資本 一六、八四四  
●投資勘定 一七  
●流動資本 七三  
(十三年四月末)

●成積 三二下  
●利益金 九〇

**日本海電氣株式會社**

●設立 明治卅一年  
●資本金 三、五〇〇  
●内拂込 六、八八九  
●株 數 六、八〇〇株  
●新 一〇、七〇〇株(五〇圓)  
●舊 一〇、七〇〇株(五〇圓)  
●新 三三、〇〇〇株(三・五)

●株主資本 三、二二三  
●内諸積立 二、四八八  
●外部負債 三、八四六  
●内社債 一四、七五〇  
●借入金 三、二九五  
●固定資本 三、七六三  
●投資勘定 一三、四六一  
●流動資本 六、六五四  
(十三年五月末)

●成積 三二下  
●利益金 一七〇  
●利益率 一割三  
●内保留 三割三  
●債却率 三割六  
●繰越金 三三

●利益率 一割七  
●内保留 四割三  
●繰越金 六一

●重役 常務廣瀬爲久、久二、木場貞一郎、田邊七六、取締上野吉

●大株主 河西豐太郎、山田康太郎、本間利雄、小野耕一、監査佐々木、大株主 東電證券、帝

●配當率 〇・七  
●株式相場 〇・七

●新 一三、〇〇〇株(五〇圓)  
●舊 一三、〇〇〇株(五〇圓)  
●新 三三、〇〇〇株(三・五)

●設立 明治廿六年  
●營業種目 電燈、電力

●株主資本 四、四八六  
●内諸積立 三、八四六  
●外部負債 五、八〇〇  
●内社債 四、〇五〇  
●借入金 四、〇五〇  
●固定資本 三、〇八八  
●投資勘定 一、八〇九  
●流動資本 三、五六一  
(十三年九月末)

●成積 三二下  
●利益金 九〇  
●利益率 〇割九  
●内保留 〇割八

**長野電氣株式會社**

●設立 明治廿六年  
●營業種目 電燈、電力

●株主資本 四、四八六  
●内諸積立 三、八四六  
●外部負債 五、八〇〇  
●内社債 四、〇五〇  
●借入金 四、〇五〇  
●固定資本 三、〇八八  
●投資勘定 一、八〇九  
●流動資本 三、五六一  
(十三年九月末)

●成積 三二下  
●利益金 九〇  
●利益率 〇割九  
●内保留 〇割八

●設立 明治廿六年  
●營業種目 電燈、電力

●株主資本 四、四八六  
●内諸積立 三、八四六  
●外部負債 五、八〇〇  
●内社債 四、〇五〇  
●借入金 四、〇五〇  
●固定資本 三、〇八八  
●投資勘定 一、八〇九  
●流動資本 三、五六一  
(十三年九月末)

●成積 三二下  
●利益金 九〇  
●利益率 〇割九  
●内保留 〇割八

**出雲電氣株式會社**

●設立 明治廿六年  
●營業種目 電燈、電力

●株主資本 四、四八六  
●内諸積立 三、八四六  
●外部負債 五、八〇〇  
●内社債 四、〇五〇  
●借入金 四、〇五〇  
●固定資本 三、〇八八  
●投資勘定 一、八〇九  
●流動資本 三、五六一  
(十三年九月末)

●成積 三二下  
●利益金 九〇  
●利益率 〇割九  
●内保留 〇割八

●設立 明治廿六年  
●營業種目 電燈、電力

●株主資本 四、四八六  
●内諸積立 三、八四六  
●外部負債 五、八〇〇  
●内社債 四、〇五〇  
●借入金 四、〇五〇  
●固定資本 三、〇八八  
●投資勘定 一、八〇九  
●流動資本 三、五六一  
(十三年九月末)

●成積 三二下  
●利益金 九〇  
●利益率 〇割九  
●内保留 〇割八

**出雲電氣株式會社**

●設立 明治廿六年  
●營業種目 電燈、電力

●株主資本 四、四八六  
●内諸積立 三、八四六  
●外部負債 五、八〇〇  
●内社債 四、〇五〇  
●借入金 四、〇五〇  
●固定資本 三、〇八八  
●投資勘定 一、八〇九  
●流動資本 三、五六一  
(十三年九月末)

●成積 三二下  
●利益金 九〇  
●利益率 〇割九  
●内保留 〇割八



●大株主 長野電燈、西 勘測仲吉、諏訪部庄左 ●書換料 一通十銭、新  
 澤合資、八十二銀行、 衛門 券交付料一通五十銭  
 帝國生命、長野貯蓄、 ●決算期 三・九 總 四・五  
 十三年 十年 十一年 十二年 十三年 十五年  
 ●配當率 上 八・〇 株式相場 高 五・三 五・九 五・七 五・七  
 下 八・〇 低 四・五 五・〇 五・〇 五・七  
 十二年四月長野電燈、信濃電氣が合併して當社を創立した、供給區域は長野  
 群馬、新潟の二市廿九町百九十三ヶ村に及ぶ合併第一回は八分二期八分であ  
 つた近來需要増加を見てゐるので現行配當は繼續されやう、電力國家管理へ  
 の影響は少ない。

### 王子製紙株式會社

本社東京王子區王子町(電小石川〇四)  
 東京市麹町區有樂町一ノ三三三三三  
 電話(銀座)自五〇一・至五〇九番

●設立 明治六年  
 ●營業種目 製紙  
 ●資本金 三〇〇,〇〇〇  
 ●内拂込 三三三,〇〇〇  
 ●株 數 六,〇〇〇株  
 ●新 三,〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 三,〇〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 四二,五五五  
 ●株主資本 三三,五九一  
 ●内諸積立 六四,〇一一  
 ●外部負債 五五,六六四  
 ●借入金 一一,〇〇〇

●固定資本 二六,五九九  
 ●投資勘定 一五,七四四  
 ●流動資本 一七,三三三  
 (十三年五月末)

●成績 上 下 上 下  
 ●利益金 二八,八二二 二四,七六〇  
 ●利益率 二割七 二割三  
 ●内保留 五割四 五割九  
 ●償却率 十年 十年  
 ●繰越金 三,三三三 三,三三三

●重役 社長藤原銀次郎  
 副社長高島菊次郎、專

●務田中治郎、井上憲一  
 足立正、松本弘造、取  
 締大橋新太郎、原邦造  
 田中榮八郎、井上周、  
 一柳貞吉、大川鐵雄、  
 眞島幸次郎、監査井坂  
 孝、益田信世、小池厚之  
 助、小西喜兵衛外二名  
 ●大株主 王子證券、大川  
 合名、三井合名、藤原合  
 名、帝國生命、大阪貯蓄  
 ●決算期 五・一 總六・三  
 ●書換料 一通五銭、新  
 券交付料一通廿銭

### 高崎板紙株式會社

高崎市八島町一九二  
 東京出張所 神田區五軒町四六  
 電話下谷 四八三番・六〇五番

●設立 大正三年  
 ●資本金 一〇〇,〇〇〇  
 ●内拂込 四一,八〇〇  
 ●株 數 二〇〇,〇〇〇株  
 ●新 一〇〇,〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 一〇〇,〇〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 六,七三三  
 ●株主資本 五,〇五九

●内諸積立 四八  
 ●外部負債 一五二  
 ●内社債 一五二  
 ●借入金 一五二  
 ●手形 一五二  
 ●固定資本 一,〇〇八  
 ●投資勘定 一,七一九  
 ●流動資本 四,三三六

●重役 社長井上保三郎

●成績 上 下 上 下  
 ●利益金 四〇〇 四〇〇  
 ●利益率 二割四 二割一  
 ●内保留 三割三 三割三  
 ●償却率 八年 一六年  
 ●繰越金 一五 六〇

●次郎、石川正作、山田 清生命、王子證券、三  
 三郎太、河合勝太、監 輪竹次郎、井上源之丞  
 查淺野鐵二吉田秀人 岡田顯三、松田融  
 ●大株主 三弘株式、日 ●決算期 五・一 總六・三  
 ●配當率 上 下 上 下 上 下 上 下  
 ●株式相場 十年 十一年 十二年 十三年 十五年  
 ●舊 株 高 四七〇 四七〇 四七〇 四七〇 四七〇  
 低 四〇〇 四〇〇 四〇〇 四〇〇 四〇〇  
 ●新 株 高 五五五 五五五 五五五 五五五 五五五  
 低 五五五 五五五 五五五 五五五 五五五

我が製紙界の統制を完ふし大王子となつてより昔々と業權を固める一方紙界  
 に君臨して毎期業績は向上し三割以上の利益率を擧げて一割配當を續けて  
 ゐる、近來減産と共に舊來のストックは吐き出された、パルプ自給の意味は  
 人絹方面にも販賣されパルプ増産に専念してゐる。

副社長高木千尋、專務  
 小柏朝光、常務黒崎義  
 平、取締役井伊兵衛、  
 藤原定吉、木村重三郎  
 井上房一郎、常監清水

●設立 明治四一年  
 ●營業種目 諸印刷、出  
 版、製本、紙器製造、  
 活字鑄造  
 ●資本金 一〇,〇〇〇  
 ●内拂込 一〇,〇〇〇  
 ●株 數 二〇〇,〇〇〇株  
 ●新 一〇〇,〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 一〇〇,〇〇〇株(五圓)

●新 株 高 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三  
 低 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三

●重役 社長井上源之  
 丞、常務米田久能、鴨  
 居三三、黒瀬正彌、取  
 締三輪竹次郎、高島菊

### 凸版印刷株式會社

東京市下谷區二長町一  
 (電話代表) 下谷一九番

●設立 明治四一年  
 ●營業種目 諸印刷、出  
 版、製本、紙器製造、  
 活字鑄造  
 ●資本金 一〇,〇〇〇  
 ●内拂込 一〇,〇〇〇  
 ●株 數 二〇〇,〇〇〇株  
 ●新 一〇〇,〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 一〇〇,〇〇〇株(五圓)

●新 株 高 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三  
 低 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三

●重役 社長井上源之  
 丞、常務米田久能、鴨  
 居三三、黒瀬正彌、取  
 締三輪竹次郎、高島菊

### 日本ヘイント株式會社

大阪市西淀川區浦江北四ノ一〇  
 支店東京市品川區南品川ノ八〇  
 電話高輪 自三三番・至三四番

●設立 明治卅一年  
 ●營業種目 塗料一般、  
 亞鉛華、光明丹、リト  
 ホン  
 ●資本金 六,〇〇〇

●新 株 高 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇  
 低 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇

●重役 社長井上保三郎

次郎、石川正作、山田 清生命、王子證券、三  
 三郎太、河合勝太、監 輪竹次郎、井上源之丞  
 查淺野鐵二吉田秀人 岡田顯三、松田融  
 ●大株主 三弘株式、日 ●決算期 五・一 總六・三  
 ●配當率 上 下 上 下 上 下 上 下  
 ●株式相場 十年 十一年 十二年 十三年 十五年  
 ●舊 株 高 四七〇 四七〇 四七〇 四七〇 四七〇  
 低 四〇〇 四〇〇 四〇〇 四〇〇 四〇〇  
 ●新 株 高 五五五 五五五 五五五 五五五 五五五  
 低 五五五 五五五 五五五 五五五 五五五

●重役 社長井上保三郎

固定資本 三、六三  
 投資勘定 三三  
 流動資本 二、八八  
 (十三年七月末)

●重役 社長小畑源之助  
 専務田坂吉二郎、取締役  
 森平兵衛、田中新七、  
 鈴木傳次郎、監査藤井  
 善助、吉原定次郎、  
 大株主 小畑源之助、  
 野村生命、住友生命、  
 日本生命、吉原定次郎

●配當率 上 三三  
 下 三三  
 ●成積 三三  
 ●利益金 三三  
 ●利益率 一割八  
 ●配當率 上 三三  
 下 三三

●株式相場 六年 七三  
 七年 七三  
 八年 七三  
 九年 七三  
 十年 七三  
 十一年 七三  
 十二年 七三  
 十三年 七三

●株 高 七三  
 低 七三  
 ●株 高 七三  
 低 七三

鉛、亜鉛、カゼイン等の諸原料が輸入出来ないため原料手當難から塗料界は  
 傷手を受けてゐるため鉛鉛以外のものは輸入原料統制組合で配給されてゐ  
 る軍需用塗料原料も政府に申請して輸入する有様で當社も容易でない製品は  
 各分野に分れてゐるので他社ほどではない近來航空機發動機用の特殊塗料を  
 製出した奉天工場の整備擴充によつて今後は期待されやう現行八分配當には  
 餘裕少いが維持して行くであらう。時價三三

ラサ工業株式会社

本社大阪府西淀川區高見町一ノ六四  
 東京支店 京橋區京橋一ノ三(千代田證  
 券ビル)  
 電話土佐堀四九番・九九番(京橋) 九九番

發してゐる、ラサ機織の増産大阪工場の擴充、更にラサバルブ會社投資等右  
 増資新資金で賄ふといふ今後一段と飛躍を期待される。

日本油脂株式会社

東京市芝區田村町日産館  
 電話(銀座) 二〇九番

●設立 大正十年  
 ●營業種目 硬化油、石  
 鹼、グリセリン、食用  
 油脂  
 ●資本金 四〇、〇〇〇  
 株 數 八〇、〇〇〇株  
 内拂込 三〇、〇〇〇

●手形 一、五四〇  
 ●固定資本 二〇、一〇三  
 ●投資勘定 一〇、八三三  
 ●流動資本 一、九七七  
 (十三年五月末)

●成積 三三下  
 ●利益金 一、五五五  
 ●利益率 一割七  
 ●内保留 四割八  
 ●償却率 七年  
 ●編越金 三、一〇五

●重役 社長二神駿吉、  
 副社長藤田政輔、専務  
 村山威士、取締役久保田  
 四郎大橋退治、長崎茂

●命 決算期 五、十一 總六、十  
 ●書換料 一通十錢、分  
 割又ハ新券五十錢

●配當率 上 三三  
 下 三三  
 ●株式相場 七年 八〇  
 八年 八〇  
 九年 八〇  
 十年 八〇  
 十一年 八〇  
 十二年 八〇  
 十三年 八〇

●株 高 八〇  
 低 八〇  
 ●株 高 八〇  
 低 八〇

發してゐる、ラサ機織の増産大阪工場の擴充、更にラサバルブ會社投資等右  
 増資新資金で賄ふといふ今後一段と飛躍を期待される。

●設立 大正二年  
 ●資本金 五、〇〇〇  
 株 數 一、〇〇〇株  
 内拂込 三、一五五

●成積 三三上  
 ●利益金 二、一五五  
 ●利益率 三割八  
 ●内保留 五割七  
 ●償却率 五年  
 ●編越金 三、一五五

●重役 社長小野義夫、  
 常務横田小人大、小島  
 甚太郎、取締役石崎石三  
 山田復之助、監査新居  
 田直太郎、祇園清次郎  
 ●大株主 新井田直太郎  
 藤木ビルプロカー、小  
 野義夫、不二殖産、横  
 田小人大、石崎石三、  
 草川求馬、丸丸商店  
 ●決算期 三、九 總 四、十  
 ●書換料 一通十錢、新  
 券交付料一通廿錢

●配當率 上 三三  
 下 三三  
 ●株式相場 五年 六〇  
 六年 六〇  
 七年 六〇  
 八年 六〇  
 九年 六〇  
 十年 六〇  
 十一年 六〇  
 十二年 六〇  
 十三年 六〇

●株 高 六〇  
 低 六〇  
 ●株 高 六〇  
 低 六〇

近來當社は内地諸礦山を手に入れ多角經營に乗り出した資本金も五千萬圓と  
 なつて九月末現在株主に一對一割當て十一月第一回拂込を徴收した宮古製  
 鍊所は今春完成する電氣鋼月産五百噸之を伸銅するため大阪湯淺伸銅所と提  
 携、鋼鑄確保のため、慶良、大嶽、大榮の各鋼山買収開發一方田川炭坑も開

日本曹達株式会社

東京市鶴町區大手町二ノ八  
 電話(丸の内) 自二七一―一五番

●設立 大正九年  
 ●營業種目 曹達、晒粉、  
 硫酸、合金鐵、アルミ  
 其他化學工業藥品塗料  
 ●資本金 八〇、〇〇〇  
 株 數 一、〇〇〇株  
 内拂込 四〇、〇〇〇

●手形 三、八〇〇  
 ●固定資本 三、八〇〇  
 ●投資勘定 三、一五五  
 ●流動資本 三、一五五  
 (十三年六月末)

●成積 三三下  
 ●利益金 四、三〇〇  
 ●利益率 三割三  
 ●内保留 三割三  
 ●償却率 七年  
 ●編越金 三、一五五

●重役 社長中野友禮、  
 常務野澤正周、常務小  
 長谷新太郎、末廣幸次  
 取締役神尾友健、辰  
 藤茂七、竹中治、岸本  
 吉左衛門、監査高橋眞  
 男武鶴次郎、還山元一  
 外二名、相談増田義一  
 鈴木寅彦

●命 決算期 六、十三 總 七、一  
 ●書換料 一通十錢、分  
 割又ハ新券廿錢

●配當率 上 三三  
 下 三三  
 ●株式相場 四月 六三  
 五月 六三  
 六月 六三  
 七月 六三  
 八月 六三  
 九月 六三  
 十月 六三  
 十一月 六三  
 十二月 六三

●株 高 六三  
 低 六三  
 ●株 高 六三  
 低 六三

發してゐる、ラサ機織の増産大阪工場の擴充、更にラサバルブ會社投資等右  
 増資新資金で賄ふといふ今後一段と飛躍を期待される。



並直三郎、常務金田榮、大株主、興南殖産、日  
太郎、取締久保田豊、望護券、野口遵、市川  
白宗城、監査堀啓次、誠次、近藤滋彌、岩崎  
郎、荻生傳、久彌、富國徴兵、割又ハ新券五十銭

配當率	上	下	五年	六年	七年	八年	九年	十年	十一年	十二年	十三年
株式相場	高	低	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇
株	高	低	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇
株	高	低	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇

十一年上期一割配當に増配して以来餘裕裡に之を決定してゐる最近當社はア  
ルミ工場を建設し製鐵石炭液化工場と次々新事業に進出してゐる、更に鴨綠  
江虎川江の電力工事もやつてゐるが材料關係で延びてゐる、硫安供給減に對  
應してアセトンブタノールの増産具體化し北支へは火藥類の販賣で進出して  
ゐる硫安の公定價格据置や燐礦石の割當減により幾分利益は落ちやうが今後  
新事業の進展と共に回復するから今後とも現行一割配當には不安なきものと  
言へやう。

**電氣化學工業株式會社**

東京市麹町區有樂町一ノ一〇  
三信ビル内 電話銀座 四六六番  
設立 大正四年 資本金 五、〇〇〇千圓  
營業種目 硫安石灰窒素  
株 數 一、三〇〇株 總投下資本 四七、七三三

株主資本	三、〇三三	利益金	三、五五五
内諸積立	二、八八三	利益率	一割六分
外部負債	一、四〇一	内保留	三割六分
借入金	六、三〇〇	償却率	六年
固定資本	一六、八八八	繰越金	三三三
投資勘定	三〇、六四四	重役	會長大橋新太郎
流動資本	九、八二二	專務近藤誠次、常務岡	
流動率	九、八二二	田光次、日比勝治、取	
流動率	九、八二二	締伊藤二郎丸、柳莊太	

**昭和肥料株式會社**

東京市京橋區寶町一ノ七味の素ビル内  
電話京橋 六七一九番  
設立 昭和三年  
營業種目 硫安製造販賣、燐業及製鋼  
資本金 三〇、〇〇〇  
全額拂込済

株數	六〇〇、〇〇〇株(五圓)	利益金	三、二七〇
總投下資本	五、六一六	利益率	三割七
株主資本	五、六一六	内保留	六割六
内諸積立	五、一一〇	償却率	三年
外部負債	三、五三三	繰越金	四、六三三
内社債	一〇、〇〇〇	重役	會長鈴木忠治、
借入金	六、五〇〇	社長森島和、專務高橋	
手形	三、三〇〇	保、取締白勢量作、鍵	

配當率	上	下	五年	六年	七年	八年	九年	十年	十一年	十二年	十三年
株式相場	高	低	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇
株	高	低	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇
株	高	低	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇

株主資本	三、〇三三	利益金	三、五五五
内諸積立	二、八八三	利益率	一割六分
外部負債	一、四〇一	内保留	三割六分
借入金	六、三〇〇	償却率	六年
固定資本	一六、八八八	繰越金	三三三
投資勘定	三〇、六四四	重役	會長大橋新太郎
流動資本	九、八二二	專務近藤誠次、常務岡	
流動率	九、八二二	田光次、日比勝治、取	
流動率	九、八二二	締伊藤二郎丸、柳莊太	

**東洋高壓工業株式會社**

東京市日本橋區室町二ノ一三井  
ビル 電話日本橋 三三七八番  
設立 昭和六年  
營業種目 硫安製造販賣  
資本金 一〇、〇〇〇  
全額拂込済

株數	一、〇〇〇、〇〇〇株(五圓)	利益金	三、二七〇
總投下資本	五、六一六	利益率	三割七
株主資本	五、六一六	内保留	六割六
内諸積立	五、一一〇	償却率	三年
外部負債	三、五三三	繰越金	四、六三三
内社債	一〇、〇〇〇	重役	會長中井四郎、
借入金	六、五〇〇	保、取締白勢量作、鍵	
手形	三、三〇〇		

倍額増資を行った當社の新株第一回拂込は十三年十一月十二日半額七百五

●株式相場

年	一月	二月	三月	四月
八年	三〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
九年	三〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
十年	三〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
十一年	三〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
十二年	三〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
十三年	三〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇

●設立 明治廿九年  
●資本金 五〇,〇〇〇  
●内保留 三〇,〇〇〇  
●債却率 三年 三〇年  
●繰越金 一八八、一八六

●重役 社長伊丹二郎、  
専務磯野長蔵、取締役  
江連廣吉、監査濱口  
山岸慶之助、磯野義雄

●配當率 上下  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場 高低  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●廣島工場の擴張及山口縣の製糖工場が十三年六月より動いたが所期の能力が發揮するのは今年からである。今後販賣高は一段と加はる、たゞコスト高で利益増加は餘り期待出来まい値下げの打撃もある、今後は擴張が出来ない増資の計畫もこの所困難である併し過去の事情から賣行きは年々増加を見てゐるので利益率に幾分の低下はあるが、現行一割配當の維持は問題でなからう

日魯漁業株式會社

東京市麹町區丸の内丸ビル四階  
電話(丸の内)一三六、九  
出張所 函館市真砂町六

●設立 大正三年

●資本金	五、八〇〇
●内保留	四、三〇〇
●債却率	三年 三〇年
●繰越金	一七六、〇〇〇株
●株式相場	高低
●配當率	上下
●株式相場	高低

●重役 社長伊丹二郎、  
専務磯野長蔵、取締役  
江連廣吉、監査濱口  
山岸慶之助、磯野義雄

●配當率 上下  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場 高低  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●廣島工場の擴張及山口縣の製糖工場が十三年六月より動いたが所期の能力が發揮するのは今年からである。今後販賣高は一段と加はる、たゞコスト高で利益増加は餘り期待出来まい値下げの打撃もある、今後は擴張が出来ない増資の計畫もこの所困難である併し過去の事情から賣行きは年々増加を見てゐるので利益率に幾分の低下はあるが、現行一割配當の維持は問題でなからう

大日本麥酒株式會社

東京市京橋區銀座七ノ一  
電話(銀座)五二一、九番

●設立 明治廿九年

●資本金	四〇,〇〇〇
●内保留	三〇,〇〇〇
●債却率	三年 三〇年
●繰越金	一八八、一八六
●株式相場	高低
●配當率	上下
●株式相場	高低

●重役 會長大橋新太郎、  
専務高橋龍太郎、常務  
渡邊得男、山本爲三郎  
取締高杉晋、松丸蔚、  
大倉余馬、根津啓吉、  
柴田清、監査辰馬悅藏  
植村泰二、宮島清次郎

●配當率 上下  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場 高低  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●廣島工場の擴張及山口縣の製糖工場が十三年六月より動いたが所期の能力が發揮するのは今年からである。今後販賣高は一段と加はる、たゞコスト高で利益増加は餘り期待出来まい値下げの打撃もある、今後は擴張が出来ない増資の計畫もこの所困難である併し過去の事情から賣行きは年々増加を見てゐるので利益率に幾分の低下はあるが、現行一割配當の維持は問題でなからう

麒麟麥酒株式會社

廣州市鶴見區生麥町明神前  
東京出張所 京橋區二ノ四明治屋ビル  
電話(京橋)自六二〇番・至六二九番

●設立 明治四十年

●資本金	一〇,〇〇〇
●内保留	八,〇〇〇
●債却率	三年 三〇年
●繰越金	一八八、一八六
●株式相場	高低
●配當率	上下
●株式相場	高低

●重役 社長窪田四郎、  
副社長平塚常次郎、専務  
務眞藤慎太郎、常務松  
井出智、本川藤三郎、  
柳瀧篤二郎、常監守屋  
徳夫、監査守屋徳夫、  
割又八新券五十錢

●配當率 上下  
四年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場 高低  
四年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●廣島工場の擴張及山口縣の製糖工場が十三年六月より動いたが所期の能力が發揮するのは今年からである。今後販賣高は一段と加はる、たゞコスト高で利益増加は餘り期待出来まい値下げの打撃もある、今後は擴張が出来ない増資の計畫もこの所困難である併し過去の事情から賣行きは年々増加を見てゐるので利益率に幾分の低下はあるが、現行一割配當の維持は問題でなからう

日本水産株式會社

東京市京橋區田村町一ノ二日産館  
電話銀座七九一八番七四一四番

●設立 大正十四年

●資本金	九、〇〇〇株
●内保留	八、〇〇〇株
●債却率	三年 三〇年
●繰越金	一八八、一八六
●株式相場	高低
●配當率	上下
●株式相場	高低

●重役 社長窪田四郎、  
副社長平塚常次郎、専務  
務眞藤慎太郎、常務松  
井出智、本川藤三郎、  
柳瀧篤二郎、常監守屋  
徳夫、監査守屋徳夫、  
割又八新券五十錢

●配當率 上下  
四年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場 高低  
四年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●廣島工場の擴張及山口縣の製糖工場が十三年六月より動いたが所期の能力が發揮するのは今年からである。今後販賣高は一段と加はる、たゞコスト高で利益増加は餘り期待出来まい値下げの打撃もある、今後は擴張が出来ない増資の計畫もこの所困難である併し過去の事情から賣行きは年々増加を見てゐるので利益率に幾分の低下はあるが、現行一割配當の維持は問題でなからう

●福島茂富、小坂順造 治生命、富國徵兵、麒麟  
●大株主 根津合名、馬 麟麥酒、松下商店、第  
●越同族、第一生命、明 一徵兵、丸ノ内商事 割又八新券五十錢  
●配當率 上下  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場 高低  
五年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
六年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
七年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
八年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
九年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●廣島工場の擴張及山口縣の製糖工場が十三年六月より動いたが所期の能力が發揮するのは今年からである。今後販賣高は一段と加はる、たゞコスト高で利益増加は餘り期待出来まい値下げの打撃もある、今後は擴張が出来ない増資の計畫もこの所困難である併し過去の事情から賣行きは年々増加を見てゐるので利益率に幾分の低下はあるが、現行一割配當の維持は問題でなからう

●下高、藤田秀雄、取締  
金子喜代太、山下太郎  
外山源吾、有賀藤夫、  
窪寺勤、大志摩孫四郎  
堤清治郎、近江政太郎  
柳瀧篤二郎、常監守屋  
徳夫、監査守屋徳夫、  
割又八新券五十錢

●米津喜九郎、柳瀧  
大株主 東洋拓殖、三  
菱商事、山二株式、中  
島端之助、東株代行、  
日魯株式保全

●決算期 五、十一 總六、十  
書換料 一通十錢、分  
割又八新券五十錢

● 舊	● 新	● 成績	● 手形
● 總投下資本	● 株主資本	● 利益金	● 借入金
● 内諸積立	● 外部負債	● 利益率	● 社内債
● 流動資本	● 借入金	● 償却率	● 手形
● 固定資本	● 借入金	● 償却率	● 社内債
● 投資勘定	● 借入金	● 償却率	● 社内債
● 流動資本	● 借入金	● 償却率	● 社内債

● 設立 明治廿九年  
● 營業種目 小麥粉製造

● 資本金 一、三〇〇、〇〇〇  
● 株數 三、〇〇〇株

● 總投下資本 一、三〇〇、〇〇〇  
● 株主資本 一、三〇〇、〇〇〇

● 内諸積立 一、三〇〇、〇〇〇  
● 外部負債 一、三〇〇、〇〇〇

● 流動資本 一、三〇〇、〇〇〇

● 借入金 一、三〇〇、〇〇〇  
● 社内債 一、三〇〇、〇〇〇

● 手形 一、三〇〇、〇〇〇  
● 社内債 一、三〇〇、〇〇〇

● 利益金 一、三〇〇、〇〇〇  
● 利益率 一〇〇%

● 償却率 一〇〇%

● 重役 會長中村藤一、重役田中寬、取締役向井忠晴、八尋俊介、常務支中島義治、取締役牧次郎、酒美清、監査塚豐敬、根尾克己

● 大株主 三井物産、三井生命、中村藤一、中島鐵哉、中島知久平

● 決算期 十二月三十一日  
● 書換料 一通十銭、新券交付料 一通五十銭

● 配當率 上 下

● 株式相場 一月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

● 株 (高) 株 (低) 株 (高) 株 (低)

● 舊 株 (高) 株 (低) 株 (高) 株 (低)

● 新 株 (高) 株 (低) 株 (高) 株 (低)

日本製粉株式會社

東京市京橋區京橋三ノ二片倉館内 電話(京橋)自五九二番至五九六番

● 舊	● 新	● 成績	● 手形
● 總投下資本	● 株主資本	● 利益金	● 借入金
● 内諸積立	● 外部負債	● 利益率	● 社内債
● 流動資本	● 借入金	● 償却率	● 社内債
● 固定資本	● 借入金	● 償却率	● 社内債
● 投資勘定	● 借入金	● 償却率	● 社内債
● 流動資本	● 借入金	● 償却率	● 社内債

● 設立 明治四十年

● 營業種目 製菓及販賣

● 資本金 一〇〇、〇〇〇  
● 株數 一〇〇、〇〇〇株

● 總投下資本 一〇〇、〇〇〇  
● 株主資本 一〇〇、〇〇〇

● 内諸積立 一〇〇、〇〇〇  
● 外部負債 一〇〇、〇〇〇

● 流動資本 一〇〇、〇〇〇

● 借入金 一〇〇、〇〇〇  
● 社内債 一〇〇、〇〇〇

● 手形 一〇〇、〇〇〇  
● 社内債 一〇〇、〇〇〇

● 利益金 一〇〇、〇〇〇  
● 利益率 一〇〇%

● 償却率 一〇〇%

● 重役 社長松崎半三郎、重役大串松次、辻清次郎、取締役田太郎、中村芳三、白川順一、監査武智直道、櫻井小一

● 大株主 櫻井製糖、三榮株式、森永太平、帝國生命、松崎半三郎、森永製菓共濟會

● 決算期 三月三十一日  
● 書換料 一通十銭、分制又八新券五十銭

日清製粉株式會社

東京市日本橋區小網町一丁目二 電話(日本橋)自三七七番至三七九番

● 設立 明治廿九年

● 營業種目 小麥粉製造

● 資本金 一、三〇〇、〇〇〇  
● 株數 三、〇〇〇株

● 總投下資本 一、三〇〇、〇〇〇  
● 株主資本 一、三〇〇、〇〇〇

● 内諸積立 一、三〇〇、〇〇〇  
● 外部負債 一、三〇〇、〇〇〇

● 流動資本 一、三〇〇、〇〇〇

● 借入金 一、三〇〇、〇〇〇  
● 社内債 一、三〇〇、〇〇〇

● 手形 一、三〇〇、〇〇〇  
● 社内債 一、三〇〇、〇〇〇

● 利益金 一、三〇〇、〇〇〇  
● 利益率 一〇〇%

● 償却率 一〇〇%

● 重役 會長中村藤一、重役田中寬、取締役向井忠晴、八尋俊介、常務支中島義治、取締役牧次郎、酒美清、監査塚豐敬、根尾克己

● 大株主 三井物産、三井生命、中村藤一、中島鐵哉、中島知久平

● 決算期 十二月三十一日  
● 書換料 一通十銭、新券交付料 一通五十銭

● 配當率 上 下

● 株式相場 一月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

● 株 (高) 株 (低) 株 (高) 株 (低)

● 舊 株 (高) 株 (低) 株 (高) 株 (低)

● 新 株 (高) 株 (低) 株 (高) 株 (低)



●株式相場 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 一月 二月 三月  
 ●株 低 九七 一〇三 九五 九〇 九〇 九〇 九〇 九〇 九〇 九〇 九〇 九〇  
 ●株 高 九七 一〇三 九五 九〇 九〇 九〇 九〇 九〇 九〇 九〇 九〇 九〇 九〇  
 ●株 低 八二 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三  
 ●株 高 八二 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三 八三

十三年度内地の小麥收穫高は各地の天候不良が災して減産を見た製粉の出荷は消費節約が徹底して減少したが輸出は相対活気を見せてゐる、内地では愛國及常盤製粉を買収合併したのでこの利益も加はり十三年下期は増益必至と見られる、十四年上期も各事業の好調と子會社朝鮮製粉が収益時代に入つた事として之も期待出来るし近來當社の經營も多角的に擴張された現行一割配當には今後とも不安はない。

日東製粉株式會社

東京市麹町區丸の内二ノ六金洲ビル

設立	昭和五年
營業種目	小麥粉製造
資本金	一〇,〇〇〇
内拂込	七,〇〇〇
株數	二〇〇,〇〇〇株
株主資本	一〇,〇〇〇
内諸積立	五,〇〇〇
利益金	三三下
利益率	一割七
外部負債	四,〇〇〇
内社債	一,〇〇〇
手形	二,七七八
固定資本	二,〇〇〇
投資勘定	二,三八
流動資本	五,八五五
重役	社長松本直平、常務櫻瀬千藏、取締役日向源之助、柳瀬篤二郎、堀田鐵三郎、大川義雄、監査田中清、岩崎清七、大株主 川島屋、松本直平、田中清、三菱商

事、松本貞雄、環山鐵、一、決算期 五十一 總六十三 券交付料一通廿錢

之助、松本正巳 一、書換料 一通十錢、新

熱帯産業株式會社

東京市日本橋區室町二ノ一三三三號館

設立	大正八年
營業種目	ゴム採收販賣
資本金	六,〇〇〇
内拂込	五,〇〇〇
株數	一〇〇,〇〇〇株
株主資本	六,〇〇〇
内諸積立	三,〇〇〇
利益金	一四
利益率	〇割三
外部負債	三〇〇
手形	三〇〇
固定資本	一,〇〇〇
投資勘定	一,〇〇〇
流動資本	四,〇〇〇
重役	社長賀來佐賀太郎、取締役島田勝之助、今村繁三、山口誠太郎

近來當社の北支方面への進出は各方面から注目されてゐるが着々と既存製粉工場を買収或は委託經營となし十三年まで十三工場に達した尙十三年七月に新株第二回拂込を徴収してその一部は新工場に充實に宛てた内地では十三年六月埼玉興業を合併して地の利のよい同社を地盤に活躍してゐる北支方面進出の利益は今年度より期待し得るし内地販賣も良好であるから一割配當は續行出来やう。

原邦造、津久井誠一郎 ●大株主 三井合名、山  
 難波守治、監査奥田直 ●地土佐太郎、福井菊三  
 常瀬龍彦 ●郎、近藤繁彌、鶴田候  
 ●配當率 下上 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株 低 一〇七 九六 九三 九三 九三 九三 九三 九三 九三 九三 九三 九三  
 ●株 高 一〇七 九六 九三 九三 九三 九三 九三 九三 九三 九三 九三 九三 九三  
 ●株 低 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇  
 ●株 高 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇

最近ゴム價の向上で幾分よくなつたけれども當社のゴム園は最近生産量を減少してゐるので利益は多くを期待出来ぬ、勿論配當は不可能と見られてゐる

日本皮革株式會社

東京市足立區千住綠町一六ノ一

設立	明治四十年
營業種目	靴革、馬具用革、ローラーズキーン
資本金	五,〇〇〇
内諸積立	三,〇〇〇
株主資本	五,〇〇〇
外部負債	三,〇〇〇
手形	三,〇〇〇
固定資本	一,八八八
投資勘定	七五
流動資本	一三,〇〇〇
重役	會長伊藤琢磨、常務村木正幹、藤井茂、取締役大倉喜七郎、三好三也、大澤亨、監査岩

崎宣作、西村直 ●直、秋元源彌  
 大株主 大倉組、西村 ●決算期 三九 總 四十一  
 合資、伊藤琢磨、西村 ●書換料 一通十錢、新  
 ●配當率 下上 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株 低 六〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇  
 ●株 高 六〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇 五〇  
 ●株 低 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇  
 ●株 高 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇 三三〇

事變の長期化で皮革の制限に民需品は特殊のもの、外始んど不可能である、當社は近來軍需用品に主力を注いでゐるので右の影響は比較的少い、軍需増加で工場の大擴張を行つたこのため生産増加で今後利益も相當殖えるが配當は一割を踏躰し、内容の充實に専念するだらう、最近高級品の増産に乗り出したのでこの方面の利益も期待出来る。

品川白煉瓦株式會社

東京市麹町區丸の内二ノ二九ビル

設立	明治廿六年
資本金	五,〇〇〇
内諸積立	七,〇〇〇
株數	三〇〇,〇〇〇株
株主資本	五,〇〇〇
外部負債	五,〇〇〇
手形	五,〇〇〇
固定資本	六,一〇七
投資勘定	三,〇〇〇
流動資本	五,〇〇〇
重役	社長西村直、專務青木均一、取締役田新三郎、高津伊兵衛、監査白石喜太郎、橋本寛三

大株主 高津株式會社

青木均一、日華生命、直、高津伊兵衛、甲戌會、書換料、一通十銭、分  
 澁澤同族、林莊治、西村、決算期、三九、總、四十一、劉又八新券三十銭  
 五年、六年、七年、八年、九年、十年、十一年、十二年、十三年  
 ●配當率(下) 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇  
 ●株式相場 六年、七年、八年、九年、十年、十一年、十二年、十三年  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 三倍増資は十三年八月に行はれた、第一回拂込二百五十萬圓は岡山第三工場  
 建設に注がれ、十四年始より、トンネルキルン式が偉力を發揮する原料山の  
 用意もあり石炭も北海道に子會社を設けて生産増には遺憾なきを期してゐる  
 のため今後一段と利益増加を見る、現行一割配當は多分積くらう。

### 旭硝子株式會社

東京市麹町區丸の内八重洲ビル内  
 電話(丸の内)三三一九番

●設立 明治四十年  
 ●營業種目 硝子、耐  
 ●火煉瓦、曹達灰

株主資本	六、〇〇〇
内積立	五、〇〇〇
外部負債	一、〇〇〇
手形	一、〇〇〇
固定資本	三、〇〇〇
流動資本	三、〇〇〇
投資勘定	三、〇〇〇

●配當率(下) 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇  
 ●株式相場 六年、七年、八年、九年、十年、十一年、十二年、十三年  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六

●重役 會長山田三次郎 林雅之助、監査羽野友  
 常務大野政治、取締三 二、加藤武男、二川末  
 好重道、三角愛三、山 野村瑞子、松方常子  
 田道一、一宮金五郎、 大株主 岩崎小彌太、 野村瑞子、松方常子  
 岩井秀男、翁長保良、 三菱信託、東京海上、 券又八分割廿五銭、新  
 十年、十一年、十二年、十三年、十月、十一月、十二月  
 ●配當率(下) 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇  
 ●株式相場 二年、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 十三年七月鶴見工場内の寫眞乾板用硝子工場の操業を開始し、尼崎工場に分  
 を合せて現在我が國の需要には事欠かぬといふ又特種高級硝子強化硝子合せ  
 硝子の需要も旺盛なもので目下増産計畫中であり之が具體化すれば拂込徴収か  
 ら増資にと進む尙北支方面の將來性を考へて之が進出については子會社羅華  
 硝子滿洲は昌光硝子が當つてゐる、當社の技術優秀による良製品の聲價高く  
 利益は毎毎に向上し現行一割五分配當を行つてゐる。

### 東亞煙草株式會社

東京市麹町區丸の内二丁目二九ビル  
 電話(丸の内)自三三二番・至三三六番

●設立 明治三十九年  
 ●營業種目 煙草、葉煙草  
 ●資本金 二、五〇〇株  
 ●株數 二、五〇〇株

株主資本	二、五〇〇
内積立	一、七五〇
外部負債	一、六二二
手形	一、六二二
固定資本	一、六二二
流動資本	一、六二二
投資勘定	一、六二二

●配當率(下) 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇  
 ●株式相場 二年、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六

●重役 社長金光庸夫、 産、金光義邦、監査秀  
 専務金光秀文、常務松 村得一、山本節次郎  
 尾崎見、岩波藏三郎、 大株主 山一證券、太 村義夫  
 取締川村桃吾、井上健 陽生命、大正生命、教 決算期 五・十一 總六・十三  
 育生命、田村周藏、山 券交付料 一通十銭、新  
 五年、六年、七年、八年、九年、十年、十一年、十二年、十三年  
 ●配當率(下) 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇  
 ●株式相場 七年、八年、九年、十年、十一年、十二年、十三年  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 滿洲、北中支の平定で當社は最近活潑なる活動を続け、十三年七月全額拂込  
 済となつたので更に今後の發展を期して三倍増資を計畫してゐる、即ち子會  
 社華北東亞煙草を通じて北中支進出を計り、天津工場の大増産泰島島工場の  
 操業開始したが更に青島、濟南、徐州に新工場を設ける豫定中支は上海の支  
 那人工場を買収する等で以上計畫實現の曉は生産力はぐつと殖える、一割配  
 當繼續に不安はない。

### 松竹株式會社

東京市京橋區新富町三ノ五  
 電話京橋自三三三番・至三三六番  
 支店大阪市南區久左衛門町八

●設立 大正九、二  
 ●營業種目 映畫製作及  
 ●興業

株主資本	三、〇〇〇
内積立	三、〇〇〇
外部負債	三、〇〇〇
手形	三、〇〇〇
固定資本	三、〇〇〇
流動資本	三、〇〇〇
投資勘定	三、〇〇〇

●配當率(下) 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇  
 ●株式相場 七年、八年、九年、十年、十一年、十二年、十三年  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六

●重役 社長大谷竹次郎 大久保源之丞、田中周  
 副社長白井信太郎、専 一、岡清三郎、波多海  
 務城戸四郎、井上伊三 藏、細谷祐偉、苑太靜  
 郎、常務井上重正、三 太郎、監査平井權七、  
 島良藏、大谷博、取締 田中貞二、名川侃市  
 遠藤彌市、高橋蔵雄、 券交付料 一通十銭、新  
 決算期 四・八 總 四・十  
 五年、六年、七年、八年、九年、十年、十一年、十二年、十三年  
 ●配當率(下) 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇  
 ●株式相場 七年、八年、九年、十年、十一年、十二年、十三年  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(低) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 ●株(高) 三三 三〇 二七 二四 二一 一八 一五 一二 九 六  
 演劇が重要な収入をなしてゐた當社にとつて近來この方面の不振は傷手であ  
 る映畫はニュースが依然好評を得てゐる、このため當事者も演劇方面の改造  
 に努力してゐる、然し時局の影響を受け十三年九月決算は三十萬圓からの減  
 益を來たし、配當は二分減の四分となつた。茲當分低率配當を持続する外は  
 ない。



### 株式會社三越

東京市日本橋區室町一ノ七  
電話日本橋 自三三番・至三三番

設立	明治廿七年
資本金	三〇〇〇〇
内拂込	三〇〇〇〇
株數	六〇〇,〇〇〇株
新	三〇〇,〇〇〇株(五圓)
舊	三〇〇,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	四、一四〇
株主資本	三、四四五
内諸積立	三、三〇七
外部負債	三〇,〇〇〇
内社債	六、〇〇〇
配當率	上 一・三〇 下 一・〇〇
株式相場	七 八八 八 八八 九 八八 十 八八 十一 八八 十二 八八 十三 八八
株式相場	七 八八 八 八八 九 八八 十 八八 十一 八八 十二 八八 十三 八八
株數	高 八八 低 八八
舊株	高 八八 低 八八
新株	高 八八 低 八八

●設立 明治廿七年  
●資本金 三〇〇〇〇  
●内拂込 三〇〇〇〇  
●株數 六〇〇,〇〇〇株  
●新 三〇〇,〇〇〇株(五圓)  
●舊 三〇〇,〇〇〇株(五圓)  
●總投下資本 四、一四〇  
●株主資本 三、四四五  
●内諸積立 三、三〇七  
●外部負債 三〇,〇〇〇  
●内社債 六、〇〇〇  
●配當率 上 一・三〇  
下 一・〇〇  
●株式相場 七 八八  
八 八八  
九 八八  
十 八八  
十一 八八  
十二 八八  
十三 八八  
●株式相場 七 八八  
八 八八  
九 八八  
十 八八  
十一 八八  
十二 八八  
十三 八八  
●株數 高 八八  
低 八八  
●舊株 高 八八  
低 八八  
●新株 高 八八  
低 八八

### 京都電燈株式會社

京都市下京區瀧小路烏丸西入  
電話下 八三一三番

設立	明治廿年
資本金	八〇,〇〇〇
内拂込	六三,〇〇〇
株數	一、六〇〇,〇〇〇株
新	一〇〇,〇〇〇株(五圓)
舊	一、〇〇〇,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	一四、四四五
株主資本	六、三三三
内諸積立	六、三三三
外部負債	四、八八二
内社債	三、九〇〇
借入金	二、〇〇〇
配當率	上 一・〇〇 下 一・〇〇
株式相場	五 八八 六 八八 七 八八 八 八八 九 八八 十 八八 十一 八八 十二 八八 十三 八八
株式相場	五 八八 六 八八 七 八八 八 八八 九 八八 十 八八 十一 八八 十二 八八 十三 八八
株數	高 八八 低 八八
舊株	高 八八 低 八八
新株	高 八八 低 八八

●設立 明治廿年  
●資本金 八〇,〇〇〇  
●内拂込 六三,〇〇〇  
●株數 一、六〇〇,〇〇〇株  
●新 一〇〇,〇〇〇株(五圓)  
●舊 一、〇〇〇,〇〇〇株(五圓)  
●總投下資本 一四、四四五  
●株主資本 六、三三三  
●内諸積立 六、三三三  
●外部負債 四、八八二  
●内社債 三、九〇〇  
●借入金 二、〇〇〇  
●配當率 上 一・〇〇  
下 一・〇〇  
●株式相場 五 八八  
六 八八  
七 八八  
八 八八  
九 八八  
十 八八  
十一 八八  
十二 八八  
十三 八八  
●株式相場 五 八八  
六 八八  
七 八八  
八 八八  
九 八八  
十 八八  
十一 八八  
十二 八八  
十三 八八  
●株數 高 八八  
低 八八  
●舊株 高 八八  
低 八八  
●新株 高 八八  
低 八八

を得て二百四十五萬餘圓の利益を出し一割配當を据置いた當社は毎期の堅實決算から資産内容に含みも多いため少し位の減益を見ても現行一割配當には搖ぎはない。時價七・六

### 中國合同電氣株式會社

岡山市上西川町一五  
電話 六三三番

設立	大正五年六月
資本金	五〇,〇〇〇
内拂込	三三,〇〇〇
株數	一、〇〇〇,〇〇〇株
新	三〇,〇〇〇株(五圓)
舊	七〇,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	三、七七一
株主資本	二、一三三
内諸積立	四、五〇〇
外部負債	三、八二二
内社債	三、六〇〇
借入金	四、四〇〇
配當率	上 一・〇〇 下 一・〇〇
株式相場	九 八八 十 八八 十一 八八 十二 八八 十三 八八
株式相場	九 八八 十 八八 十一 八八 十二 八八 十三 八八
株數	高 八八 低 八八
舊株	高 八八 低 八八
新株	高 八八 低 八八

●設立 大正五年六月  
●資本金 五〇,〇〇〇  
●内拂込 三三,〇〇〇  
●株數 一、〇〇〇,〇〇〇株  
●新 三〇,〇〇〇株(五圓)  
●舊 七〇,〇〇〇株(五圓)  
●總投下資本 三、七七一  
●株主資本 二、一三三  
●内諸積立 四、五〇〇  
●外部負債 三、八二二  
●内社債 三、六〇〇  
●借入金 四、四〇〇  
●配當率 上 一・〇〇  
下 一・〇〇  
●株式相場 九 八八  
十 八八  
十一 八八  
十二 八八  
十三 八八  
●株式相場 九 八八  
十 八八  
十一 八八  
十二 八八  
十三 八八  
●株數 高 八八  
低 八八  
●舊株 高 八八  
低 八八  
●新株 高 八八  
低 八八

時局産業の活況に依る電燈、電力の需要は愈々増大される一方にある、然し其反面料金引下げに依る収入減や物價高等で、十三年上半期利益は上表の如く前期より四千圓減となつた。問題視する額ではないが、此傾向が持續されたとすれば安心も出来ないが、大體に於て此程度の成績を持續すると見られる。

### 廣島電氣株式會社

廣島市小町三三  
電話 四三〇〇番

設立	大正十年
資本金	一〇〇,〇〇〇
内拂込	七〇,〇〇〇
株數	二〇〇,〇〇〇株
新	一三三,〇〇〇株(五圓)
舊	六七,〇〇〇株(二・五)
總投下資本	一、九一四
株主資本	六、三三三
内諸積立	四、九〇〇
外部負債	四、八〇〇
内社債	三、〇〇〇
配當率	上 一・〇〇 下 一・〇〇
株式相場	五 八八 六 八八 七 八八 八 八八 九 八八 十 八八 十一 八八 十二 八八 十三 八八
株式相場	五 八八 六 八八 七 八八 八 八八 九 八八 十 八八 十一 八八 十二 八八 十三 八八
株數	高 八八 低 八八
舊株	高 八八 低 八八
新株	高 八八 低 八八

●設立 大正十年  
●資本金 一〇〇,〇〇〇  
●内拂込 七〇,〇〇〇  
●株數 二〇〇,〇〇〇株  
●新 一三三,〇〇〇株(五圓)  
●舊 六七,〇〇〇株(二・五)  
●總投下資本 一、九一四  
●株主資本 六、三三三  
●内諸積立 四、九〇〇  
●外部負債 四、八〇〇  
●内社債 三、〇〇〇  
●配當率 上 一・〇〇  
下 一・〇〇  
●株式相場 五 八八  
六 八八  
七 八八  
八 八八  
九 八八  
十 八八  
十一 八八  
十二 八八  
十三 八八  
●株式相場 五 八八  
六 八八  
七 八八  
八 八八  
九 八八  
十 八八  
十一 八八  
十二 八八  
十三 八八  
●株數 高 八八  
低 八八  
●舊株 高 八八  
低 八八  
●新株 高 八八  
低 八八

もない様子である。十三年十月新株一株に對して七圓半、合計四百二十萬圓を徴收して借金の整理を行つた。八分配當は當然持續出来る。



●配當率 十二年 十三年  
●株價(高三五 低三〇)

當社は昭和十一年十月東北地方の振興を計るため該地方に於ける電気事業の營業を目的とし創立した國策會社である。

### 九州送電株式會社

本社 東京市麹町區丸の内三ノ二  
電話丸の内三七八三番  
出張所 福岡市大字庄三十七番地

●設立	大正十四年	●營業種目	電力卸賣
●資本金	20,000	●株數	200,000株
●内拂込	16,200	●流動資本	19,400
●株主資本	17,150	●固定資本	15,550
●内諸積立	6,500	●投資勘定	1,500
●總投下資本	23,650	●流動資本	19,400
●株主資本	17,150	●固定資本	15,550
●内諸積立	6,500	●投資勘定	1,500
●配當率(上)	10%	●配當率(下)	6%
●株式相場	50.00圓位		

●重役 常務内木浩亮、取締木村平右衛門、堀内秀太郎、山口恒太郎、大屋敦、奥村政雄、海東要造外六名、監査上野山重太夫、外四名

●決算期 六月三十日  
●書換料 一通五錢、新券交付又八分割三十錢

### 四國水力電気株式會社

香川縣仲多度郡多度津町  
電話 四〇番

●設立	明治三三、九	●營業種目	電力供給
●資本金	3,990,000	●株數	39,900株
●内拂込	1,580,000	●流動資本	1,580,000
●株主資本	1,580,000	●固定資本	2,410,000
●内諸積立	1,580,000	●投資勘定	1,580,000
●配當率(上)	10%	●配當率(下)	6%
●株式相場	50.00圓位		

●重役 會長森村市左衛門、專務森木晃治、常務彭城嘉津馬、取締日比谷平左衛門、山口喜三郎、木村平右衛門、川崎榮助、高橋謙逸、監査岡村美久、磯田秀夫

●大株主 九州保全、第一生命、日比谷平左衛門、東京電氣帝國生命、岩崎久彌、森村市左衛門

●決算期 三月三十一日  
●書換料 一通十錢、新券交付又八分割三十錢

### 南鮮合同電気株式會社

京城府黃金町一ノ一八〇  
(十三年三月末)

●設立	明治四三年	●營業種目	電燈、電力、カーバイド瓦斯
●資本金	3,263,000	●株數	32,630株
●内拂込	1,785,000	●流動資本	1,785,000
●株主資本	1,785,000	●固定資本	1,478,000
●内諸積立	1,785,000	●投資勘定	1,478,000
●配當率(上)	10%	●配當率(下)	6%
●株式相場	50.00圓位		

●重役 會長香椎源太郎、副社長小倉武之助、副社長長井邑次郎、古谷修

●大株主 香椎源太郎、小倉武之助、長井邑次郎、古谷修

●決算期 三月三十一日  
●書換料 一通五錢、新券交付又八分割三十錢

### 西鮮合同電気株式會社

朝鮮平壤府船橋里四六  
電話三三〇番

●設立	大正八年	●營業種目	電燈電力瓦斯、自動車運輸
●資本金	1,700,000	●株數	17,000株
●内拂込	1,400,000	●流動資本	1,400,000
●株主資本	1,400,000	●固定資本	1,400,000
●内諸積立	1,400,000	●投資勘定	1,400,000
●配當率(上)	10%	●配當率(下)	6%
●株式相場	50.00圓位		

●重役 會長香椎源太郎、副社長今井頼次郎、常務岡谷修三、難波彌一、金正浩外三名、取締倉知鐵吉、松井鶴次郎、鈴木種一外六名、監査樋口虎二外二名

●大株主 平壤府、東洋拓殖、日本電氣、丁修、滿洲電業朝鮮信託

●決算期 六月三十日  
●書換料 一通五錢、新券交付料一通二十錢

### 富士電力株式會社

東京市麹町區丸の内海上ビル  
電話丸の内九六一七番

●設立	昭和二年	●營業種目	電力供給
●資本金	2,000,000	●株數	20,000株
●内拂込	1,875,000	●流動資本	1,875,000
●株主資本	1,875,000	●固定資本	1,125,000
●内諸積立	1,875,000	●投資勘定	1,125,000
●配當率(上)	10%	●配當率(下)	6%
●株式相場	50.00圓位		

●重役 會長武田謙、專務田中隆、取締福澤駒吉、大西虎之介、鎌田榮、高橋正忠、合田健吉、影山藤、寒川恒一

●決算期 三月三十一日  
●書換料 一通十錢、新券交付料一通卅錢

●株式相場 高 七五、低 六〇

●株主資本 1,875,000

●固定資本 1,125,000

●流動資本 1,875,000

●投資勘定 1,125,000

●配當率(上) 10%

●配當率(下) 6%

●株式相場 50.00圓位

●重役 會長香椎源太郎、副社長今井頼次郎、常務岡谷修三、難波彌一、金正浩外三名、取締倉知鐵吉、松井鶴次郎、鈴木種一外六名、監査樋口虎二外二名

●大株主 平壤府、東洋拓殖、日本電氣、丁修、滿洲電業朝鮮信託

●決算期 六月三十日  
●書換料 一通五錢、新券交付料一通二十錢

●總投下資本 30,500

●株主資本 13,500

●内諸積立 1,700

●外部負債 7,300

●固定資本 16,000

●投資勘定 7,500

●流動資本 3,800

●配當率(上) 10%

●配當率(下) 6%

●株式相場 高 七五、低 六〇

●株主資本 1,875,000

●固定資本 1,125,000

●流動資本 1,875,000

●投資勘定 1,125,000

●配當率(上) 10%

●配當率(下) 6%

●株式相場 50.00圓位

●重役 會長武田謙、專務田中隆、取締福澤駒吉、大西虎之介、鎌田榮、高橋正忠、合田健吉、影山藤、寒川恒一

●決算期 三月三十一日  
●書換料 一通十錢、新券交付料一通卅錢

●配當率(上) 七年 〇・八〇 八年 〇・八〇 九年 〇・八〇 十年 〇・八〇 十一年 〇・八〇 十二年 〇・八〇 十三年 〇・八〇  
 ●株價(高) 〇・八〇  
 ●株價(低) 〇・七〇  
 ●配當率(下) 七年 〇・八〇 八年 〇・八〇 九年 〇・八〇 十年 〇・八〇 十一年 〇・八〇 十二年 〇・八〇 十三年 〇・八〇

當社は西部朝鮮に於ける同業會社の合同せるものであるが、朝鮮に於ける電力需要の膨脹振りは全く目覚しきものあり、十三年上期利益は百十六萬四千圓利益率一割六分六厘に當り、前期より三十八萬六千餘圓の増益となつた。將來増配の期待出来る會社である。

### 庄川水力電気株式會社

東京市麹町區内幸町一ノ三  
 大阪ビル 電話銀座四三番

●設立	大正八年
●資本金	一五、〇〇〇
●株數	三〇〇、〇〇〇株
●株式相場(高)	三〇〇
●株式相場(低)	二〇〇
●配當率(上)	五年 〇・〇〇 六年 〇・〇〇 七年 〇・〇〇 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
●配當率(下)	五年 〇・〇〇 六年 〇・〇〇 七年 〇・〇〇 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
●時間	〇・〇〇

●總投下資本 三、二九六  
 ●株主資本 一五、〇〇〇  
 ●内諸積立 三、六八八  
 ●外部負債 一八、八五二  
 ●内社債 一三、二〇〇  
 ●借入金 四、六五〇

●固定資本 三、二九六  
 ●投資勘定 三、二九六  
 ●流動資本 一、五九一  
 ●株數 三〇〇、〇〇〇株  
 ●一株額面五圓拂込済

●成績 十三年六月末)  
 ●利益金 九六  
 ●利益率 一割三  
 ●内保留 四割三  
 ●償却率 五九  
 ●繰越金 一五

●重役 代表取締役六角宇太郎、取締役木津太郎、内藤熊喜、高津啓一、淺野泰造、監査齋藤孝二郎、市川匡

●大株主 日電證券、淺野綜合中學校、高岡電證、共同信託、帝國生命、佐藤助太郎、金岡又左衛門

●決算期 六月 總六三  
 ●書換料 一通十錢、新券交付料 一通卅錢

當社は日本電力の小會社で七萬二千キロ全部を日電に供給してゐる、十三年上期は利益率一割二分餘を計上して七分配當を踏襲した、國家管理後は幾分の減配を免れまい。

### 大井川電力株式會社

東京市麩町區丸ノ内一ノ六  
 海上ビル 電話丸ノ内四三番

●設立	大正十三年
●營業種目	電力卸賣
●資本金	一六、〇〇〇
●株數	三〇〇、〇〇〇株
●株式相場(高)	三〇〇
●株式相場(低)	二〇〇
●配當率(上)	五年 〇・〇〇 六年 〇・〇〇 七年 〇・〇〇 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
●配當率(下)	五年 〇・〇〇 六年 〇・〇〇 七年 〇・〇〇 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
●時間	〇・〇〇

●總投下資本 一八、四七〇  
 ●株主資本 一三、一三三  
 ●内諸積立 八  
 ●外部負債 五、三三七  
 ●固定資本 一六、九三三

●固定資本 九、九三〇  
 ●投資勘定 七、八〇  
 ●流動資本 三、五八

●成績 十三年三月末)  
 ●利益金 六七  
 ●利益率 一割二  
 ●内保留 四割六  
 ●償却率 五三  
 ●繰越金 三

●重役 社長新井榮吉、專務結城安次、常務吉原重成、江崎致忠、太刀川平治、後藤茂、池田省三、河西豐太郎

●決算期 五月 總六三  
 ●書換料 一通十錢、新券交付料 一通三十錢

當社の發電力は六二、二〇〇キロで全部東電を通じて鐵道省に供給して居る業績は送電開始以來逐期昂上して十三年上期は八十二萬五千圓の利益を計上した利益率一割二分六厘で、前期より一段の成績昂上である。従つて配當も

一分増の九分となつた。十四年度は現状を持續出来るが、其後は日本發送電會社に買上げられる筈である。

### 日本水電株式會社

本社東京市武町五〇一  
 電話銀座三番五五番

●設立	大正七年
●資本金	一〇、〇〇〇
●株數	四〇〇、〇〇〇株
●株式相場(高)	三〇〇
●株式相場(低)	二〇〇
●配當率(上)	五年 〇・〇〇 六年 〇・〇〇 七年 〇・〇〇 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
●配當率(下)	五年 〇・〇〇 六年 〇・〇〇 七年 〇・〇〇 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
●時間	〇・〇〇

●總投下資本 三、四四七  
 ●株主資本 一三、二五二  
 ●内諸積立 一、二五五  
 ●外部負債 一五、九九六  
 ●内社債 六、五〇〇  
 ●借入金 五、五〇〇

●固定資本 一七、四七七  
 ●流動資本 一、二五〇  
 ●株數 四〇〇、〇〇〇株  
 ●一株額面五圓

●成績 十三年五月末)  
 ●利益金 九六  
 ●利益率 一割三  
 ●内保留 三割三  
 ●償却率 五九  
 ●繰越金 一五

●重役 社長野口遵、專務井上多助、常務上野喜左衛門、取締役市川誠

●大株主 日本窒素肥料、大株主、日本窒素肥料、上野喜左衛門、帝國生命、洪唯會、小山田太七、山一證券、酒匂毅

●決算期 五月 總六三  
 ●書換料 一通十錢、新券交付料 一通五十錢

當社は日本電力の小會社で七萬二千キロ全部を日電に供給してゐる、十三年上期は利益率一割二分餘を計上して七分配當を踏襲した、國家管理後は幾分の減配を免れまい。

### 北越水力電気株式會社

新潟縣長岡市本町三  
 電話銀座一三番

●設立	明治三十八年
●營業種目	電燈電力、カーバイド
●資本金	一〇、〇〇〇
●株數	三〇〇、〇〇〇株
●株式相場(高)	三〇〇
●株式相場(低)	二〇〇
●配當率(上)	五年 〇・〇〇 六年 〇・〇〇 七年 〇・〇〇 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
●配當率(下)	五年 〇・〇〇 六年 〇・〇〇 七年 〇・〇〇 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
●時間	〇・〇〇

●總投下資本 一三、三三六  
 ●株主資本 七、二一六  
 ●内諸積立 七、八一  
 ●外部負債 六、〇〇〇  
 ●内社債 四、六四〇

●固定資本 九、九三〇  
 ●投資勘定 七、八〇  
 ●流動資本 三、五八

●成績 十三年三月末)  
 ●利益金 六七  
 ●利益率 一割二  
 ●内保留 四割六  
 ●償却率 五三  
 ●繰越金 三

●重役 社長鮎川義介、常務玉河久雄、友田嘉一郎、取締役藤原亮記、下河邊建二、監査山田敬亮、淺原源七

●大株主 滿洲重工業、愛國生命、安田生命、帝國生命、共立企業、田中龍夫

●決算期 三月 總六三  
 ●書換料 一通十錢、新券交付料 一通五十錢

當社の出力は二萬五千八百キロだが供給先は日立鐵山、日立製作所、入山探炭、磐城炭礦等、何れも時局の第一線に活躍する會社であるから、需要は漸増の一途を辿つて居る。發電所を擴大するため火力發電一萬三千キロを建設に着手せんとして居る。業績は良化する一方で一割配當の基礎は當分揺がぬであらう。

### 日立電力株式會社

東京市芝區田村山一ノ二  
 電話銀座六三番

●株式相場—時價舊株五圓位—  
 ●鹿兒島縣の西部に營業地盤を有し、日本窒素系に屬す、業績順調を維持し十一、十二兩年度は九分配當を行つたが、十三年上期は將來に資するため一分減の八分配當とした。

●總投下資本 一〇、一五〇  
●株主資本 八、八〇〇  
●内諸積立 一、二八〇  
●外部負債 一、一三〇  
●内社債 九〇〇  
●固定資本 九、五五〇  
●流動資本 六三〇  
(十三年五月末)

●重役 社長山口誠太郎  
●常務田邊元治、監査西脇三郎、山口得三郎  
●脇安太郎、兼支松田弘十

●配當率(上) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇  
●配當率(下) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇

●株價 六圓位

### 黒部川電力株式会社

●設立 大正十二年  
●營業種目 電力卸賣、電力供給  
●資本金 一八、〇〇〇  
●内拂込 一三、五〇〇  
●株數 一八〇、〇〇〇株(五圓)  
●新 一八〇、〇〇〇株(五圓)  
●總投下資本 一七、八八七

●株主資本 一三、八三三  
●内諸積立 三、六二二  
●外部負債 一三、九六六  
●借入金 一三、四〇五  
●固定資本 三、六三三  
●流動資本 八六六  
(十三年九月末)

●重役 社長山田昌作、專務神吉英三、常務福田俊、取締役内義雄、谷欽太郎、近藤鏡次、羽村協輔、樋爪謙太郎、大橋新太郎、織部次左衛門、監査新田與一、岡田光治

●配當率(上) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇  
●配當率(下) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇

●株價 六圓位

### 盛岡電燈株式会社

●設立 明治三十七年  
●資本金 一〇、七五〇  
●内拂込 八、三三七  
●株數 三三、七〇〇株  
●新 三三、七〇〇株(五圓)  
●總投下資本 三三、〇三三

●株主資本 三三、〇三三  
●内諸積立 三、〇三三  
●外部負債 八、五九九  
●内社債 三、〇三三  
●借入金 三、〇三三

●重役 社長中岡孫一郎、專務田島貞雄、常務取

●配當率(上) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇  
●配當率(下) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇

●株價 五・五

●大株主 電氣化學工業 郎、青木善四郎  
●日本海電氣、大橋新太郎  
●決算期 三・九 總 四・十  
●付料五十錢  
●書換料 十錢、新券交

●配當率(上) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇  
●配當率(下) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇

●株價 十錢、新券交

●盛岡市紺屋町二七  
●電話 一四〇番

●借入金 三、〇三〇  
●手形 三、〇三〇  
●固定資本 一、九六六  
●投資勘定 五〇一  
●流動資本 一、八六六  
(十三年六月末)

●重役 社長中岡孫一郎、專務田島貞雄、常務取

●配當率(上) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇  
●配當率(下) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇

●株價 十錢、新券交

事業成績は大體に於て現状を維持する模様である、従つて増配を期待するものドウかと思はれるが六分配當持續は問題なしであらう。

### 信州電氣株式会社

●設立 明治三十年  
●營業種目 電燈、電力供給  
●資本金 一八、〇〇〇  
●内拂込 一〇、六八八  
●株數 三六〇、〇〇〇株  
●新 三六〇、〇〇〇株(五圓)  
●總投下資本 一八、〇〇〇

●株主資本 一三、〇〇〇  
●内諸積立 三、〇〇〇  
●外部負債 一、〇〇〇  
●内社債 五、〇〇〇  
●借入金 六、二二七

●重役 社長片倉兼太郎、副社長渡邊廣徳、常務福島幸重、取締役田止吉、平林秀吾、林七六、小川修平、黒澤剛、横田一郎、高橋正男、志水徳

●配當率(上) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇  
●配當率(下) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇

●株價 株式相場時價

### 上毛電力株式会社

●設立 大正十四年  
●營業種目 電力卸賣  
●資本金 一五、〇〇〇  
●内拂込 七、五〇〇  
●株數 三〇〇、〇〇〇株  
●新 三〇〇、〇〇〇株(五圓)  
●總投下資本 一六、一三三

●株主資本 一六、一三三  
●内諸積立 八、〇三三  
●外部負債 八、一〇九  
●内社債 五、五〇〇  
●借入金 三、〇三三

●重役 專務加藤子郎、取締役小西喜兵衛、宮口

●配當率(上) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇  
●配當率(下) 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇

●株價 株式相場時價

數期間五分配當を繼續して來たが、十三年九月決算で二厘減の四分八厘とした成績は前期より反つて好轉して居るに不恰減配を斷行したのは、前途に備へん爲であらう。

### 土佐電氣株式会社

高知市本町八〇番地  
電話三〇一三番

●設立 大正十一年

●營業種目 電燈、電力供給及電車經營

●資本金 10,000  
内拂込 8,000

●株數 100,000株

●新 100,000株(五圓)

●總投下資本 9,500  
株主資本 8,600  
内諸積立 900

●配當(上) 九年 十年 十一年 十三年  
●配當(下) 九年 十年 十一年 十三年

●株價 五圓

●外部負債 九四  
●固定資本 八、六三  
●投資勸定 六、七  
●流動資本 五、二  
(十三年五月末)

●成績 十一年 十三年  
●利益金 四、四  
●利益率 一割三厘  
●繰越金 九、九

●重役 社長宇田耕一、重役 社長宇田耕一、取締片岡武雄、森淳太

●株主資本 川崎幾三郎、宇田耕一、四國銀行、宇田幸十郎、西山豊次、川島幸十郎、西山豊次、入交太蔵、片岡太蔵、決算期 五、十一、總六、十三、書換料 一通十錢、新券交付料 一通五十錢

### 神都電氣興業株式會社

●設立 昭和五年

●營業種目 電力、電燈

●資本金 10,000  
内拂込 7,000

●株數 100,000株

●新 100,000株(五圓拂込)

●總投下資本 7,900

●配當(上) 九年 十年 十一年 十三年  
●配當(下) 九年 十年 十一年 十三年

●株價 五圓

●外部負債 九四  
●固定資本 八、六三  
●投資勸定 六、七  
●流動資本 五、二  
(十三年五月末)

●成績 十一年 十三年  
●利益金 四、四  
●利益率 一割三厘  
●繰越金 九、九

●重役 社長松本健次郎

●株主資本 川崎幾三郎、宇田耕一、四國銀行、宇田幸十郎、西山豊次、川島幸十郎、西山豊次、入交太蔵、片岡太蔵、決算期 五、十一、總六、十三、書換料 一通十錢、新券交付料 一通五十錢

### 山形電氣株式會社

●設立 明治卅一年

●營業種目 電燈、電力供給

●資本金 10,000  
内拂込 7,000

●株數 100,000株

●新 100,000株(五圓)

●總投下資本 1,470  
株主資本 9,018  
内諸積立 1,570

●配當(上) 九年 十年 十一年 十三年  
●配當(下) 九年 十年 十一年 十三年

●株價 五圓

●外部負債 五、六九  
●固定資本 一、三九三  
●投資勸定 一、〇五〇  
●流動資本 六、六六  
(十三年五月末)

●成績 十一年 十三年  
●利益金 一、一  
●利益率 一割八厘  
●繰越金 一、一

●重役 社長長谷川平五郎、常務鈴木清助、取締戸田虎雄、長谷川吉内、稻田善兵衛、薄木原一、監査庄司爲次郎、三浦新兵衛

●株主資本 山形工業、長谷川平内、長谷川平五郎、兩羽銀行、稻田善兵衛、決算期 五、十一、總六、十三、書換料 一通五錢、新券交付料 一通三十錢

常務取締役鈴木憲太郎、監査村七巧兒、山本彌太郎、木村平右衛門、眞貝貴一、麻生益良、佐藤長太郎、織田啓治、大株主 九州保全、延

●配當率(上) 九年 十年 十一年 十三年  
●配當率(下) 九年 十年 十一年 十三年

●株價 五圓

●外部負債 五、六九  
●固定資本 一、三九三  
●投資勸定 一、〇五〇  
●流動資本 六、六六  
(十三年五月末)

●成績 十一年 十三年  
●利益金 一、一  
●利益率 一割八厘  
●繰越金 一、一

●重役 社長長谷川平五郎、常務鈴木清助、取締戸田虎雄、長谷川吉内、稻田善兵衛、薄木原一、監査庄司爲次郎、三浦新兵衛

●株主資本 山形工業、長谷川平内、長谷川平五郎、兩羽銀行、稻田善兵衛、決算期 五、十一、總六、十三、書換料 一通五錢、新券交付料 一通三十錢

當社は九州系に移つて以來、前任常務永井氏によつて内容改善すると共業績また大いに上り、從來の六分配は裕餘に行はるも昨年度よとの一分減配は將來への、より堅實化を窺ひ知るものがある。

### 高岡電燈株式會社

●設立 明治卅六年

●營業種目 電燈電力供給

●資本金 9,800  
全額拂込済

●株數 一、六〇〇株

●株主資本 一、五、六〇  
内諸積立 三、二四〇  
外部負債 三、二四〇

●配當率(上) 九年 十年 十一年 十三年  
●配當率(下) 九年 十年 十一年 十三年

●株價 五圓

●外部負債 五、六九  
●固定資本 一、三九三  
●投資勸定 一、〇五〇  
●流動資本 六、六六  
(十三年五月末)

●成績 十一年 十三年  
●利益金 七、三  
●利益率 一割九厘  
●繰越金 三、三

●重役 社長菅野傳右衛門、常務吉田作助、取

●株主資本 日電證券、菅野傳右衛門、荒野權四郎、佐藤助九郎、室崎間平

●決算期 五、十一、總六、十三、書換料 一通五錢、新券交付料 一通三十錢

電力需要の増加に依つて料金の引下げ諸経費の膨脹も大體に於て相殺されて居る。當分七分配當は持續出來るであらう。

### 甲府電力株式會社

●設立 明治卅二年

●營業種目 電氣瓦斯製氷

●資本金 13,000  
内拂込 7,750

●株數 130,000株

●新 130,000株(五圓)

●總投下資本 10,690  
株主資本 8,850  
内諸積立 1,840  
外部負債 2,107

●配當(上) 九年 十年 十一年 十三年  
●配當(下) 九年 十年 十一年 十三年

●株價 五圓

●外部負債 九四  
●固定資本 八、六三  
●投資勸定 六、七  
●流動資本 五、二  
(十三年五月末)

●成績 十一年 十三年  
●利益金 四、四  
●利益率 一割三厘  
●繰越金 九、九

●重役 社長平原庄兵衛

●株主資本 甲府製絲、京濱電力、奥山源造、山菊造、奥山源榮、石田棧蔵

●決算期 五、十一、總六、十三、書換料 一通十錢、新券交付料 一通二十錢

●設立 昭和十一年

●營業種目 電燈電力

●資本金 3,000  
内拂込 1,600

●株數 60,000株

●新 60,000株(五圓)

●總投下資本 1,600  
株主資本 1,600  
内諸積立 0  
外部負債 0

●配當率(上) 九年 十年 十一年 十三年  
●配當率(下) 九年 十年 十一年 十三年

●株價 五圓

●外部負債 五、六九  
●固定資本 一、三九三  
●投資勸定 一、〇五〇  
●流動資本 六、六六  
(十三年五月末)

●成績 十一年 十三年  
●利益金 一、一  
●利益率 一割八厘  
●繰越金 一、一

●重役 社長菅野傳右衛門、常務吉田作助、取

●株主資本 日電證券、菅野傳右衛門、荒野權四郎、佐藤助九郎、室崎間平

●決算期 五、十一、總六、十三、書換料 一通五錢、新券交付料 一通三十錢

### 兩毛電氣株式會社

當社は十二年下期から五厘減の七分配當を行つて居る。前途に備へるためである事は云ふ迄もない所で、それだけ内容は充實される筈である。

第四優先10,000株(五圓)

●總投下資本	四,一〇八
●株主資本	三,三三三
●内諸積立	〇
●外部負債	一,一〇七
●借入金	一,八六元
●手形	一〇
●固定資本	三,八二二
●投資勘定	〇

流動資本 五七  
(十三年五月末)

●成積 三下 七上  
●利益金 三三  
●利益率 〇割三三  
●繰越金 一

●重役 社長佐藤茂兵衛  
●事務田中一策、取締高

●株價 桑喜之助、監査川島茂樹、阿部祐次郎、大株主 兩羽野登、村山銀行、佐藤茂兵衛、伊藤衛、吉田勘七、五百川作助、田中豐男

●決算期 五・十 總六・三  
●書換料 一通十錢、新券又八分五十錢

梓川電力株式會社

●設立 大正十三年

●營業種目 電力卸賣

●資本金 六,〇〇〇

●株數 全額拂込済 一三,〇〇〇株

●一株額面五圓拂込済

●總投下資本 七,八八三

●株主資本 七,〇三三

●内諸積立 八七

●外部負債 〇

●固定資本 五,五五〇

●投資勘定 三九

●流動資本 一,九四三

●成積 三下 七上  
●利益金 四一  
●利益率 一割〇  
●繰越金 一

●重役 社長小坂順造、取締丸山盛雄、花岡俊雄、高橋保、諏訪部庄左衛門、飯島正一、小坂武雄、名取和作、加藤農夫、監査小田切磐郎、岸義雄、鈴木雄次郎、大株主長野電氣八十二銀行、藤原合資、丸山盛雄、諏訪部庄左衛門

●株價 東京市麩町區丸の内二ノ二 電話丸ノ内三九〇番

臺灣合同電氣株式會社

●設立 昭和九年

●營業種目 電燈電力供給

●資本金 三,〇〇〇

●株數 一三,〇〇〇株

●一株額面五圓(三〇圓)

●總投下資本 三,四〇〇

●株主資本 一,五〇九

●内諸積立 三三三

●外部負債 〇

●固定資本 三,四〇〇

●投資勘定 〇

●流動資本 一,一〇一

●成積 三下 七上  
●利益金 一  
●利益率 一割〇  
●繰越金 一

●重役 社長風間八左衛門

●株價 本社 臺灣新竹州桃園街大樹林七一九ノ三 電話三三三番

木曾川電力株式會社

●設立 大正五年

●營業種目 電力供給

●資本金 二,七七八

●株數 一〇,〇〇〇株(五圓)

●總投下資本 二,八八六

●株主資本 一,八五五

●内諸積立 一,〇三〇

●外部負債 〇

●固定資本 二,八八六

●投資勘定 〇

●流動資本 一,〇三〇

●成積 三下 七上  
●利益金 一  
●利益率 一割〇  
●繰越金 一

●重役 社長風間八左衛門

●株價 東京市麩町區丸の内一ノ六 海上ビル 電話丸ノ内五九番

東北電燈株式會社

●設立 大正十三年

●營業種目 電燈電力及電氣化學工業品製造販賣

●資本金 四,七六元

●株數 九,七六株(五圓)

●新 三三,〇〇〇株(三・五)

●總投下資本 七,〇七四

●株主資本 四,七六九

●内諸積立 六六

●外部負債 〇

●固定資本 四,七六九

●投資勘定 〇

●流動資本 二,三〇五

●成積 三下 七上  
●利益金 一  
●利益率 一割〇  
●繰越金 一

●重役 社長小林久治、事務米倉清五郎、常務

●株價 岩手縣水澤町 電話一〇五番・二〇九番

大阪瓦斯株式會社

●設立 明治三〇年

●營業種目 瓦斯供給並に副産物精製販賣

●資本金 四,三三〇

●株數 一〇,〇〇〇株

●總投下資本 四,三三〇

●株主資本 四,三三〇

●内諸積立 〇

●外部負債 〇

●固定資本 四,三三〇

●投資勘定 〇

●流動資本 〇

●成積 三下 七上  
●利益金 一  
●利益率 一割〇  
●繰越金 一

●重役 長野下出義雄、常務小野秀市、清水櫻民、取締寒川恒貞川合、川崎舍恒三、川

●株價 大阪市東區平野町五ノ一 電話大阪北區四六番・四六番

持つ會社であるから七分の普通配當を繼續し得るであらう。

地理的に鑛山事業の發展が當社の成績に寄與しつゝある、然し利益の全部を配當に振り向けても五分配當を行ひ得ぬ形勢である。

電力卸賣會社であるだけに、大同電力會社同様の運命を持つて居る。然し長野電氣が總株數十二萬株中八萬六千九百株即ち七割二分強を所有して居り、其他別項の大株主に依り大部分を所有されて居る。

當社は十三年六月決算に於て會社創立二十五週年記念として三分の特配を行ひ普通配當を加へて一割を行つた。電燈電力供給會社として確實なる基礎を

● 價却率 十五年 十五年  
● 編越金 一、八七〇 三、〇三三

● 重役 會長片岡直方、  
事務長山崎、取締役外山  
捨造、梶原仲治、今村  
● 大株主 野村合名、野  
村銀行、浪花瓦斯證券  
岸俣一、乙丑組合、野  
村生命、第一生命  
● 決算期 六、三〇 總 七、二  
● 書換料 一通五錢、新  
券交付料 一通十五錢

● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年  
● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年

### 神戸瓦斯株式會社

神戸市豊合區北本町通二ノ一  
電話合三三〇一三番

● 設立 明治卅一年  
● 營業種目 瓦斯供給及  
副生物精製販賣  
● 資本金 三〇、〇〇〇  
● 株主資本 一七、四四二  
● 内諸積立 一、七七一  
● 外部負債 三、二八一  
● 固定資本 一八、八三三  
● 投資勘定 六、五〇〇  
● 流動資本 五、〇〇〇  
● 重役 社長小曾根定松  
常務篠崎昇、取締役川西

● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年  
● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年

### 京都瓦斯株式會社

京都市下京區中堂寺坊城町二三  
電話下八六〇二番

● 設立 明治四二年  
● 資本金 一六、〇〇〇  
● 株主資本 一三、八〇〇  
● 内諸積立 一、九〇〇  
● 外部負債 三、五〇〇  
● 重役 社長隅田保、副  
社長與主一郎、取締内  
● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年

● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年  
● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年

### 東邦瓦斯株式會社

名古屋市中區御所町高繩手三〇  
電話瑞穂 三三三番

● 設立 大正十一年  
● 營業種目 瓦斯供給副  
産物精製販賣  
● 資本金 三〇、〇〇〇  
● 株主資本 一七、四四二  
● 内諸積立 一、七七一  
● 外部負債 三、二八一  
● 固定資本 一八、八三三  
● 投資勘定 六、五〇〇  
● 流動資本 五、〇〇〇  
● 重役 取締役社長都留  
● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年

### 南滿洲瓦斯株式會社

大連市西通一七  
支店 東京市麹町區丸ノ内ビル

● 設立 大正一四年  
● 資本金 一〇、〇〇〇  
● 株主資本 一〇、〇〇〇  
● 内諸積立 一、〇〇〇  
● 外部負債 一、〇〇〇  
● 重役 社長谷川善次郎  
● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年

● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年  
● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年

● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年  
● 株式相場 十五年  
● 配當率 十五年



當社は大連營業所のみを直營して新京、鞍山、奉天安東は滿洲瓦斯をして供給せしめた、全株を當社が保持してゐる、十三年上期はこのため利益金は減少したが今後は同社の配當収入増加よりして利益は増加し、餘裕ある八分配當を行へやう。

### 西部瓦斯株式會社

福岡市千代町二ノ六一  
電話東三〇〇番

設立	昭和五年
營業種目	瓦斯供給及副生物
資本金	10,000
株數	100,000株
株額面	100圓
株主資本	6,700
内諸積立	5,400
外部負債	900
配當率	上 10% 下 5%
配當	十年 10% 十一年 10% 十二年 10% 十三年 10%
株價	300位
總額面	10,000圓
株主資本	6,700
内諸積立	5,400
外部負債	900
配當率	上 10% 下 5%
配當	十年 10% 十一年 10% 十二年 10% 十三年 10%
株價	300位

近來工業用瓦斯の需要著しく増加して、計上益は増加し十三年上期は五十一萬圓の利益を計上五萬八千圓の増益を出したが配當は堅實に九分を踏襲した十四年度も引續き各事業の活況から一段と供給量は増加し増益を期待出来る

### 浪速瓦斯株式會社

大阪府吹田町三〇二〇  
電話北五八七番一八番

設立	大正十一年
營業種目	瓦斯製造供給
資本金	6,000
株數	100,000株
株額面	60圓
株主資本	4,500
内諸積立	3,000
外部負債	1,500
配當率	上 10% 下 5%
配當	十年 10% 十一年 10% 十二年 10% 十三年 10%
株價	300位
總額面	6,000圓
株主資本	4,500
内諸積立	3,000
外部負債	1,500
配當率	上 10% 下 5%
配當	十年 10% 十一年 10% 十二年 10% 十三年 10%
株價	300位

當社は大阪瓦斯の子會社で大阪淀川以北の新しい市内と阪急、京阪、阪神電鐵沿線の一部に供給せる會社で最近需要は増加してゐるが配當は七分を踏襲して堅實な決算を行つてゐる。

### 關東瓦斯株式會社

東京市芝區田村町一ノ一  
電話銀座二八二番

設立	昭和三年
營業種目	瓦斯及副産物
資本金	5,000
株數	100,000株
株額面	50圓
株主資本	3,500
内諸積立	2,000
外部負債	1,500
配當率	上 10% 下 5%
配當	十年 10% 十一年 10% 十二年 10% 十三年 10%
株價	300位
總額面	5,000圓
株主資本	3,500
内諸積立	2,000
外部負債	1,500
配當率	上 10% 下 5%
配當	十年 10% 十一年 10% 十二年 10% 十三年 10%
株價	300位

廣須賀、高崎、前橋、浦和並に各隣接町村に供給してゐるが近來瓦斯供給は著しく増加してゐる十三年未拂込一株五圓を徴收して設備の擴張に乗り出したこのため利益率は多少落ちたが今後はこの新資金の機能が充分に發揮され計上益は増加を見せて九分配當の餘裕は加へられやう。

### 濱松瓦斯株式會社

濱松市砂山町一八三  
電話四番

設立	明治四三年
營業種目	瓦斯供給
資本金	4,000
株數	80,000株
株額面	50圓
株主資本	3,000
内諸積立	2,000
外部負債	1,000
配當率	上 10% 下 5%
配當	十年 10% 十一年 10% 十二年 10% 十三年 10%
株價	300位
總額面	4,000圓
株主資本	3,000
内諸積立	2,000
外部負債	1,000
配當率	上 10% 下 5%
配當	十年 10% 十一年 10% 十二年 10% 十三年 10%
株價	300位

濱松本社、中遠支社兩區域共瓦斯賣上高は増加して副生物の販賣も良好であつた事として十三年上期は四萬圓の利益を出し九分配當を据置いた、引續き好調である。

### 仙臺瓦斯株式會社

仙臺市清水小路二〇番地  
電話一六番

設立	明治四二年
營業種目	瓦斯供給其他
資本金	3,000
株數	60,000株
株額面	50圓
株主資本	2,000
内諸積立	1,000
外部負債	1,000
配當率	上 10% 下 5%
配當	十年 10% 十一年 10% 十二年 10% 十三年 10%
株價	300位
總額面	3,000圓
株主資本	2,000
内諸積立	1,000
外部負債	1,000
配當率	上 10% 下 5%
配當	十年 10% 十一年 10% 十二年 10% 十三年 10%
株價	300位

當社の供給區域は仙臺市である十三年下期は前年同期より燈用口數を減少したため利益金は幾分減少を見たが利益率は一割六分餘であつた事として恒例一割配當を据置いた今後とも現行配當は維持出來やう。

### 泉州瓦斯株式會社

大阪府岸和田市大工町二六八  
電話岸和田三三〇番

設立	明治四四年
營業種目	瓦斯供給
資本金	五〇〇〇
株數	一〇,〇〇〇株
株主資本	五,〇〇〇株(五圓)
新株	五,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	七〇〇
株主資本	五〇〇
内諸積立	一〇〇
外部負債	一〇〇
固定資本	四〇〇
流動資本	三〇〇
成績	十三年六月末
利益金	一〇〇
利益率	一割六分餘
内保留	三〇
償却率	一割六分餘
償却金	九
外部負債	九
重役	社長岡田伊平、
株式相場	一六圓位

●配當率 上 〇・〇 下 〇・〇  
 ●株式相場 一六圓位  
 ●重役 社長岡田伊平、  
 專務黒川重一郎、取締  
 岡田惣吉、番匠谷義清  
 澤野七與哉、川崎清定  
 兼支黒川重一郎、監査  
 川崎九郎、徳稻葉兵四郎  
 大株主 川崎孫三、川  
 崎清定、岡田伊平、黒  
 川重一郎、十場吉太郎  
 決算期 六・三 總六・二  
 書換料 一通十錢、新  
 券交付料 一通三十錢

### 多摩川水力電気株式會社

東京市京橋區銀座西四丁目  
電話京橋六五番(六五番)

設立	大正十一年
營業種目	電燈電力供給
資本金	五,〇〇〇
株數	一〇,〇〇〇株
株主資本	五,〇〇〇株(五圓)
新株	五,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	七〇〇
株主資本	五〇〇
内諸積立	一〇〇
外部負債	一〇〇
固定資本	四〇〇
流動資本	三〇〇
成績	十三年五月末
利益金	一〇〇
利益率	一割六分餘
内保留	三〇
償却率	一割六分餘
償却金	九
外部負債	九
重役	社長中島守利、
株式相場	一六圓位

●配當率 上 〇・〇 下 〇・〇  
 ●株式相場 一六圓位  
 ●重役 社長中島守利、  
 專務黒川重一郎、取締  
 岡田惣吉、番匠谷義清  
 澤野七與哉、川崎清定  
 兼支黒川重一郎、監査  
 川崎九郎、徳稻葉兵四郎  
 大株主 川崎孫三、川  
 崎清定、岡田伊平、黒  
 川重一郎、十場吉太郎  
 決算期 六・三 總六・二  
 書換料 一通十錢、新  
 券交付料 一通三十錢

### 越前電気株式會社

福井縣今立郡鯖江町清水五一  
電話鯖江一〇三〇番

設立	明治四一年
營業種目	東燈電力東
資本金	五,〇〇〇
株數	一〇,〇〇〇株
株主資本	五,〇〇〇株(五圓)
新株	五,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	七〇〇
株主資本	五〇〇
内諸積立	一〇〇
外部負債	一〇〇
固定資本	四〇〇
流動資本	三〇〇
成績	十三年五月末
利益金	一〇〇
利益率	一割六分餘
内保留	三〇
償却率	一割六分餘
償却金	九
外部負債	九
重役	社長八木逸郎、
株式相場	一六圓位

●配當率 上 〇・〇 下 〇・〇  
 ●株式相場 一六圓位  
 ●重役 社長八木逸郎、  
 專務中村眞太郎、取締  
 廣瀬爲久、小澤信之甫  
 加來興次郎、高松文雄  
 監査奥主一郎、西宮鐵郎  
 大株主 木多安仁、石  
 田信之助、山二株式、  
 平原證券、京成電軌、  
 昭和生命、原圭一郎  
 決算期 五・三 總六・三  
 書換料 一通十錢、新  
 券交付料 一通五十錢

●設立 大正十二年  
 ●資本金 七,〇〇〇  
 ●株數 一五,〇〇〇株  
 ●株主資本 七,〇〇〇株(五圓)  
 ●新株 八,〇〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 一〇,〇〇〇  
 ●株主資本 七,〇〇〇  
 ●内諸積立 一,〇〇〇  
 ●外部負債 二,〇〇〇  
 ●固定資本 六,〇〇〇  
 ●流動資本 四,〇〇〇  
 ●成績 十三年五月末  
 ●利益金 一〇〇  
 ●利益率 一割六分餘  
 ●内保留 三〇  
 ●償却率 一割六分餘  
 ●償却金 九  
 ●外部負債 九  
 ●重役 社長中島守利、  
 取締立川太郎、山崎  
 吉、木村源兵衛、大野  
 朝夫、監査矢野敏吉、  
 清水惠太郎  
 ●株式相場 一六圓位  
 ●重役 社長中島守利、  
 專務 東電證券、京  
 王電軌、大野朝夫、米  
 本卯吉、中島守利、大  
 野隆三、木惠良  
 決算期 五・三 總六・三  
 書換料 一通十錢、新  
 券交付料 一通三十錢

### 渡良瀬水電株式會社

東京市日本橋區通一ノ四  
電話日本橋四六〇番

設立	大正十一年
營業種目	電燈電力供給
資本金	五,〇〇〇
株數	一〇,〇〇〇株
株主資本	五,〇〇〇株(五圓)
新株	五,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	七〇〇
株主資本	五〇〇
内諸積立	一〇〇
外部負債	一〇〇
固定資本	四〇〇
流動資本	三〇〇
成績	十三年五月末
利益金	一〇〇
利益率	一割六分餘
内保留	三〇
償却率	一割六分餘
償却金	九
外部負債	九
重役	社長森慶三郎、
株式相場	一六圓位

●配當率 上 〇・〇 下 〇・〇  
 ●株式相場 一六圓位  
 ●重役 社長森慶三郎、  
 取締山本甚右衛門、川  
 上宗二、櫻尾長右衛門  
 高鳴七郎右衛門、福島  
 桑原重藏  
 治三郎、松下常次郎、  
 有村慎之助、西野市兵  
 衛、監査井波五郎三郎  
 大株主 森慶三郎、福  
 島文右衛門  
 決算期 五・三 總六・三  
 書換料 一通十錢、新  
 券交付料 一通三十錢

### 室蘭電燈株式會社

東京市麩町區丸ノ内二ノ一

設立	昭和八年
營業種目	電燈電力供給
資本金	五,〇〇〇
株數	一〇,〇〇〇株
株主資本	五,〇〇〇株(五圓)
新株	五,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	七〇〇
株主資本	五〇〇
内諸積立	一〇〇
外部負債	一〇〇
固定資本	四〇〇
流動資本	三〇〇
成績	十三年四月末
利益金	一〇〇
利益率	一割六分餘
内保留	三〇
償却率	一割六分餘
償却金	九
外部負債	九
重役	社長高洲鐵一郎
株式相場	一六圓位

●配當率 上 〇・〇 下 〇・〇  
 ●株式相場 一六圓位  
 ●重役 社長高洲鐵一郎  
 取締石塚象藏、三國庄  
 二郎、奥村勇次郎、藤  
 井暢七郎、加藤德行、  
 中野義雄、監査西郷齊  
 員、岩田熊之助、古谷  
 金一郎、相談磯村豐太  
 郎  
 決算期 四・十 總五・二  
 書換料 一通五錢、新  
 券又八分割三十錢

常社は北炭の子會社で、株式全部が北炭に於て所有されて居る。

### 木曾發電株式會社

名古屋市東區東片端町三ノ一三  
電話東九一三番、三三番

設立	昭和三年
營業種目	電力供給
資本金	三、〇〇〇千
内拂込	二、〇〇〇
株數	六〇、〇〇〇株
總投下資本	五、一三三
株主資本	二、五〇〇
内諸積立	二、六八
外部負債	二、六八
借入金	一、三〇五
配當率	十年 十下 三年 十上 五年 十上
營業種目	電力供給
資本金	三、〇〇〇
内拂込	二、〇〇〇
株數	六〇、〇〇〇株
總投下資本	五、一三三
株主資本	二、五〇〇
内諸積立	二、六八
外部負債	二、六八
借入金	一、三〇五
配當率	十年 十下 三年 十上 五年 十上

### 球磨川電氣株式會社

熊本縣球磨郡人吉町字五日市  
電話人吉三三番

設立	大正九年
營業種目	電燈電力
資本金	八、五五〇千
内拂込	五、三三五
株數	一〇、五〇〇株(五〇圓)
總投下資本	二、五八
株主資本	八、一五
配當率	十年 十下 三年 十上 五年 十上
營業種目	電燈電力
資本金	八、五五〇
内拂込	五、三三五
株數	一〇、五〇〇株(五〇圓)
總投下資本	二、五八
株主資本	八、一五

### 目黒蒲田電鐵株式會社

東京市澁谷區大和田町一  
電話澁谷三三一九番

設立	大正十一年
營業種目	電鐵、自動 車運輸、電燈、電力供給
資本金	三、〇〇〇
内拂込	一、七〇〇
株數	一五、二七株(五圓)
總投下資本	三、七五
株主資本	一、八三五
内諸積立	一、一六
外部負債	一、七七三
借入金	九、三〇〇
手形	二、〇〇〇
配當率	十年 十下 三年 十上 五年 十上
營業種目	電鐵、自動 車運輸、電燈、電力供給
資本金	三、〇〇〇
内拂込	一、七〇〇
株數	一五、二七株(五圓)
總投下資本	三、七五
株主資本	一、八三五
内諸積立	一、一六
外部負債	一、七七三
借入金	九、三〇〇
手形	二、〇〇〇

●重役 社長五島慶太、  
專務藤原三千郎、常務  
丹羽武朝、取締役中川正  
左、松浦由三郎、常監  
澁澤秀雄、監査石川淳

●配當率 上 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十五年

●株式相場 高 六〇圓 低 四七圓

●設立 大正十二年

●營業種目 電鐵、土地

●遊園經營

●資本金 三〇、〇〇〇

●内拂込 一五、〇〇〇

●株數 二〇〇、〇〇〇株

●總投下資本 三六、八四

●株主資本 一五、一七五

●内諸積立 一三

●外部負債 三三、四〇九

●内社債 一四、八〇〇

●手形 八、〇三

●固定資本 三〇、三三

●流動資本 一、三六一

●重役 社長利光鶴松、  
副社長池邊稻生、常務  
栗崎康太郎、三浦貢、

### 小田原急行鐵道株式會社

東京市澁谷區千駄ヶ谷五ノ  
八六二  
電話四谷自七二至七二五番

設立	大正十二年
營業種目	電鐵、土地
遊園經營	
資本金	三〇、〇〇〇
内拂込	一五、〇〇〇
株數	二〇〇、〇〇〇株
總投下資本	三六、八四
株主資本	一五、一七五
内諸積立	一三
外部負債	三三、四〇九
内社債	一四、八〇〇
手形	八、〇三
固定資本	三〇、三三
流動資本	一、三六一
重役	社長利光鶴松、 副社長池邊稻生、常務 栗崎康太郎、三浦貢、

●重役 社長小川市太郎、西野  
守藏、利光學一、高野  
猶次、廣瀬健吉、小山  
一郎、監査益田元亮、

●配當率 上 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十五年

●株式相場 高 三三圓 低 三圓

●設立 昭和三年九月

●營業種目 電鐵及土地

●建物

●資本金 二、八〇〇

●内拂込 一、一〇〇

●株數 二、八〇〇株

●總投下資本 三、七五

### 帝都電鐵株式會社

東京市澁谷區千駄ヶ谷五ノ八六二  
電話四谷三三三三番、三三三三番

設立	昭和三年九月
營業種目	電鐵及土地
建物	
資本金	二、八〇〇
内拂込	一、一〇〇
株數	二、八〇〇株
總投下資本	三、七五
株主資本	三、三〇〇
外部負債	三、五七
借入金	二、五〇〇
固定資本	三、三三
投資勘定	三
流動資本	四六
手形	一、三三三
配當率	十年 十下 三年 十上 五年 十上
營業種目	電鐵及土地
建物	
資本金	二、八〇〇
内拂込	一、一〇〇
株數	二、八〇〇株
總投下資本	三、七五
株主資本	三、三〇〇
外部負債	三、五七
借入金	二、五〇〇
固定資本	三、三三
投資勘定	三
流動資本	四六
手形	一、三三三

伊藤久、宇井孝三、有 一 決算期 五十一 錢六十三  
 村藤兵衛、前田利為 一 書換料 一通十錢、分 三十錢  
 期又ハ新券交付料一通

●配當率 上 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 下 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場 高 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三  
 低 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三  
 ●設立 昭和九年 ●銀行預金 (營業未開始) 太郎  
 ●資本金 三〇、〇〇〇 重役 社長門野重九郎  
 ●内拂込 一、九九九 専務 専務 常務 五島  
 ●株 數 六〇〇、〇〇〇株 慶太、取締役井上敬次郎  
 ●建設費 一三、八七〇 井上篤太郎、和田駿、  
 ●支拂手形 一三、九〇〇 金光庸光、穴水熊雄、  
 ●未拂金 一、四三三 外三名、黒河内四郎、  
 ●建設利息配當 五分 監査松本系治、河西野  
 ●株式相場 高 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三  
 低 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三

### 東京高速鐵道株式會社

東京市赤坂區表町二丁目一五  
 電話赤坂 三〇一〇番

●設立 昭和九年 ●銀行預金 (營業未開始) 太郎  
 ●資本金 三〇、〇〇〇 重役 社長門野重九郎  
 ●内拂込 一、九九九 専務 専務 常務 五島  
 ●株 數 六〇〇、〇〇〇株 慶太、取締役井上敬次郎  
 ●建設費 一三、八七〇 井上篤太郎、和田駿、  
 ●支拂手形 一三、九〇〇 金光庸光、穴水熊雄、  
 ●未拂金 一、四三三 外三名、黒河内四郎、  
 ●建設利息配當 五分 監査松本系治、河西野  
 ●株式相場 高 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三  
 低 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三

當社の澁谷―新橋間は十三年末に一部開通し東京地下鐵との連絡も成つた今  
 後は収益時代に入るので前途を期待されてゐる。引續き新宿線の着手の豫定  
 である。

### 湘南電氣鐵道株式會社

事務所東京市芝區高輪南町一七  
 電話高輪 一三〇九・一三二五番

●設立 大正十四年 ●借入金 四三二  
 ●營業種目 電鐵及自動 八五〇  
 車運輸  
 ●資本金 二、五〇〇  
 ●内拂込 九、二〇〇  
 ●株 數 三三〇、〇〇〇株  
 ●建設費 一三、〇〇〇株(五〇圓)  
 ●未拂金 一三、〇〇〇株(五〇圓)  
 ●配當率 上 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 下 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場 高 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三  
 低 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三  
 ●設立 大正十四年 ●銀行預金 太郎  
 ●資本金 三〇、〇〇〇 重役 會長望月軍四郎  
 ●内拂込 一、九九九 専務 専務 常務 五島  
 ●株 數 六〇〇、〇〇〇株 慶太、取締役井上敬次郎  
 ●建設費 一三、八七〇 井上篤太郎、和田駿、  
 ●支拂手形 一三、九〇〇 金光庸光、穴水熊雄、  
 ●未拂金 一、四三三 外三名、黒河内四郎、  
 ●建設利息配當 五分 監査松本系治、河西野  
 ●株式相場 高 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三  
 低 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三

### 南武鐵道株式會社

川崎市堀川町七四  
 電話川崎 二四三六番・三五〇番

●設立 大正十年 ●營業種目 電氣鐵道  
 ●資本金 六、〇〇〇  
 ●内拂込 四、一〇〇  
 ●株 數 一三〇、〇〇〇株  
 ●建設費 一三、八七〇 井上篤太郎、和田駿、  
 ●支拂手形 一三、九〇〇 金光庸光、穴水熊雄、  
 ●未拂金 一、四三三 外三名、黒河内四郎、  
 ●建設利息配當 五分 監査松本系治、河西野  
 ●株式相場 高 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三  
 低 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三

### 神中鐵道株式會社

横浜市神奈川區平沼町五ノ三五  
 電話神奈川 六九番

●設立 大正六年 ●資本金 三、〇〇〇  
 ●内拂込 一、七〇〇  
 ●株 數 六〇、〇〇〇株  
 ●建設費 一三、八七〇 井上篤太郎、和田駿、  
 ●支拂手形 一三、九〇〇 金光庸光、穴水熊雄、  
 ●未拂金 一、四三三 外三名、黒河内四郎、  
 ●建設利息配當 五分 監査松本系治、河西野  
 ●株式相場 高 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三  
 低 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三

### 秩父鐵道株式會社

埼玉縣熊谷市大字熊谷一三三  
 電話熊谷 一四三番

●設立 明治卅二年 ●營業種目 電鐵、自動  
 車  
 ●資本金 一三、〇〇〇  
 ●内拂込 四、三〇〇  
 ●株 數 三三〇、〇〇〇株  
 ●建設費 一三、〇〇〇株(五〇圓)  
 ●未拂金 一三、〇〇〇株(五〇圓)  
 ●配當率 上 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 下 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場 高 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三  
 低 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三 一三

配當率	上	五年	六年	七年	八年	九年	十年	十一年	十二年	十三年
株式相場	高	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
株式相場	低	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇

最近時局の影響で遊覧客は減少したが一般乗客は増加してゐる主要貨物のセメント、石灰、其他の荷動き増加で業績は向上してゐる工事中であつた索道も本年より開通を見たので現行六分配當は餘裕を加へる。

### 富士山麓電氣鐵道株式會社

設立	大正十五年
營業種目	電氣、自動車、土地建物
資本金	五、五三〇
内拂込	四、〇七〇
株數	一〇六、九〇〇株
舊	九、四〇〇株(五圓)
優	二、二〇〇株(五圓)
總投下資本	五、五三七
株主資本	四、一〇〇
内諸積立	三三
外部負債	一、四六六
借入金	一九

手形 六九  
固定資本 五、〇一八  
流動資本 五〇九  
(十三年五月末)

重役 社長堀内良平、事務坂田正次、常務西村清策、取締役尾幾太郎

### 三信鐵道株式會社

設立	昭和二年
資本金	一〇、〇〇〇
内拂込	九、五〇〇
株數	二〇〇、〇〇〇株
總投下資本	一七、八七三
株主資本	九、六三三
内諸積立	ナシ
外部負債	八、二〇六
借入金	八〇〇

手形 一五  
固定資本 一六、九七七  
流動資本 八八二  
(十三年四月末)

重役 社長吉原重成、取締役櫻木亮三、進藤甲

### 京阪電氣鐵道株式會社

設立	明治廿九年
營業種目	電氣、電燈電力の供給
資本金	三、八五〇
内拂込	三、八五〇
株數	一八七、〇〇〇株
舊	六〇、〇〇〇株(五圓)
優	四〇、〇〇〇株(五圓)
ち號	三〇、〇〇〇株(五圓)
ハ號	四〇、〇〇〇株(三圓)
三新	四〇、〇〇〇株(一〇圓)
四新	四〇、〇〇〇株(一〇圓)
總投下資本	一五、〇一八
株主資本	一三、三三〇
内諸積立	五、三五〇
外部負債	八、〇七三
内社債	三、〇〇〇
借入金	四、九七三

手形 三三下  
固定資本 一三、三三〇  
流動資本 一、六八五  
(十三年三月末)

重役 會長長田光熙、社長有田四郎政、常務松島實三郎、取締役大原孫三郎、井上周、小澤喜之助、喜多市松、佐藤一男、監査田中博、湯淺七左衛門、三浦眞太郎

### 大阪電氣軌道株式會社

設立	明治廿三年
營業種目	電氣、電燈、電力、自動車
資本金	六〇、〇〇〇円
内拂込	五九、四〇〇株

### 大阪鐵道株式會社

設立	明治廿二年
營業種目	電氣、自動車、百貨店土地建物
資本金	三〇、〇〇〇円
内拂込	一六、〇一〇株

配當率	上	五年	六年	七年	八年	九年	十年	十一年	十二年	十三年
株式相場	高	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
株式相場	低	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇

關西急行線桑名一名古屋間が十三年六月末開通して大軌參宮關急を通じて大阪名古屋間の連絡成り、前途を期待されてゐる、兼營業諸事業の好調から利益必至で八分配當に不安はない。

設立	明治廿二年
營業種目	電氣、自動車、百貨店土地建物
資本金	三〇、〇〇〇円
内拂込	一六、〇一〇株

### 大阪鐵道株式會社

設立	明治廿二年
營業種目	電氣、自動車、百貨店土地建物
資本金	三〇、〇〇〇円
内拂込	一六、〇一〇株



**設立** 大正十五年

**營業種目** 電機運輸業

**資本金** 六、五〇〇

**株** 全額拂込済

**株** 數 一三〇、〇〇〇株

**一株額面** 五圓拂込済

**總投下資本** 一、二八六

**株主資本** 六、〇〇〇

**内諸積立** 八

**外部負債** 五、五八六

**借入金** 四、七三三

**配當—無配—株價** 九圓十錢位

常社は神戸有馬問唐橋—三田間を經營してゐるが遊覽線だけに近來業績不振續き五十餘萬圓の繰越損を持つてゐる配當は前途遠慮である。

**設立** 大正十四年

**營業種目** 電機

**資本金** 二、二〇〇

**株** 全額拂込済

**株** 數 三三、〇〇〇株

**一株額面** 六圓拂込済

**總投下資本** 六、四六一

**株主資本** 三、二〇〇

**内諸積立** 八

**外部負債** 五、五八六

**借入金** 四、七三三

**配當—無配—株價** 九圓十錢位

常社は神戸有馬問唐橋—三田間を經營してゐるが遊覽線だけに近來業績不振續き五十餘萬圓の繰越損を持つてゐる配當は前途遠慮である。

●大株主 南海鐵道、寺田其吉、近江源十郎、金剛峰寺、東邦電力、●書換料 一通十錢、新配當—無配—株價 六圓五錢

●配當—無配—株價 六圓五錢

●大株主 宇治電燈、瀧地萬次、松宮清、山脇延吉、吉田定七、影山鏡三郎、岡山政二

●決算期 五、七 總六、三

●書換料 一通十錢、新券又八分割三十錢

**設立** 明治廿九年

**營業種目** 電機

**資本金** 五、一〇〇

**株** 全額拂込済

**株** 數 一〇〇、〇〇〇株

**一株額面** 五圓拂込済

**總投下資本** 六、四九

**株主資本** 六、〇〇〇

**内諸積立** 七三

**外部負債** 五、五八六

**借入金** 四、七三三

**配當—無配—株價** 九圓十錢位

常社は南海鐵道の小會社で、高野下から高野山迄十一キロの運輸を行つてゐる近年は業績不振で無配當を續けてゐる。

**設立** 明治廿九年

**營業種目** 電機

**資本金** 五、一〇〇

**株** 全額拂込済

**株** 數 一〇〇、〇〇〇株

**一株額面** 五圓拂込済

**總投下資本** 六、四九

**株主資本** 六、〇〇〇

**内諸積立** 七三

**外部負債** 五、五八六

**借入金** 四、七三三

**配當—無配—株價** 九圓十錢位

常社は南海鐵道の小會社で、高野下から高野山迄十一キロの運輸を行つてゐる近年は業績不振で無配當を續けてゐる。

十三年度は四分配當を持續した早晩政府に買上げられる模様である。

**伊豫鐵道電氣株式會社**

**設立** 大正十四年

**營業種目** 電機

**資本金** 四、〇〇〇

**株** 全額拂込済

**株** 數 八〇、〇〇〇株

**一株額面** 五圓拂込済

**總投下資本** 四、六九

**株主資本** 三、五八〇

**内諸積立** 三、四七〇

**外部負債** 六、一一

**借入金** 一、一〇〇

**固定資本** 三、〇〇〇

**配當率** 上 一、〇〇 下 一、〇〇

**株式相場** 高 六八五 低 五七〇

常社は十二年度に於て大増資を決定したが、其結果収益率の低下を來し九分配當から一分減の八分配當となつた。當分八分配當を持續するであらう。

**九州電氣軌道株式會社**

**設立** 明治四一年

**營業種目** 電機、電燈、電力、自動車

**資本金** 五、〇〇〇

**株** 全額拂込済

**株** 數 一〇〇、〇〇〇株

**一株額面** 五圓拂込済

**總投下資本** 七、三六

**株主資本** 六、七七一

**内諸積立** 四、七四七

**外部負債** 三、九〇〇

**借入金** 一、七〇〇

**配當率** 上 一、〇〇 下 一、〇〇

**株式相場** 高 八四三 低 六三三

常社は北九州の工業地帯に經營線を持ち電燈電力を供給する外自動車運輸にも乗り出し配當は六分を續續してゐる、利益率は一割二分以上を示してゐるので餘裕ある決算である火力發電のため石炭費の騰貴は増嵩してゐるが収入増により成績は良好である。電力管理適用で設備の大部分を出資するが出資額には配當があるから現行六分配當に不安はない。

**設立** 大正十四年

**營業種目** 電機

**資本金** 四、〇〇〇

**株** 全額拂込済

**株** 數 八〇、〇〇〇株

**一株額面** 五圓拂込済

**總投下資本** 四、六九

**株主資本** 三、五八〇

**内諸積立** 三、四七〇

**外部負債** 六、一一

**借入金** 一、一〇〇

**固定資本** 三、〇〇〇

**配當率** 上 一、〇〇 下 一、〇〇

**株式相場** 高 六八五 低 五七〇

常社は十二年度に於て大増資を決定したが、其結果収益率の低下を來し九分配當から一分減の八分配當となつた。當分八分配當を持續するであらう。

**設立** 明治四一年

**營業種目** 電機、電燈、電力、自動車

**資本金** 五、〇〇〇

**株** 全額拂込済

**株** 數 一〇〇、〇〇〇株

**一株額面** 五圓拂込済

**總投下資本** 七、三六

**株主資本** 六、七七一

**内諸積立** 四、七四七

**外部負債** 三、九〇〇

**借入金** 一、七〇〇

**配當率** 上 一、〇〇 下 一、〇〇

**株式相場** 高 八四三 低 六三三

常社は北九州の工業地帯に經營線を持ち電燈電力を供給する外自動車運輸にも乗り出し配當は六分を續續してゐる、利益率は一割二分以上を示してゐるので餘裕ある決算である火力發電のため石炭費の騰貴は増嵩してゐるが収入増により成績は良好である。電力管理適用で設備の大部分を出資するが出資額には配當があるから現行六分配當に不安はない。

### 常總鐵道株式會社

茨城縣結城郡水海道町二八六一  
電話水海道一七番

設立	明治四五年
營業種目	鐵道、自動
資本	1,000,000
株數	100,000株
新舊	新 50,000株 (50%) 舊 50,000株 (50%)
總投下資本	2,500,000
株主資本	2,250,000
內諸積立	250,000
配當率	上 3.0% 下 2.0%
株式相場	高 1000 低 700

● 成績 十三年三月末 ● 配當率 上 3.0% 下 2.0%

● 外部負債 借入金 1,000,000  
● 手形 1,000  
● 固定資本 2,683  
● 投資勘定 1,232  
● 流動資本 1,451

● 重役 常務飯田憲之助、取締沼尻文吉、秋山藤左衛門、中山忠造、鈴木吉太郎、監査齋藤斐、武藤久兵衛、山中直次郎、大株主 秋山藤左衛門、山中直次郎、沼尻文吉、山中産兵衛、北川龜太郎、鐵道電水證券  
● 決算期 三、九、總、四、十、書換料 一通十錢、新券交付料 一通二十錢

● 配當率 上 3.0% 下 2.0%

● 株式相場 高 1000 低 700

● 十二年上期一分増配四分を行つてより四分を繼續してゐる、客貨共に最近は増加の一途を見せてゐる自動車運輸も近來一段と増收を示して來たので現行配當に不安はない。

### 朝鮮京南鐵道株式會社

朝鮮忠清南道天安郡天安邑  
東京支店 京橋區京橋三ノ二  
電話京橋一三番

設立	大正九年
資本	1,000,000
株數	100,000株
新舊	全額拂込済
總投下資本	3,300,000
株主資本	3,300,000
內諸積立	1,000,000
外部負債	2,300,000
配當率	上 8.0% 下 6.0%
株式相場	高 75 低 55

● 成績 十三年七月末 ● 配當率 上 8.0% 下 6.0%

● 固定資本 3,500,000  
● 投資勘定 3,180,000  
● 流動資本 3,180,000

● 重役 會長國澤新兵衛、副社長藤川利三郎、專務澤崎修、取締深川奎  
● 大株主 秋本英吾、朝鮮貯蓄、三同株式、金朴洙、朝鮮商業銀行、深川奎三郎、東一銀行  
● 決算期 一、七、總、二、八、書換料 一通十錢、分割又八新券交付料 一通廿錢

### 朝鮮京東鐵道株式會社

朝鮮京畿道水原郡水原邑梅山  
電話三番

設立	昭和三年
資本	5,000,000
株數	100,000株
新舊	新 5,000,000株 (100%)
總投下資本	1,500,000
株主資本	1,500,000
內諸積立	2,000,000
外部負債	3,000,000
配當率	上 8.0% 下 6.0%
株式相場	高 75 低 55

● 成績 十三年四月末 ● 配當率 上 8.0% 下 6.0%

● 固定資本 1,300,000  
● 投資勘定 1,180,000  
● 流動資本 1,180,000

● 重役 會長國澤新兵衛、副社長藤川利三郎、專務澤崎修、取締深川奎  
● 大株主 秋本英吾、朝鮮貯蓄、三同株式、金朴洙、朝鮮商業銀行、深川奎三郎、東一銀行  
● 決算期 一、七、總、二、八、書換料 一通十錢、分割又八新券交付料 一通廿錢

● 總投下資本 七、一五〇  
● 株主資本 三、八二一  
● 內諸積立 一、九〇七  
● 外部負債 四、三三四  
● 借入金 三、六七五  
● 手形 一、〇〇〇  
● 固定資本 六、〇五九  
● 投資勘定 一、一〇八  
● 流動資本 一、一〇八

● 成績 十三年六月末 ● 配當率 上 8.0% 下 6.0%

● 利益金 三、一〇〇  
● 利益率 〇割六、〇割七  
● 繰越金 八、二〇〇

● 重役 社長小林幹二、専務内藤眞治、兼支石橋恒太郎、取締石丸祐

● 配當率 上 8.0% 下 6.0%

● 株式相場 高 75 低 55

● 十二年上期決算面は右表の成績だが、下期の十一月に至り大阪市との多年に亘る買収問題が實現し、従つて幹部重役も市電局より暫定的に其の要職に就いたが、何れは市によつて經營が附はれる事になる配當はずつと二期二分を繼續した好成绩の會社である。

### 三井鑛山株式會社

東京市日本橋區區家町二ノ一  
電話日本橋自三三番至三三六番

設立	明治十四年
資本	100,000,000
株數	1,000,000株
新舊	新 50,000,000株 (50%) 舊 50,000,000株 (50%)
總投下資本	1,000,000,000
株主資本	900,000,000
內諸積立	100,000,000
外部負債	100,000,000
配當率	上 10.0% 下 8.0%
株式相場	高 75 低 55

● 成績 十三年四月末 ● 配當率 上 10.0% 下 8.0%

● 利益金 八、五〇〇  
● 利益率 〇割五、〇割六  
● 繰越金 三、九〇〇

● 重役 會長尾形次郎、代表取締役高島基江、常務取締役三井隆三、三井隆三、三井隆三、三井隆三、三井隆三

● 總投下資本 八、八七〇  
● 株主資本 七、七五〇  
● 內諸積立 一、〇二〇  
● 外部負債 一、一五〇  
● 借入金 一、一五〇  
● 手形 一、〇〇〇  
● 固定資本 四、七三三  
● 投資勘定 一、六六三  
● 流動資本 三、〇七〇

● 成績 十三年五月末 ● 配當率 上 10.0% 下 8.0%

● 利益金 七、〇〇〇  
● 利益率 〇割五、〇割六  
● 繰越金 一、八七四

● 重役 常務坂本行輔、取締浦野義壽、樋口六左衛門、井上藤三郎、中井四郎、坂本城夫、

● 配當率 上 10.0% 下 8.0%

● 株式相場 高 75 低 55

● 十二年上期決算面は右表の成績だが、下期の十一月に至り大阪市との多年に亘る買収問題が實現し、従つて幹部重役も市電局より暫定的に其の要職に就いたが、何れは市によつて經營が附はれる事になる配當はずつと二期二分を繼續した好成绩の會社である。

### 大阪乗合自動車株式會社

大阪市東區小橋西之町一  
電話南自三三三番至三三三番

設立	大正十三年
資本	7,500,000
株數	150,000株
新舊	新 110,000株 (73.3%) 舊 40,000株 (26.7%)
總投下資本	8,870,000
株主資本	7,750,000
內諸積立	1,120,000
外部負債	1,150,000
配當率	上 8.0% 下 6.0%
株式相場	高 75 低 55

● 成績 十三年五月末 ● 配當率 上 8.0% 下 6.0%

● 利益金 七、〇〇〇  
● 利益率 〇割五、〇割六  
● 繰越金 一、八七四

● 重役 常務坂本行輔、取締浦野義壽、樋口六左衛門、井上藤三郎、中井四郎、坂本城夫、

● 配當率 上 8.0% 下 6.0%

● 株式相場 高 75 低 55

● 十二年上期決算面は右表の成績だが、下期の十一月に至り大阪市との多年に亘る買収問題が實現し、従つて幹部重役も市電局より暫定的に其の要職に就いたが、何れは市によつて經營が附はれる事になる配當はずつと二期二分を繼續した好成绩の會社である。



●配當率 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●設立 大正十四年  
 ●營業種目 金銀銅、石炭其他  
 ●資本金 全額拂込済 三、七〇〇、〇〇〇株  
 ●株數 五〇〇、〇〇〇株  
 ●總投下資本 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株主資本 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●内諸積立 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●配當率 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株價 一、〇〇〇株

### 住友鑛業株式會社

大阪市東區北濱五丁目  
 電話本局三六一三番

●設立 昭和十年  
 ●營業種目 石炭探掘  
 ●資本金 全額拂込済 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株數 一〇〇、〇〇〇株  
 ●總投下資本 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株主資本 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●内諸積立 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●配當率 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株價 一、〇〇〇株

が、配當は對社會關係を考慮して内輪に止めんとする模様である。

### 大日本炭礦株式會社

東京市麹町丸の内三ノ一〇仲五號  
 電話丸の内九〇一五番

●設立 大正五年  
 ●營業種目 石炭探掘  
 ●資本金 五、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株數 一〇〇、〇〇〇株  
 ●總投下資本 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株主資本 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●内諸積立 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●配當率 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株價 一、〇〇〇株

### 筑豊合同炭礦株式會社

東京市麹町區内幸町一ノ二  
 東拓ビル 電話五六一八番

●設立 昭和五年  
 ●營業種目 石炭  
 ●資本金 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株數 一〇〇、〇〇〇株  
 ●總投下資本 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株主資本 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●内諸積立 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●配當率 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株價 一、〇〇〇株

●設立 昭和十年  
 ●營業種目 石炭探掘  
 ●資本金 全額拂込済 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株數 一〇〇、〇〇〇株  
 ●總投下資本 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株主資本 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●内諸積立 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●配當率 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株價 一、〇〇〇株

### 太平洋炭礦株式會社

東京市日本橋區室町二丁目  
 三井三號館 電話日本橋三番

●設立 大正九年  
 ●營業種目 石炭探掘  
 ●資本金 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株數 一〇〇、〇〇〇株  
 ●總投下資本 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株主資本 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●内諸積立 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●配當率 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株價 一、〇〇〇株

●設立 昭和五年  
 ●營業種目 石炭  
 ●資本金 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株數 一〇〇、〇〇〇株  
 ●總投下資本 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株主資本 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●内諸積立 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●配當率 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株價 一、〇〇〇株

### 茅沼炭礦株式會社

東京市麹町區丸の内(丸ビル内)  
 電話丸の内五三七番

●設立 昭和五年  
 ●營業種目 石炭  
 ●資本金 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株數 一〇〇、〇〇〇株  
 ●總投下資本 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株主資本 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●内諸積立 三、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●配當率 一、〇〇〇、〇〇〇株  
 ●株價 一、〇〇〇株

外部負債	一、〇三三	利益率	二割六	三割〇五
内借入金	四元	内保留	五割三	五割六九
固定資本	二、〇二一	償却率	一四年	一〇年
投資勘定	五〇〇	繰越金	三	七
流動資本	七三	重役	社長 萩原長吉、	
(十三年五月末)			専務 茂木泰次郎、常務	
成績	三下		佐藤與平、取締 吉州兵	
利益金	三九		次郎、齋藤定吉、監査	
			券又八分割一通五十銭	

東邦炭礦の赤司系の事業となつた観がある。四十八萬圓の増産計畫は着々進捗し、同時に増配の時期も近づいて來た観がある。一割二分増配は持續されるであらう。

### 朝鮮無煙炭株式會社

大阪市東區今橋一ノ一〇  
電話北港二四九番

設立	大正六年
營業種目	石炭、煉炭
資本金	一〇、〇〇〇
内拂込	一〇、〇〇〇
株數	四〇〇、〇〇〇株
株式相場	高八五 低五五
總投下資本	一四、三三〇
株主資本	一〇、七三三
内諸積立	五五七
外部負債	三、〇四〇

### 鳳泉無煙炭株式會社

朝鮮平安南道价川郡北面鳳泉里  
出張所 東京市東區内山下町東拓  
ビル 電話銀座九五九番

設立	昭和九年三月
營業種目	無煙炭、黒鉛
資本金	五、〇〇〇
内拂込	二、五〇〇
株數	一〇〇、〇〇〇株
株式相場	高九〇 低六〇
總投下資本	三、三〇〇
株主資本	二、五〇〇
内諸積立	三〇〇
外部負債	七二
借入金	一、二一
手形	六
固定資本	二、〇二一
流動資本	八八〇
成績	三下
利益金	四
利益率	〇割三
内保留	〇割〇
償却率	八〇年
繰越金	三〇
重役	社長 中谷庄兵衛

専務 福井武次郎、取締 伊藤竹之助、福川忠平、監査 片山義勝、中川正左

大株主 理研特殊鐵鋼、富國工業、小池台資、茂木順三郎、大橋省吾

決算期 六、三三 總八、二〇  
書換料 一通二十銭、新券交付料 一通四十銭

更生策を實行され、月産一萬圓計畫に乗り出した。一二期中には増配を復活されるであらう。

### 常磐合同炭礦株式會社

東京市日本橋區通一ノ五  
愛銀ビル 電話日本橋四四〇番

設立	昭和十二年
營業種目	石炭
資本金	五、〇〇〇
内拂込	一、三三〇
株數	一〇〇、〇〇〇株
株式相場	高八〇 低五〇
總投下資本	二、〇二七
株主資本	一、三三七
内諸積立	一四
外部負債	七〇〇
借入金	二〇〇
配當	無配當
株價	四、五五

### 旭石油株式會社

東京市麹町區丸ノ内一ノ六海上ビル  
電話丸ノ内自二〇番至二〇九番

設立	大正十年
營業種目	石油
資本金	五、〇〇〇
内拂込	五、〇〇〇
株數	一〇〇、〇〇〇株
株式相場	高八〇 低六〇
總投下資本	二、三七八
株主資本	一、八八七
内諸積立	四二
外部負債	六、一九一
借入金	九七五
手形	三、七五
固定資本	二、三七八
流動資本	五、〇〇〇
成績	三下
利益金	五三
利益率	三割三
内保留	六割六
償却率	六〇年
繰越金	二四〇
重役	社長 長崎英造、
	林 中、平生スズ
決算期	五月、十一月
書換料	一通十銭、新券交付料 一通五十銭

當社鑛區は朝鮮平安道价川郡北面にあつて、露天掘で無煙炭を採掘してゐるが時局に恵まれて十三年上期は十五萬三千圓の利益を計上して六分増配を行つた。従來も六分増配だが大株主たる社長中谷氏が配當を辭退して小株主のみに行つて來たのが、同期から全株を通じて行ひ得る事となつたのである。

創立早々金融難に遭遇して前重役退任を餘儀なくされたが、新重役就任に依

時局の影響を受け、社業は昂上の一途を辿つて居り、未拂込の全額徴収から近く増資を断行する順序となつて居る。

### 早山石油株式會社

東京市麴町丸ノ内二ノ一六  
電話丸ノ内(代表)三二番三五番

設立	昭和十年五月
營業種目	石油精製、並に輸入業
資本金	一、〇〇〇,〇〇〇
株數	一〇〇,〇〇〇株
株主資本	一、〇〇〇,〇〇〇
内諸積立	一、〇〇〇,〇〇〇
外部負債	七、九六六
借入金	三、八五〇
配當率	上 九〇 下 九〇
株式相場	時價(高) 六八〇 (低) 五五〇
重役	社長 早山與三郎
株式相場	時價(高) 六八〇 (低) 五五〇

當社は十三年中に停頓増資を断行して總額資本金一千二百萬圓となり、増資新株第一回拂込を四月に徴収した。増資後第一回の決算では、九十五萬五千圓、利益率三割六分五厘の利益を計上し、引續いて九分配當を行つた。今後此配當率を維持するであらう。

### 大日本石油鑛業株式會社

東京市麴町丸ノ内一ノ六  
電話丸ノ内三三六番

設立	大正五年
營業種目	石油の採掘
資本金	一、〇〇〇,〇〇〇
株數	一〇〇,〇〇〇株
株主資本	一、〇〇〇,〇〇〇
内諸積立	一、〇〇〇,〇〇〇
外部負債	三、三〇〇
借入金	三、三〇〇
配當率	上 一〇〇 下 一〇〇
株式相場	時價(高) 一〇〇 (低) 七〇
重役	社長 白石元次郎
株式相場	時價(高) 一〇〇 (低) 七〇

### 丸善石油株式會社

神戸市兵庫區北仲町二八  
(電話兵庫二〇六番)  
東京事務所東京市麴町丸ノ内三番二  
十一號館(電話丸ノ内三九番)

設立	昭和八年
營業種目	石油鑛物精
資本金	一、〇〇〇,〇〇〇
株數	一〇〇,〇〇〇株
株主資本	一、〇〇〇,〇〇〇
内諸積立	一、〇〇〇,〇〇〇
外部負債	一、〇〇〇
借入金	一、〇〇〇
配當率	上 一〇〇 下 一〇〇
株式相場	時價(高) 一〇〇 (低) 七〇
重役	社長 三井米松
株式相場	時價(高) 一〇〇 (低) 七〇

### 北樺太鑛業株式會社

東京市麴町丸ノ内二ノ二九ビル  
電話丸ノ内一八五番・三六番

設立	大正十五年
營業種目	石油の精製を行ふ會社であるが、和歌山縣下に建設中の製油工場は海軍燃料廠の特許技術に基づく新設工場である。今後尚ほ擴張計畫を實行すると共に増資も行ふ模様である。
資本金	一〇,〇〇〇
株數	一〇〇,〇〇〇株
株主資本	一〇,〇〇〇
内諸積立	一〇,〇〇〇
外部負債	一、二五五
借入金	一、二五五
配當率	上 一〇〇 下 一〇〇
株式相場	時價(高) 一〇〇 (低) 七〇
重役	社長 松村善藏
株式相場	時價(高) 一〇〇 (低) 七〇

總投下資本	一三、三三三
株主資本	一三、三三三
内諸積立	一三、三三三
外部負債	七、九六六
借入金	三、八五〇
手形	八七九
固定資本	一、八四四
投資勘定	八三〇
流動資本	九七九
配當率	上 九〇 下 九〇
株式相場	時價(高) 六八〇 (低) 五五〇
重役	社長 松村善藏
株式相場	時價(高) 六八〇 (低) 五五〇

重役 會長 三井米松、常務 西原民平、取締役 本圭三郎、岩崎徳藏、藤岡淨吉、河手捨二、村山鹿之助、監査前川山八藏、宮崎彌作

### 昭和鑛業株式會社

本社 東京市麴町丸ノ内一ノ二  
電話丸ノ内六四八番

設立	昭和八年
營業種目	石炭採掘販賣
資本金	五、〇〇〇
株數	一〇〇,〇〇〇株
株主資本	五、〇〇〇
内諸積立	五、〇〇〇
外部負債	六、四八三
借入金	六、四八三
手形	三九
固定資本	八、五五
投資勘定	二、四九七
流動資本	一、〇〇〇
配當率	上 一〇〇 下 一〇〇
株式相場	時價(高) 一〇〇 (低) 七〇
重役	社長 白石元次郎
株式相場	時價(高) 一〇〇 (低) 七〇

間嶋三次 川島屋商店、高久馨、  
 ●大株主 日本鋼管、日 山一證券  
 ●支店 支店 支店 支店 支店 支店 支店 支店 支店 支店  
 ●決算期 六・三 總一七  
 ●株價 (高) 六三三 (低) 四七  
 ●配當率 (上) 一〇・〇〇 (下) 〇・〇〇  
 ●設立 昭和十年一月  
 ●營業種目 鋼管、鋼塊  
 ●資本 三〇、〇〇〇  
 ●株數 七、七五〇  
 ●内拂込 七、七五〇  
 ●新株 〇  
 ●額面五〇圓拂込済

### 日本特殊鋼管株式會社

●設立 昭和十年一月  
 ●營業種目 鋼管、鋼塊  
 ●資本 三〇、〇〇〇  
 ●株數 七、七五〇  
 ●内拂込 七、七五〇  
 ●新株 〇  
 ●額面五〇圓拂込済

●配當率 (上) 一〇・〇〇 (下) 〇・〇〇  
 ●設立 昭和十年一月  
 ●營業種目 鋼管、鋼塊  
 ●資本 三〇、〇〇〇  
 ●株數 七、七五〇  
 ●内拂込 七、七五〇  
 ●新株 〇  
 ●額面五〇圓拂込済

●配當率 (上) 一〇・〇〇 (下) 〇・〇〇  
 ●設立 昭和十年一月  
 ●營業種目 鋼管、鋼塊  
 ●資本 三〇、〇〇〇  
 ●株數 七、七五〇  
 ●内拂込 七、七五〇  
 ●新株 〇  
 ●額面五〇圓拂込済

### 大同製鋼所

●設立 大正十年  
 ●營業種目 合金鋼、鋼製品、壓延鋼、電氣鋼、發條  
 ●資本 三〇、〇〇〇  
 ●株數 七、七五〇  
 ●内拂込 七、七五〇  
 ●新株 〇  
 ●額面五〇圓拂込済

●配當率 (高) 一〇・〇〇 (低) 〇・〇〇  
 ●設立 昭和八年八月  
 ●營業種目 鋼管、鋼塊  
 ●資本 三〇、〇〇〇  
 ●株數 七、七五〇  
 ●内拂込 七、七五〇  
 ●新株 〇  
 ●額面五〇圓拂込済

### 株式 吾孺製鋼所

●設立 昭和八年八月  
 ●營業種目 鋼管、鋼塊  
 ●資本 三〇、〇〇〇  
 ●株數 七、七五〇  
 ●内拂込 七、七五〇  
 ●新株 〇  
 ●額面五〇圓拂込済

●配當率 (上) 一〇・〇〇 (下) 〇・〇〇  
 ●設立 昭和十年  
 ●營業種目 鋼管、鋼塊  
 ●資本 三〇、〇〇〇  
 ●株數 七、七五〇  
 ●内拂込 七、七五〇  
 ●新株 〇  
 ●額面五〇圓拂込済

### 株式 宮製鋼所

●設立 昭和十年  
 ●營業種目 鋼管、鋼塊  
 ●資本 三〇、〇〇〇  
 ●株數 七、七五〇  
 ●内拂込 七、七五〇  
 ●新株 〇  
 ●額面五〇圓拂込済

●配當率(上) 二年 五年 十三年  
 ●株式相場 空欄位

當社は十年七月資本金三百萬圓を倍額の六百萬圓に増資し七月二十五日増資新株一株に對し十二圓半宛合計七十五萬圓を徴収した。九月締切決算の利益は百五十九萬三千圓で金額では十萬圓方の増加となつたが拂込金の膨脹で利益率は低下した。配當も二分減の一割三分となつた。

株式 日本製鋼所

東京市麹町區丸の内一ノ二  
 電話丸の内三三二番

設立	明治四十年
營業種目	鋼塊、兵器
資本金	20,000,000
内拂込	18,750,000
株數	600,000株
新株	300,000株(30%)
總投下資本	5,000,000
株主資本	4,000,000
内諸積立	4,000,000
外部負債	1,000,000
手形	2,900,000
●配當率(上)	二年 五年 十三年
●株式相場	空欄位

●成續 三下 三上  
 ●利益金 一、六三三 二、三六六  
 ●利益率 二割六一 三割四  
 ●内保留 六割三三 六割三三  
 ●償却率 六年 五年  
 ●繰越金 一、四七五 一、八二六

●重役 會長磯村豐太郎

●株價 四十五圓位

●社長杉政人、取締役石塚榮藏、松田義一、南條金雄、油谷堅藏、山田大作、村越八郎、外二名、監査川市孫四郎、三國庄二郎、飯田尙武、大株主 北海道炭礦、三井鐵山、アイムストロンク、三井合名

●決算期 四月、總、五十二  
 ●書換料 一通十錢、新券又八分制二十錢

なつた近來軍需製品の受註著しく増加して利益計上は躍進し拂込の増加にも拘らず利益率二割四分餘を擧げて堅實に八分配當を踏襲してゐる、前途多望だが株式の大多數は三井系各社の持株となつてゐる公開を要望されてゐる

鞍山鋼材株式會社

本社滿洲國鞍山製鐵工場區内  
 出張所 日本橋區吳服橋三丁目  
 東京建物ビル内電話日本橋三三番

設立	昭和九年七月
營業種目	輕軌條並一
資本金	5,000,000
内拂込	3,000,000
株數	100,000株
新株	50,000株(50%)
總投下資本	4,000,000
株主資本	4,000,000
内諸積立	4,000,000
外部負債	700,000
借入金	1,000,000
●配當率(上)	二年 五年 十三年
●株式相場	高六 低六

●成續 三下 三上  
 ●利益金 三、三三三 三、三三三  
 ●利益率 三割三三 三割三三  
 ●内保留 四割三三 三割八二  
 ●償却率 九年 十二年  
 ●繰越金 共 六

●重役 社長五十嵐小太郎、專務岡健夫、取締

●株價 高六 低六

●社長五十嵐小太郎、專務岡健夫、取締

●決算期 三月、總、六、三  
 ●書換料 一通十錢、新券交付料一通三十錢

當社は昭和製鋼所内に建設、鋼塊鋼片の供給を受けて輕軌條中製鋼材其他を製造してゐる最近需要増加で二割餘の利益率を擧げ一割配當を續けてゐる滿洲諸重工業の進展と共に需要は増加して業績は向上しやう。

東海鋼業株式會社

東京市麹町區丸の内一ノ二(大川田中ビル)  
 電話丸の内八八九番

設立	大正五年
營業種目	鋼、條鋼
資本金	10,000,000
内拂込	2,250,000
株數	200,000株
新株	100,000株(50%)
總投下資本	5,000,000
株主資本	3,900,000
内諸積立	3,900,000
外部負債	1,100,000
●配當率(上)	五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
●株式相場	高 低

●成續 三下 三上  
 ●利益金 四、五五五 六、八二二  
 ●利益率 四割三三 六割四五  
 ●内保留 七割六六 七割六六  
 ●償却率 六年 四年  
 ●繰越金 一、〇〇〇 一、〇〇〇

●重役 社長田中榮八郎

●常務大橋不二雄、取締白石元治郎、岡崎久次郎、鈴木柚藏、伊藤九萬一、監査長谷川太郎、吉、大西良輔、岡崎博太郎、大株主 大橋不二雄、岡崎久次郎、服部合資小倉製鋼、大川合名

●決算期 五月、總、六、三  
 ●書換料 一通五錢、新券交付料一通卅錢

設立	大正十五年
營業種目	伸鋼、製鋼
資本金	1,000,000
内拂込	875,000
株數	200,000株
新株	100,000株(50%)
總投下資本	1,300,000
株主資本	800,000
内諸積立	1,300,000
外部負債	500,000
●配當率(上)	六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
●株式相場	高 低

●成續 三下 三上  
 ●利益金 五、三三三 六、〇〇〇  
 ●利益率 一割五五 一割八二  
 ●内保留 四割六六 四割六六  
 ●償却率 一年 一年

●重役 會長古田俊之助

●株價 高 低

●社長古田俊之助

●決算期 三月、總、五、三  
 ●書換料 一通十錢、新券交付料一通五十錢

當社は住友伸鋼管(資本金二千五百萬圓拂込済)と住友製鋼所(資本金二千五百萬圓拂込済)の兩社が合併し、四千萬圓全額拂込済として更に一千萬圓を増資したもの、時局以來の躍進振りは目覚しきものあり、十三年上期三月決算では六百二十萬六千圓の利益を計上した。前期より七十四萬餘圓の増益である、生産力擴充のため二月新株に對し十二圓半合計千二百五十萬圓の拂込徴收を行ったが、利益率は反つて六厘方の昂上となつた。當社のユウラルミン製造は我國生産力の五割以上に達しこれは全部軍需品となるから業績は樂觀の一途あるのみである。 十三年 株價高 低

住友金屬工業株式會社

大阪市此花區島屋町三七  
 電話土佐堀六三三番

株式 鐵興社

東京市京橋區京橋三ノ四ノ八  
 電話京橋一八三番

●設立 昭和三年

●營業種目 合金鐵各種  
炭化石炭、化學工業藥品

●資本金 10,000千円  
●内拂込 4,800千円

●株數 100,000株  
●新 100,000株(五圓)  
●舊 100,000株(三圓)

●總投下資本 7,192千円  
●株主資本 5,000千円  
●内諸積立 2,192千円

●配當率 上 1.5% 下 1.0%

●成績 上 1.5% 下 1.0%

●外部負債 1,183千円  
●借入金 1,000千円  
●手形 150千円

●固定資本 5,000千円  
●投資助定 2,000千円  
●流動資本 1,192千円

●重役 會長 棚橋寅五郎  
●重役 佐藤隆一、取締役 西脇三郎、大塚寛治、佐野忠司、森重換、前島憲平、監査人 山本勇、十樂寺義建

●大株主 棚橋寅五郎、佐藤隆一、山田多計治、佐野忠司、棚橋幹一、岡本弘吉

●決算期 五、十一 總六、三  
●書換料 一通十錢、新券又八分劃五十錢

●株式相場 七年 1.3% 八年 1.3% 九年 1.3% 十年 1.3% 十一年 1.3% 十二年 1.3% 十三年 1.3%

●株價 時價 五、五錢位

### 小林鑛業株式會社

本社 京府明治町一ノ一〇  
東京事務所 東京市麹町區丸ノ内九ビ  
ル 電話丸ノ内三三三九番

●設立 昭和九年

●營業種目 金、銀、銅、重石探掘及賣鑛

●資本金 10,000千円  
●内拂込 4,750千円

●株數 100,000株  
●新 100,000株(五圓)  
●舊 100,000株(二圓)

●總投下資本 4,750千円  
●株主資本 3,390千円  
●内諸積立 1,360千円

●配當率 上 1.0% 下 0.8%

●成績 上 1.0% 下 0.8%

●外部負債 1,150千円  
●固定資本 3,000千円  
●流動資本 1,150千円

●重役 社長 小林采男、小松梅太郎、取締役 伊藤清、監査人 櫻井秀專、堀田純一

●大株主 小林采男、小林本社、山一證券、櫻井秀專、日華生命、佐藤信夫、波多野元武

●決算期 五、十一 總六、三  
●書換料 一通十錢、新券又八分劃五十錢

●株式相場 七年 1.3% 八年 1.3% 九年 1.3% 十年 1.3% 十一年 1.3% 十二年 1.3% 十三年 1.3%

### 帝國産金興業株式會社

東京市京橋區銀座八丁目一  
電話銀座八八番

●設立 昭和九年

●資本金 10,000千円  
●内拂込 11,000千円

●株數 100,000株

●總投下資本 15,000千円  
●株主資本 11,000千円  
●内諸積立 4,000千円

●配當率 上 1.0% 下 0.8%

●成績 上 1.0% 下 0.8%

●外部負債 2,000千円  
●固定資本 10,000千円  
●投資助定 1,000千円  
●流動資本 3,000千円

●設立 昭和三年

●營業種目 金、鐵石探掘

●資本金 10,000千円  
●内拂込 4,800千円

●株數 100,000株  
●新 100,000株(五圓)  
●舊 100,000株(三圓)

●總投下資本 7,192千円  
●株主資本 5,000千円  
●内諸積立 2,192千円

●配當率 上 1.5% 下 1.0%

●成績 上 1.5% 下 1.0%

●外部負債 1,183千円  
●借入金 1,000千円  
●手形 150千円

●固定資本 5,000千円  
●投資助定 2,000千円  
●流動資本 1,192千円

●重役 會長 棚橋寅五郎  
●重役 佐藤隆一、取締役 西脇三郎、大塚寛治、佐野忠司、森重換、前島憲平、監査人 山本勇、十樂寺義建

●大株主 村地久治郎、石川博資、石井駒次郎、上田源三郎、折田有彦

●決算期 三、九 總四、十  
●書換料 一通十錢、新券交付料 三十錢

●株式相場 七年 1.3% 八年 1.3% 九年 1.3% 十年 1.3% 十一年 1.3% 十二年 1.3% 十三年 1.3%

### 土肥金山株式會社

大阪市東區北區五ノ二二(住友ビル)  
電話北區三六六番

●設立 大正六年

●營業種目 金、鐵石探掘

●資本金 10,000千円  
●内拂込 4,800千円

●株數 100,000株  
●新 100,000株(五圓)  
●舊 100,000株(三圓)

●總投下資本 7,192千円  
●株主資本 5,000千円  
●内諸積立 2,192千円

●配當率 上 1.5% 下 1.0%

●成績 上 1.5% 下 1.0%

●外部負債 1,183千円  
●借入金 1,000千円  
●手形 150千円

●固定資本 5,000千円  
●投資助定 2,000千円  
●流動資本 1,192千円

●重役 社長 德永和充、取締役 芳川寛治、監査人 二、新岡五兵衛、德永

●設立 昭和九年

●營業種目 金、鐵石探掘

●資本金 10,000千円  
●内拂込 4,800千円

●株數 100,000株  
●新 100,000株(五圓)  
●舊 100,000株(三圓)

●總投下資本 7,192千円  
●株主資本 5,000千円  
●内諸積立 2,192千円

●配當率 上 1.5% 下 1.0%

●成績 上 1.5% 下 1.0%

●外部負債 1,183千円  
●借入金 1,000千円  
●手形 150千円

●固定資本 5,000千円  
●投資助定 2,000千円  
●流動資本 1,192千円

●重役 社長 德永和充、取締役 芳川寛治、監査人 二、新岡五兵衛、德永

### 朝鮮産金株式會社

東京市麹町區内山町一ノ一  
電話銀座六七八番

●設立 昭和九年

●營業種目 金、鐵石探掘

●資本金 10,000千円  
●内拂込 4,800千円

●株數 100,000株  
●新 100,000株(五圓)  
●舊 100,000株(三圓)

●總投下資本 7,192千円  
●株主資本 5,000千円  
●内諸積立 2,192千円

●配當率 上 1.5% 下 1.0%

●成績 上 1.5% 下 1.0%

●外部負債 1,183千円  
●借入金 1,000千円  
●手形 150千円

●固定資本 5,000千円  
●投資助定 2,000千円  
●流動資本 1,192千円

●重役 社長 德永和充、取締役 芳川寛治、監査人 二、新岡五兵衛、德永

邦夫、常監東弘安、監 決算期、六、三、總、二  
 查久保山武雄 一、河十、新  
 ●配當率 上 七年 十年 十二年 十五年  
 下 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 相場(低) 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 内容は漸次に整備され、十二年下期以降一割配當を行ふ様になつた。外部負債四十五萬二千圓中、三十二萬七千圓は産金奨励の趣旨から朝鮮殖産銀行より低利で融通されたものである。

**日本金鑛株式會社**

東京市京橋區銀座四ノ二教文館ビル  
 電話東京區 五、六、番

●設立 昭和九年  
 ●營業種目 金鑛採掘  
 ●資本金 五、〇〇〇  
 全額拂込済  
 ●株數 三、五〇〇株  
 二十年 二十年 二十年  
 ●配當 上 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 下 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 ●株價 上 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 下 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 ●重役 専務恒岡又以知  
 取締役 中村庸一郎、中村 一  
 田清作、飯口十一、中 一  
 ●名義書換料 一通十錢  
 ●新券交付料 一通五十錢  
 ●決算期 五月、十一月  
 ●書換料 一通十錢、新券又八分割三十錢

**順安砂金株式會社**

本社朝鮮平安南道平原郡順安面南昌里  
 出張所 東京市丸の内區丸の内一  
 海上ビル新館 電話丸の内〇二六番

●設立 昭和七年  
 ●營業種目 砂金採取  
 ●資本金 四、〇〇〇  
 全額拂込済  
 ●株數 八、〇〇〇株  
 二十年 二十年 二十年  
 ●配當 上 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 下 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 ●株價 上 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 下 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 ●重役 社長淺野總一郎  
 専務藤堂大藏、常務平 一  
 木鹿治、取締役前川益以 一  
 三、清水幸一郎  
 ●大株主 淺野同族、平 一  
 木鹿治、望月乙彦、共 一  
 ●同業、重地修 一  
 ●決算期 一、七、總、二、八  
 ●書換料 一通十錢、新券又八分割三十錢

**朝鮮ドレツチ鑛業株式會社**

●設立 昭和九年  
 ●營業種目 砂金採取  
 ●資本金 三、〇〇〇  
 全額拂込済  
 ●株數 三、〇〇〇株  
 二十年 二十年 二十年  
 ●配當 上 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 下 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 ●株價 上 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 下 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 ●重役 社長淺野總一郎  
 専務藤堂大藏、常務平 一  
 木鹿治、取締役前川益以 一  
 三、清水幸一郎  
 ●大株主 淺野同族、平 一  
 木鹿治、望月乙彦、共 一  
 ●同業、重地修 一  
 ●決算期 一、七、總、二、八  
 ●書換料 一通十錢、新券又八分割三十錢

**成歡鑛業株式會社**

東京市丸の内區丸の内二ノ二九ビル内  
 電話丸の内六六番

●設立 昭和十年  
 ●營業種目 砂金、硫化  
 ●資本金 三、〇〇〇  
 全額拂込済  
 ●株數 三、〇〇〇株  
 二十年 二十年 二十年  
 ●配當 上 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 下 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 ●株價 上 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 下 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 ●重役 社長岩崎清七郎  
 副社長三野壽太郎、常 一  
 務大野四郎、監査岩崎 一  
 清二郎、田島常三、 一  
 ●大株主 岩崎清二郎、 一  
 岩崎清一郎、大野四郎 一  
 ●還山元 一  
 ●決算期 五、七、總、六、三  
 ●書換料 一通十錢、新券交付又八分割五十錢

**富栖金山株式會社**

東京市丸の内區丸の内二ノ一九ビル  
 電話丸の内五九番

●設立 昭和十二年  
 ●營業種目 鑛業、金鑛  
 製鍊及賣買  
 ●資本金 三、五〇〇  
 全額拂込済  
 ●株數 五〇〇株(五〇圓)  
 ●重役 社長森藤、専務 監査岩田清藏  
 ●大株主 丹澤善利、昭 一  
 和鑛業、森藤、森藤 一  
 五十嵐小太郎、田中榮 一  
 八郎、北村民也 一  
 ●決算期 一、七、總、二、八  
 ●書換料 一通十錢、新券又八分割三十錢

**中外鑛業株式會社**

東京市丸の内區丸の内二ノ二九ビル内  
 電話丸の内三三番、五七番

●設立 昭和十年  
 ●營業種目 砂金、硫化  
 ●資本金 三、〇〇〇  
 全額拂込済  
 ●株數 三、〇〇〇株  
 二十年 二十年 二十年  
 ●配當 上 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 下 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 ●株價 上 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 下 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇  
 ●重役 社長岩崎清七郎  
 副社長三野壽太郎、常 一  
 務大野四郎、監査岩崎 一  
 清二郎、田島常三、 一  
 ●大株主 岩崎清二郎、 一  
 岩崎清一郎、大野四郎 一  
 ●還山元 一  
 ●決算期 五、七、總、六、三  
 ●書換料 一通十錢、新券交付又八分割五十錢

**設立** 昭和七年

**設立** 昭和七年

**營業種目** 鑛業及製鍊

**資本金** 全額拂込済 九、〇〇〇 古

**株 數** 一八〇、〇〇〇株

**株 價** 空圖位

**重役** 社長 原安三郎、  
會長 崎川茂太郎、常務  
藤田義明、取締役 出口准  
三、長崎英造、常監 岡  
野佛二、監査 太田半六  
飯森梅男

**大株主** 中外産業、内  
外鑛業、野間四郎、喜  
多義次、河村登、日本  
火藥製造

**決算期** 四月 總六、三  
書換料 一通十錢、新  
券又八分割五十錢

**朝日鑛業株式會社**

東京市麴町區丸ノ内二丁目十八  
昭和ビル内 電話丸ノ内三三五番

**設立** 昭和九年

**營業種目** 石炭、砒砂

**資本金** 全額拂込済 六、五〇〇 古

**株 數** 三三、〇〇〇株

**株 價** 空圖位

**重役** 取締役 村上禮亮、  
株主資本 六、五〇九  
内諸積立 三  
外部負債 五九  
内借入金 四三  
固定資本 六、八三三  
流動資本 一七五  
決算期 三月 總一七  
書換料 一通廿錢、新  
券交付料 一通五十錢

**新望銅山株式會社**

東京市麴町區丸ノ内二丁目郵船ビル内  
電話丸ノ内四三三番

**設立** 昭和七年

**營業種目** 鑛業及製鍊

**資本金** 全額拂込済 九、〇〇〇 古

**株 數** 一八〇、〇〇〇株

**株 價** 空圖位

**重役** 社長 原安三郎、  
會長 崎川茂太郎、常務  
藤田義明、取締役 出口准  
三、長崎英造、常監 岡  
野佛二、監査 太田半六  
飯森梅男

**大株主** 中外産業、内  
外鑛業、野間四郎、喜  
多義次、河村登、日本  
火藥製造

**決算期** 四月 總六、三  
書換料 一通十錢、新  
券又八分割五十錢

**成績** 十三年 十三年 十三年

**利益金** 一六 一八 一八

**利益率** 三割三 三割六 三割六

**内保留** 三割六 三割六 三割六

**繰越金** 一一 一一 一一

**重役** 社長 大河原榮之  
銀行、濱野商事、大河

**助、取締** 深澤重吉、濱  
野茂、監査 渡邊利二郎  
渡邊三郎、相談 久米伊  
豫太郎

**大株主** 山本敬、渡邊  
銀行、濱野商事、大河

**原榮之助、渡邊利二郎**  
久米伊豫太郎、深澤重  
吉、渡邊三郎

**決算期** 五月 總六、三  
書換料 一通十錢、新  
券交付料 一通五十錢

**日滿アルミニウム株式會社**

東京市麴町區内幸町三ノ一  
電話銀座五二〇九番

**設立** 昭和八年

**營業種目** アルミ精鍊

**資本金** 一〇、〇〇〇 古

**株 數** 四〇〇、〇〇〇株

**株 價** 空圖位

**重役** 社長 古田忠徳、  
常務 林好文、神戶徳太  
郎、取締 小畑巖三郎、  
多田耕象、八卷彌一、  
杉宜陳、監査 清水貞吉  
齋藤茂一郎、問宮修治  
大株主 發表せず

**決算期** 五月 總六、三  
書換料 一通十錢、新  
券交付料 一通廿錢

**設立** 昭和九年四月

**資本金** 全額拂込済 四、〇〇〇 古

**株 數** 八〇、〇〇〇株

**株 價** 空圖位

**重役** 社長 猪方謙吉、  
常務 下郷次朗、取締 中  
山眞史、貝谷和昭、監  
査 寺島成信、原主一、  
小池義一

**決算期** 五月 總六、三  
書換料 一通廿錢、分  
割又八新券交付料五十  
錢

**東海鉛管株式會社**

横濱市神奈川區富家町一  
東京市麴町區丸ノ内仲三號館  
電話丸ノ内三七八番三九〇番

**設立** 明治四十四年

**營業種目** 鋳、アルミ

**資本金** 一、五〇〇 古

**株 數** 三〇、〇〇〇株

**株 價** 空圖位

**重役** 社長 井坂孝、專  
務 吉田一郎、取締 原邦  
造、各務 謙吉、三谷一  
二、牧田環、中川末吉  
寒川恒貞、松木幹一郎  
監査 後宮信太郎、中村

**日本アルミニウム株式會社**

東京市麴町區丸ノ内一ノ六  
電話丸ノ内六五番・三六番

**設立** 昭和十年

**營業種目** アルミ製造

**資本金** 一〇、〇〇〇 古

**株 數** 三〇〇、〇〇〇株

**株 價** 空圖位

**重役** 社長 井坂孝、專  
務 吉田一郎、取締 原邦  
造、各務 謙吉、三谷一  
二、牧田環、中川末吉  
寒川恒貞、松木幹一郎  
監査 後宮信太郎、中村

**配當率** 十年 十一年 十二年 十三年

**株式相場** 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

**當社は十三年初頭に倍額増資を決議し、十三年四月一日第一回拂込(二百五十萬圓)を徴収した、會社自體の擴張計畫は一段落を告げた模様だが投資會社東北振興アルミへ供給するアルミナの生産設備を擴充する必要がある。早晩拂込徴収とならう。八分配當は持續出來よう。**

**日本アルミニウム株式會社**

東京市麴町區丸ノ内一ノ六  
電話丸ノ内六五番・三六番

**設立** 昭和十年

**營業種目** アルミ製造

**資本金** 一〇、〇〇〇 古

**株 數** 三〇〇、〇〇〇株

**株 價** 空圖位

**重役** 社長 井坂孝、專  
務 吉田一郎、取締 原邦  
造、各務 謙吉、三谷一  
二、牧田環、中川末吉  
寒川恒貞、松木幹一郎  
監査 後宮信太郎、中村



房次郎、安達房治郎 河電氣工業、三井合名  
 大株主 三菱製業、三 三菱社  
 井鐵、臺灣電力、古 決算期 三九 總五・十一  
 三年 十五年 券交付料 一通十錢、新

●配當(下) ●株價(高) ●株價(低)  
 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月 一月 二月 三月 四月  
 一・七〇 一・七〇 一・七〇 一・七〇 一・七〇 一・七〇 一・七〇 一・七〇 一・七〇 一・七〇 一・七〇 一・七〇

當社は十三年初頭三倍増資を断行して第二期擴張計畫に着手した。第一期計畫は年産六千吨だが、第二期に二萬噸とする模様である。配當制限問題が論議されて居るが一割配當迄認められる關係上、當業者は一分の増八分を行ふ意向ありと傳へられ更に擴張の爲め三倍増資の決定を見た。

日本ニツケル株式会社

東京市日本橋區吳服橋三ノ七(建  
 物ビル)電話日本橋六六・九番

●設立	昭和十一年	●株主資本	一、四九九	●利益金	一・七
●營業種目	ニツケル及 ニツケル合金及礦物採 掘製鍊	●内諸積立	一、三三	●利益率	一・三割三
●資本金	一〇、〇〇〇	●外部負債	一、八二	●内保留	七割五
●内拂込	五、〇〇〇	●借入金	一、三〇〇	●償却率	三年
●株數	一〇〇、〇〇〇株	●手形	三五	●繰越金	—
●一株額面五圓(三圓拂込)		●固定資本	二、四〇〇	●重役	社長芝辻正晴、 専務杉本幸太郎、常務 一杉榮、高津奈良男、 宮崎五夫、取締役渡邊昇 太郎、監菊地久吉、監
●總投下資本	三、三〇〇	●流動資本	九〇〇	●成績	三下 三上

利光學一、淺野八郎 決算期 四・十 總五・十二  
 大株主 發表セズ 書換料 一通十錢、新  
 三年 十五年 券又八分割三十錢

●配當(下) ●株價(高) ●株價(低)  
 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月 一月 二月 三月 四月  
 一・一〇 一・一〇 一・一〇 一・一〇 一・一〇 一・一〇 一・一〇 一・一〇 一・一〇 一・一〇 一・一〇 一・一〇

當社は十三年八月一株に對して七圓半宛、合計百五十萬圓の拂込徴收を行つ、  
 てニツケル及ニツケルクローム鍍層設備資金に充當した。關係會社日本ス  
 チールを合併して特殊鋸の製造に乗り出した。これはニツケル原礦石中に含  
 まれた低價鐵錳を利用するので採算は有利である。將來八分程度の配當を期  
 待されて居る、更に擴張の爲め近く三倍増資を決定した。

日本ステンレス株式会社

東京市京橋區京橋三ノ二  
 電話京橋六六六番

●設立	昭和九年	●株主資本	八、三三六	●利益金	—
●營業種目	不銹鐵各種 製品	●内諸積立	五	●利益率	—
●資本金	一六、〇〇〇	●外部負債	三	●内保留	三割九
●内拂込	八、〇三三	●借入金	—	●償却率	三年
●株數	一七〇、〇〇〇株	●手形	—	●繰越金	一、六
●一株額面五圓(三圓)		●固定資本	三、三九〇	●重役	社長今井五介、 専務瀧澤幸市、國友末 藏、常務樋口等六、取 締高島順作、今井彌八 林純之介、監査武田徳 三郎、山本彦太郎 大株主 中央電氣、樋 口善六、太田黒重五郎
●總投下資本	八、四七	●流動資本	五、〇七	●成績	三下 三上

芳澤化機工業株式会社

東京市江戸川區並井一ノ五  
 電話隅田 八四一・四番

●設立	大正六年	●外部負債	一、二六	●利益金	—
●營業種目	各種鉛管及 鉛製品パルプ機械	●手形	三三	●利益率	—
●資本金	二、〇〇〇	●固定資本	一、〇九〇	●内保留	三割五
●内拂込	一、四〇〇	●投資勘定	—	●償却率	三年
●株數	四〇〇、〇〇〇株	●流動資本	一、〇〇〇	●繰越金	三
●一株額面五圓(三圓)		●成績	三下 三上	●重役	社長芳澤徹太郎、 常務柳長三郎、大久保 鹿式、取締役山形章、杉 村信近、監査太田黒元 雄、三木武市
●總投下資本	二、七三	●利益率	—	●大株主	芳澤徹太郎、 太田黒元雄、野木直樹 荒川長太郎、大久保鹿 式、三木武市、柳長三郎

鐵鋼配給制限に依り受くる打撃は相當大なるものがあらう。従來の一割五分  
 配當を繼續する事は困難と見られる。株價は疾くも崩落して五十七八圓所に  
 低迷した。

東京製鐵株式会社

本社東京市鶴町區丸ノ内三ノ二  
 三三三二一號  
 電話丸ノ内 四七六・五三〇番

●設立	昭和八年	●板、型物鋼材工作機械	—	●利益金	—
●營業種目	薄鐵板、中	●鐵山機械業	—	●利益率	—
●資本金	—	—	—	●内保留	—
●株數	—	—	—	●償却率	—
●一株額面五圓	—	—	—	●繰越金	—
●總投下資本	—	—	—	●成績	—

●設立	昭和十三年	●重役	社長赤司初太郎 専務和田盛一、常務阿 部政次郎、取締役中川末 吉、白石元治郎、藤山 愛一郎、鈴木三郎助、 梅野清太、林莊太郎、 監査後宮信太郎、山城 券又八分割五十錢
●營業種目	各種金屬製 鍊	●株主資本	—
●資本金	一〇、〇〇〇	●利益金	—
●内拂込	五、〇〇〇	●利益率	—
●株數	二〇〇、〇〇〇株	●内保留	—
●一株額面五圓(五圓拂込)		●償却率	—
●總投下資本	—	●繰越金	—

東邦金屬製鍊株式会社

東京市鶴町區丸ノ内二ノ八  
 (昭和ビル)電話丸ノ内 四七番

十三年度に於て三倍増資を断行八月其一回の拂込を徴收した。設備の擴張は  
 十三年中に完成し年産五千噸から三萬五千噸となつた。十四年度の増益は當  
 然期待される所で、既に十三年九月決算で一分増の九分配當を行つたが、結  
 局一割配當を行ふ事とならう。

●内拂込 三、七五〇  
●株 數 一、〇〇〇株  
●新 六〇、〇〇〇株(五〇圓)  
●新 六〇、〇〇〇株(三三・五)

●總投下資本 五、四〇〇  
●株主資本 三、八八八  
●内積積立 三三  
●外部負債 一、五五三  
●内借入金 三三〇  
●手形 三三〇

●固定資本 一、八〇〇  
●投資勘定 一、六三三  
●流動資本 一、六九九  
(十三年五月末)

●重役 社長岩崎清七、  
専務南俊二、取締役高橋  
正彦、監査古賀春一、  
河端政吉  
●大株主 磐城セメント  
山中淳二、南俊二、大  
谷米太郎、南保夫、南  
景樹、古宮岩松  
●決算期 五、十二 總六、十三  
●書換料 一通二十錢、  
新券又八分割五十錢

●借入金 六、三六  
●手形 一、二〇〇  
●固定資本 二、七〇〇  
●投資勘定 九、三三  
●流動資本 二、六八  
(十三年六月末)

●重役 會長大河内正敏  
取締役大橋新太郎、植村  
澄三郎、田中榮八郎、  
木村徳衛、三井米松、  
監査森村市左衛門、松  
本蒸治、兼支大塚萬丈

●相談 橋本圭三郎、門野  
重九郎、牧田環、青木  
菊雄、八代則彦  
●大株主 理化學研究所  
三井合名、住友吉左衛  
門、三菱社、野村台名  
日本生命、安田保善社  
●決算期 六、十三 總七、二〇  
●書換料 一通廿錢、分  
割又八新券交付料五錢

●配當(上) 一、〇〇 一、〇〇  
●配當(下) 一、〇〇 一、〇〇  
●株價 三十八圓五〇位

鐵鋼の配給制限を受け、事業成績は一應低下せんとする模様であるが、傍系  
會社たる大阪造船所の事業は愈々多忙化し、此方面に積極的進出を見んとし  
て居る。十三年上期二分減の割配當となつたが、此程度の配當率は持續出  
來るであらう。

**理化學興業株式會社**

東京市麹町區有樂町一ノ二  
電話銀座 七六一一、七六四九、七六五〇

●設立 昭和二年 ●資本金 一、〇〇、〇〇〇  
●營業種目 各種機械類  
●藥品、飲食料品製造販  
賣及關係會社投資

●新 一、〇〇、〇〇〇株(五〇圓)  
●舊 一、〇〇、〇〇〇株(三三・五)

●總投下資本 三三、〇〇〇  
●株主資本 一一、〇〇〇  
●内積積立 二二、〇〇〇  
●外部負債 三、〇〇〇  
●内社債 六、〇〇〇

●設立 昭和九年三月  
●營業種目 ピストンリ  
ング各種精密工作機、  
其他

●新 四〇、〇〇〇株(三三・五)  
●舊 四〇、〇〇〇株(三三・五)

●總投下資本 三三、〇〇〇  
●株主資本 一〇、〇〇〇  
●内積積立 一、〇〇〇  
●外部負債 一、〇〇〇  
●借入金 九、〇〇〇

●手形 三、一五三  
●固定資本 八、八三三  
●投資勘定 三、八三三  
●流動資本 一、四九九  
(十三年八月末)

●成積 十三下 十三上  
●利益金 七三三 二、六五五

**理研重工業株式會社**

東京市麹町區有樂町一ノ二  
電話銀座 代表七六一一、七六五〇

(舊稱理研ピストンリング)

●設立 昭和九年三月  
●營業種目 ピストンリ  
ング各種精密工作機、  
其他

●新 四〇、〇〇〇株(三三・五)  
●舊 四〇、〇〇〇株(三三・五)

●總投下資本 三三、〇〇〇  
●株主資本 一〇、〇〇〇  
●内積積立 一、〇〇〇  
●外部負債 一、〇〇〇  
●借入金 九、〇〇〇

●手形 三、一五三  
●固定資本 八、八三三  
●投資勘定 三、八三三  
●流動資本 一、四九九  
(十三年八月末)

●成積 十三下 十三上  
●利益金 七三三 二、六五五

●利益率 三割三 五割九  
●内保留 五割九 六割九  
●償却率 六年 六年  
●繰越金 四 三

●重役 會長大河内正敏  
代表中川正左、取締役  
遠賀一郎、矢部又吉、  
七年 十三年  
●配當(上) 一、〇〇 一、〇〇  
●配當(下) 一、〇〇 一、〇〇

●工富准、荒木重義、小  
林英雄、大久保八朗、  
海野幸保、黒田泰造、  
大塚萬丈、市村清、監  
査鶴野正方、西郷佳夫  
小野博史、山田多計治  
●大株主 理化學興業、  
理化學研究所、高津株  
式會社、日本生命、定  
徳會、千代田生命  
●決算期 二、八 總 三、九  
●書換料 一通廿錢、分  
割又八新券交付料一通  
五十錢

**理研輕合金株式會社**

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
電話銀座 六二一十一番

●設立 昭和九年  
●營業種目 輕合金各種  
マクネ合金アルミ合金  
●資本金 五〇、〇〇〇  
●株 數 全額拂込済  
一〇、〇〇〇株

●重役 専務杉浦正雄、  
取締役西村福、河村達藏  
福岡成一、西郷佳夫、  
阪田成一、徳田伊之助  
●配當十三年上期 八〇 ●株價五十八圓位

●監査 岡山延、魚谷傳太  
●相談 大河内正敏  
●決算期 五、十二 總六、十三  
●書換料 一通廿錢、新  
券二十錢

●設立 昭和九年  
●營業種目 スチールサ  
ツシユドアー

●新 二、五〇〇株  
●舊 二、五〇〇株

●總投下資本 二、五〇〇  
●株主資本 一、〇〇〇  
●内積積立 一、五〇〇

●成積 十三下 十三上  
●利益金 一、〇〇〇 一、〇〇〇  
●内保留 一、〇〇〇

●重役 會長大河内正敏  
専務三村和三郎、取締  
中村源吉、福岡成一、  
巨勢泰八、千秋直道、  
監査西郷佳夫、永井二  
郎、無頭正治  
●決算期 五、十二 總六、十三  
●書換料 一通廿錢、新  
券交付料五十錢

**理研鋼材株式會社**

東京市麹町區丸ノ内二(丸ビル)  
電話丸ノ内一八七番

●設立 昭和八年  
●營業種目 金屬マグネ  
シウム  
●資本金 七、〇〇〇  
●株 數 全額拂込済  
一、四〇〇株

●重役 會長大河内正敏  
取締役大橋新太郎、植村  
澄三郎、田中榮八郎、  
木村徳衛、三井米松、  
監査森村市左衛門、松  
本蒸治、兼支大塚萬丈

●相談 橋本圭三郎、門野  
重九郎、牧田環、青木  
菊雄、八代則彦  
●大株主 理化學研究所  
三井合名、住友吉左衛  
門、三菱社、野村台名  
日本生命、安田保善社  
●決算期 六、十三 總七、二〇  
●書換料 一通廿錢、分  
割又八新券交付料五錢

**理研金屬株式會社**

東京市麹町區丸ノ内二(丸ビル)  
電話丸ノ内一八七番

●設立 昭和八年  
●營業種目 金屬マグネ  
シウム  
●資本金 七、〇〇〇  
●株 數 全額拂込済  
一、四〇〇株

●重役 會長大河内正敏  
取締役大橋新太郎、植村  
澄三郎、田中榮八郎、  
木村徳衛、三井米松、  
監査森村市左衛門、松  
本蒸治、兼支大塚萬丈

●相談 橋本圭三郎、門野  
重九郎、牧田環、青木  
菊雄、八代則彦  
●大株主 理化學研究所  
三井合名、住友吉左衛  
門、三菱社、野村台名  
日本生命、安田保善社  
●決算期 六、十三 總七、二〇  
●書換料 一通廿錢、分  
割又八新券交付料五錢

●成績 十二下 十三上  
 ●利益金 一四 一四  
 ●利益率 六分五 八分三  
 ●内保留 一割三 二割三  
 ●繰越金 四七 四七  
 十二年 十三年 十三年  
 ●配當 一割三 一割三 一割三  
 ●株價 四十七圓位

當社は舊稱日滿マグネシウムであつたものを、理化學工業が満鐵所有株七萬株を肩代りしてから理研コンツエルの一社となり、理研金屬と改稱した。理研の苦汁法のみを使用して居るのであるから、理研の傘下に入ったのも當然である。マグネシウムは現在航空機用として大部分を使用されて居る。前途一段の擴張必至と見られるだけに増資も期待される。

**理研電線株式会社**

●設立 昭和九年  
 ●資本金 五〇〇,〇〇〇  
 ●最近配當 八分  
 ●株價 五圓位

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
 電話銀座 七六一一、一二番

●役員 社長 山野政太郎  
 ●重役 西川光次、取締岡秀實、矢部又吉、福岡成一、野澤吉太郎、西

●監査 大内正敏  
 ●書換料 一通二十錢、新券交付料一通五十錢

**理研紡織株式会社**

●設立 昭和十一年  
 ●資本金 一〇〇,〇〇〇  
 ●最近配當 一割

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
 電話銀座 五三三番

●役員 會長 大河内正敏  
 ●重役 會長 大河内正敏、社長 長海野幸保、専務 松井琢磨、常務 河野福、取締 荒木重義、岡秀實、西川光次、大塚萬丈、最近配當 一割、株價 五圓、新二九圓

**理研延工業株式会社**

●設立 昭和十一年  
 ●資本金 一〇〇,〇〇〇  
 ●最近配當 一割

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
 電話銀座 五三三番

●役員 會長 大河内正敏  
 ●重役 會長 大河内正敏、社長 長海野幸保、専務 松井琢磨、常務 河野福、取締 荒木重義、岡秀實、西川光次、大塚萬丈、最近配當 一割、株價 五圓、新二九圓

**理研酒販賣株式会社**

●設立 昭和十一年  
 ●資本金 一〇〇,〇〇〇  
 ●最近配當 一割

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
 電話銀座 五三三番

●役員 社長 馬渡俊雄、専務 加藤正二、常務 堀米治、取締 森英示、野口喜一郎、吉野小一郎

**三興商會**

●設立 昭和十一年  
 ●資本金 五〇〇,〇〇〇  
 ●最近配當 一割

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
 電話銀座 七六一一、一二番

●設立 昭和十年  
 ●資本金 五〇〇,〇〇〇  
 ●最近配當 一割

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
 電話銀座 七六一一、一二番

●役員 社長 大竹鳳一郎  
 ●重役 社長 大竹鳳一郎、専務 赤石三郎、取締 藤成一、荒木重義、加藤清二郎、西澤吉太郎

**理研コランダム株式会社**

●設立 昭和十年  
 ●資本金 一〇〇,〇〇〇  
 ●最近配當 一割

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
 電話銀座 一八七番

●役員 會長 大河内正敏  
 ●重役 會長 大河内正敏、専務 島田房吉、兼技師

**理研光學工業株式会社**

●設立 昭和十一年  
 ●資本金 一〇〇,〇〇〇  
 ●最近配當 一割

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
 電話銀座 五三三番

●役員 會長 大河内正敏  
 ●重役 會長 大河内正敏、専務 市村清、取締 熊谷直正、藤岡成一、西村達蔵、西川光次、監査 魚谷傳太郎、島田房吉

**富國工業株式会社**

●設立 昭和十一年  
 ●資本金 一〇〇,〇〇〇  
 ●最近配當 一割

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
 電話銀座 五三三番

●役員 社長 岡秀實、常務 野野信成、取締 矢部又吉、西郷佳夫、大塚萬丈、荒木重義、林邊

**理研光器株式会社**

●設立 昭和十一年  
 ●資本金 一〇〇,〇〇〇  
 ●最近配當 一割

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
 電話銀座 一八七番

●役員 社長 加藤正二、取締 野野正方、奥津清

**理研チャツク宮内製作所**

新潟縣柏崎町四隅

●設立 昭和十一年  
 ●資本金 一〇〇,〇〇〇  
 ●最近配當 一割

東京市麹町區有樂町常盤ビル  
 電話銀座 七六一一、一二番

●設立 昭和十二年  
●營業種目 各種チヤツク  
●資本金 二〇〇,〇〇〇  
●内拂込 一〇〇,〇〇〇  
●株数 二,〇〇〇株  
●最近配 一・〇〇 株價 舊六十七圓・新三十三圓

●新 舊 〇〇〇株(五〇圓) 〇〇〇株(三三圓)  
●重役 専務早川義太郎  
●常務星野一也、取締山本光雄、岡部福藏、木重義、監査西川彌平  
●治、早川英三、佐藤新一、相談大河内正敏  
●決算期 一・七 總 二・八  
●書換料 一通二十錢、新券又八分割五十錢

**理研ゴム工業株式会社**

●設立 昭和十二年  
●營業種目 ゴム製品  
●資本金 八〇,〇〇〇  
●内拂込 二〇,〇〇〇  
●株数 一〇〇,〇〇〇株  
●最近配當 六分 株價 十四圓位

●額面五圓五・半拂込  
●重役 會長大河内正敏  
●常務西郷佳夫、取締河野福、宮富保雄、横山達一、山内貢、馬渡敏

**理研自動車改造株式会社**

●設立 昭和十二年  
●營業種目 自動車再生  
●木炭瓦斯發生装置  
●資本金 一、五〇〇  
●内拂込 七五〇  
●最近配當 六分 株價 三十七圓位

●額面五圓拂込三五圓  
●重役 會長大河内正敏  
●常務荒木重義、取締中川正左、後藤國彦、林湯賢一郎、矢野又吉

**理研電具株式会社**

●設立 昭和十二年  
●營業種目 リケノーム  
●資本金 一、五〇〇  
●内拂込 七五〇  
●最近配當 〇・七 株價 二十一圓位

●額面五圓拂込三・五  
●重役 會長大河内正敏  
●常務川邊仁藏、取締荒木重義、大塚萬丈、上野正方  
●決算期 五・上 總 六・上  
●書換料 一通十錢、新券交付料一通五十錢

**株式理研チヤツキ製作所**

●設立 昭和十二年  
●營業種目 各種チヤツキ、小型ガソリン發動機  
●資本金 三〇,〇〇〇  
●内拂込 一七五〇  
●最近配當 〇・〇 株價 舊五十五圓・新二十八圓

●額面五圓五・五拂込  
●重役 會長大河内正敏  
●常務大竹鳳一郎、常務庵原嘉一郎、取締中川

**理研鍛造株式会社**

●設立 昭和十三年  
●營業種目 航空機部分  
●品製造  
●資本金 一、五〇〇  
●内拂込 一〇〇,〇〇〇株

●額面五圓五・五拂込  
●重役 會長大河内正敏  
●常務海野幸保、專務松井琢磨、常務河野駿、取締荒木重義、河野秀實、西川光夫、大塚萬丈

**東洋棉花株式会社**

●設立 大正九年  
●營業種目 棉花、綿絲  
●綿布人、絹輸出人  
●資本金 五〇,〇〇〇  
●株数 五〇〇,〇〇〇株  
●最近配當ナシ 株價

●外部負債 五、六五〇  
●内借入金 三、四四五  
●固定資本 六、九三〇  
●投資勘定 三、〇三三  
●流動資本 六、三六〇  
●全額拂込済 (株額面五圓)  
●成積 十三下 十三上  
●利益金 九六 一、一五九  
●利益率 〇割七 〇割六  
●内保留 〇割七 三割七  
●十年 十一年 十二年 十三年 十三年三月末

●株式相場 一五〇圓位  
●重役 會長權野健三、常務塚田公太、取締戸川清男、石田禮助、太田謙男、篠原貞一郎、外田泰造、監査島吉、永田泰造、大塚勝之丞、仲谷芳雄  
●大株主 三井物産(四四・五〇〇株)  
●決算期 四・十 總 七・二  
●書換料 一通十錢  
●新券 五十錢

**日本棉花株式会社**

●設立 明治二十七年  
●資本金 一三、七五〇  
●内拂込 六、八八三  
●株数 一五、〇〇〇株(五〇圓)  
●新 一五、〇〇〇株(三〇圓)  
●總投下資本 六九、五五〇

●額面五圓五・五拂込  
●重役 社長野崎七郎平、常務吉田二木郎、中尾慶、取締北川與平、吉川權藏、喜多繁義、常監中山秀一、監査阿部市太郎、田附政次郎  
●大株主 東洋紡績(一八〇,〇〇〇株)  
●決算期 三月 總 五月  
●書換料 一通三十錢、新券又八分割五十錢

**江商株式會社**

●設立 大正六年  
●營業種目 棉花、綿絲  
●生絲、人絹、絲布賣買  
●資本金 一八、〇〇〇  
●内拂込 一五、五〇〇  
●新 一〇〇,〇〇〇株(五〇圓)

●輸出 一八、〇〇〇  
●輸入 一五、五〇〇

●三井物産の直系會社で綿絲布人絹の輸出に専心近來各方面への輸出に努力した事として十三年上期二十七萬餘圓の増益を計上したが配當は七分を踏襲して内容充實に専念した輸入方面は制限を受けるが輸出方面に全力を注いで來た事として以上の増益を計上するに至つた今後とも當事者の手腕を期待されやう

●當社は十一年度三百八十餘萬圓の缺損を出したが十二年十三年兩年度に於て利益金を出して十三年度河算で繰越缺損を落し一萬九千餘圓の利益金を計上した今後輸出方面に力を注ぐものと見られるから十四年度には相當の計上益を出して配當復活に乗り出すことであらう。

締塚口漸、木下清次郎  
 監査龍川儀作、野田吉  
 兵衛、武内和吉  
 ●大株主 喜多合名、山  
 筒井宗一

田塚、馬場合名、共榮  
 土地、大同破産、志  
 方貞三、近正屋商會、  
 割又ハ新券五十銭

●決算期 三九 總六・士  
 ●書換料 一通十銭、分  
 割又ハ新券五十銭

内外棉株式會社

大阪市北區堂島中二丁目二五  
 電話北濱 自一〇〇番・至三〇番

●設立 明治二十年

●資本種目 綿紡毛紡

●資本金 三〇,〇〇〇  
 内拂込 三〇,〇〇〇

●株式相場 (高) 三〇,〇〇〇株 (五圓)  
 (低) 三〇,〇〇〇株 (五圓)

●新 三〇,〇〇〇株 (五圓)

●總投下資本 六六,〇〇〇  
 株主資本 五、七〇〇  
 内諸積立 三〇,三〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

川部兼三、大庄商店、一年台資、阿部良三  
 天木繁二郎、大阪阿部 ●決算期 五・十一 總六・十三  
 券交付料二十銭

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

倉敷紡績株式會社

岡山縣倉敷市元町四九七番  
 電話倉敷 一〇一三番

●設立 明治廿一年

●資本種目 綿紡毛紡

●資本金 三〇,〇〇〇  
 内拂込 三〇,〇〇〇

●株式相場 (高) 三〇,〇〇〇株 (五圓)  
 (低) 三〇,〇〇〇株 (五圓)

●新 三〇,〇〇〇株 (五圓)

●總投下資本 六六,〇〇〇  
 株主資本 五、七〇〇  
 内諸積立 三〇,三〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

一雄、原澄治、倉絹絹 ●決算期 六・五 總七・一  
 ●書換料 一通十銭、新

●配當率 (上) 十年 一〇〇  
 (下) 十年 一〇〇

●株式相場 (高) 十年 一〇〇  
 (低) 十年 一〇〇

●配當率 (上) 十年 一〇〇  
 (下) 十年 一〇〇

●株式相場 (高) 十年 一〇〇  
 (低) 十年 一〇〇

●配當率 (上) 十年 一〇〇  
 (下) 十年 一〇〇

●株式相場 (高) 十年 一〇〇  
 (低) 十年 一〇〇

●配當率 (上) 十年 一〇〇  
 (下) 十年 一〇〇

●株式相場 (高) 十年 一〇〇  
 (低) 十年 一〇〇

福島紡績株式會社

大阪市北區玉江町二ノ三  
 電話大阪土佐堀 自二一四番

●設立 明治廿五年

●資本種目 紡績業

●資本金 一〇,〇〇〇  
 内拂込 一〇,〇〇〇

●株式相場 (高) 一〇,〇〇〇株 (五圓)  
 (低) 一〇,〇〇〇株 (五圓)

●新 一〇,〇〇〇株 (五圓)

●總投下資本 三〇,〇〇〇  
 株主資本 三、七〇〇  
 内諸積立 一、九六五  
 外部負債 三、八八六

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

出雲製織株式會社

島根縣藤川郡今市町一九〇〇  
 事務所 大阪市東區備後町三ノ八  
 電話本町 一三三三番

●設立 大正九年

●資本種目 綿紡織人絹

●資本金 一〇,〇〇〇  
 内拂込 一〇,〇〇〇

●株式相場 (高) 一〇,〇〇〇株 (五圓)  
 (低) 一〇,〇〇〇株 (五圓)

●新 一〇,〇〇〇株 (五圓)

●總投下資本 三〇,〇〇〇  
 株主資本 一、七三三  
 内諸積立 一、三三三  
 外部負債 七、五五五

●配當率 (上) 十年 一〇〇  
 (下) 十年 一〇〇

●株式相場 (高) 十年 一〇〇  
 (低) 十年 一〇〇

●配當率 (上) 十年 一〇〇  
 (下) 十年 一〇〇

●株式相場 (高) 十年 一〇〇  
 (低) 十年 一〇〇

●配當率 (上) 十年 一〇〇  
 (下) 十年 一〇〇

●株式相場 (高) 十年 一〇〇  
 (低) 十年 一〇〇

●設立 明治廿五年

●資本種目 紡績業

●資本金 一〇,〇〇〇  
 内拂込 一〇,〇〇〇

●株式相場 (高) 一〇,〇〇〇株 (五圓)  
 (低) 一〇,〇〇〇株 (五圓)

●新 一〇,〇〇〇株 (五圓)

●總投下資本 三〇,〇〇〇  
 株主資本 三、七〇〇  
 内諸積立 一、九六五  
 外部負債 三、八八六

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●配當率 (上) 五年 一〇〇  
 (下) 五年 一〇〇

●株式相場 (高) 五年 一〇〇  
 (低) 五年 一〇〇

●設立 大正九年

●資本種目 綿紡織人絹

●資本金 一〇,〇〇〇  
 内拂込 一〇,〇〇〇

●株式相場 (高) 一〇,〇〇〇株 (五圓)  
 (低) 一〇,〇〇〇株 (五圓)

●新 一〇,〇〇〇株 (五圓)

●總投下資本 三〇,〇〇〇  
 株主資本 一、七三三  
 内諸積立 一、三三三  
 外部負債 七、五五五

●配當率 (上) 十年 一〇〇  
 (下) 十年 一〇〇

●株式相場 (高) 十年 一〇〇  
 (低) 十年 一〇〇

●配當率 (上) 十年 一〇〇  
 (下) 十年 一〇〇

●株式相場 (高) 十年 一〇〇  
 (低) 十年 一〇〇

●配當率 (上) 十年 一〇〇  
 (下) 十年 一〇〇

●株式相場 (高) 十年 一〇〇  
 (低) 十年 一〇〇

當社の輸出は舊來餘り振はなかつたが、最近はこの方面へ相當力を注いで來てゐる、人續設備も増加して原棉輸入不安に對應して利益増加に専念してゐる配當は三割餘の利益率で一割配當を踏襲してゐる、今後とも現行配當は維持出來やう。

### 天満織物株式會社

大阪市旭區毛馬町一〇三ノ一 營業所  
大阪市北區中ノ島二ノ二五 江商ビル  
電話北區六〇九一五番

設立	明治二十年
營業種目	綿紡績、綿織布
資本	10,000圓
株數	30,000株
株式相場	高 180、低 170
配當率	上 5.0%、下 4.0%
株式相場	高 180、低 170

● 總投下資本 33,840圓  
● 株主資本 32,789圓  
● 内諸積立 2,647圓  
● 外部負債 10,051圓  
● 内社債 4,875圓

● 手形 703圓  
● 固定資本 23,296圓  
● 投資勘定 4圓  
● 流動資本 10,854圓  
(十三年五月末)

● 成績 上下 13.1%  
● 利益金 1,454圓  
● 利益率 2.2%  
● 内保留 5,000圓  
● 償却率 10.0%  
● 繰越金 6,500圓

● 重役 社長野田吉兵衛  
● 常務 中出安次郎、江商 要治郎、淺田麟藏、取締 竹村清次郎、松原彌三郎、常務 竹内利治、監査 田附政次郎  
● 大株主 江商、野田同族、竹村信一、田附商店、竹村清次郎、野田吉兵衛  
● 決算期 五月十一日 總六、七  
● 書換料 一通十錢、新券交付料 一通十錢

### 日出紡織株式會社

和歌山縣日高郡御坊町字齒  
營業所 大阪市東區南久太郎町二ノ二三  
電話船場三三〇三番

設立	明治四五年
營業種目	綿紡績
資本	3,000圓
株數	40,000株
株式相場	高 150、低 140
配當率	上 5.0%、下 4.0%
株式相場	高 150、低 140

● 總投下資本 30,127圓  
● 株主資本 25,123圓  
● 内諸積立 4,468圓  
● 外部負債 4,995圓

● 借入金 3,000圓  
● 手形 86圓  
● 固定資本 15,554圓  
● 流動資本 4,569圓  
(十三年五月末)

● 成績 上下 13.1%  
● 利益金 1,679圓  
● 利益率 2.3%  
● 内保留 7,000圓  
● 償却率 13.0%  
● 繰越金 5,123圓

● 重役 社長田中榮八郎  
● 常務 加名生良信、常務 石田氏敏、村瀬貞朗、木代良太、取締 戶健三、伊藤三三、大川義雄、監査 初井奈良吉、越野三藏  
● 大株主 人川正、雄大川合名、田中榮八郎、吉田定七、木代良太、岩田千代三郎、初井合資米澤吉次郎  
● 決算期 五月十一日 總六、七  
● 書換料 一通十錢、新券交付料 一通十錢

當社は織物會社の名稱を持つて居るが、織機は僅に六百四十臺を持つのみで全生産力の四に過ぎず、精紡機三十五萬餘から生産する綿糸は其儘賣却されて居る。従つて今後の成績は低下する外はない。

讀が好轉して來た結果であるが、リンク制實施後に於て克く一割を持続し得るや否やは疑問である。

### 明正紡織株式會社

大阪市東區川區三津屋新町二五  
電話北區五二四一四番

設立	明治四五年
營業種目	綿紡績、綿織布、人續紡績
資本	10,000圓
株數	30,000株
株式相場	高 180、低 170
配當率	上 5.0%、下 4.0%
株式相場	高 180、低 170

● 總投下資本 14,453圓  
● 株主資本 10,530圓  
● 内諸積立 3,753圓  
● 外部負債 4,013圓

● 手形 703圓  
● 固定資本 13,296圓  
● 投資勘定 4圓  
● 流動資本 10,854圓  
(十三年五月末)

● 成績 上下 13.1%  
● 利益金 1,454圓  
● 利益率 2.2%  
● 内保留 5,000圓  
● 償却率 10.0%  
● 繰越金 6,500圓

● 重役 社長堀文平、常務 取縮根本精一、取締 石川知足、津田勝五郎、内藤松次、監査 高田象一、松井萬壽  
● 大株主 大同生命、南郷三郎、堀文平、津田勝五郎、小泉慎逸、久野文、吳伯瑛、山本葵次郎  
● 決算期 五月十一日 總六、七  
● 書換料 一通十錢、新券交付料 一通十錢

### 三光紡績株式會社

東京市日本橋區通一ノ二  
電話日本橋三九四一五番

設立	大正八年
營業種目	綿紡、銘仙富士絹、スパンクレ
資本	3,000圓
株數	20,000株
株式相場	高 150、低 140
配當率	上 5.0%、下 4.0%
株式相場	高 150、低 140

● 總投下資本 5,266圓  
● 株主資本 3,308圓  
● 内諸積立 1,448圓  
● 外部負債 2,918圓

● 借入金 3,000圓  
● 手形 86圓  
● 固定資本 15,554圓  
● 流動資本 4,569圓  
(十三年四月末)

● 成績 上下 13.1%  
● 利益金 1,679圓  
● 利益率 2.3%  
● 内保留 7,000圓  
● 償却率 13.0%  
● 繰越金 5,123圓

● 重役 近藤滋彌、取締 西脇健治、樺山愛輔、中村圓一郎、松方義輔、伊藤忠兵衛、井上富三、上田與之進、監査 西脇清三郎、小西新右衛門  
● 大株主 近藤滋彌、吳羽紡績、西脇合名、三十五銀行、西脇健治  
● 決算期 五月十一日 總六、七  
● 書換料 一通十錢、新券交付料 一通十錢

### 豊田紡織株式會社

名古屋市中區米田町一七七一  
電話西區三三〇一三番

當社は輸出力を相當擁する上に内容も堅實である。七年上期以來ズツと一割配當を繼續して居る程だから茲一二期間は配當を持続すると見られて居る。

**設立** 大正七年  
**營業種目** 綿紡、綿織  
**資本** 15,000  
**内拂込** 11,200  
**株数** 33,000株  
**新** 308,000株(百圓)  
**旧** 100,000株(三圓)

**外部負債** 七、五五  
**固定資本** 六、一三  
**投資勘定** 一〇、三五  
**流動資本** 七、〇七  
 (十三年三月末)

**成績** 十三年 十三年三月末  
**利益金** 九〇  
**利益率** 一割六分  
**内保留** 四割六分  
**償却率** 三年 三年  
**繰越金** 七、五

**重役** 社長豊田利三郎  
 専務豊田喜一郎、岡本  
 藤次郎、取締役野健三  
 松岡潤吉、西川秋次、監  
 鈴木利藏、林虎雄、監  
 査野田平吉、藤野勝太  
 郎、寺田甚吉、石田退三  
 大株主 豊田利三郎、  
 藤野合資、東洋棉花、  
 兒玉桂三  
**決算期** 三、九  
**書換料** 一通二十錢、  
**新券又ハ分割五十錢**

**株主資本** 七、六三  
**内諸積立** 八三〇  
**外部負債** 二、四三〇  
**内借入金** 七〇〇  
**手形** 四九〇

**固定資本** 六、八三三  
**流動資本** 三、三三〇  
 (十三年六月末)

**成績** 十三年 十三年六月末  
**利益金** 七、六三  
**利益率** 三割一  
**内保留** 七割六分  
**償却率** 七年 七年  
**繰越金** 四、三

**重役** 社長川口義宏、  
 専務南俊一、取締役大堀  
 楠之丞、高橋彦兵衛、  
 土生信一、吉村友之進  
**決算期** 六、三  
**書換料** 一通十錢、新  
**券交付料** 一通三十錢

**監資本多楠之助、榮原  
 虎太郎**  
**大株主** 南俊一、帶谷  
 吉次郎、川口義宏、南  
 幸夫、森久兵衛、市川  
 小吉

### 和歌山紡織株式會社

**設立** 明治廿六年  
**資本** 10,000  
**内拂込** 4,500  
**株数** 44,000株  
**新** 308,000株(三圓)

**外部負債** 六、三三  
**内借入金** 三、六〇  
**固定資本** 八、四四  
**流動資本** 五、四八  
 (十三年五月末)

**利益金** 三、三  
**利益率** 三割一〇  
**内保留** 〇割六分  
**繰越金** 三、四九

**重役** 社長前田辰之助  
 常務大谷芳雄、玉置吉  
 之丞、取締役藤原基平、伊  
 藤甲子之助、大谷恭助  
 權野權三、上市市郎兵  
**書換料** 一通十錢、新  
**券又ハ分割五十錢**

**衛、監査清水與兵衛、池  
 松時和、塚田公太、上野  
 山權藏**  
**大株主** 東洋棉花、前  
 田辰之助、名手吉兵衛  
 玉置吉之丞、上山殖彦  
**決算期** 五、二  
**書換料** 一通十錢、新  
**券又ハ分割五十錢**

**和歌山市傳法橋南之丁ノ一番地  
 電話和歌山三番・六番**

**設立** 大正二年  
**營業種目** 綿紡織及ス  
**資本** 10,000  
**内拂込** 6,300  
**株数** 200,000株  
**新** 100,000株(三圓)

**株主資本** 七、六三  
**内諸積立** 八三〇  
**外部負債** 二、四三〇  
**内借入金** 七〇〇  
**手形** 四九〇

**固定資本** 六、八三三  
**流動資本** 三、三三〇  
 (十三年六月末)

**成績** 十三年 十三年六月末  
**利益金** 七、六三  
**利益率** 三割一  
**内保留** 七割六分  
**償却率** 七年 七年  
**繰越金** 四、三

**重役** 社長川口義宏、  
 専務南俊一、取締役大堀  
 楠之丞、高橋彦兵衛、  
 土生信一、吉村友之進  
**決算期** 六、三  
**書換料** 一通十錢、新  
**券交付料** 一通三十錢

**監資本多楠之助、榮原  
 虎太郎**  
**大株主** 南俊一、帶谷  
 吉次郎、川口義宏、南  
 幸夫、森久兵衛、市川  
 小吉

### 内海紡織株式會社

**設立** 大正二年  
**營業種目** 綿紡織及ス  
**資本** 10,000  
**内拂込** 6,300  
**株数** 200,000株  
**新** 100,000株(三圓)

**株主資本** 七、六三  
**内諸積立** 八三〇  
**外部負債** 二、四三〇  
**内借入金** 七〇〇  
**手形** 四九〇

**固定資本** 六、八三三  
**流動資本** 三、三三〇  
 (十三年六月末)

**成績** 十三年 十三年六月末  
**利益金** 七、六三  
**利益率** 三割一  
**内保留** 七割六分  
**償却率** 七年 七年  
**繰越金** 四、三

**重役** 社長川口義宏、  
 専務南俊一、取締役大堀  
 楠之丞、高橋彦兵衛、  
 土生信一、吉村友之進  
**決算期** 六、三  
**書換料** 一通十錢、新  
**券交付料** 一通三十錢

**監資本多楠之助、榮原  
 虎太郎**  
**大株主** 南俊一、帶谷  
 吉次郎、川口義宏、南  
 幸夫、森久兵衛、市川  
 小吉

**外部負債** 六、三三  
**内借入金** 三、六〇  
**固定資本** 八、四四  
**流動資本** 五、四八  
 (十三年五月末)

**利益金** 三、三  
**利益率** 三割一〇  
**内保留** 〇割六分  
**繰越金** 三、四九

**重役** 社長前田辰之助  
 常務大谷芳雄、玉置吉  
 之丞、取締役藤原基平、伊  
 藤甲子之助、大谷恭助  
 權野權三、上市市郎兵  
**書換料** 一通十錢、新  
**券又ハ分割五十錢**

**衛、監査清水與兵衛、池  
 松時和、塚田公太、上野  
 山權藏**  
**大株主** 東洋棉花、前  
 田辰之助、名手吉兵衛  
 玉置吉之丞、上山殖彦  
**決算期** 五、二  
**書換料** 一通十錢、新  
**券又ハ分割五十錢**

**設立** 大正八年  
**營業種目** 綿紡及綿織  
**資本** 10,000  
**内拂込** 4,000  
**株数** 110,000株  
**新** 100,000株(百圓)

**株主資本** 七、六三  
**内諸積立** 八三〇  
**外部負債** 二、四三〇  
**内借入金** 七〇〇  
**手形** 四九〇

**固定資本** 六、八三三  
**流動資本** 三、三三〇  
 (十三年五月末)

**成績** 十三年 十三年五月末  
**利益金** 七、六三  
**利益率** 三割一  
**内保留** 七割六分  
**償却率** 七年 七年  
**繰越金** 四、三

**重役** 會長渡邊周、常  
 務市川清一、取締役奥村  
 辰三、後藤友五郎、監  
 査林哲磨  
**大株主** 吳羽紡織、渡  
 邊周、後藤友五郎、彌  
 光壽、田上泰  
**決算期** 五、二  
**書換料** 一通十錢、新  
**券交付料** 一通三十錢

**東京市日本橋區大傳馬町二傳馬ビル  
 電話浪花五三三**

### 旭紡織株式會社

**設立** 大正七年  
**營業種目** 綿紡織  
**資本** 10,000  
**内拂込** 4,000  
**株数** 100,000株  
**新** 100,000株(百圓)

**株主資本** 七、六三  
**内諸積立** 八三〇  
**外部負債** 二、四三〇  
**内借入金** 七〇〇  
**手形** 四九〇

**固定資本** 六、八三三  
**流動資本** 三、三三〇  
 (十三年五月末)

**成績** 十三年 十三年五月末  
**利益金** 七、六三  
**利益率** 三割一  
**内保留** 七割六分  
**償却率** 七年 七年  
**繰越金** 四、三

**重役** 會長渡邊周、常  
 務市川清一、取締役奥村  
 辰三、後藤友五郎、監  
 査林哲磨  
**大株主** 吳羽紡織、渡  
 邊周、後藤友五郎、彌  
 光壽、田上泰  
**決算期** 五、二  
**書換料** 一通十錢、新  
**券交付料** 一通三十錢

### 愛知織物株式會社

**設立** 大正七年  
**營業種目** 綿紡織  
**資本** 10,000  
**内拂込** 4,000  
**株数** 100,000株  
**新** 100,000株(百圓)

**株主資本** 七、六三  
**内諸積立** 八三〇  
**外部負債** 二、四三〇  
**内借入金** 七〇〇  
**手形** 四九〇

**固定資本** 六、八三三  
**流動資本** 三、三三〇  
 (十三年十月末)

**重役** 代表瀧信四郎、  
 専務細野甚太郎、取締

**設立** 大正八年  
**營業種目** 綿紡及綿織  
**資本** 10,000  
**内拂込** 4,000  
**株数** 110,000株  
**新** 100,000株(百圓)

**株主資本** 七、六三  
**内諸積立** 八三〇  
**外部負債** 二、四三〇  
**内借入金** 七〇〇  
**手形** 四九〇

**固定資本** 六、八三三  
**流動資本** 三、三三〇  
 (十三年五月末)

**成績** 十三年 十三年五月末  
**利益金** 七、六三  
**利益率** 三割一  
**内保留** 七割六分  
**償却率** 七年 七年  
**繰越金** 四、三

**重役** 會長渡邊周、常  
 務市川清一、取締役奥村  
 辰三、後藤友五郎、監  
 査林哲磨  
**大株主** 吳羽紡織、渡  
 邊周、後藤友五郎、彌  
 光壽、田上泰  
**決算期** 五、二  
**書換料** 一通十錢、新  
**券交付料** 一通三十錢

●株式相場(高) 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場(低) 三三 一〇五 一四一 一五〇 一六二 一七六 一八八 二〇〇

當社は精紡機七萬錘、織機一千臺を有し、小紡績會社としては輸出力に富んで居る。然し輸出は大した利益を期待されず、局限された内地供給に依つて利益を収めねばならぬから、結局は減配の外はない。

### 日滿紡績株式會社

滿洲國遼陽市日本橋區本町二ノ一  
 出張所 東京市日本橋區本町二ノ一  
 電話 日本橋 三三三四番

●設立	大正十二年
●營業種目	綿紡、紡織
●資本金	五、〇〇〇千圓
●株數	一〇〇,〇〇〇株
●總投下資本	六、八八三
●株主資本	五、一七五
●内諸積立	一、七〇八
●配當率(上)	六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
●配當率(下)	一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場(高) 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場(低) 三三 一〇五 一四一 一五〇 一六二 一七六 一八八 二〇〇

●總投下資本 六、八八三  
 ●株主資本 五、一七五  
 ●内諸積立 一、七〇八

●配當率(上) 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●配當率(下) 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

六千六百株を所有し、富士紡の子會社である。成績良好十三年上期二分増の一割二分を行つた。

### 近江帆布株式會社

滋賀縣蒲生郡八幡町宮内第二〇九  
 出張所 東京市日本橋區本町四近三ビル  
 電話 日本橋 五五五番

●設立	明治三十年
●營業種目	綿紡、綿布
●資本金	七、〇〇〇千圓
●株數	一〇〇,〇〇〇株
●總投下資本	一六、一〇五
●株主資本	九、六一九
●内諸積立	二、一五〇
●外部負債	六、二九一
●配當率(上)	五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
●配當率(下)	一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場(高) 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場(低) 三三 一〇五 一四一 一五〇 一六二 一七六 一八八 二〇〇

●總投下資本 一六、一〇五  
 ●株主資本 九、六一九  
 ●内諸積立 二、一五〇  
 ●外部負債 六、二九一

●配當率(上) 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●配當率(下) 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

分に増配しただけなので内容は順に充實、十三年上期は増益中から百萬圓を資産償却に向けた。

### 辻紡績株式會社

京都市中京區壬生花井町三  
 電話 本局 三九一三番

●設立	大正八年
●營業種目	綿紡織
●資本金	三、〇〇〇千圓
●株數	六〇,〇〇〇株
●總投下資本	八、六九九
●株主資本	三、三六五
●内諸積立	三〇〇
●外部負債	五、〇三三
●配當率(上)	十年 十一年 十二年 十三年
●配當率(下)	一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場(高) 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場(低) 三三 一〇五 一四一 一五〇 一六二 一七六 一八八 二〇〇

●總投下資本 八、六九九  
 ●株主資本 三、三六五  
 ●内諸積立 三〇〇  
 ●外部負債 五、〇三三

●配當率(上) 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●配當率(下) 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

### 大阪織物株式會社

堺市七道西町四五  
 電話 戎 三三九六番

●設立	明治廿九年
●營業種目	綿織布、人絹絲製造
●資本金	三、〇〇〇千圓
●株數	六〇,〇〇〇株
●總投下資本	三、一五三
●株主資本	三、一五三
●内諸積立	三、〇〇〇
●外部負債	一、一五三
●配當率(上)	十年 十一年 十二年 十三年
●配當率(下)	一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場(高) 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場(低) 三三 一〇五 一四一 一五〇 一六二 一七六 一八八 二〇〇

●總投下資本 三、一五三  
 ●株主資本 三、一五三  
 ●内諸積立 三、〇〇〇  
 ●外部負債 一、一五三

●配當率(上) 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●配當率(下) 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

### 吉見紡織株式會社

大阪府泉南郡田尻村大字吉見一一三一  
 電話 田尻 一〇番

●設立	大正三年
●營業種目	綿紡、紡績
●資本金	四、〇〇〇千圓
●株數	八〇,〇〇〇株
●總投下資本	四、〇〇〇千圓
●株主資本	三、五〇〇
●内諸積立	五〇〇
●外部負債	五〇〇
●配當率(上)	十年 十一年 十二年 十三年
●配當率(下)	一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場(高) 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●株式相場(低) 三三 一〇五 一四一 一五〇 一六二 一七六 一八八 二〇〇

●總投下資本 四、〇〇〇  
 ●株主資本 三、五〇〇  
 ●内諸積立 五〇〇  
 ●外部負債 五〇〇

●配當率(上) 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●配當率(下) 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇



●重役 社長安川第五郎 相談菅谷元治  
 専務橋爪徳松、常務品 大株主 吳羽紡績、伊  
 川武吉、取締役岡田晋次 藤忠商店、安川寛、淺  
 郎、井上富三、監査岩 香廣五郎、岡伊能、伊  
 尾徳太郎、林田菊治、 藤合名、菅大元治、龍  
 新券交付料 一通十銭

●配當率 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 上 〇・八〇 〇・八〇 〇・八〇 〇・八〇 〇・八〇 〇・八〇  
 下 〇・六〇 〇・六〇 〇・六〇 〇・六〇 〇・六〇 〇・六〇

●株式相場 高 九〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
 低 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇

●設立 明治二十年 電話上自三番至三三番  
 ●營業種目 縮緬、絹綿  
 ●資本金 四、〇〇〇  
 ●内拂込 三、三〇〇  
 ●株主資本 八、〇〇〇  
 ●新 〇〇、〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 〇〇、〇〇〇株(五圓)

●重役 社長飯田新七、  
 常務岡田二郎、岡野義  
 治、取締役中一馬、内  
 貴清兵衛、兼技師長木  
 幡啓藏、宇賀茂行、監

### 京都織物株式會社

●設立 明治二十年 電話上自三番至三三番  
 ●營業種目 縮緬、絹綿  
 ●資本金 四、〇〇〇  
 ●内拂込 三、三〇〇  
 ●株主資本 八、〇〇〇  
 ●新 〇〇、〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 〇〇、〇〇〇株(五圓)

●重役 社長飯田新七、  
 常務岡田二郎、岡野義  
 治、取締役中一馬、内  
 貴清兵衛、兼技師長木  
 幡啓藏、宇賀茂行、監

### 泉州織物株式會社

●設立 明治三十年一月 大阪府岸和田市南町一六〇  
 ●營業種目 縮緬及綿織  
 ●資本金 二、五〇〇  
 ●内拂込 二、一〇〇  
 ●株主資本 四、六〇〇  
 ●新 三〇、〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 三〇、〇〇〇株(五圓)

●重役 社長寺田元之助  
 常務中田九一、寺田兵  
 淺、取締役木一、木村  
 駒吉、實吉雅郎、監査  
 片木政治郎、中谷嘉右  
 衛門、加島安治郎、寺  
 田甚吉

●重役 社長安川第五郎 相談菅谷元治  
 専務橋爪徳松、常務品 大株主 吳羽紡績、伊  
 川武吉、取締役岡田晋次 藤忠商店、安川寛、淺  
 郎、井上富三、監査岩 香廣五郎、岡伊能、伊  
 尾徳太郎、林田菊治、 藤合名、菅大元治、龍  
 新券交付料 一通十銭

●配當率 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 上 〇・八〇 〇・八〇 〇・八〇 〇・八〇 〇・八〇 〇・八〇  
 下 〇・六〇 〇・六〇 〇・六〇 〇・六〇 〇・六〇 〇・六〇

●株式相場 高 九〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
 低 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇

●設立 明治二十年 電話上自三番至三三番  
 ●營業種目 縮緬、絹綿  
 ●資本金 四、〇〇〇  
 ●内拂込 三、三〇〇  
 ●株主資本 八、〇〇〇  
 ●新 〇〇、〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 〇〇、〇〇〇株(五圓)

●重役 社長飯田新七、  
 常務岡田二郎、岡野義  
 治、取締役中一馬、内  
 貴清兵衛、兼技師長木  
 幡啓藏、宇賀茂行、監

●大株主 日本信託、佐 村駒吉、義本一  
 野紡績、宮内良一、木 決算期 五・十一 總六・十三  
 ●配當率 上 十年 十一年 十二年 十三年  
 下 〇・六〇 〇・六〇 〇・六〇 〇・六〇

●株式相場 高 四七五  
 低 四三三

●設立 明治四十年 名古屋市中區上名古屋町一三一  
 ●營業種目 綿紡織、絹  
 ●資本金 一、七〇〇  
 ●内拂込 一、五〇〇  
 ●株主資本 三、二〇〇  
 ●新 三〇、〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 三〇、〇〇〇株(五圓)

●重役 専務加藤庫吉、  
 取締役定助、春日井丈  
 券交付料 一通三十銭

### 帝國絲織物株式會社

●設立 明治四十年 名古屋市中區上名古屋町一三一  
 ●營業種目 綿紡織、絹  
 ●資本金 一、七〇〇  
 ●内拂込 一、五〇〇  
 ●株主資本 三、二〇〇  
 ●新 三〇、〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 三〇、〇〇〇株(五圓)

●重役 専務加藤庫吉、  
 取締役定助、春日井丈  
 券交付料 一通三十銭

●株式相場 高 四七五  
 低 四三三

●設立 大正七年 支那上海路九八號  
 ●營業種目 縮緬、麻紡  
 ●資本金 二、〇〇〇  
 ●内拂込 八、八〇〇  
 ●株主資本 一〇、八〇〇  
 ●新 三〇、〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 三〇、〇〇〇株(五圓)

●重役 社長田邊藤雄、  
 常務友永藤三郎、森木

### 日華紡織株式會社

●株式相場 高 四七五  
 低 四三三

●設立 大正七年 支那上海路九八號  
 ●營業種目 縮緬、麻紡  
 ●資本金 二、〇〇〇  
 ●内拂込 八、八〇〇  
 ●株主資本 一〇、八〇〇  
 ●新 三〇、〇〇〇株(五圓)  
 ●舊 三〇、〇〇〇株(五圓)

●重役 社長田邊藤雄、  
 常務友永藤三郎、森木

在支紡績工場であるから、其立場は内地紡績會社と異り甚だしく有利なものがある。然るに十三年上期決算では三十萬圓からの減益となつて居るのは、要するに事業尚ほ緒に就かざる爲である。當分無配で行く外はない様だ。

### 東華紡績株式會社

上海華德路一六八七

設立	大正九年
營業種目	紡績綿絲布
資本金	全額拂込済 五、〇〇〇株 四、〇〇〇株
株數	五、〇〇〇株
總投下資本	五、三〇〇
株主資本	五、三〇〇
内諸積立	二、三〇〇
外部負債	三、〇〇〇
内借入金	七、〇〇〇
配當	二年 三年 五年 十年 十五年 二十年 二十五年 三十年
株價	高 三〇〇 中 二五〇 低 二〇〇

取締河崎助太郎、小谷一郎、櫻宗三郎、監査 王一享、安道政一郎、永橋友定

大株主 横尾孝、石田 秀二、大西喜一、河崎 助太郎、大井義郎、岡 田善隆

決算期 三九 總 四・十 書換料 一通十錢、分 割又ハ新券五十錢

### 足利紡績株式會社

東京市日本橋區芳町二ノ二 電話茅場町三五五番・三六番

設立	大正九年
營業種目	紡績綿絲布
資本金	全額拂込済 五、〇〇〇株 四、〇〇〇株
株數	五、〇〇〇株
總投下資本	五、三〇〇
株主資本	五、三〇〇
内諸積立	二、三〇〇
外部負債	三、〇〇〇
内借入金	七、〇〇〇
配當	二年 三年 五年 十年 十五年 二十年 二十五年 三十年
株價	高 三〇〇 中 二五〇 低 二〇〇

取締山崎文次、森清次 水谷猪三郎、監査松原 敬、伊藤長兵衛

大株主 遠山孝三、遠 山謙一、伊藤長兵衛、 水谷猪三郎、垣見定吉 徳倉充治

決算期 六・三 總 七・二 書換料 一通十錢、分 割又ハ新券五十錢

設立	大正八年
營業種目	紡績業
資本金	五、〇〇〇
株數	一〇〇、〇〇〇株
總投下資本	四、四〇〇
株主資本	二、八〇〇
内諸積立	一、六〇〇
外部負債	一、八〇〇
内借入金	一、四〇〇
配當	五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
株價	高 四〇〇 中 三〇〇 低 二〇〇

常務内田清三、取締大 橋新太郎、根津嘉一郎 芳川寛治、井上富三、 藤岡一郎、監査坂井隆 三、常任監査鈴木紋次 郎、伊藤忠兵衛

大株主 吳羽紡績、荻 野萬太郎、根津嘉一郎 鈴木紋次郎、内田彦三 郎

決算期 五・三 總 六・三 書換料 一通十錢、新 券交付料 一通三十錢

### 内外紡績株式會社

名古屋市西區下長音町九六 電話南區八一九番

設立	大正八年七月
營業種目	各種絲布製造、加工、原料品生産
資本金	三、五〇〇
株數	一〇〇、〇〇〇株
總投下資本	三、五〇〇
株主資本	三、五〇〇
内諸積立	三、五〇〇
外部負債	三、五〇〇
内借入金	三、五〇〇
配當	五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
株價	高 四〇〇 中 三〇〇 低 二〇〇

口遊、アルゲメーネ・ク ンスジデーウニエ會社 フアルベン・インダス トリー會社、ゼー・ビー ーベンベルグ會社、

決算期 四・十 總 五・十 書換料 一通十錢、新 券交付料 一通五十錢

### 旭ベルグ絹絲株式會社

大阪市北區宗是町一番地 電話土佐堀四九三番・四九四番

設立	大正十一年
營業種目	ビスコー
資本金	四、〇〇〇
株數	四〇、〇〇〇株
總投下資本	四、〇〇〇
株主資本	四、〇〇〇
内諸積立	四、〇〇〇
外部負債	四、〇〇〇
内借入金	四、〇〇〇
配當	十年 十五年 二十年 二十五年 三十年
株價	二〇圓五〇位

戰時體制の轉換で棉業界は十三年に入つて強化され、原棉の輸入は極端に制限された、綿製品の供給大減少見越して綿製品は奔騰したが個人リング制の確立で市況は悪化したがよくこの間に善處し二割餘の利益率を収めて五分配當を据置いた。

### 日本レイヨン株式會社

京都府久世宇治町 營業所 大阪市東區久太郎町三

設立	大正十五年
營業種目	ビスコー
資本金	三、〇〇〇
株數	三〇〇、〇〇〇株
總投下資本	三、〇〇〇
株主資本	三、〇〇〇
内諸積立	三、〇〇〇
外部負債	三、〇〇〇
内借入金	三、〇〇〇
配當	五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
株價	高 八〇〇 中 六〇〇 低 四〇〇

當社はレイヨン、スフ、ペンベルグの三製品を出す外製品の自給を行つてゐる。最近の業績は幾分下り坂となつてゐるが編は統制から除外されてゐるので、統制強化時代の今日當社の大きな強味である薬品自給によりコストは安。十三年上期は二割一分餘の利益率で一割配當を踏襲した、引續き現行配當に不安はない。

● 總投下資本	興、六〇	● 成 績	十二下 十三上
● 株主資本	三九、八五	● 利益金	三、五七
● 内積立	三、七九	● 利益率	三、〇六
● 外部負債	一六、四五	● 内保留	六、〇〇
● 内社債	四、六〇	● 借入金	八、二〇
● 借入金	八、二〇	● 重役	社長 菊池恭三、 常務 菊池文吾、宮野源一郎、 取締役 松村謙成、小寺源吉、森田了也、
● 固定資本	二七、八七	● 決算期	五、十一 總六、十
● 投資勘定	四、七四	● 書換料	一通十錢、新券交付料 五十錢
● 流動資本	一三、七九	● 資本金	一〇、〇〇〇
● 配當率	下 〇・〇	● 株 價	高 一、二〇 低 一、〇〇
● 株式相場	高 三、七 低 一、〇	● 設 立	昭和八、八

● 總投下資本	一八、三三	● 成 績	十二下 十三上
● 株主資本	九、二七	● 利益金	八、〇〇
● 内積立	一、〇四	● 利益率	二、〇〇
● 外部負債	九、三九	● 内保留	六、〇〇
● 借入金	四、八〇	● 借入金	一、三三
● 手 形	一、三三	● 重役	社長 河崎助太郎、 常務 賀集益藏、取締役 美好男、伊藤竹之助、
● 固定資本	二三、〇八	● 決算期	五、十一 總六、十
● 流動資本	五、四四	● 書換料	一通十錢、新券交付料 一通三十錢
● 配當率	下 〇・〇	● 株 價	高 三、三三 低 三、〇〇
● 株式相場	高 三、七 低 一、〇	● 設 立	昭和九年

新興人絹株式会社

大阪市東區今橋四ノ一 電話北番 三六八番 資本金 一〇、〇〇〇 全額拂込済

太陽レーヨン株式会社

大阪市東區平野町五ノ一大阪ガスビル内 電話北番 二〇六番・二五三番

● 投資勘定	一、一四〇	● 成 績	十二下 十三上
● 流動資本	六、八三	● 利益金	一、五八
● 株 價	高 一、一〇 低 一、〇〇	● 利益率	二、〇〇
● 設 立	昭和九年	● 内保留	六、〇〇
● 資本金	二〇、〇〇〇	● 借入金	四、三〇
● 株 數	二〇〇、〇〇〇株	● 重役	社長 後宮信太郎

東邦人造纖維株式会社

東京市麴町區丸ノ内昭和ビル 電話丸ノ内五五番 資本金 二〇、〇〇〇 株 數 二〇〇、〇〇〇株

富士纖維工業株式会社

東京市日本橋區大傳馬町二一 電話浪花一八七番 資本金 一三、〇〇〇 株 數 三〇〇、〇〇〇株

●配當(上) 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年  
 ●配當(下) 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年  
 ●株價(高) 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三  
 ●株價(低) 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三

當社は富士紡績の人絹人絹會社で原料不足による操業問題が重大化してゐる。十三年上期は約三萬圓の増益で配當は五分を据置いた。人絹リンク制に關連して織機を有する是は當社の強味で他社が殆んど織機を持たないの比べて今後の期待は大きい。

### 日本絹織株式會社

大阪市東區後備町二ノ五六  
 (第二野村ビル)

●設立 大正七年

●資本金 四、五〇〇  
 ●内拂込 三、八〇〇  
 ●株數 五〇、〇〇〇株(五〇圓)  
 ●新 五〇、〇〇〇株(三・五)

●總投下資本 七、一八三  
 ●株主資本 三、九五五  
 ●内諸積立 三、二二七  
 ●外部負債 八六六  
 ●社内債 一、八六二

●借入金 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

●配當率(上) 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
 ●配當率(下) 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

●手形 〇  
 ●固定資本 五、五〇五  
 ●投資勘定 〇  
 ●流動資本 (十三年五月末) 一、六七八

●成績 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上

●利益金 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三

●利益率 一割六 一割六 一割六 一割六 一割六 一割六 一割六 一割六 一割六

●内保留 四割三 四割三 四割三 四割三 四割三 四割三 四割三 四割三 四割三

●償却率 四年 四年 四年 四年 四年 四年 四年 四年 四年

●繰越金 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

●重役 社長松村清成、  
 常務岡田喜三藏、高亮、  
 藤井守一、監査清水直治郎、高廣次平、伊藤忠兵衛、  
 大株主 西川照、坂谷吉五郎、片岡一郎、合同自動車商會、高岡銀行、米倉信一、  
 決算期 五月、十一月  
 書換料 一通十錢、新券交付料 一通五十錢

●株式相場 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 十三年  
 ●株價(高) 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三  
 ●株價(低) 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三

當社は十二年上期に四分配當を復活してより之を續行してゐる。十三年上期は一割二分の利益率を擧げてゐるから内容は充實した、引續き好調である。

### 日本人造羊毛株式會社

東京市麹町區内幸町一ノ三  
 電話銀座四三三番

●設立 昭和九年

●資本金 一〇、〇〇〇  
 ●内拂込 八、六六六  
 ●株數 二〇〇、〇〇〇株  
 ●新 一七〇、〇〇〇株

●總投下資本 六、九七七  
 ●株主資本 三、七八八  
 ●内諸積立 三、一八九  
 ●外部負債 三、一八三  
 ●社内債 二、二八〇

●借入金 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

●配當(上) 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年  
 ●配當(下) 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年

●手形 〇  
 ●固定資本 五、一〇五  
 ●投資勘定 〇  
 ●流動資本 (十三年五月末) 一、八七二

●成績 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上

●利益金 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三

●利益率 一割五 一割五 一割五 一割五 一割五 一割五 一割五 一割五 一割五

●内保留 五割三 五割三 五割三 五割三 五割三 五割三 五割三 五割三 五割三

●償却率 三年 三年 三年 三年 三年 三年 三年 三年 三年

●繰越金 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

●重役 取締役長金光庸  
 夫、專務青木一葉、常務竹村房吉、取締役井上篤太郎、瀨戸吉漸、鈴木伊十、溝口新平、監査佐々田徳、植村俊平、大株主 太陽生命、太陽曹運、伊藤重男、戸田時行、岡本幸二、  
 決算期 五月、十一月  
 名義書換料 一通十錢  
 新券交付料 一通五十錢

### 明正レーヨン株式會社

大阪市東區川區三津屋新町  
 明正紡績社内 電話北三三番

●設立 昭和九年

●營業種目 ステープル  
 ●ファイバー製造販賣

●資本金 五、〇〇〇  
 ●全額拂込済

●株數 一〇〇、〇〇〇株  
 ●(一株額面五圓)

●總投下資本 六、四三九  
 ●株主資本 四、四七七  
 ●内諸積立 一、九六二  
 ●外部負債 一、九三三

●借入金 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

●配當(上) 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年  
 ●配當(下) 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年

●手形 一、六〇〇  
 ●固定資本 四、八七七  
 ●投資勘定 三三三  
 ●流動資本 (十三年五月末) 一、三三九

●成績 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上

●利益金 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇 三〇〇

●利益率 一割三 一割三 一割三 一割三 一割三 一割三 一割三 一割三 一割三

●内保留 五割九 五割九 五割九 五割九 五割九 五割九 五割九 五割九 五割九

●償却率 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年

●繰越金 三三 三三 三三 三三 三三 三三 三三 三三 三三

●重役 社長堀文平、取  
 締鎌谷徑一、田中徳藏、伊藤義人、中島朝治郎、監査南郷三郎、松井萬縁、坂口平兵衛、  
 大株主 明正紡績、大同生命、山發貿易、神戸機械、峰谷徑一、堀文平、坂口合名會社、田中徳藏、  
 決算期 五月、十一月  
 書換料 一通十錢、新券交付料 一通五十錢

●設立 昭和十年

●營業種目 人絹・スフ  
 ●及織物

●資本金 三〇、〇〇〇  
 ●内拂込 一三、三三〇  
 ●株數 四〇〇、〇〇〇株  
 ●新 三〇〇、〇〇〇株(七・五)

●總投下資本 一七〇、〇〇〇  
 ●株主資本 一三、八八七  
 ●内諸積立 九〇  
 ●外部負債 三、一八三

●借入金 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

●配當率(高) 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年  
 ●配當率(低) 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年

●手形 〇  
 ●固定資本 二、一〇〇  
 ●投資勘定 六二七  
 ●流動資本 (十三年四月末) 五、六二二

●成績 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上 上上

●利益金 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九

●利益率 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九 〇割九

●内保留 一割五 一割五 一割五 一割五 一割五 一割五 一割五 一割五 一割五

●償却率 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年 五年

●繰越金 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三 一三三

●重役 會長菊本直次郎  
 社長常田健次郎、副社長林原兼賢、常務北田彦三郎、同河野泰雄、取締役廣瀬次郎、田村駒治郎、武文彦、龍野多三郎、常監深尾道徳、常田吉次郎、監査山下秀隆、大家七兵衛、寺田邦吉、下郷傳平、  
 決算期 三月、八月、十一月  
 書換料 一通十錢、新券又八分割五十錢

### 壽織維工業株式會社

大阪市北區會根崎上一  
 共同ビル

(舊稱日本ウルツ絹織)

### 福井精練加工株式會社

福井市毛矢町百四十一番地

●設立 明治四二年

●營業種目 輸出織物精  
 ●練及染色

●資本金 一、〇〇〇  
 ●全額拂込済

●株數 一、〇〇〇株  
 ●(一株額面五圓)

●總投下資本 三、四三三

當社は十三年六月最後の拂込を徴收して資本金五百萬圓全額拂込済となつた。これはス・フ日産二十萬圓擴張資金として借金したものを決済する爲であつた。配當は五分から六分、更に七分を増率されて來たが、今後は減配となるやも計られない。

株主資本 二、九七五  
 内諸積立 八〇〇  
 外部負債 四九〇  
 内借入金 一九〇  
 固定資本 一、五七五  
 流動資本 一、四〇〇  
 (十三年六月末)

●配當 十三年上期 〇・八〇  
 常社は輸出織物に對する精練及染色を行ふ會社で最近輸出の振興よりして業績額に向上し、利益率一割餘を擧げて八分配當を敢行、引續き十四年度も輸出に専念し、業績は飛躍を期待されてゐる。

### 日本毛織株式会社

●設立 明治廿九年  
 ●營業種目 毛織物製造業  
 ●資本金 五〇,〇〇〇  
 ●内拂込 五〇,〇〇〇  
 ●株數 1,000,000株  
 ●新 舊 〇〇,〇〇〇株(〇〇圓)  
 ●新 〇〇,〇〇〇株(五圓)

●株式相場 高 五〇〇 低 三〇〇  
 ●配當率 上 一・〇〇 下 一・〇〇

●重役 社長西野幸作、常務 西野商店、白崎仁三郎、西野清司、櫻井端、取締 田村市郎、小曾根貞松、八馬兼介、財田秀一、

### 昭毛紡績株式会社

●設立 昭和三年  
 ●資本金 10,000  
 ●内拂込 10,000  
 ●株數 200,000株  
 ●新 舊 〇〇,〇〇〇株(五圓)

●株式相場 高 一〇〇 低 五〇  
 ●配當率 上 一・〇〇 下 一・〇〇

●重役 社長川西清司、常務 川西清、安田貯蓄、有馬重藏、

●株式相場 高 五〇〇 低 三〇〇  
 ●配當率 上 一・〇〇 下 一・〇〇

●重役 社長谷江長、取締 小曾根貞松、有馬重藏、坂本信雄、監査 松本鐵次郎、近藤泰藏、

### 伊丹製絨所

●設立 大正十一年  
 ●營業種目 毛織ラシヤ  
 ●資本金 七〇,〇〇〇  
 ●内拂込 六〇,〇〇〇  
 ●株數 1,000,000株  
 ●新 舊 〇〇,〇〇〇株(五圓)

●株式相場 高 五〇〇 低 三〇〇  
 ●配當率 上 一・〇〇 下 一・〇〇

●重役 社長谷江長、取締 小曾根貞松、有馬重藏、坂本信雄、監査 松本鐵次郎、近藤泰藏、

### 滿蒙毛織株式会社

●設立 大正七年  
 ●營業種目 羅紗、毛布  
 ●資本金 10,000  
 ●内拂込 六,六六六  
 ●株數 110,000株(五圓)

●株式相場 高 一〇〇 低 五〇  
 ●配當率 上 一・〇〇 下 一・〇〇

●重役 事務推名義、常務 武石惟友、柏木勝光、取締 中谷庄兵衛、香川正一、丁徳信、監査 野野文雄、足野龍男、大株主 東洋拓殖、南滿鐵道、推名義、相馬成朗、九鬼健一郎、日之出商會、手塚弘、

●配當率 上 一・〇〇 下 一・〇〇  
 ●株式相場 高 一〇〇 低 五〇  
 ●普通株 低 一〇〇 高 一〇〇

●重役 事務推名義、常務 武石惟友、柏木勝光、取締 中谷庄兵衛、香川正一、丁徳信、監査 野野文雄、足野龍男、大株主 東洋拓殖、南滿鐵道、推名義、相馬成朗、九鬼健一郎、日之出商會、手塚弘、

業を行つて居る。而かも北京と厚和の毛織物の委任經營を行ひ、滿洲國及北支一帶に亘り獨占的に毛織物の供給を行つて居る。其結果十三年上期既に一分増の七分配當を行つたが、同下期は更に増配說を傳へられる程で前途其業績は愈々昂上の一途を辿らんとして居る。

### 東洋毛絲紡績株式會社

大阪市東區伏見町五ノ四二  
電話北區三三三三

設立	昭和七年
資本金	10,000
内拂込	6,000
株數	200,000株
額面	200,000圓
總投下資本	30,000
株主資本	27,500
内諸積立	8,000
外部負債	1,500
固定資本	3,000
流動資本	1,000
手形	1,000
外部負債	5,500
配當率	八年 一〇・〇〇 九年 一〇・〇〇 十年 一〇・〇〇 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇
株式相場	高 100 低 80

重役 社長河崎助太郎  
取締役 伊藤竹之助、田附  
書換料 一通十錢、新  
券交付料 一通十錢

當社は十二年上期からズツと八分配當を行つて來た。而かも収益率は二割以上二割七八分を計上しての配當であるから頗る堅實であつた。然るに統制に依り七割の繰返を行ひ、三割の内から輸出にも振り向けねばならぬから、減

益は必至で減配も不可避である。

### 中央毛絲紡績株式會社

大阪市東區北區四ノ月三八  
電話北區三三三三

設立	大正十一年
資本金	8,000
内拂込	7,000
株數	160,000株
額面	160,000圓
總投下資本	16,900
株主資本	16,000
内諸積立	8,000
外部負債	8,900
社債借入	3,400
固定資本	10,100
流動資本	6,800
手形	3,400
外部負債	3,500
配當率	五年 一〇・〇〇 六年 一〇・〇〇 七年 一〇・〇〇 八年 一〇・〇〇 九年 一〇・〇〇 十年 一〇・〇〇 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇
株式相場	高 100 低 80

重役 社長岩井雄二郎  
書換料 一通十錢、新  
券交付料 一通三十錢

業績は愈々低下する外はなくなつて來た。一割配當の繰返は到底期待出來ぬ而已ならず四日市工場の擴張完成で十三年八月新株一株に十二圓半合計百萬圓を徴收した結果、収益率は更に低下の外なきに立ち到つて居る。減配の運命にある會社だ。

### 大阪毛織株式會社

大阪市東區長柄中道四ノ七九  
電話大阪區三三三三  
東京出張所 東京市日本橋區小網町一  
電話茅場町 六七五番

設立	明治廿四年
營業種目	羅紗、毛絲
サージ毛布、編物類	
資本金	3,500
全額拂込済	3,500
株數	70,000株
(一株額面百圓)	
總投下資本	8,200
株主資本	2,700
内諸積立	2,700
流動資本	4,500
手形	4,000
外部負債	5,500
配當率	五年 一〇・〇〇 六年 一〇・〇〇 七年 一〇・〇〇 八年 一〇・〇〇 九年 一〇・〇〇 十年 一〇・〇〇 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇
株式相場	高 100 低 80

重役 會長伊藤博七、  
常務高尾忠次、取兼支  
信枝富一、取締中谷庄  
兵衛、監査山邊清亮  
大株主 東洋紡績會社、  
住友銀行、近藤滋彌、  
北村芳朗

十三年上期は羊毛輸入難のため一月以降六割の繰返を實施したが相場の奔騰で二十三萬圓の利益金を出し利益率一割三分に上つたけれども引續き無配當を繰返した。十四年度は業績如何で配當が出來やう。

### 共立モスリン株式會社

千葉縣市川市中山町  
電話市川 六三番

設立	昭和二年
營業種目	モスリン、毛絲
資本金	4,000
全額拂込済	4,000
株數	80,000株
(一株額面百圓)	
總投下資本	16,900
株主資本	4,000
内諸積立	4,000
流動資本	8,900
手形	8,900
外部負債	11,900
配當率	五年 一〇・〇〇 六年 一〇・〇〇 七年 一〇・〇〇 八年 一〇・〇〇 九年 一〇・〇〇 十年 一〇・〇〇 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇
株式相場	高 100 低 80

重役 社長加藤正人、  
常務小西晋夫、取兼  
田利三郎、下田伊三郎  
監査實吉雅郎、岩井豐  
治

### 錦華毛絲株式會社

三重縣津市大字下都田七二九  
營業所大阪市東區瓦町二丁目三和ビル

設立	昭和九年
資本金	10,000
内拂込	5,000
株數	200,000株
額面	200,000圓
總投下資本	25,000
株主資本	5,000
内諸積立	5,000
流動資本	20,000
手形	20,000
外部負債	20,000
配當率	五年 一〇・〇〇 六年 一〇・〇〇 七年 一〇・〇〇 八年 一〇・〇〇 九年 一〇・〇〇 十年 一〇・〇〇 十一年 一〇・〇〇 十二年 一〇・〇〇 十三年 一〇・〇〇
株式相場	高 100 低 80

專務酒井宗吉、取締野  
 瀬七郎平、門田秀、川  
 畑恒二、竹村信二、綿  
 查中島理一、城田鐵吉  
 大株主 加藤正人、竹  
 村信二、野瀬清嗣、干  
 代田生命、佐藤進、八  
 木商店  
 書換料 一通十錢、新  
 券交付料 一通五十錢

●配當(上) 二年 五年 十年 十五年 二十年 廿五年 三十年 三十五年 四十年 四十五年 五十年 五十五年 六十年 六十五年 七十年 七十五年 八十年 八十五年 九十年 九十五年 一〇〇年  
 ●配當(下) 二年 五年 十年 十五年 二十年 廿五年 三十年 三十五年 四十年 四十五年 五十年 五十五年 六十年 六十五年 七十年 七十五年 八十年 八十五年 九十年 九十五年 一〇〇年  
 ●株價(高) 二年 五年 十年 十五年 二十年 廿五年 三十年 三十五年 四十年 四十五年 五十年 五十五年 六十年 六十五年 七十年 七十五年 八十年 八十五年 九十年 九十五年 一〇〇年  
 ●株價(低) 二年 五年 十年 十五年 二十年 廿五年 三十年 三十五年 四十年 四十五年 五十年 五十五年 六十年 六十五年 七十年 七十五年 八十年 八十五年 九十年 九十五年 一〇〇年

### 東洋毛織工業株式會社

設立 昭和九年  
 大阪市會場橋上二ノ四八  
 電話北一〇四八五番  
 營業種目 毛織、毛織  
 資本金 八〇,〇〇〇  
 内拂込 五〇,〇〇〇  
 株數 一〇〇,〇〇〇株(五〇圓)  
 新 五〇,〇〇〇株(二五圓)  
 總投下資本 七、〇五一  
 株主資本 六、二〇五  
 内諸積立 三、五〇〇  
 外部負債 八、八〇〇  
 固定資本 三、五〇〇  
 投資勘定 九、六〇〇  
 流動資本 三、五〇〇  
 (十三年五月末)  
 成績 十二下 十三上  
 利益金 三、七 三、三  
 利益率 一割二 一割三  
 内保留 三割三 三割七  
 償却率 三年 三年  
 繰越金 一六八 一六八  
 重役 社長河崎助太郎  
 取締役 伊藤 竹之助、高橋幸三、平  
 松德三郎、藤井松四郎  
 大神正秋、監査廣澤耕  
 作、賀集益藏、石井鐵  
 太郎  
 大株主 新興産業、佐  
 々木泰一、河崎助太郎  
 田村台名、岡田彦次郎  
 大正生命  
 決算期 五、十一 總六、十三  
 書換料 一通十錢、新  
 券又八分制三十錢

●配當(上) 二年 五年 十年 十五年 二十年 廿五年 三十年 三十五年 四十年 四十五年 五十年 五十五年 六十年 六十五年 七十年 七十五年 八十年 八十五年 九十年 九十五年 一〇〇年  
 ●配當(下) 二年 五年 十年 十五年 二十年 廿五年 三十年 三十五年 四十年 四十五年 五十年 五十五年 六十年 六十五年 七十年 七十五年 八十年 八十五年 九十年 九十五年 一〇〇年  
 ●株價(高) 二年 五年 十年 十五年 二十年 廿五年 三十年 三十五年 四十年 四十五年 五十年 五十五年 六十年 六十五年 七十年 七十五年 八十年 八十五年 九十年 九十五年 一〇〇年  
 ●株價(低) 二年 五年 十年 十五年 二十年 廿五年 三十年 三十五年 四十年 四十五年 五十年 五十五年 六十年 六十五年 七十年 七十五年 八十年 八十五年 九十年 九十五年 一〇〇年

### 東洋毛織株式會社

設立 昭和四年  
 東京市京橋區銀座三ノ三  
 東洋モスリン營業所内  
 營業種目 毛織、毛織  
 資本金 五〇,〇〇〇  
 内拂込 二〇,〇〇〇  
 株數 一〇〇,〇〇〇株  
 新 五〇,〇〇〇株(五〇圓)  
 總投下資本 四、八八六  
 株主資本 三、九二〇  
 内諸積立 三、四〇〇  
 外部負債 一、九六六  
 固定資本 一、四六一  
 投資勘定 三、三〇〇  
 流動資本 三、三〇〇  
 (十三年五月末)  
 成績 十二下 十三上  
 利益金 一、七九 一、八  
 利益率 一割六 一割七  
 内保留 三割二 三割三  
 償却率 一年 一年  
 繰越金 四 四  
 重役 社長門野重九郎  
 取締役 伊藤 竹之助、高橋幸三、平  
 松德三郎、藤井松四郎  
 大神正秋、監査廣澤耕  
 作、賀集益藏、石井鐵  
 太郎  
 大株主 新興産業、佐  
 々木泰一、河崎助太郎  
 田村台名、岡田彦次郎  
 大正生命  
 決算期 五、十一 總六、十三  
 書換料 一通十錢、新  
 券交付料 一通十錢

當社は疾くより混紡技術の研究に着手する一方原料手當に意を用ひて居た結果、事業成績は概外に低下せず、十二年下期及十三年上期共八分配當を行つて居る。然し今後共八分配當を持続し得るや否や疑問である。

### 郡是製絲株式會社

設立 明治廿九年  
 京都府何鹿郡綾部町字青野六二  
 電話綾部一〇二番  
 出張所 東京市麹町區有樂町一  
 (露絲會館)  
 電話丸ノ内四〇四番  
 營業種目 生絲及一般  
 商品賣買問屋業、生絲  
 製造  
 資本金 五〇,〇〇〇  
 内拂込 二、七〇〇  
 株數 一〇〇,〇〇〇株  
 新 五〇,〇〇〇株(五〇圓)  
 總投下資本 八、三三一  
 株主資本 三、四九九  
 内諸積立 三、四九九  
 外部負債 四、八三二  
 固定資本 一、四六一  
 投資勘定 三、三〇〇  
 流動資本 三、三〇〇  
 (十三年四月末)  
 成績 十二下 十三上  
 利益金 一、七 一、三  
 利益率 一割〇 〇割七  
 内保留 三割三 三割七  
 償却率 三年 三年  
 繰越金 三 三  
 重役 社長岡崎忠雄、  
 專務勝山勝司、常務田  
 代竹司、取締森口繁治  
 代竹新太郎、監査川島  
 税、新田壽雄、秋田新  
 太郎  
 大株主 岡崎總本店、  
 平松力松、岡崎忠雄、  
 多聞合資、西岡商店、  
 未今信一  
 決算期 四、十 總五、十二  
 書換料 一通十錢、分  
 期又八分制三十錢

### 神榮生絲株式會社

設立 明治二七年  
 神戸市神戸區明石町一九  
 電話三宮六、三三番  
 營業種目 生絲及一般  
 商品賣買問屋業、生絲  
 製造  
 資本金 五〇,〇〇〇  
 内拂込 二、七〇〇  
 株數 一〇〇,〇〇〇株  
 新 五〇,〇〇〇株(五〇圓)  
 總投下資本 八、三三一  
 株主資本 三、四九九  
 内諸積立 三、四九九  
 外部負債 四、八三二  
 固定資本 一、四六一  
 投資勘定 三、三〇〇  
 流動資本 三、三〇〇  
 (十三年四月末)  
 成績 十二下 十三上  
 利益金 一、七 一、三  
 利益率 一割〇 〇割七  
 内保留 三割三 三割七  
 償却率 三年 三年  
 繰越金 三 三  
 重役 社長岡崎忠雄、  
 專務勝山勝司、常務田  
 代竹司、取締森口繁治  
 代竹新太郎、監査川島  
 税、新田壽雄、秋田新  
 太郎  
 大株主 岡崎總本店、  
 平松力松、岡崎忠雄、  
 多聞合資、西岡商店、  
 未今信一  
 決算期 四、十 總五、十二  
 書換料 一通十錢、分  
 期又八分制三十錢

### 日滿亞麻紡織株式會社

東京市麹町區内幸町一ノ三  
 電話銀座三三九番、三二八番

我が國生絲界一方の雄で十二年度は飛躍的向上を示し、十三度は二十九萬四

設立 昭和九年

●資本種目 昭九年  
●資本金 三、〇〇〇  
●内拂込 七、五〇〇

●株数 三〇、〇〇〇株  
●新 三〇、〇〇〇株(三、五〇〇株)

●総投下資本 七、八八八  
●株主資本 六、三三五  
●内諸積立 一、五三三  
●外部負債 一、六六一  
●内借入金 六二〇  
●手形 五五〇

●配當率(上) 十年 十一年 十二年 十三年  
●配當率(下) 十年 十一年 十二年 十三年

●株式相場(高) 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九  
●株式相場(低) 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九

●固定資本 四、〇七〇  
●流動資本 三、七九〇  
(十三年八月末)

●成績 十三年 十三年上  
●利益金 三三三 三三三  
●利益率 一割三 一割三  
●内保留 三割三 三割三  
●償却率 三年 三年  
●繰越金 八〇 八〇

●重役 取締役会長坂内 重雄、専務木場貞一郎、常務木村治助、取締中

川正左、瀬川彌右衛門、伊知地虎彦、長谷川敬事、卜部卓江、監査佐々木久二、久野潤雄、近藤真一、大株主 三井物産、日本證券保有、滿洲製麻、豊田紡織、杉山世喜三、坂内義雄、長尾良一、土橋修三

●決算期 二八 總 三九  
●書換料 一通十銭、新券交付料一通五十銭

### 東京麻絲紡績株式會社

東京市日本橋區本町一ノ二  
實業聯合會三階  
電話日本橋 天九番 三〇九番

●設立 大正九年  
●營業種目 亞麻絲、苧麻絲、亞麻織物

●資本金 一、三五五  
●全額拂込済 一、三五五

●株数 二七、五〇〇株  
(一株額面五圓)

●總投下資本 三、三三八  
●株主資本 一、五五五  
●内諸積立 一、三三三  
●外部負債 七六三

●配當率(上) 十年 十一年 十二年 十三年  
●配當率(下) 十年 十一年 十二年 十三年

●株式相場(高) 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九  
●株式相場(低) 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九

●固定資本 一、三〇九  
●流動資本 二、〇三九  
(十三年五月末)

●成績 十三年 十三年上  
●利益金 三三三 三三三  
●利益率 三割三 三割三  
●内保留 三割三 三割三  
●償却率 六年 四年  
●繰越金 五七 五七

●重役 社長末永一三、取締南郷三郎、河路寅三、岩田政一、監査野村治一郎、下河邊行一、大株主 帝國製麻、共榮土地、喜多合名、野村治一郎、末永一三

●決算期 五十一 總六十三  
●書換料 一通十銭、新券又八分割五十銭

### 大正製麻株式會社

東京市京橋區銀座西二ノ一  
電話京橋 三二七番 一六番

●設立 大正五年  
●營業種目 織絲、縫絲、漁網絲、織布

●資本金 三、〇〇〇  
●全額拂込済 三、〇〇〇株

●株数 六〇、〇〇〇株  
●額面五圓拂込済

●總投下資本 四、三三七  
●株主資本 三、三三四  
●内諸積立 一、〇〇〇  
●外部負債 三、〇三三

●配當率(上) 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年  
●配當率(下) 五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

●株式相場(高) 一九二五 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九  
●株式相場(低) 一九二五 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九

●固定資本 二、四三九  
●流動資本 一、八三七  
(十三年五月末)

●成績 十三年 十三年上  
●利益金 一〇七 一〇七  
●利益率 一割七 一割七  
●内保留 三割七 三割七  
●償却率 三年 三年  
●繰越金 九二 九二

●重役 專務石崎石三、林莊治、大橋常次郎、安藤竹次郎、新間五兵衛、穴水熊雄、中島孝夫、渡邊六郎、監査寺尾芳男、杉山周藏

●決算期 五十一 總六十三  
●書換料 一通五銭、新券交付料一通廿銭

設立 大正六年

●營業種目 ラミー紡織  
●各種纖維工業

●資本金 一、六〇〇  
●全額拂込済 一、六〇〇

●株数 三三、〇〇〇株  
(一株額面五圓)

●總投下資本 三、八三三  
●株主資本 一、七七一  
●内諸積立 一、八三三  
●外部負債 一、八三三

●配當率(上) 十年 十一年 十二年 十三年  
●配當率(下) 十年 十一年 十二年 十三年

●株式相場(高) 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九  
●株式相場(低) 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九

●固定資本 一、〇〇〇  
●流動資本 二、八三三  
(十三年八月末)

●成績 十三年 十三年上  
●利益金 三三三 三三三  
●利益率 三割三 三割三  
●内保留 三割三 三割三  
●償却率 六年 四年  
●繰越金 五七 五七

●重役 社長末永一三、取締南郷三郎、河路寅三、岩田政一、監査野村治一郎、下河邊行一、大株主 帝國製麻、共榮土地、喜多合名、野村治一郎、末永一三

●決算期 五十一 總六十三  
●書換料 一通十銭、新券又八分割五十銭

### 第一ラミー紡績株式會社

富山縣富山市清水五〇  
電話 四七九番 四八番

設立 大正七年

●營業種目 ラミー、苧麻紡績及織布

●資本金 一、九〇〇  
●全額拂込済 一、九〇〇

●株数 一九、〇〇〇株  
(一株額面五圓)

●總投下資本 三、三三三  
●株主資本 一、〇一五  
●内諸積立 二、三三八  
●外部負債 一、八三三

●配當率(上) 十年 十一年 十二年 十三年  
●配當率(下) 十年 十一年 十二年 十三年

●株式相場(高) 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九  
●株式相場(低) 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九

●固定資本 一、三三九  
●流動資本 二、〇〇〇  
(十三年八月末)

●成績 十三年 十三年上  
●利益金 三三三 三三三  
●利益率 三割三 三割三  
●内保留 三割三 三割三  
●償却率 六年 四年  
●繰越金 五七 五七

●重役 常務小澤安太郎、取締須田藤次郎、藤沼友次郎、山口誠一、松浦銀次郎、監査小澤與三、吉田清平

●決算期 五十一 總五十一  
●書換料 一通五銭、新券又八分割三十銭

### 東洋麻絲紡績株式會社

東京市麩町區丸ノ内三ノ四  
有樂館 電話丸ノ内 三二四番

●設立 大正七年  
●營業種目 ラミー、苧麻紡績及織布

●資本金 一、九〇〇  
●全額拂込済 一、九〇〇

●株数 一九、〇〇〇株  
(一株額面五圓)

●總投下資本 三、三三三  
●株主資本 一、〇一五  
●内諸積立 二、三三八  
●外部負債 一、八三三

●配當率(上) 十年 十一年 十二年 十三年  
●配當率(下) 十年 十一年 十二年 十三年

●株式相場(高) 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九  
●株式相場(低) 一九二六 一九二七 一九二八 一九二九

●固定資本 一、三三九  
●流動資本 二、〇〇〇  
(十三年八月末)

●成績 十三年 十三年上  
●利益金 三三三 三三三  
●利益率 三割三 三割三  
●内保留 三割三 三割三  
●償却率 六年 四年  
●繰越金 五七 五七

●重役 常務小澤安太郎、取締須田藤次郎、藤沼友次郎、山口誠一、松浦銀次郎、監査小澤與三、吉田清平

●決算期 五十一 總五十一  
●書換料 一通五銭、新券又八分割三十銭



利益率 三割三 三割五  
 内保留 六割〇 五割四  
 償却率 十三年 十年  
 繰越金 三三 三三  
 重役 社長近藤賢二、大株主 西田久左衛門  
 常務田邊淳平、取締役 日本製織、馬場一衛、近藤賢二、郷誠之助  
 監査井坂孝、西田久左衛門  
 決算期 三・八 三・九  
 書換料 一通十銭、新券又八分割二十銭

重役 社長近藤賢二、大株主 西田久左衛門  
 常務田邊淳平、取締役 日本製織、馬場一衛、近藤賢二、郷誠之助  
 監査井坂孝、西田久左衛門  
 決算期 三・八 三・九  
 書換料 一通十銭、新券又八分割二十銭

佐野紡績株式会社

大阪府泉南郡佐野町  
 電話三〇五番

設立	大正九年
營業種目	綿紡織
資本金	五、〇〇〇
株主資本	五、〇〇〇
内拂込	四、三〇〇
株數	五、〇〇〇株
一株額面	一〇〇圓
繰越金	一、〇〇〇
借入金	三、〇〇〇
手形	三、〇〇〇
外部負債	一、〇〇〇
内諸積立	七、五〇〇
固定資本	三、〇〇〇
流動資本	三、〇〇〇
投資勘定	三、〇〇〇
流動資産	三、〇〇〇
負債	三、〇〇〇
成績	三三上
利益金	一、〇〇〇
利益率	二〇〇
償却率	三三上
繰越金	一、〇〇〇
重役	社長寺田元之助
常務	寺田元三郎、平田兵衛
取締役	寺田三三、木村寛、監査寺田正藏
大株主	寺田一家
決算期	十一月終十月
書換料	一通十銭、新券交付又八分割五十銭

當社は關西紡績界巨星の寺田一家の經營で最近ス・フを兼營、業績は十三年上期四十四萬圓の利益金を擧げたので四分配當を復活した今後とも現行配當の維持に不安はない。

關東紡績株式会社

神奈川県平塚市須賀三六〇  
 電話平塚一五番

設立	大正七年十月
營業種目	絹紡織
資本金	九、〇〇〇
株主資本	九、〇〇〇
内拂込	八、〇〇〇
株數	九、〇〇〇株
一株額面	一〇〇圓
繰越金	一、〇〇〇
借入金	一、〇〇〇
手形	一、〇〇〇
外部負債	一、〇〇〇
内諸積立	一、〇〇〇
固定資本	一、〇〇〇
流動資本	一、〇〇〇
投資勘定	一、〇〇〇
流動資産	一、〇〇〇
負債	一、〇〇〇
成績	三三上
利益金	一、〇〇〇
利益率	一〇〇
償却率	三三上
繰越金	一、〇〇〇
重役	専務木村平太郎
常務	取締堀内明三郎、宮古啓三郎、原安三郎、阿部孝平、監査箕輪專三郎、重田益次
大株主	日本興業銀行
決算期	四月終五月
書換料	一通十銭、新券交付又八分割二十銭

日高紡織株式会社

和歌山縣御坊町大字島五八  
 電話御坊十二番

設立	明治四五年
營業種目	航空發動機
資本金	五、〇〇〇
株主資本	五、〇〇〇
内拂込	四、〇〇〇
株數	五、〇〇〇株
一株額面	一〇〇圓
繰越金	一、〇〇〇
借入金	一、〇〇〇
手形	一、〇〇〇
外部負債	一、〇〇〇
内諸積立	一、〇〇〇
固定資本	一、〇〇〇
流動資本	一、〇〇〇
投資勘定	一、〇〇〇
流動資産	一、〇〇〇
負債	一、〇〇〇
成績	三三上
利益金	一、〇〇〇
利益率	一〇〇
償却率	三三上
繰越金	一、〇〇〇
重役	社長辻本三郎
常務	取締村田豊、竹本芳造
取締役	小西照次郎、山本秀一、辻本英一、妹脊義一郎
大株主	辻本英一、妹脊義一郎
決算期	四月終五月
書換料	一通十銭、新券交付又八分割五十銭

當社は綿製品の制限と金屬類の供給不足による原價高で十三年上期は業績悪化した配當は八分を据置いた事變の長期下で原價高は製品高となつたもの、需要増加が望めないで十四年度は更に悪化するだらう。

東京瓦斯電気工業株式会社

東京市大森區入新井一  
 電話高輪一四番・二五番

設立	明治四五年
營業種目	航空發動機
資本金	五、〇〇〇
株主資本	五、〇〇〇
内拂込	四、〇〇〇
株數	五、〇〇〇株
一株額面	一〇〇圓
繰越金	一、〇〇〇
借入金	一、〇〇〇
手形	一、〇〇〇
外部負債	一、〇〇〇
内諸積立	一、〇〇〇
固定資本	一、〇〇〇
流動資本	一、〇〇〇
投資勘定	一、〇〇〇
流動資産	一、〇〇〇
負債	一、〇〇〇
成績	三三上
利益金	一、〇〇〇
利益率	一〇〇
償却率	三三上
繰越金	一、〇〇〇
重役	會長小平浪平、社長松方五郎、常務堀田千秋、取締秋田政一

設立 大正八年十月  
 營業種目 各種足袋下  
 製造 製送  
 資本金 五、〇〇〇  
 株主資本 五、〇〇〇  
 内拂込 四、〇〇〇  
 株數 五、〇〇〇株  
 一株額面 一〇〇圓

福助足袋株式会社

本店 大阪府堺市南安井町電話堺三八五番  
 支店 東京市日本橋區小傳馬町二ノ三  
 電話浪花二二九番

設立	大正八年十月
營業種目	各種足袋下
資本金	五、〇〇〇
株主資本	五、〇〇〇
内拂込	四、〇〇〇
株數	五、〇〇〇株
一株額面	一〇〇圓
繰越金	一、〇〇〇
借入金	一、〇〇〇
手形	一、〇〇〇
外部負債	一、〇〇〇
内諸積立	一、〇〇〇
固定資本	一、〇〇〇
流動資本	一、〇〇〇
投資勘定	一、〇〇〇
流動資産	一、〇〇〇
負債	一、〇〇〇
成績	三三上
利益金	一、〇〇〇
利益率	一〇〇
償却率	三三上
繰越金	一、〇〇〇
重役	會長小平浪平、社長松方五郎、常務堀田千秋、取締秋田政一

配當率 上 三三上 下 三三上  
 十一年下期三分配當を復活續いて十二年上期六分十三年上期七分と順次増配して来た棉花輸入割當による需給難も概して順調であつた事と經營の節減で利益率は三割餘を擧げた七分配當には十二分の餘裕がある。

設立	大正九年
營業種目	綿紡專門
資本金	一、〇〇〇
株主資本	一、〇〇〇
内拂込	九〇〇
株數	一〇、〇〇〇株
一株額面	一〇〇圓
繰越金	一、〇〇〇
借入金	三、〇〇〇
手形	三、〇〇〇
外部負債	一、〇〇〇
内諸積立	七、〇〇〇
固定資本	一、〇〇〇
流動資本	一、〇〇〇
投資勘定	一、〇〇〇
流動資産	一、〇〇〇
負債	一、〇〇〇
成績	三三上
利益金	一、〇〇〇
利益率	一〇〇
償却率	三三上
繰越金	一、〇〇〇
重役	社長原秀次郎、常務石川三善、取締役路永二、監査田端春三、戸田敏雄、松村徳松、大株主 協和紡績、鹽路幸雄、原秀次郎、戸田敏雄
決算期	十一月終十月
書換料	一通十銭、新券又八分割五十銭

横濱俊、星子勇、榮口、山一證券、日本高周波、喜七、監査高橋省三、重工、濱信證券、東邦、柴田元一、日立製作所、決算期、五十一、總六、三、大株主

Table with columns for years (六年, 七年, 八年, 九年, 十年, 十一年, 十二年, 十三年) and rows for '株價' (Price) and '配當率' (Dividend Rate).

十三年上期は前期に比し一萬四千圓の増益を計上した去年七月懸案の三倍増資を断行し拂込千二百萬圓を徴収した、新資金は航空機及工作機械の増産に當てる殊に立川に約八萬坪の敷地を買収し此處に發動機専門工場を建造中である工作機械は川崎に鑄物工場を移し擴張しれ向こ、で航空機をも製造する以上建設工事に要する資金大約千萬圓を要するので本年三月頃第三回拂込が徴收されてより毎期利率は高いが配當は堅實に七分を踏襲し内容の充實に努めてゐる。

鶴見製鐵造船株式會社

設立 大正五年 株數 1,000,000株 資本金 5,000,000圓 内拂込 5,000,000圓 株主資本 5,000,000圓

流動資本 四、六七 (十三年六月末)

Table with columns for years (十年, 十一年, 十二年, 十三年) and rows for '成績' (Performance), '利益率' (Profit Rate), '内保留' (Internal Retention), '償却率' (Depreciation Rate), '繰越金' (Carry-over), '配當率' (Dividend Rate).

當社の十三年上期は利益率四割六分を示す好成绩で餘裕裡に二期二分配當を行つた十二年末火入した第二高爐が稼業したので増益を示したのである製鐵部門は鋼板専門のため造船用の需要が多い又造船船渠部も活況を示してゐる目下建設工事も多いたゞ原料の不足にコスト増進で成績は今後幾分低下を見せやうが高爐の稼行期待で依然三割餘の利益率は期待出来やう

三菱電機株式會社

設立 大正十三年 株數 600,000株 資本金 3,000,000圓 内拂込 3,000,000圓 株主資本 3,000,000圓

重役 淺野良三、專務 鈴木敏次郎、常務末兼 要、小松隆、正木壽郎、大村正篤、村上是助、取締役淺野龍一郎、淺野 八郎、金子喜代木、清 宮謙壽、齋藤順三、門 田琢磨、藤堂大徳、監 券又八分割三十錢

大株主 淺野同族、安田銀行、丸ノ内商事、日本晝夜、日本生命、門内清祐、戸澤芳樹、安田生命

利益金 二〇一四 三、三三 利益率 一割九 一割六 繰越金 一、三五 三、〇七 重役 會長川井源八、常務宮崎駒吉、岡四郎、取締斯波孝四郎、河手 拾二、船田一雄、正木 良一、木間龜吉、關澤 房豐、監査永原伸雄、 武藤松次 大株主 三菱社、W. E.I.C.、第一生命、住 友吉左衛門、古河電工 野村信託 決算期 三九 總 五、七 書換料 一通十錢、新 券又八分割五十錢

株式 石井鐵工所

設立 昭和八年 營業種目 石炭液化裝 置、石油精製、冶金屬 製鍊、水素瓦斯採取機 其他 株主資本 一〇、六六 内諸積立 一、五二 外部負債 四、五八 内手形 二、七〇 固定資本 六、八八 投資勘定 二、七〇 流動資本 七、一八

取締高橋保、野長壽忠 男、坂井定吉、石井悅 郎、我孫子駒吉、監査 大塚英吉、石井寛、森 見知久、石井謙秀、昭 和生命、逸見知久、石 井悅郎 決算期 四一 總 五、七 書換料 一通十錢、分 割又八分割三十錢

株式 芝浦製作所

設立 明治廿七年 營業種目 發電機高壓 器其他各種機械器具製 造販賣 株主資本 四、〇四 内諸積立 九、七四 外部負債 一、七三 借入金 一、七三 固定資本 一、八、九七 投資勘定 九、七四 流動資本 五、〇三

井物産、明治生命、日一決算期 昭和九年 一通十銭 新 券交付料一通十銭

●配當率 上 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年 下 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

●株式相場 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

株式 荏原製作所

東京市品川區西品川一ノ七五〇 電話高輪三〇四番

●設立 大正九年 ●營業種目 各種ポンプ 冷凍機、送風機、濾過機 ●資本金 一〇、〇〇〇 内拂込 六、五〇〇

●大株主 第一鐵兵、山一清、住友生命 ●書換料 一通十銭 新 一證券、遼山階成、昌一 決算期 十一年 總六十三 券交付料八分割五十銭

●配當率 上 十一年 十二年 十三年 下 十一年 十二年 十三年 ●株式相場 十一年 十二年 十三年

株式 小松製作所

石川縣小松町 東京市品川區丸ノ内二(丸ビル) 電話丸ノ内六三番(八七〇番)

●設立 大正六年 ●營業種目 電氣製鋼及 諸機械製作一般 ●資本金 五、〇〇〇 全額拂込済 ●株 數 一〇〇、〇〇〇株 (額面五〇圓)

●配當 上 十年 十一年 十二年 十三年 下 十年 十一年 十二年 十三年 ●株式相場 十年 十一年 十二年 十三年

株式 宮田製作所

東京市蒲田區東六郷二ノ一九 電話蒲田三三三番

●設立 昭和九年 ●營業種目 航空機自轉車 自動車自轉車 ●資本金 五、〇〇〇 内拂込 四、二〇〇

●配當 上 十年 十一年 十二年 十三年 下 十年 十一年 十二年 十三年 ●株式相場 十年 十一年 十二年 十三年

●配當 上 十年 十一年 十二年 十三年 下 十年 十一年 十二年 十三年 ●株式相場 十年 十一年 十二年 十三年

株式 篠原機械製作所

本社東京市鶴町區丸ノ内(丸ビル) 電話丸ノ内三三番

●設立 昭和九年 ●營業種目 工作機械 ●資本金 六、〇〇〇 内拂込 三、〇〇〇

●配當 上 十年 十一年 十二年 十三年 下 十年 十一年 十二年 十三年 ●株式相場 十年 十一年 十二年 十三年

### 月島機械株式會社

東京市京橋區月島通五ノ九  
電話東京三〇〇番 三三番 八五番

設立	大正六年
營業種目	諸機械製作
資本金	三、五〇〇
株主資本	三、五〇〇
内拂込	一、四〇〇
株數	七〇,〇〇〇株
新舊	五〇,〇〇〇株(五〇圓) 二〇,〇〇〇株(三〇圓)
總投下資本	四、四〇〇
株主資本	一、九〇〇
内諸積立	四、九〇〇
外部負債	二、三〇〇
内手形	一、四〇八
配當率	七年 〇・〇〇 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
株式相場	高 二・七〇 低 一・〇〇

固定資本 九〇〇  
投資勘定 一、一〇〇  
流動資本 三、三〇〇  
(十三年四月末)

成績 十三上  
利益金 三、三〇〇  
利益率 三割六分  
内保留 七割八分  
償却率 一、九〇〇  
繰越金 一、〇〇〇

重役 常務宮崎好文、  
取締役 宮崎好文、  
田川太郎、宮崎好文、  
大倉土木、龜田繁、金  
子合資  
決算期 四月 總五十二  
書換料 一通十錢  
券交付料 一通十錢 新

取締大倉繁馬、大倉發  
身、黒坂駿策、木村正  
孟、小川只治、鈴木六  
郎、監査今井善八郎、  
岡田金之助、田川太郎  
大株主 大倉發身、黒  
坂駿策、鈴木三榮會社  
田川太郎、宮崎好文、  
大倉土木、龜田繁、金  
子合資

當社はかねて工事中の鶴見潮田町の新工場は十三年十月から一部操業を開始本年始から全運轉を見てゐる化學工業機械と若干の軍需品を出してゐる月島本社工場個島分工場共に活況を續けてゐるので現行一割二分配當には懸念ない原料難とコスト高は痛手だが増産に精勵してゐるので利益は増加しやう。

### 富士電機製造株式會社

神奈川県川崎市田邊新田一  
電話川崎三三番

設立	大正十二年
營業種目	發動機、配電線、各種電機機器
資本金	一、五〇〇
株主資本	一、五〇〇
内拂込	一、五〇〇
株數	三〇,〇〇〇株
新舊	三〇,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	三、八〇七
株主資本	一、四〇三
内諸積立	一、一五五
外部負債	一、六〇〇
借入金	三、五〇〇
配當率	八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
株式相場	高 二・七〇 低 一・〇〇

固定資本 六、三〇七  
投資勘定 六、六〇〇  
流動資本 一、八、八〇一  
(十三年四月末)

成績 十三上  
利益金 一、四三三  
利益率 三割八分  
内保留 六割四分  
償却率 七、七〇〇  
繰越金 三、六〇〇

重役 社長吉村萬次郎、  
常務山崎秀男、和田恒  
輔、取締役杉本五十鈴、中  
大株主 古河電工、シ  
メンス、シュツケル  
ト、シーメンス、ハルス  
ケ、古河電業、濱松銀行  
三菱電氣、川島辰之助

當社は軍需關係製品の製作が多く生産設備の擴充は近年次から次へと行はれてゐる目下建設中の兵器工場は今春より運轉を見るといふ尙小會社の富士電機富士航空計器も共に活況を續けてゐるので今後の資金も必要となるから最近後拂込の徴收も近いた、現在相當の借金を持つてゐるので之が整理も必要だ

### 日本カーボン株式會社

横浜市神奈川區神奈川通五五〇  
電話東京三三三番 三三三番  
販賣所東京市麹町區丸ノ内三  
ノ四有樂館内電丸ノ内三〇番

設立	大正四年
營業種目	各種電極、炭素棒、電話器用炭素製品其他
資本金	五、〇〇〇
株主資本	五、〇〇〇
内拂込	三、五三三
株數	一〇〇,〇〇〇株
新舊	三〇,〇〇〇株(五圓) 七〇,〇〇〇株(三〇圓)
總投下資本	五、三〇六
株主資本	三、九七三
内諸積立	一、二四九
外部負債	一、三三三
配當率	七年 〇・〇〇 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
株式相場	高 九・五〇 低 八・三〇

固定資本 三、二七三  
投資勘定 二、〇二八  
流動資本 二、六〇六  
(十三年五月末)

成績 十三上  
利益金 一、五〇〇  
利益率 三割五分  
内保留 四割五分  
償却率 一、九〇〇  
繰越金 三、〇〇〇

重役 社長近藤賢二、  
取締役 近藤賢二、  
川等、原善一郎、野間  
恒、棚橋寅五郎、潮鐵  
雄  
決算期 五月 總六・七  
名義書換料 一通五錢  
券交付料 一通二十

大株主 佐野隆一、近  
藤賢二、横濱海上、石  
川等、原善一郎、野間  
恒、棚橋寅五郎、潮鐵  
雄

當社は十三年上期決算で特配二分を普通配當に直して一割二分を行つた。時局關係で電極は愈々不足する一方にある關係上、積極的擴張を行つて居る。拂込の徴收される上に増資の運命を持つて居る。

### 東海電極製造株式會社

東京市麹町區丸ノ内一丁目六海  
上ビル電話丸ノ内自六六至六九番

設立	大正七年
營業種目	電極、電解板、電刷子類、エレマ
資本金	一〇,〇〇〇
株主資本	一〇,〇〇〇
内拂込	七、〇〇〇
株數	一〇〇,〇〇〇株
新舊	三〇,〇〇〇株(五圓) 七〇,〇〇〇株(三〇圓)
總投下資本	七、六九九
株主資本	七、〇〇〇
内諸積立	七、〇〇〇
外部負債	一、六三九
借入金	三、五〇〇
配當率	七年 〇・〇〇 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇
株式相場	高 八・五〇 低 六・五〇

固定資本 三、八二一  
投資勘定 六、四四  
流動資本 三、三三三  
(十三年五月末)

成績 十三上  
利益金 六、六〇〇  
利益率 三割七分  
内保留 六割二分  
償却率 一、九〇〇  
繰越金 三、〇〇〇

重役 社長寒川恒貞、  
常務藤内敬次、取締役  
崎舎恒三、福澤駒吉、  
下出義雄、小早川常雄  
村上竹藏、中島爲替、  
監査川崎友之介、森孝  
三、倉本敬次

大株主 東海電業、寒  
川恒貞、熊本電氣、前  
田利爲、寒川恒一郎、  
大同電氣製鋼、川崎共  
濟會、木村林次郎

當社は二倍半の増資を申請して認可されず四百萬圓増の一千萬圓を認められ其増資新株の第一回拂込百萬圓十三年十二月一日に徴收した事業成績は依然順調に推移して居るから、一割二分配當は増資後も持たされよう。

### 汽車製造株式會社

東京市麹町區丸の内三ノ二  
電話丸の内三三〇番

設立	明治廿九年
營業種目	機關車、客車、貨車、各殊工作機械
資本金	10,000,000
株數	100,000株
株主資本	10,000,000
内諸積立	1,000,000
外部負債	1,000,000
内社債	1,000,000
相場	上 100, 下 80
株式	上 100, 下 80
配當率	100%

● 手形  
 固定資本 九、五〇〇  
 投資勘定 七〇〇  
 流動資本 一、九〇〇  
 (十三年六月末)

● 成績  
 利益金 一、二〇〇  
 利益率 三割六分  
 内保留 七割三  
 償却率 廿年廿三年  
 繰越金 三九〇

● 重役 會長島安次郎、  
 副會長 山本信夫、  
 大株主 大倉組、第一生命、前田利為、岩崎久彌、毛利元道、千代田生命、住友本社、澁谷同族、  
 決算期 六月三十日 總六三  
 書換料 一通十錢 新券又八分割五十錢

● 事務所 出羽政助、常務的場啓藏、佐々木和三郎、  
 取締役 今村繁三、大倉喜七郎、林雅之助、船田要之助、監査中川友次郎、山本信夫、  
 大株主 大倉組、第一生命、前田利為、岩崎久彌、毛利元道、千代田生命、住友本社、澁谷同族、  
 決算期 六月三十日 總六三  
 書換料 一通十錢 新券又八分割五十錢

### 日本車輛製造株式會社

名古屋市南區熱田東町梅ノ木三  
東京出張所 麹町區丸の内二ノ一  
丸ビル 電話丸の内六八一三番

設立	明治四十年
營業種目	各種發動機、自動車、デイズル機關車輛用機具
資本金	10,000,000
株數	100,000株
株主資本	10,000,000
内諸積立	1,000,000
外部負債	1,000,000
内社債	1,000,000
相場	上 100, 下 80
株式	上 100, 下 80
配當率	100%

● 手形  
 固定資本 九、五〇〇  
 投資勘定 七〇〇  
 流動資本 一、九〇〇  
 (十三年五月末)

● 成績  
 利益金 一、二〇〇  
 利益率 三割六分  
 内保留 七割三  
 償却率 廿年廿三年  
 繰越金 三九〇

● 重役 社長高洲清二、  
 副社長 岡崎本店、二宮清十郎、中村爲三郎、  
 田中豐輔、竹内善次郎、  
 中田與兵衛、川崎信託、  
 決算期 五月三十一日 總六三  
 書換料 一通十錢 分割又八分新券交付料五十錢

● 事務所 出羽政助、常務的場啓藏、佐々木和三郎、  
 取締役 今村繁三、大倉喜七郎、林雅之助、船田要之助、監査中川友次郎、山本信夫、  
 大株主 大倉組、第一生命、前田利為、岩崎久彌、毛利元道、千代田生命、住友本社、澁谷同族、  
 決算期 六月三十日 總六三  
 書換料 一通十錢 新券又八分割五十錢

### 東京自動車工業株式會社

東京市品川區東品川五ノ六ノ一 電話 番

設立	昭和十二年
營業種目	自動車及附屬品
資本金	10,000,000
株數	100,000株
株主資本	10,000,000
内諸積立	1,000,000
外部負債	1,000,000
内社債	1,000,000
相場	上 100, 下 80
株式	上 100, 下 80
配當率	100%

● 手形  
 固定資本 九、五〇〇  
 投資勘定 七〇〇  
 流動資本 一、九〇〇  
 (十三年十月末)

● 成績  
 利益金 一、二〇〇  
 利益率 三割六分  
 内保留 七割三  
 償却率 廿年廿三年  
 繰越金 三九〇

● 重役 社長高橋是賢、  
 副社長 多胡秀藏、取締山口武彦、近藤靜郎、岸科政雄、宮司謙次、安松俊雄、監査望月乙彦

### 日本精工株式會社

本社營業所東京市品川區東大崎二ノ三  
電話大崎四八二番

設立	大正五年
營業種目	各種ボール、ロール、ベアリング、諸機械部分品
資本金	10,000,000
株數	100,000株
株主資本	10,000,000
内諸積立	1,000,000
外部負債	1,000,000
内社債	1,000,000
相場	上 100, 下 80
株式	上 100, 下 80
配當率	100%

● 手形  
 固定資本 九、五〇〇  
 投資勘定 七〇〇  
 流動資本 一、九〇〇  
 (十三年五月末)

● 成績  
 利益金 一、二〇〇  
 利益率 三割六分  
 内保留 七割三  
 償却率 廿年廿三年  
 繰越金 三九〇

● 重役 社長新井源水、取締石井信太郎、星子勇、  
 大久保正二、松村菊男、  
 天谷和彰、三宮吾郎、  
 外四名、監査大澤佳郎、  
 安井清

● 事務所 出羽政助、常務的場啓藏、佐々木和三郎、  
 取締役 今村繁三、大倉喜七郎、林雅之助、船田要之助、監査中川友次郎、山本信夫、  
 大株主 大倉組、第一生命、前田利為、岩崎久彌、毛利元道、千代田生命、住友本社、澁谷同族、  
 決算期 六月三十日 總六三  
 書換料 一通十錢 新券又八分割五十錢

### 發動機製造株式會社

大阪市西淀川區大仁東二丁目  
東京出張所 日本橋區本町二

設立	明治廿九年
營業種目	車輛、自動車鐵道用品
資本金	10,000,000
株數	100,000株
株主資本	10,000,000
内諸積立	1,000,000
外部負債	1,000,000
内社債	1,000,000
相場	上 100, 下 80
株式	上 100, 下 80
配當率	100%

● 手形  
 固定資本 九、五〇〇  
 投資勘定 七〇〇  
 流動資本 一、九〇〇  
 (十三年五月末)

● 成績  
 利益金 一、二〇〇  
 利益率 三割六分  
 内保留 七割三  
 償却率 廿年廿三年  
 繰越金 三九〇

● 重役 社長三瓶勇佐、  
 副社長 秋山正八、常務 通二十錢

● 事務所 出羽政助、常務的場啓藏、佐々木和三郎、  
 取締役 今村繁三、大倉喜七郎、林雅之助、船田要之助、監査中川友次郎、山本信夫、  
 大株主 天野春一、大倉組、後藤幸三、日本生命、第百銀行、瀧定助、名古屋銀行、第一生命

建設中の笠寺工場は十三年九月全運轉を開始し、其製造力は倍加するに至つた。國內の受註高は遞増する一方、滿鮮北支等の需要も激増しつゝある。業績は昂上するのみであるが更に未拂込金の徴收も行はれるであらう。

**櫻井勇三**  
 ●大株主 高橋是實、安田銀行、高砂企業、大正生命、多胡秀藏、山武商會、望月乙彦、近藤謙郎、小林捨次郎  
 ●田銀行、高砂企業、大正生命、多胡秀藏、山武商會、望月乙彦、近藤謙郎、小林捨次郎  
 ●書換料 一通十銭 新  
 ●券交付料 一通廿銭

●配當率 上 〇・〇〇 下 〇・〇〇  
 ●株式相場 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇  
 ●株 高 〇・〇〇 低 〇・〇〇  
 ●株主資本 一、〇〇〇  
 ●流動資本 七、〇〇〇  
 ●固定資本 一、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

●設立 昭和九年  
 ●営業種目 ビストンリ  
 ●資本金 三、〇〇〇  
 ●内拂込 二、〇〇〇  
 ●株 數 三、〇〇〇株(五圓)  
 ●新 三、〇〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 三、〇〇〇  
 ●株主資本 一、〇〇〇  
 ●流動資本 一、〇〇〇  
 ●固定資本 一、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

**日本ビストン 株式會社**

東京市芝罘田村町四ノ四  
 電話三〇八六番

●設立 昭和九年  
 ●営業種目 ビストンリ  
 ●資本金 三、〇〇〇  
 ●内拂込 二、〇〇〇  
 ●株 數 三、〇〇〇株(五圓)  
 ●新 三、〇〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 三、〇〇〇  
 ●株主資本 一、〇〇〇  
 ●流動資本 一、〇〇〇  
 ●固定資本 一、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

**東洋ヘアリング株式社**

大阪市南區末吉橋通り五ノ一  
 新橋ビル  
 電話七〇九

●設立 昭和九年  
 ●営業種目ヘアリング  
 ●製造  
 ●資本金 一、〇〇〇  
 ●内拂込 六、六三三  
 ●株 數 三、〇〇〇株  
 ●新 一、〇〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 九、六三三  
 ●株主資本 八、〇〇〇  
 ●流動資本 一、六三三  
 ●固定資本 一、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

●設立 昭和九年  
 ●営業種目ヘアリング  
 ●製造  
 ●資本金 一、〇〇〇  
 ●内拂込 六、六三三  
 ●株 數 三、〇〇〇株  
 ●新 一、〇〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 九、六三三  
 ●株主資本 八、〇〇〇  
 ●流動資本 一、六三三  
 ●固定資本 一、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

●書換料 一通十銭 新  
 ●券交付料 一通五十銭

●配當率 上 〇・〇〇 下 〇・〇〇  
 ●株式相場 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇  
 ●株 高 〇・〇〇 低 〇・〇〇  
 ●株主資本 一、〇〇〇  
 ●流動資本 七、〇〇〇  
 ●固定資本 一、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

●設立 明治廿七年  
 ●營業種目 船舶用鎖鎖  
 ●及昇降機其他製作  
 ●資本金 一、〇〇〇  
 ●内拂込 九、五〇〇  
 ●株 數 三、〇〇〇株  
 ●新 一、〇〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 一〇、五〇〇  
 ●株主資本 一、〇〇〇  
 ●流動資本 九、五〇〇  
 ●固定資本 一、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

**大阪製鎖造機株式會社**

大阪市此花區春日出町上通五  
 ノ二九 電話土佐堀 三三番

●設立 明治廿七年  
 ●營業種目 船舶用鎖鎖  
 ●及昇降機其他製作  
 ●資本金 一、〇〇〇  
 ●内拂込 九、五〇〇  
 ●株 數 三、〇〇〇株  
 ●新 一、〇〇〇株(五圓)  
 ●總投下資本 一〇、五〇〇  
 ●株主資本 一、〇〇〇  
 ●流動資本 九、五〇〇  
 ●固定資本 一、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

●配當率 上 〇・〇〇 下 〇・〇〇  
 ●株式相場 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇  
 ●株 高 〇・〇〇 低 〇・〇〇  
 ●株主資本 一、〇〇〇  
 ●流動資本 九、五〇〇  
 ●固定資本 一、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

●設立 明治廿六年  
 ●營業種目 鋼桁、橋梁  
 ●水壓機骨其他  
 ●資本金 三、〇〇〇  
 ●内拂込 三、一八二  
 ●株 數 一、〇〇〇株  
 ●新 一、〇〇〇株  
 ●總投下資本 六、一八二  
 ●株主資本 三、〇〇〇  
 ●流動資本 三、一八二  
 ●固定資本 三、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

**株式 櫻田機械製造所**

東京市東區北砂町六ノ五七  
 電話東京橋 〇〇〇番

●設立 明治廿六年  
 ●營業種目 鋼桁、橋梁  
 ●水壓機骨其他  
 ●資本金 三、〇〇〇  
 ●内拂込 三、一八二  
 ●株 數 一、〇〇〇株  
 ●新 一、〇〇〇株  
 ●總投下資本 六、一八二  
 ●株主資本 三、〇〇〇  
 ●流動資本 三、一八二  
 ●固定資本 三、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

●配當率 上 〇・〇〇 下 〇・〇〇  
 ●株式相場 八年 〇・〇〇 九年 〇・〇〇 十年 〇・〇〇 十一年 〇・〇〇 十二年 〇・〇〇 十三年 〇・〇〇  
 ●株 高 〇・〇〇 低 〇・〇〇  
 ●株主資本 三、〇〇〇  
 ●流動資本 三、一八二  
 ●固定資本 三、〇〇〇  
 ●投資勘定 〇・〇〇  
 ●手形 〇・〇〇  
 ●借入金 〇・〇〇  
 ●内債 〇・〇〇  
 ●外債 〇・〇〇  
 ●総額 〇・〇〇

當社は十二年下期二分増の八分を、十三年上期更に二分増の一分二分増を  
行つた。建設中の額見工場は十三年十月から操業を開始するに至つた。一分  
二分増は持続されるであらう。

### 壽重工業株式會社

大阪市北區會根崎上二ノ四八  
電話北區三三〇

●設立	昭和五年
●營業種目	紡織、人絹 機械工業用諸機械人絹 織物
●資本金	一五、〇〇〇 全額拂込済
●株數	一、〇〇〇株 一株額面五十圓
●總投下資本	三、〇〇〇
●株主資本	一、〇〇〇
●内積積立	一、〇〇〇
●外部負債	一、〇〇〇
●内社債	一、〇〇〇
●配當率	上 一・七〇 下 一・〇〇
●株式相場	高 九七 低 八三

●借入金	三、六八二
●手形	四、七〇〇
●固定資本	三、一九一
●投資勘定	一、〇〇〇
●流動資本	九、九〇七 (十三年四月末)
●成績	三下 三三上
●利益金	六四四
●利益率	三割六
●内保留	四割七
●償却率	二〇年
●繰越金	三三三

●重役	專務常田健次郎 次郎、取締山下秀隆、 田村駒治郎、常盤秀二 外六名、小松美一郎、 大家七兵衛、常田吉次 郎、外四名	
●大株主	仁壽生命、常 田健次郎、川島屋商店 富國鐵兵、田村駒治郎 ●決算期	四月十號
●書換料	一通十錢	
●書交付料	一通五十錢	

なつてゐたが二三の重役入れかへと補充で陣容は整備し、經營も堅實化して  
來た現行一分二分配當は利益率から餘裕が少い一割程度に減配して一段と内  
容充實に努むべきであらう製鋼部は從來未働資本であつたが十三年下期から  
本格的作業に入つたので今後は之が中心の事業となるから一段の増益になる

●設立	昭和九年
●營業種目	車輛鐵塔橋 製鐵骨其他鐵工業鑄造 品
●資本金	三〇、〇〇〇 内拂込 八、六〇〇
●株數	六〇〇株 一株額面五十圓
●總投下資本	一三、一三〇
●株主資本	七、〇〇〇
●内積積立	三、五〇〇
●外部負債	六、〇〇〇
●配當率	上 一・〇〇 下 〇・八〇
●株式相場	高 二九 低 一五

●借入金	一、八四四
●手形	三、二六四
●固定資本	三、四四六
●投資勘定	一、四三七
●流動資本	八、三六一 (十三年四月末)
●成績	三下 三三上
●利益金	四七五
●利益率	一割六
●内保留	四割七
●償却率	二〇年
●繰越金	三三三

●重役	社長山本盛正、 專務根本富士雄、取締 小林長輔、伊勢知順介 水内忠、岡田吉士、監 査奥村鹿太郎、濱野英 一
●大株主	根本富士雄、 野村合名、大阪屋商店 奥村鹿太郎、長谷川源 太郎、帝國生命、堀江 錦三
●決算期	五月十號
●書換料	一通十錢
●書交付料	一通五十錢

當社は創業以來三回の増資を断行現在二千萬圓の資本に増大してゐる生産部  
門の擴充は非常に調子よく、資本の壓迫は殆んどなきこと十三年上期も  
利益率一割九分餘を擧げて配當は九分を踏襲した新與滿洲國方面の諸産業工  
業活況で受註は多く引續き餘裕ある決算を續けやう。

### 株式 大阪機械製作所

大阪市此花區大開町二ノ七二  
出張所 鶴町區丸ノ内三有樂館ビル  
(電話丸ノ内三六六)  
電話土佐堀 五〇番・五一番

●設立	大正九年
●營業種目	紡織及一般 機械類の製作
●資本金	一、〇〇〇 内拂込 一一、〇〇〇
●株數	三〇、〇〇〇株
●總投下資本	三、〇〇〇
●株主資本	一、〇〇〇
●内積積立	一、〇〇〇
●外部負債	一、〇〇〇
●借入金	一、〇〇〇
●配當率	上 一・〇〇 下 一・〇〇
●株式相場	高 二〇〇 低 一八〇

●借入金	三、六八二
●手形	四、七〇〇
●固定資本	三、一九一
●投資勘定	一、〇〇〇
●流動資本	九、九〇七 (十三年六月末)
●成績	三下 三三上
●利益金	一、〇〇〇
●利益率	三割五
●内保留	五割七
●償却率	二〇年
●繰越金	三三三

●重役	社長山田多計治、 專務服部鉄三郎、取締 山田又司、坂井新次、 瀧崎照道、片山通夫、 津上退助、監査齋藤恒 一、阿部繁一
●大株主	山田多計治、 鴻池信託、東洋紡織、鈴 木正次、木田菊太郎、坂 井新次、住友生命、川上 同族、石塚久太郎
●決算期	六月十號
●書換料	一通十錢
●書交付料	一通五十錢

當社は昨年資本金を千六百萬圓に増資した増資資金は設備擴張のため主と  
して工作機械製作の増加に向けられ小會社津上製作所と帝國精密工業の充實  
にも宛てられた、時局關係製品の製作が多いので引續き好調を續けてゐる。  
現行一分二分は餘裕裡に敢行出来る。

### 株式 大連機械製作所

大連市盤山町二三  
東京市鶴町區丸ノ内九ビル内

●設立	大正七年
●營業種目	車輛鐵路用 品一般機器製造、飛行 機部分品、デイズル機 關
●資本金	一〇、〇〇〇 内拂込 四、〇〇〇
●株數	一〇〇、〇〇〇株
●總投下資本	九、〇〇〇
●株主資本	五、二七〇
●内積積立	一、〇〇〇
●外部負債	二、〇〇〇
●配當率	上 一・〇〇 下 一・〇〇
●株式相場	高 一五 低 一〇

●借入金	一、八四四
●手形	三、二六四
●固定資本	三、四四六
●投資勘定	一、四三七
●流動資本	八、三六一 (十二年十二月末)
●成績	三下 三三上
●利益金	四七五
●利益率	一割六
●内保留	四割七
●償却率	二〇年
●繰越金	三三三

●重役	社長高田友吉、 專務佐藤忠一、常務相 田秀方、取締阪田成一 三瓶勇佐、相生常三郎 秋山正八、島岡亮太郎 田島豊治、監査田中知 平、青柳一太郎
●大株主	進和商會、H 本車輛、相生由太郎、 相生合名會社
●決算期	三月十號
●書換料	一通五錢
●書交付料	一通二十錢

當社は各種車輛製品の外デイズル機關等の製作に専念してゐるが最近新興滿  
洲國諸工業の活況から當社各製品の需要は著しく増加し、十二年度は三割  
七分餘の利益率を収めて一割配當を踏襲したので内容は著しく良化した、受  
注も相當に上るので今後とも一割配當に不安はない。

### 株式 大阪機械工作所

大阪市東区河原町西一ノ四  
出張所 同区九ノ内二丁目九ビル  
電話九ノ内八五番

設立	大正四年十月
營業種目	内燃機並に工作機械、電動機
資本金	三〇〇,〇〇〇
内拂込	八五,〇〇〇
株數	三〇〇,〇〇〇株
新	一〇〇,〇〇〇株(五圓)
舊	二〇〇,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	一六〇,〇〇〇
株主資本	八六,四〇〇
内諸積立	六〇,〇〇〇
流動資本	一〇,〇〇〇
固定資本	五,〇〇〇
外部負債	七,〇〇〇
配當率	五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
株式相場	高 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 低 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇

### 株式 中山製鋼所

大阪市大正區船町三

設立	昭和六年
營業種目	鋼板ブリキ、線材、條鋼、薄板
資本金	四〇〇,〇〇〇
内拂込	三〇〇,〇〇〇
株數	八〇〇,〇〇〇株
新	四〇〇,〇〇〇株(五圓)
舊	四〇〇,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	三九,六一九
株主資本	三三,三九五
内諸積立	三,三九五
流動資本	一七,七三三
固定資本	二,五六一
外部負債	三,八六一
配當率	五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
株式相場	高 八三 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 低 八三 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

### 株式 住友電線製造所

大阪市此花區恩賣島南之町六〇

設立	明治卅年
營業種目	電線、金屬線、丹馨
資本金	三〇〇,〇〇〇
株數	三〇〇,〇〇〇株
總投下資本	三九,六一九
株主資本	三三,三九五
内諸積立	三,三九五
流動資本	一七,七三三
固定資本	二,五六一
外部負債	三,八六一
配當率	五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
株式相場	高 八三 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 低 八三 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

### 株式 東洋製罐株式會社

大阪市此花區草場町三〇  
電話九ノ内八五番

設立	大正六年
營業種目	各種製罐、容器製造販賣
資本金	一〇〇,〇〇〇
内拂込	一〇〇,〇〇〇
株數	四〇〇,〇〇〇株
新	一〇〇,〇〇〇株(五圓)
舊	三〇〇,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	三三,一八九
株主資本	一七,〇〇〇
内諸積立	一六,一七一
外部負債	一六,一七一
流動資本	三,〇七〇
固定資本	五,五〇〇
外部負債	五,七三三
配當率	五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
株式相場	高 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 低 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇

### 株式 日本テイセル工業株式會社

東京市麹町區丸ノ内三  
電話九ノ内 六三番

設立	昭和十年
營業種目	各種製罐、容器製造販賣
資本金	一〇〇,〇〇〇
内拂込	一〇〇,〇〇〇
株數	四〇〇,〇〇〇株
新	一〇〇,〇〇〇株(五圓)
舊	三〇〇,〇〇〇株(五圓)
總投下資本	三三,一八九
株主資本	一七,〇〇〇
内諸積立	一六,一七一
外部負債	一六,一七一
流動資本	三,〇七〇
固定資本	五,五〇〇
外部負債	五,七三三
配當率	五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
株式相場	高 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 低 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇 一八〇

### 株式 住友電線製造所

大阪市此花區恩賣島南之町六〇

設立	明治卅年
營業種目	電線、金屬線、丹馨
資本金	三〇〇,〇〇〇
株數	三〇〇,〇〇〇株
總投下資本	三九,六一九
株主資本	三三,三九五
内諸積立	三,三九五
流動資本	一七,七三三
固定資本	二,五六一
外部負債	三,八六一
配當率	五年 六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年
株式相場	高 八三 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 低 八三 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇



●配當率(上) 十年 七年 五年 三年 一年  
 ●配當率(下) 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇  
 ●株價(高) 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇  
 ●株價(低) 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇 一〇〇〇

當社は十三年五月北支、南鮮方面に出張所を置いて積極的に外地方面への進出して来た内地需要も當社の優秀なる製品は各方面より認められて一段と増加してゐる。このため年産能力の擴張を計畫してゐる。現在配當は六分であるが利益率は一分九厘を擧げてゐるので今後は増益進捗で一段と増益が期待されてゐる。

株式 明電舎

東京市品川區東大崎二ノ二七六  
 (電話大崎三一五一一六〇番)

●設立	大正六年	●内借入金	三、〇〇〇
●營業種目	發動機及電氣器具	●固定資本	三、六五〇
●資本金	一〇、〇〇〇	●投資勘定	三、七〇〇
●内拂込	七、五〇〇	●流動資本	二、四〇〇
●株數	三〇〇、〇〇〇株	●成績	十三下 十三上
●新	一〇〇、〇〇〇株(五圓)	●利益金	四、七〇〇
●舊	一〇〇、〇〇〇株(五圓)	●利益率	一割七
●新	一〇〇、〇〇〇株(五圓)	●内保留	四割二
●株主資本	一五、〇〇〇	●償却率	六年 九年
●内諸積立	一、〇〇〇	●繰越金	三、六〇〇
●外部負債	七、三三八	●重役	社長重宗芳水、
●配當率(上)	一〇〇〇	●株價(高)	一〇〇〇
●配當率(下)	一〇〇〇	●株價(低)	八五〇

當社は十三年十一月一日新株の最終拂込一株二十五圓合計二百五十萬圓を徴收して資本金一千万圓全額拂込済となつた、當然増資が問題となる譯だが、今後の擴張は當分借金に依つて支辨する模様である。成績は順調に進展して居るから、配當一割の特増は容易である。

株式 豐田式織機株式會社

名古屋市中區島崎町一  
 電話名古屋西三三三番・三三番

●設立	明治四十年	●投資勘定	三、〇〇〇
●資本金	一五、〇〇〇	●流動資本	一七、三三三
●内拂込	九、三三三	●成績	十三下 十三上
●株數	三〇〇、〇〇〇株	●利益金	七、八〇〇
●新	一〇〇、〇〇〇株(五圓)	●利益率	一割九
●舊	一〇〇、〇〇〇株(五圓)	●内保留	四割五
●株主資本	一五、〇〇〇	●償却率	三年 五年
●内諸積立	一、〇〇〇	●繰越金	三、七〇〇
●外部負債	一〇、七五五	●重役	社長兼松原、常務篠原哲十郎、島居
●配當率(上)	一〇〇〇	●株式相場(高)	一〇〇〇
●配當率(下)	一〇〇〇	●株式相場(低)	八五〇

この方面よりの利益も多い現行配當は當分續けられやう。

株式 東洋鋼板株式會社

大阪市北區宗是町一  
 電話土佐堀五七番

●設立	昭和九年	●借入金	二、四〇〇
●營業種目	製管用鋼力板其他	●手形	八〇〇
●資本金	一五、〇〇〇	●固定資本	一〇、四〇〇
●内拂込	一〇、〇〇〇	●流動資本	八、一〇〇
●株數	三〇〇、〇〇〇株	●成績	十三下 十三上
●新	一〇〇、〇〇〇株(五圓)	●利益金	八、八〇〇
●舊	一〇〇、〇〇〇株(五圓)	●利益率	二割三
●株主資本	一八、八〇〇	●内保留	六割〇
●内諸積立	二、八〇〇	●償却率	五年 三年
●外部負債	六、八五五	●繰越金	六、九〇〇
●配當率(上)	一〇〇〇	●重役	社長小野耕一、
●配當率(下)	一〇〇〇	●株價(高)	一〇〇〇
●株價(低)	七五〇		

當社は工作機械工場を分離して新會社を設立することとなつた。資本金一千萬圓で其株式は當社株主に分配される筈である。新會社は工作機械を製造するのであるから其事業は國策線に添つて進出する次第で其前途は有望である。本業たる鋼力板の前途は樂觀を許されぬが新會社の活躍が期待される。

株式 川南工業株式會社

大阪市北區中之島二ノ二五

●設立	昭和十一年	●手形	一、六〇〇
●營業種目	造船、鑛業水産、肥料	●固定資本	九、四〇〇
●資本金	一五、〇〇〇	●投資勘定	一、三〇〇
●内拂込	一〇、〇〇〇	●流動資本	一、九〇〇
●株數	三〇〇、〇〇〇株	●成績	十三下 十三上
●新	一〇〇、〇〇〇株(五圓)	●利益金	九、九〇〇
●舊	一〇〇、〇〇〇株(五圓)	●利益率	二割五
●株主資本	二九、五三三	●内保留	五割九
●内諸積立	一〇、六六六	●償却率	六年 三年
●外部負債	一八、八〇〇	●繰越金	三、三三三
●配當率(上)	一〇〇〇	●重役	社長川南豐作、
●配當率(下)	一〇〇〇	●株價(高)	四十四圓五位
●株價(低)	一〇〇〇		

株式 島津製作所

京都市中區河原町二條南  
 電話上八八番

●設立	大正六年九月	●一般度量衡計量器	一八、〇〇〇
●營業種目	理化醫療器	●資本金	三〇、〇〇〇
●株數	三〇〇、〇〇〇株	●内拂込	一八、〇〇〇

事變下に於いて政府の生産擴充の指示と共に時流に乗つて、次ぎ／＼に増資擴大せるものがあるが、近來内容甚だ水膨れの諸事業會社あり、當社も亦正確に言へば此範圍より洩れ得ない觀がある。即ち鑛業事業の如きそれであつて他社に比し株價安値も所以なしとする世評と事業の外に、社内に於ける社長の眞剣なる努力に對し、ピツタリ來ない人事欠缺の何ものかが窺はれる。

萬 〇、〇〇〇株(五圓)  
新 一〇〇、〇〇〇株(五圓)

●總投下資本 一三、八三三  
●株主資本 一三、八三三  
●内積立 二、〇五〇  
●外部負債 二、〇五〇  
●手形 〇  
●固定資本 五、三六五  
●流動資本 八、四六八  
(十三年五月末)

●重役 社長島津源藏  
常務島津源吉、島津常三郎、鈴木庸輔、取締  
藤井善助、内貴清兵衛

●決算期 五、十一 總六、十二  
●書換料 一通十錢  
●割又ハ新券五十錢

●配當率(上) 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
●配當率(下) 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株價 七十七圓位

●成績 三下 三上  
●利益金 共一 一、〇一五  
●利益率 三割三  
●内保留 四割七〇 五割六  
●償却率 五年 五年  
●繰越金 一八四 一八四

●大株主 島津源藏、島津源吉、島津常三郎、斯波孝四郎、島津新一、島津良藏

●松浦彌平、監査役稻畑勝太郎、河崎助太郎、平和長之助

●配當率(上) 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
●配當率(下) 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株價 七十七圓位

●成績 三下 三上  
●利益金 共一 一、〇一五  
●利益率 三割三  
●内保留 四割七〇 五割六  
●償却率 五年 五年  
●繰越金 一八四 一八四

●大株主 島津源藏、島津源吉、島津常三郎、斯波孝四郎、島津新一、島津良藏

●松浦彌平、監査役稻畑勝太郎、河崎助太郎、平和長之助

### 株式 大隈鐵工所

●設立 大正七年  
●營業種目 工作機械、自動車及部分品、軍機

●名古屋市東區布池町一七  
●電話東八三三番

●總投下資本 一〇、〇〇〇  
●株主資本 五、八〇八  
●内積立 二、四四九

●外部負債 四、二四  
●手形 一、〇九九  
●固定資本 二、一三〇  
●流動資本 七、八八五

●重役 社長石崎長八郎  
常務上野建二郎、松尾謙、取締細字榮、篠井孝夫、佐々木義彦、島谷勇、監査島谷武次、若林秀雄

●大株主 石崎長八郎、細字榮、上野建次郎、菊地武夫、篠井壽夫

●決算期 五、十一 總六、十二  
●書換料 一通 錢 新券交付料 錢

●配當(上) 〇〇 〇〇 〇〇  
●配當(下) 〇〇 〇〇 〇〇

●株價 五十五圓位

●設立 昭和九年  
●營業種目 パナチユー  
●鋼炭炭鐵千タニユー  
●製造

●兵庫那加古郡高砂町字向島  
●出張所 東京市麹町區丸ノ内(丸ビル)(電話丸ノ内五七番)

●總投下資本 八、八三三  
●株主資本 六、九三三  
●内積立 一、九〇〇

●外部負債 一、七〇〇  
●内借入金 二七  
●手形 一七  
●固定資本 二、五八  
●流動資本 六、〇五  
(十三年五月末)

●重役 社長大隅榮一、副社長土屋富五郎、常務村岡嘉六、鶴澤一作、前川芳之助、渡邊義郎

●大株主 大隈榮一、愛知銀行員獎勵會、岡谷知郎、東海殖産、渡邊義郎、田邊義治、龜田繁

●決算期 三、九 總 四、十

●配當率(上) 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
●配當率(下) 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場(高) 九三 九三 九三  
●株式相場(低) 五三 五三 五三

●成績 三下 三上  
●利益金 六三 共六  
●利益率 七割五 六割七  
●内保留 八割四 八割七  
●昭和六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

### 日本砂鐵工業株式會社

●設立 昭和九年  
●營業種目 パナチユー  
●鋼炭炭鐵千タニユー  
●製造

●兵庫那加古郡高砂町字向島  
●出張所 東京市麹町區丸ノ内(丸ビル)(電話丸ノ内五七番)

●總投下資本 八、八三三  
●株主資本 六、九三三  
●内積立 一、九〇〇

●外部負債 一、七〇〇  
●内借入金 二七  
●手形 一七  
●固定資本 二、五八  
●流動資本 六、〇五  
(十三年五月末)

●重役 社長大隅榮一、副社長土屋富五郎、常務村岡嘉六、鶴澤一作、前川芳之助、渡邊義郎

●大株主 大隈榮一、愛知銀行員獎勵會、岡谷知郎、東海殖産、渡邊義郎、田邊義治、龜田繁

●決算期 三、九 總 四、十

●配當率(上) 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
●配當率(下) 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●株式相場(高) 九三 九三 九三  
●株式相場(低) 五三 五三 五三

●成績 三下 三上  
●利益金 六三 共六  
●利益率 七割五 六割七  
●内保留 八割四 八割七  
●昭和六年 七年 八年 九年 十年 十一年 十二年 十三年

### 不二越鋼材工業株式會社

●設立 昭和三年  
●營業種目 精密機械、器具工具鋼球航空機部分品内燃機開

●富山市石金二〇(電話四三六)  
●事務所 東京市京橋區實町三ノ三(電話京橋三三番)  
(十三年五月末)

●總投下資本 九、三六  
●株主資本 五、一八一  
●内積立 四、九三  
●外部負債 四、二六五  
●借入金 一、〇〇〇  
●手形 一、三六三

●重役 社長井村荒喜、取締永井庄一郎、島山

●大株主 石崎長八郎、細字榮、上野建次郎、菊地武夫、篠井壽夫

●決算期 五、十一 總六、十二  
●書換料 一通 錢 新券交付料 錢

●配當(上) 〇〇 〇〇 〇〇  
●配當(下) 〇〇 〇〇 〇〇

●株價 五十五圓位

●設立 大正元年  
●營業種目 電氣通信機、器具製作販賣、電氣諸工設計請負

●東京市麹町區丸ノ内一ノ六  
●電話丸ノ内二六七八番

●總投下資本 一五、八八  
●株主資本 一〇、六九  
●内積立 二、〇〇三

●外部負債 四、六九  
●固定資本 三、三六  
●投資勸定 一、四八  
●流動資本 一〇、六四  
(十三年五月末)

●重役 會長淺野總一郎、常務小瀬虎、鈴木紋次郎、押田三郎、取締役阪谷芳郎、安田善五郎、清水釘吉、常監馬場辰熊、監査戸澤芳樹、白石喜太郎

●大株主 安田銀行、淺野同族

●配當率(上) 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
●配當率(下) 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●成績 三下 三上  
●利益金 一、六三 一、九五  
●利益率 五割四 五割三  
●内保留 五割四 六割六  
●償却率 七年 七年  
●繰越金 四三

### 沖電氣株式會社

●設立 大正元年  
●營業種目 電氣通信機、器具製作販賣、電氣諸工設計請負

●東京市麹町區丸ノ内一ノ六  
●電話丸ノ内二六七八番

●總投下資本 一五、八八  
●株主資本 一〇、六九  
●内積立 二、〇〇三

●外部負債 四、六九  
●固定資本 三、三六  
●投資勸定 一、四八  
●流動資本 一〇、六四  
(十三年五月末)

●重役 會長淺野總一郎、常務小瀬虎、鈴木紋次郎、押田三郎、取締役阪谷芳郎、安田善五郎、清水釘吉、常監馬場辰熊、監査戸澤芳樹、白石喜太郎

●大株主 安田銀行、淺野同族

●配當率(上) 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
●配當率(下) 一〇〇 一〇〇 一〇〇

●成績 三下 三上  
●利益金 一、六三 一、九五  
●利益率 五割四 五割三  
●内保留 五割四 六割六  
●償却率 七年 七年  
●繰越金 四三

●設立 昭和三年  
●營業種目 精密機械、器具工具鋼球航空機部分品内燃機開

●富山市石金二〇(電話四三六)  
●事務所 東京市京橋區實町三ノ三(電話京橋三三番)  
(十三年五月末)

●總投下資本 九、三六  
●株主資本 五、一八一  
●内積立 四、九三  
●外部負債 四、二六五  
●借入金 一、〇〇〇  
●手形 一、三六三

●重役 社長井村荒喜、取締永井庄一郎、島山

●大株主 石崎長八郎、細字榮、上野建次郎、菊地武夫、篠井壽夫

●決算期 五、十一 總六、十二  
●書換料 一通 錢 新券交付料 錢

●配當(上) 〇〇 〇〇 〇〇  
●配當(下) 〇〇 〇〇 〇〇

●株價 五十五圓位

七年 三年 二年 三年 二年 三年  
 ●配當(上) 1.00 1.00 1.00  
 ●配當(下) 1.00 1.00 1.00  
 ●株價(高) 55.50 48.60 46.00  
 ●株價(低) 35.50 35.50 35.50

當社は淺野系の會社で電氣關係諸製品は各方面で好評を受け最近の需要は著しく増加してゐる十三年上期は三十三萬圓の増益を計上し、利益率五割餘を擧げたが配當は一割を据置いたので内容は良化してゐる當分需要は減少を見せないから引き続き好調を続けやう。

株式 豐田自動織機製作所

愛知縣碧南郡刈谷町  
 電話刈谷三三三番

●設立 大正十五年  
 ●營業種目 自動織機、  
 精紡機、硫棉機

●資本金 全額拂込済 九、〇〇〇株  
 ●株數 一八〇、〇〇〇株  
 ●株額面五圓拂込済

●總投資資本 一九、七一九  
 ●株主資本 九、七一九  
 ●内諸積立 六、〇〇〇  
 ●外部負債 一〇、〇〇〇

●重役 社長豐田利三郎

●配當率(上) 十年 二年 三年 二年 三年  
 ●配當率(下) 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇

●株式相場 〇.〇〇

織機事業は内地の綿業界の不振を受けて居るが、輸出方面は豫想外に良好である、製鋼部も擴張して居る。八分配當は維持出来る。

徳山鐵板株式會社

大阪市東區高麗橋四丁目三五  
 電話北濱一九二番

●設立 昭和三年  
 ●營業種目 鐵板、帶鐵  
 製造

●資本金 八、〇〇〇株  
 ●株數 一〇〇、〇〇〇株  
 ●株額面五圓

●總投資資本 一三、〇六三  
 ●株主資本 七、七三六  
 ●内諸積立 一、六五三

●重役 社長岩井雄二郎  
 專務友田一太、取締平野亮平、村上喜三、監査岩井豐次、永井繁

●配當率(上) 十年 二年 三年 二年 三年  
 ●配當率(下) 一.〇〇 一.〇〇 一.〇〇

●株價(高) 55.50 48.60 46.00  
 ●株價(低) 35.50 35.50 35.50

十三年八月以來の資本金を八百萬圓に増資して、この新資金で電氣製鋼工場を建設した完成は十四年三月頃であるハイカーボンの板もの及帶鐵を製造する年産能力は三千噸である、十四年四月決算では新工場が本格的機業に入らないがそれ以降は利益金もぐつと殖えやう、現行一割二分配當は堅實に据置いたものと見られる。

東亞金屬工業株式會社

(舊稱紡織製造株式會社)

神戸市葺合區脇濱町一丁目三

●設立 大正十四年  
 ●營業種目 人絹並人絹  
 製造、機械類の製造、  
 スフ製造販賣

●資本金 八、〇〇〇株  
 ●株數 六〇、〇〇〇株  
 ●株額面五圓

●總投資資本 一三、七〇八  
 ●株主資本 六、七〇八  
 ●内諸積立 一、〇〇〇

●重役 社長松尾忠二郎  
 常務中根一二、取締土屋樟巳、大川義雄、監査依岡省輔、若林乙吉

●配當率(上) 十年 二年 三年 二年 三年  
 ●配當率(下) 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇

●株式相場 〇.〇〇

●設立 昭和七年  
 ●營業種目 銃鐵鋼材

●資本金 七、〇〇〇株  
 ●株數 一五〇、〇〇〇株  
 ●株額面五圓

●總投資資本 九、〇〇〇株  
 ●株主資本 八、八六三  
 ●内諸積立 一、一三七

●重役 社長久留島政治

●配當率(上) 十年 二年 三年 二年 三年  
 ●配當率(下) 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇

●株式相場 〇.〇〇

當社は十二年五月資本金を六十萬圓を一躍七百六十萬圓に増資して各種工場の大擴張を行つて來たが、十三年上期には疾くも五分配當を行つた。軍部の指定工場として軍需用輕合金板を製造して居るだけに今後の成績は最上の一途を辿る運命を持つて居る。

●設立 昭和九年  
 ●營業種目 各種航空機

●資本金 七、六〇〇株  
 ●株數 一五〇、〇〇〇株  
 ●株額面五圓

●總投資資本 一三、七〇八  
 ●株主資本 六、七〇八  
 ●内諸積立 一、〇〇〇

●重役 社長松尾忠二郎  
 常務中根一二、取締土屋樟巳、大川義雄、監査依岡省輔、若林乙吉

●配當率(上) 十年 二年 三年 二年 三年  
 ●配當率(下) 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇

●株式相場 〇.〇〇

特殊輕合金株式會社

東京市麹町區丸ノ内  
 (海上ビル)

●設立 昭和九年  
 ●營業種目 各種航空機

●資本金 七、六〇〇株  
 ●株數 一五〇、〇〇〇株  
 ●株額面五圓

●總投資資本 一三、七〇八  
 ●株主資本 六、七〇八  
 ●内諸積立 一、〇〇〇

●重役 社長松尾忠二郎  
 常務中根一二、取締土屋樟巳、大川義雄、監査依岡省輔、若林乙吉

●配當率(上) 十年 二年 三年 二年 三年  
 ●配當率(下) 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇

●株式相場 〇.〇〇

●設立 昭和七年  
 ●營業種目 銃鐵鋼材

●資本金 七、〇〇〇株  
 ●株數 一五〇、〇〇〇株  
 ●株額面五圓

●總投資資本 九、〇〇〇株  
 ●株主資本 八、八六三  
 ●内諸積立 一、一三七

●重役 社長久留島政治

●配當率(上) 十年 二年 三年 二年 三年  
 ●配當率(下) 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇

●株式相場 〇.〇〇

當社は十二年五月資本金を六十萬圓を一躍七百六十萬圓に増資して各種工場の大擴張を行つて來たが、十三年上期には疾くも五分配當を行つた。軍部の指定工場として軍需用輕合金板を製造して居るだけに今後の成績は最上の一途を辿る運命を持つて居る。

尼崎製鋼所

兵庫縣武庫郡大庄村中瀬新田  
 電話福島三三八一、三九番

●設立 昭和七年  
 ●營業種目 銃鐵鋼材

●資本金 七、〇〇〇株  
 ●株數 一五〇、〇〇〇株  
 ●株額面五圓

●總投資資本 九、〇〇〇株  
 ●株主資本 八、八六三  
 ●内諸積立 一、一三七

●重役 社長久留島政治

●配當率(上) 十年 二年 三年 二年 三年  
 ●配當率(下) 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇

●株式相場 〇.〇〇

内保留 七割二四 七割九  
 償却率 十四年 十年  
 繰越金 八〇三 一、二二三  
 ●重役 社長井上長太夫  
 常務淺野義夫、取締役  
 多田其太郎

上好三郎、井上光次、  
 千葉金三郎、久保田權  
 四郎、未兼要、平岡富  
 治、監査島田徳太郎、  
 決算期 三、九 總 四、十

●大株主 久保田權四郎  
 小倉製鋼、井上光治、  
 小倉榮港、井上長太夫  
 決算期 三、九 總 四、十

●株價 高 一〇五  
 低 九五

當社は丸鋼並に型鋼の外鋼鋼品、特殊鋼、鋼等を製造して居る關係上、原料  
 割當制に依る利益減も他社程に激しくなく、十三年九月決算では利益率六割  
 四分六厘で前期より三割二分方の低下となつたが引續いて二割配當を行なつ  
 た十四年度も同率配當を行ひ得るであらう。

株式 田中機械製作所

設立 大正八年  
 大阪市港區尻無川北通三ノ二〇  
 電話西七三番・〇七番・三三番

●營業種目 製糖用化學  
 工業機械輸送機其他

●資本金 七、〇〇〇  
 内拂込 三、六五〇  
 株 數 一〇〇,〇〇〇株  
 新 五〇,〇〇〇株(五〇圓)  
 舊 五〇,〇〇〇株(二五圓)

●總投下資本 五、五二六  
 株主資本 四、八八八  
 内諸積立 七三三  
 外部負債 六六六

●重役 社長岸田東次郎

●手形 一〇〇  
 ●固定資本 一、四九三  
 ●流動資本 三、三三三  
 ●成積 三三下 三三上  
 ●利益金 三三九 四五二  
 ●利益率 三割六 三割七  
 ●内保留 五割六 五割七  
 ●償却率 十年 十年  
 ●繰越金 九 六  
 ●決算期 三、九 總 四、十  
 ●書換料 一通十錢 新  
 ●券交付料 一通五十錢

●大株主 鴻池信託、日  
 本生命、山一證券、鴻  
 池合名、岸田東次郎、  
 湯淺九市、多々良常吉  
 木下茂  
 ●決算期 三、九 總 四、十  
 ●書換料 一通十錢 新  
 ●券交付料 一通五十錢

岡本工業株式會社

設立 大正八年  
 名古屋市中區東通七ノ一五  
 出張所 東京市神田區末廣町一  
 (電話下台 三三三)

●營業種目 航空機、自  
 動車各部分品

●資本金 六、五〇〇  
 内拂込 四、〇三三  
 株 數 一三〇,〇〇〇株  
 新 五五,〇〇〇株(五〇圓)  
 舊 七五,〇〇〇株(二五圓)

●總投下資本 四、四四四  
 株主資本 四、九二四  
 内諸積立 七六八  
 外部負債 一

●重役 社長岡本松造、  
 常務岡本徳松、取締役  
 澤徳太郎、岡本直治郎  
 松崎房吉、監査織田了  
 水野兼吉  
 ●大株主 岡本松造、岡  
 本直治郎、古河電工、  
 織田利吉郎  
 ●決算期 五、十一 總 六、十二  
 ●書換料 一通五錢 新  
 ●券交付料 一通三十錢

●内社債 七〇七  
 ●借入金 七三六  
 ●手形 七三六  
 ●固定資本 二、二〇五  
 ●投資勘定 一、一〇五  
 ●流動資本 三、三三九  
 ●成積 三三下 三三上  
 ●利益金 三三九 四五七  
 ●利益率 二割三 二割五  
 ●内保留 二割三 二割五  
 ●償却率 八年 八年

●配當率 上 十年 十一年 十二年 十三年  
 下 〇・〇 〇・〇 〇・〇 一・〇〇

●株價 時價 六十七圓位

當社は十三年八月倍額増資を決定した新資金は最近軍需關係諸品の需要増加  
 て諸設備の擴充を行ひ生産増加に専念してゐる十三年上期は二割九分三厘の  
 利益率を擧げて一割配當を踏襲した目下笠寺工場の擴張を行つてゐる十四年  
 度はこの新能力が加つて業績は一段と向上しやう。

株式 栗本鐵工所

設立 昭和九年  
 大阪市大正區新炭屋町七七  
 電話櫻川一六八番

●營業種目 鑄鐵管、鑄  
 物類、其他化學工業用  
 諸機械

●資本金 五、五〇〇  
 内拂込 四、二二五  
 株 數 一〇〇,〇〇〇株  
 新 五〇,〇〇〇株(五〇圓)  
 舊 五〇,〇〇〇株(二五圓)

●總投下資本 七、三三五  
 株主資本 四、八三三  
 内諸積立 四八六  
 外部負債 二〇六

●重役 栗本勇之助、常  
 務栗本順三、前島孫太  
 郎、取締役津田勝五郎、  
 片岡安、木村敏二郎、  
 正田輝雄、阿部政次郎  
 高梨憲治、監査藤谷經  
 一、加納川俊一  
 ●大株主 栗本勇之助、  
 木村敏二郎、津田勝五  
 郎、岸本商店、山本藤  
 助、片岡安  
 ●決算期 六、九 總 七、十  
 ●書換料 一通十錢、新  
 ●券又八分割三十錢

●成積 三三下 三三上  
 ●利益金 四九五 六四四  
 ●利益率 二割五 三割五  
 ●内保留 六割六 七割六  
 ●償却率 十五年 十年  
 ●繰越金 八七 一三三

●株價 高 四二五  
 低 三三五

東洋電機製造株式會社

設立 大正七、六  
 東京市麹町區丸ノ内三ノ四有樂  
 館内 電話丸ノ内三三番

●營業種目 汽關車、電  
 車、電用發動機精紡  
 機用リング其他

●資本金 五、〇〇〇  
 内拂込 二、七五〇  
 株 數 一〇〇,〇〇〇株  
 新 六〇,〇〇〇株(五〇圓)  
 舊 四〇,〇〇〇株(二五圓)

●總投下資本 四、六四四  
 株主資本 三、六六五  
 内諸積立 六五五  
 外部負債 一

●重役 專務上野野亮三  
 取締役井坂孝、太田光熙  
 山脇正吉、武鶴次郎、  
 莊田平象、兼支配三由  
 藤二、監査近藤賢二、  
 谷口守雄、渡邊哲二  
 ●大株主 武鶴次郎、鈴  
 木整吉、仁壽生命、森  
 村同族、川菱電機、荒  
 瀬貞雄、原秀熊  
 ●決算期 五、十一 總 六、十二  
 ●書換料 一通十錢、新  
 ●券交付料 廿五錢

●成積 三三下 三三上  
 ●利益金 三三三 三〇三  
 ●利益率 二割七三 二割八  
 ●内保留 五割六 五割三  
 ●償却率 十五年 十六年  
 ●繰越金 三六一 三〇〇

●株價 高 八二五  
 低 五三八

當社は最近受注激増で毎期好成绩を収め二三割の利益率で一割配當を續けて  
 ゐる増配余力は充分にあるが、堅實決算を行ひ内容の充實に専念してゐる。  
 現在住吉工場の第二期擴張で特殊鋼を出し昨年七月未拂込徴収したが尙資  
 金不足より更に拂込徴収を決定し全拂込済後増資を計畫してゐる。

●配當率 上 十年 十一年 十二年 十三年  
 下 〇・〇 〇・〇 〇・〇 〇・〇

●株價 高 四二五  
 低 三三五

●配當率 上 十年 十一年 十二年 十三年  
 下 〇・〇 〇・〇 〇・〇 〇・〇

●株價 高 八二五  
 低 五三八

當社は最近諸製品の需要著しく増加して利益率二割七八分を續けて九分配當  
 を行つてゐるので内容は著しく良化して來た需要は旺盛であるから引續き好  
 調を續けやう。